第８号様式（第８条第１項関係）

平成２２年　４月　３０日

三重県議会議長　三谷　哲央　様

氏　名　大野　秀郎　㊞

平成２１年度政務調査費に係る収支報告について

三重県政務調査費の交付に関する条例第１０条第１項（第３項）の規定により、別紙のとおり平成２１年度政務調査費収支報告書を提出します。

20200001

別紙

平成２１年度政務調査費収支報告書

氏　名　大野　秀郎

1　報告対象期間　　平成２１年４月１日　～平成２２年３月３１日

2　収　　入

政務調査費　　２，１６０，０００　　円

3　支　　出

（単位：円）

項　目	支出額	内　訳	備　考
調査研究費	969,380円	旅費：960,180円 負担金：9,200円	
研修費	150,740円	旅費：150,740円	
会議費	130,590円	旅費：130,590円	
資料作成費	0円		
資料購入費	242，649円	図書購入費：121，332円 その他資料購入費：121，317円	
広報費	204，036円	需用費：158，216円 通信運搬費：45，820円	
事務所費	0円		
事務費	153，418円	需用費：50，189円 通信運搬費：103，229円	
人件費	0円		
合　計	1,850,813円		

4　残　余

３０９，１８７　円

注）内訳欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

20200002

第１５号様式（第９条第２項第３号関係）

平成２１年度調査研究活動の実施概要報告書

会派（議員）名　　大野　秀郎

調査研究活動の主な内容、成果等
１．過疎地域対策について 日々の政務調査活動の中で、高齢化が進む過疎、準過疎過地域の実態を把握し、今後の三重県政のなかで過疎対策を政策的に位置づけていくことの重要性を訴え、次期の第三次戦略計画へ盛り込むことを要望するなど、持続可能な地域づくりにむけて政策提言を行った。 ２．多気郡管内における課題解決について 多気郡の諸課題解決にむけ現地調査を行い、執行部（本庁、地域機関）への要望・提言などにより地域課題の解決を図った。特に平成１６年の台風２１号による土砂災害復旧については、その後の進捗状況をふまえながら、防災対策の前進にむけて地域の意見反映に取り組んだ。 ３．学校教育の充実について 高校再編活性化、新規学卒者の進路保障、特別支援教育の充実などについて、現場視察や聞き取り調査によって現場の実態を把握し、常任委員会などの場で意見反映を行った。特に、厳しい経済・雇用情勢をふまえた新規学卒者の進路保障については特別委員会などを通して要望・提言し、いくつかの施策に反映させることができた。 ４．労働行政への反映 労働組合の活動調査や労働組合執行部・組合員からの聞き取り調査を行い、労働者の意見・要望を聞き取るとともに労働者福祉向上に向けた提言を行った。 ５．広聴広報について 県政懇談会を開催し、県政報告書などを活用しながら、県政報告を行い、県民の声を収集し、県政の課題について把握した。 ６．資質向上 各種研修会参加や書籍購入により、資質向上に向けた取り組みを行った。

20200003

調査研究資

20200004

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	しいたけ栽培獣害現場調査(午前)
調査日程及び調査先	平成21年 4月 1日 多気郡大台町 大台町栗谷地区
支出内訳	1 旅費 690 円 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円／km × 23 km ＝ 690 円) (宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費 3,000 円／日 × 日 ＝ 0 円) (加減額1 円) (加減額2 円) (加減額3 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1 (内容 円) (その他2 (内容 円) (その他3 (内容 円)

20200005

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	大杉久豆地区林道整備要望箇所調査・松阪環境森林部協議
調査日程 及び 調査先	平成21年 4月 2日 多気郡大台町大杉地区・松阪市 大台町久豆・大台町役場・松阪環境森林部

支出内訳					
1 旅費					7,440 円
(運賃等1					円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	148 km	=	4,440 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	=	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	=	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費					0 円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代	円／箇所	×	箇所	=	円)
(その他1	(内容				円)
(その他2	(内容				円)
(その他3	(内容				円)

20200006

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 印
用務	水力発電所譲渡地域貢献課題調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 4月 3日 津市企業庁 県議会・企業庁

支出内訳					
1 旅費					7,890 円
(運賃等1	高速勢和多気～津(往路)				600 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km ×	143 km	=		4,290 円)
(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=		0 円)
(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=		3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費					0 円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代		箇所	=		円)
(その他1					円)
(その他2					円)
(その他3					円)

No.1481

利用明細書

2009年 4月 3日 13:56
入口料金所 勢和多気
出口料金所 津
車種 軽自動車
通行料金 ¥600円

合計 ¥600円

20200007

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎　印
用務	生活排水合併浄化槽事業協議(地下浸透方式)
調査日程 及び 調査先	平成21年 4月 4日 大台町 大ケ所地区
支出内訳	1 旅費　4,260 円 (運賃等1　円) (運賃等2　円) (運賃等3　円) (運賃等4　円) (運賃等5　円) (自家用車使用　30 円／km × 42 km ＝ 1,260 円) (宿泊費　16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費　3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1　円) (加減額2　円) (加減額3　円) 2 付随する経費　0 円 (参加費、資料代等　円) (手土産代　円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1　(内容　円) (その他2　(内容　円) (その他3　(内容　円)

20200008

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	県立高校再編問題調査(保護者意見聴取)
調査日程 及び 調査先	平成21年 4月 8日 大台町・多気町 宮川高校・相可高校
支出内訳	1 旅費 6,600 円 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円／km × 120 km ＝ 3,600 円) (宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1 円) (加減額2 円) (加減額3 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1 (内容 円) (その他2 (内容 円) (その他3 (内容 円)

20200009

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	新体エキジビション・明和町県政報告会
調査日程 及び 調査先	平成21年 4月 11日 伊勢市・明和町 県営サンアリーナ・明和町中央公民館

支出内訳	1 旅費				8,430 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	181 km	=	5,430 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200010

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	地域総合型スポーツクラブ調査・チューリップフェアー調査(地域おこし)
調査日程及び調査先	平成21年 4月 12日 明和町・大台町 斎宮地区・栗谷地区

支出内訳					
1 旅費					6,690 円
(運賃等1					円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	123 km	＝	3,690 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	＝	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	＝	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費					0 円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代	円／箇所	×	箇所	＝	円)
(その他1	(内容				円)
(その他2	(内容				円)
(その他3	(内容				円)

20200011

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	宮川用水洗い場水利権調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 4月 13日 多気町 笠木地区
支出内訳	1 旅費 5,550 円 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円／km × 85 km ＝ 2,550 円) (宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1 円) (加減額2 円) (加減額3 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1 (内容 円) (その他2 (内容 円) (その他3 (内容 円)

20200012

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎
用務	宮川用水洗い場水利権問題調査
調査日程及び調査先	平成21年 4月 15日 伊勢市・多気町 宮川用水事務所・笠木地区

支出内訳	1 旅費				6,480 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	116 km	=	3,480 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200013

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	宮川・三瀬谷ダムからの慣行農業用水取水状況調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 4月 16日 大台町 長ケ地区・上菅地区

支出内訳	1 旅費				5,280 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	76 km	=	2,280 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200014

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 ㊞
用務	「美し国づくり・三重」キックオフ大会・県民の日イベント調査
調査日程及び調査先	平成21年 4月 18日 津市 総合文化センター

支出内訳					
1 旅費					9,090 円
(運賃等1	高速勢和多気～津・津～松阪				750 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	178 km	=	5,340 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	=	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	=	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費					0 円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代				=	円)
(その他1	(				円)
(その他2	(				円)
(その他3	(				円)

No.1488

利用明細書

2009年 4月18日 10:08
入口料金所 勢和多気
出口料金所 津
車種 軽自動車
通行料金 ¥450円
合計 ¥450円

No.1489

利用明細書

2009年 4月18日 14:33
入口料金所 津
出口料金所 松阪
車種 軽自動車
通行料金 ¥300円
合計 ¥300円

20200015

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 印
用務	県「合併処理槽設置要綱」調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 4月 20日 津市 県環境森林部

支出内訳					
1 旅費					8,070 円
(運賃等1	高速勢和多気～津				600 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	149 km	=	4,470 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	=	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	=	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費					0 円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代					円)
(その他1 (P					円)
(その他2 (P					円)
(その他3 (P					円)

No.1490

利用明細書

2009年 4月20日 11:23
入口料金所 勢和多気
出口料金所 津
車種 軽自動車
通行料金 ¥600円

合計 ¥600円

20200016

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎　印
用務	中山間地域活性化関連事業調査(政策部・多気町)
調査日程 及び 調査先	平成21年 4月 21日 津市 県政策部・多気町波多瀬地区

支出内訳					
1 旅費					8,940 円
(運賃等1	高速大宮大台～津				750 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	173 km	＝	5,190 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	＝	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	＝	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費					0 円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代	円／箇所	×	箇所	＝	円)
(その他1	(内容				円)
(その他2	(内容				円)
(その他3	(内容				円)

No.1491

利用明細書

2009年 4月21日　10:45
入口料金所　大宮大台
出口料金所　津
車種　軽自動車
通行料金　¥750円
合計　¥750円

20200017

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎 ㊞				
用務	管内求職・求人状況調査・茶芽生育状況調査				
調査日程及び調査先	平成21年 4月 23日 松阪市高町・大台町 松阪公共職業安定所・大台町川添地区				
支出内訳	1 旅費				7,680 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	156 km	=	4,680 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200018

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	伊勢茶初市調査・宮川上流稚鮎放流状況調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 4月 24日 大台町栃原・滝谷 南勢茶センター・宮川上流漁業組合

支出内訳	1 旅費				5,670 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	89 km	=	2,670 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200019

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	松阪地区連合組合員意見交換会・湯ノ山温泉災害復旧及び観光振興調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 4月 26日 松阪市・三重郡菰野町 松阪ベルファーム・湯ノ山温泉

支出内訳					
1 旅費					23,810 円
(運賃等1	高速津～四日市				500 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	127 km	=	3,810 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	1 泊	=	16,500 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	=	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費					0 円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代				=	円)
(その他1 (内容					円)
(その他2 (内容					円)
(その他3 (内容					円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 津
料金所(至) 四日市

09年 4月26日
14時19分

割引前料金	¥950—
割引△	¥450—
通行料金	¥500—
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11042-66607-92999

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

019

20200020

（参考様式第２）

宿　泊　証　明　書

宿泊者氏名	大野秀郎
宿　泊　日	平成21年　4月　26日から　　1泊

上記のとおり宿泊したことを証明します。

平成21年　4月　27日　　三重県三重郡菰野町菰野[illegible]番地

有限会社ホテル湯の本

宿泊施設名　　電話059-392-[illegible]　　印

※　上記様式は、政務調査用務で宿泊を要した場合に、宿泊先で発行を依頼し、旅費等支出計算書に添付するものとする。

※　宿泊先で同様の内容が記載された宿泊先所定の証明書がある場合は、それをもって代えることができる。

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎　印
用務	いなべ市災害現地調査・県中山間地活性化関連事業調査
調査日程及び調査先	平成21年 4月 27日 いなべ市・津市 北勢町・県議会

支出内訳					
1 旅費					8,480 円
(運賃等1	高速四日市～津				650 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km ×	161 km	=		4,830 円)
(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=		0 円)
(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=		3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費					0 円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代				=	円)
(その他1	(内容				円)
(その他2	(内容				円)
(その他3	(内容				円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自)　四日市
料金所(至)　津

09年 4月27日
10時 8分

割引前料金	¥950－
割引△	¥300－
通行料金	¥650－
(ETCクレジット)	

車種　5

取扱番号
11042-77072-59117

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

20200022 033

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	新茶収穫状況調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 4月 28日 多気郡内 多気町勢和地区・大台町上菅地区

支出内訳	1 旅費				5,790 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	93 km	=	2,790 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200023

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎 ㊞				
用務	平成21年度過疎地域関連事業調査・菅合県政懇談会(夜)				
調査日程及び調査先	平成21年 4月 30日 津市広明町・大台町 県議会・菅合地区				
支出内訳	1 旅費				8,490 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	183 km	=	5,490 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200024

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	長ケ農業用水路調査・地域文化活動調査(ミュウジックフェスター多気)
調査日程 及び 調査先	平成21年 5月 2日 大台長長ケ・多気町相可 長ケ地区・多気町文化会館

支出内訳	**1 旅費**				6,390 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	113 km	=	3,390 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200025

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	熊野古道調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 5月 4日 紀北町・尾鷲市 馬越峠・熊野古道センター

支出内訳					
1 旅費					7,870 円
(運賃等1	高速大宮大台～紀勢大内山(往復)				400 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	149 km	=	4,470 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	=	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	=	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随					0 円
(参加費					円)
(手土					円)
(その					円)
(その					円)
(その					円)

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 中日本
料金所(自) 大宮大台
料金所(至) 紀勢大内山
09年 5月 4日
11時21分
割引前料金 ¥350－
割引△ ¥150－
通行料金 ¥200－
(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)
車種 5
取扱番号
11050-46498-75646
本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。
019

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 中日本
料金所(自) 紀勢大内山
料金所(至) 大宮大台
09年 5月 4日
17時35分
割引前料金 ¥350－
割引△ ¥150－
通行料金 ¥200－
(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)
車種 5
取扱番号
11050-46772-63822
本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。
004

20200026

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	政務調査(教育委員会指定管理者)
調査日程 及び 調査先	平成21年 5月 7日 津市広明町 県議会

支出内訳					
1 旅費					7,650 円
(運賃等1	高速津～多気				600 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	135 km	=	4,050 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	=	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	=	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費					0 円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代				所 =	円)
(その他1 (内					円)
(その他2 (内					円)
(その他3 (内					円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 津
料金所(至) 勢和多気

09年 5月 7日
16時38分

割引前料金	¥850－
割引△	¥250－
通行料金	¥600－
(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)	

車種 5

取扱番号
11050-78585-52665

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

733

20200027

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎				
用務	木内鶴彦氏「「水と太陽が創る地球の未来」講演会				
調査日程 及び 調査先	平成21年 5月 9日 伊勢市二見町 朝日館				
支出内訳	1 旅費				7,140 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円/km ×	138 km	=	4,140 円)
	(宿泊費	16,500 円/泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円/日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円/箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200028

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	大台町栃原地区森林整備状況聴き取り調査・大台地区交通安全活動調査
調査日程及び調査先	平成21年 5月 16日 大台町栃原地・大紀長町 本郷地区・滝原公民館

支出内訳	1 旅費				6,510 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	117 km	=	3,510 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200029

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	林業担い手育成調査・中小企業経営者県交換会
調査日程 及び 調査先	平成21年 5月 21日 大台町江馬・多気町相可 宮川森林組合・多気町商工会

支出内訳	1 旅費				5,820 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	94 km	=	2,820 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200030

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	水稲減反状況調査
調査日程及び調査先	平成21年 5月 23日 多気郡内 大台町・多気町・明和町
支出内訳	1 旅費 6,900 円 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円／km × 130 km ＝ 3,900 円) (宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1 円) (加減額2 円) (加減額3 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1 (内容 円) (その他2 (内容 円) (その他3 (内容 円)

20200031

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	斎宮小学校百周年学習発表会調査・小切畑地区県政懇談会
調査日程 及び 調査先	平成21年 5月 24日 明和町斎宮・大台町 斎宮小学校・小切畑地区
支出内訳	1 旅費 6,420 円 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円／km × 114 km ＝ 3,420 円) (宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1 円) (加減額2 円) (加減額3 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1 (内容 円) (その他2 (内容 円) (その他3 (内容 円)

20200032

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	郡内県土整備部関係事業箇所調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 5月 25日 松阪市高町 県民センター建設部
支出内訳	1 旅費 6,150 円 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円／km × 105 km ＝ 3,150 円) (宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1 円) (加減額2 円) (加減額3 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1 (内容 円) (その他2 (内容 円) (その他3 (内容 円)

20200033

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎				
用務	郡内農水・環境森林関連事業調査・県森林整備事業調査				
調査日程及び調査先	平成21年 5月 27日 松阪市高町・津市 県民センター関係部・県議会				
支出内訳	1 旅費				7,870 円
	(運賃等1	高速津～松阪			400 円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	149 km	=	4,470 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代				円)
	(その他1				円)
	(その他2				円)
	(その他3				円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 津
料金所(至) 松阪

09年 5月27日
15時55分

割引前料金	¥550-
割引△	¥150-
通行料金	¥400-
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11052-77200-28959

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

033

20200034

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	合併処理事業協議・大台町商工会県政意見交換会(夜)
調査日程 及び 調査先	平成21年 5月 28日 大台町 大ケ所地区・大台町就業改善センター

支出内訳	1 旅費				1,080 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円/km ×	36 km	=	1,080 円)
	(宿泊費	16,500 円/泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円/日 ×	日	=	0 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円/箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200035

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	県政課題(「文化力」・「美し国おこし・三重」)調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 6月 5日 津市広明町 県議会

支出内訳					
1 旅費					8,050 円
(運賃等1	高速松阪～津・津～松阪				700 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	145 km	=	4,350 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	=	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	=	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
[illegible]					0 円

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 松阪
料金所(至) 津

09年 6月 5日
14時16分

割引前料金	¥550－
割引△	¥150－
通行料金	¥400－
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11060-57295-26031

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

033

20200036

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 津
料金所(至) 松阪

09年 6月 5日
17時40分

割引前料金	¥550－
割引△	¥250－
通行料金	¥300－
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11060-57400-45672

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

004

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	県政懇談会・斎宮歴史博物館「特別企画展示」調査
調査日程及び調査先	平成21年 6月 6日 多気町相可・明和町歴史博物館 多気町文化会館・斎宮歴史博物館

支出内訳					
1 旅費					6,150 円
(運賃等1					円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	105 km	=	3,150 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	=	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	=	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費					0 円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代	円／箇所	×	箇所	=	円)
(その他1	(内容				円)
(その他2	(内容				円)
(その他3	(内容				円)

20200037

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	「美し国づくり・三重」の事業推進に係る調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 6月 8日 津市広明町 県議会

支出内訳					
1 旅費					7,590 円
(運賃等1	高速津～松阪				300 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	143 km	=	4,290 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	=	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	=	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費					0 円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代			箇所	=	円)
(その他1					円)
(その他2					円)
(その他3					円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 津
料金所(至) 松阪

09年 6月 8日
17時12分

割引前料金	¥550－
割引△	¥250－
通行料金	¥300－
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11060-87152-21120

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

004

20200038

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	補正予算・大台ケ原登山道災害復旧調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 6月 12日 津市広明町・松阪市高町 県議会～松阪環境森林部～県環境森林部

支出内訳	1 旅費				8,550 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	185 km	=	5,550 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200039

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	教育問題討論会傍聴・子どもの城指定管理運営状況調査
調査日程及び調査先	平成21年 6月 13日 多気町・松阪市 勢和小学校・中部台公園内「三重子どもの城」調査
支出内訳	1 旅費 6,150 円 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円／km × 105 km ＝ 3,150 円) (宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1 円) (加減額2 円) (加減額3 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1 (内容 円) (その他2 (内容 円) (その他3 (内容 円)

20200040

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	特別支援学級調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 6月 17日 多気郡多気町 佐奈小学校・多気町教育委員会

支出内訳	1 旅費				5,400 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	80 km	=	2,400 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200041

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	JA多気郡意見交換会・新政策議員フォーラム政策協議
調査日程 及び 調査先	平成21年 6月 27日 多気町・松阪市 多気町文化会館・フレックスホテル
支出内訳	1 旅費 8,400 円 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円／km × 180 km ＝ 5,400 円) (宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1 円) (加減額2 円) (加減額3 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1 (内容 円) (その他2 (内容 円) (その他3 (内容 円)

20200042

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	大内山川魚道調査・県政懇談会
調査日程 及び 調査先	平成21年 6月 28日 大紀町・大台町 滝原魚道・栗谷地区個人宅

支出内訳	**1 旅費**				4,680 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	56 km	=	1,680 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200043

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎				
用務	緊急雇用・経済対策事業調査				
調査日程 及び 調査先	平成21年7月2日 津市 県議会				
支出内訳	1 旅費				7,050 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	135 km	=	4,050 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200044

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎				
用務	公共事業入札要綱調査・多気郡教職員人権学習会				
調査日程及び調査先	平成21年 7月 3日 三重県津市・多気郡多気町相可 県議会・多気郡教員会館				
支出内訳	1 旅費				10,180 円
	(運賃等1	高速大宮～津			550 円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	221 km	=	6,630 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代				円)
	(その他1				円)
	(その他2				円)
	(その他3				円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 大宮大台
料金所(至) 津

09年 7月 3日
9時12分

割引前料金	¥1,100－
割引△	¥550－
通行料金	¥550－
(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)	

車種 5

取扱番号
11070-38156-57701

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

004

20200045

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎				
用務	地域雇用対策特別委員会地域調査事前調査				
調査日程及び調査先	平成21年 7月 6日 津市 県議会				
支出内訳	1 旅費				7,650 円
	(運賃等1	高速津～勢和多気			600 円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	135 km	=	4,050 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代				円)
	(その他1				円)
	(その他2				円)
	(その他3				円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 津
料金所(至) 勢和多気

09年 7月 6日
15時 6分

割引前料金	¥850－
割引△	¥250－
通行料金	¥600－
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11070-60141-42466

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

033

20200046

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	松阪管内県税関係徴収状況調査・県政懇談会
調査日程 及び 調査先	平成21年 7月 7日 松阪市・大台町下真手 松阪減税事務所・中山地区個人宅

支出内訳	1 旅費				6,690 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	123 km	=	3,690 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200047

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	大仏山地域の土地利用状況調査・文化講演会(東欧の現状)
調査日程 及び 調査先	平成21年 7月 11日 明和町・伊勢市、大台町栃原 大仏山地域・大台町グリーンプラザ

支出内訳					
1 旅費					8,530 円
(運賃等1	高速勢和多気～玉城(往復)				400 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km ×	171 km	=		5,130 円)
(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=		0 円)
(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=		3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費					0 円

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 中日本

料金所(自) 玉城
料金所(至) 勢和多気

09年 7月11日
14時 7分

割引前料金	¥350-
割引△	¥150-
通行料金	¥200-
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11071-11393-40524

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

019

所

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 中日本

料金所(自) 勢和多気
料金所(至) 玉城

09年 7月11日
10時13分

割引前料金	¥350-
割引△	¥150-
通行料金	¥200-
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11071-11235-14670

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

20200048

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	経済危機対策事業調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 7月 14日 津市 県議会

支出内訳						
1 旅費						7,500 円
(運賃等1	高速津～勢和多気					450 円)
(運賃等2						円)
(運賃等3						円)
(運賃等4						円)
(運賃等5						円)
(自家用車使用	30 円／km	×	135 km	=		4,050 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	=		0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	=		3,000 円)
(加減額1						円)
(加減額2						円)
(加減額3						円)
2 付随する経費						0 円
(参加費、資料代等						円)
(手土産代				=		円)
(その他1	(内容					円)
(その他2	(内容					円)
(その他3	(内容					円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 津
料金所(至) 勢和多気

09年 7月14日
17時11分

割引前料金	¥850－
割引△	¥400－
通行料金	¥450－

(ETCクレジット)

車種 5

取扱番号
11071-40209-99846

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

004

20200049

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	経済危機対策公共事業調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 7月 15日 津市 県議会

支出内訳	1 旅費				7,050	円
	(運賃等1					円)
	(運賃等2					円)
	(運賃等3					円)
	(運賃等4					円)
	(運賃等5					円)
	(自家用車使用	30 円／km	×	135 km	= 4,050	円)
	(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	= 0	円)
	(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	= 3,000	円)
	(加減額1					円)
	(加減額2					円)
	(加減額3					円)
	2 付随する経費				0	円
	(参加費、資料代等					円)
	(手土産代	円／箇所	×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容				円)
	(その他2	(内容				円)
	(その他3	(内容				円)

20200050

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	国道422号・県道大杉谷線改修要望箇所調査(午後)
調査日程及び調査先	平成21年 7月 16日 大台町 栗田地区・桧原地区

支出内訳					
1 旅費				1,350	円
(運賃等1					円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	45 km	= 1,350	円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	= 0	円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	日	= 0	円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費				0	円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代	円／箇所	×	箇所	=	円)
(その他1	(内容				円)
(その他2	(内容				円)
(その他3	(内容				円)

20200051

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	県立美術館・県立図書館活動状況調査
調査日程及び調査先	平成21年 7月 19日 津市 県立美術館・県立図書館

支出内訳					
1 旅費					8,630 円
(運賃等1	高速大宮大台～津(往復)				1,400 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	141 km	＝	4,230 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	＝	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	＝	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
					円)
					0 円
					円)
	円／f				円)
					円)
					円)
					円)

ご利用ありがとうございます。
NEXCO 中日本
料金所では一旦停車してください。

領収書

料金所　津

お問合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333(有料)

09年 7月19日10時37分
車種 普通
通行料金 ¥700-
(現金)
-入口料金所- 大宮大台
高速道路ルート・料金検索やお得な旅行商品
情報発信中！詳細はHP「高速日和」にて！
中日本高速道路株式会社
愛知県名古屋市中区錦2-18-19
取扱番号207-00221007-00

ご利用ありがとうございます。
NEXCO 中日本
料金所では一旦停車してください。

領収書

料金所　大宮大台

お問合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333(有料)

09年 7月19日18時40分
車種 普通
通行料金 ¥700-
(現金)
-入口料金所- 津
高速道路ルート・料金検索やお得な旅行商品
情報発信中！詳細はHP「高速日和」にて！
中日本高速道路株式会社
愛知県名古屋市中区錦2-18-19
取扱番号211-00071806-00

20200052

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎				
用務	広域農道トンネル発破工事の人家被害状況調査				
調査日程及び調査先	平成21年 7月 20日 多気町三疋田 被害人家宅				
支出内訳	1 旅費				5,520 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	84 km	=	2,520 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200053

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎				
用務	郡内各地域県政要望調査				
調査日程及び調査先	平成21年 7月 23日 大台町・多気町・明和町 各地域個人宅				
支出内訳	1 旅費				7,440 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	148 km	=	4,440 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200054

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎　印
用務	獣害対策協議(午前)・国道422号改良要望箇所調査(午後)
調査日程 及び 調査先	平成21年 7月 26日 大台町大ケ所・栗谷地域 大ケ所個人宅・要望箇所現地
支出内訳	1 旅費　6,150 円 (運賃等1　円) (運賃等2　円) (運賃等3　円) (運賃等4　円) (運賃等5　円) (自家用車使用　30 円／km × 105 km ＝ 3,150 円) (宿泊費　16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費　3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1　円) (加減額2　円) (加減額3　円) 2 付随する経費　0 円 (参加費、資料代等　円) (手土産代　円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1　(内容　円) (その他2　(内容　円) (その他3　(内容　円)

20200055

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎				
用務	国道422号(栗谷地区)改良要望箇所調査				
調査日程及び調査先	平成21年 7月 27日 大台町・松阪市 大台町役場・松阪建設部				
支出内訳	1 旅費				6,150 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	105 km	=	3,150 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200056

402

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	全国高校総合文化祭・県政懇談会(夜)
調査日程 及び 調査先	平成21年 7月 29日 伊勢市・大台町 サンアリーナ・大台町菅小屋地区

支出内訳					
1 旅費					8,180 円
(運賃等1	高速大宮大台～伊勢西(往復)				800 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	146 km	＝	4,380 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	＝	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	＝	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額					円)
(加減額					円)
2 付随					円
(参加費、					円)
(手土産					円)
(その他					円)
(その他					円)
(その仕					円)

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 中日本
料金所(自) 勢和多気
料金所(至) 伊勢本線
09年 7月29日
12時11分
割引前料金 ¥550－
割引△ ¥150－
通行料金 ¥400－
(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)
車種 5
取扱番号
11072-90548-39213
本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。
033

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 中日本
料金所(自) 伊勢本線
料金所(至) 勢和多気
09年 7月29日
15時 2分
割引前料金 ¥550－
割引△ ¥150－
通行料金 ¥400－
(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)
車種 5
取扱番号
11072-90635-10789
本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。
033

20200057

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎				
用務	台風9号接近による雨量・宮川水量調査				
調査日程及び調査先	平成21年 8月 10日 大台町 宮川ダム・三瀬谷ダム・粟生頭首湖				
支出内訳	1 旅費				5,880 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円/km ×	96 km	=	2,880 円)
	(宿泊費	16,500 円/泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円/日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円/箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200058

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	宮川地域入込み客状況調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 8月 13日 大台町 林間キャンプ村～フォレストピア

支出内訳	1 旅費				4,680 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	56 km	=	1,680 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200059

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎				
用務	早稲田大学民俗研究会合同調査				
調査日程及び調査先	平成21年 8月 14日 大台町 [illegible] [illegible]地区				
支出内訳	1 旅費				3,660 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	22 km	=	660 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200060

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	県福祉貸付金調査(夜)
調査日程 及び 調査先	平成21年 8月 19日 大台町 茂原地区個人宅

支出内訳	1 旅費				390	円
	(運賃等1					円)
	(運賃等2					円)
	(運賃等3					円)
	(運賃等4					円)
	(運賃等5					円)
	(自家用車使用	30 円/km	×	13 km =	390	円)
	(宿泊費	16,500 円/泊	×	泊 =	0	円)
	(調査雑費	3,000 円/日	×	日 =	0	円)
	(加減額1					円)
	(加減額2					円)
	(加減額3					円)
	2 付随する経費				0	円
	(参加費、資料代等					円)
	(手土産代	円/箇所	×	箇所 =		円)
	(その他1	(内容				円)
	(その他2	(内容				円)
	(その他3	(内容				円)

20200061

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	生活福祉貸付金制度調査(10月改正)
調査日程 及び 調査先	平成21年 8月 24日 津市桜橋 県社会福祉協議会
支出内訳	1 旅費 7,140 円 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円／km × 138 km ＝ 4,140 円) (宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1 円) (加減額2 円) (加減額3 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1 (内容 円) (その他2 (内容 円) (その他3 (内容 円)

20200062

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	県政の当面課題調査
調査日程 及び 調査・先	平成21年 8月 25日 津市 県議会

支出内訳	1 旅費				7,050	円
	(運賃等1					円)
	(運賃等2					円)
	(運賃等3					円)
	(運賃等4					円)
	(運賃等5					円)
	(自家用車使用	30 円／km	×	135 km	= 4,050	円)
	(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	= 0	円)
	(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	= 3,000	円)
	(加減額1					円)
	(加減額2					円)
	(加減額3					円)
	2 付随する経費				0	円
	(参加費、資料代等					円)
	(手土産代	円／箇所	×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容				円)
	(その他2	(内容				円)
	(その他3	(内容				円)

20200063

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	生活福祉貸付金調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 8月 27日 松阪市・大台町 松阪社会福祉事務所・茂原地区個人宅
支出内訳	1 旅費 6,420 円 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円／km × 114 km ＝ 3,420 円) (宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1 円) (加減額2 円) (加減額3 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1 (内容 円) (その他2 (内容 円) (その他3 (内容 円)

20200064

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎  印				
用務	森林整備加速化・林業再生基金事業調査				
調査日程及び調査先	平成21年 8月 28日 津市 県議会				
支出内訳	1 旅費				7,050 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	135 km	=	4,050 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200065

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	国史跡斎宮跡指定30周年企画展調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 8月 30日 明和町斎宮 県歴史博物館

支出内訳	1 旅費				6,030	円
	(運賃等1					円)
	(運賃等2					円)
	(運賃等3					円)
	(運賃等4					円)
	(運賃等5					円)
	(自家用車使用	30 円／km	×	101 km	= 3,030	円)
	(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	= 0	円)
	(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	= 3,000	円)
	(加減額1					円)
	(加減額2					円)
	(加減額3					円)
	2 付随する経費				0	円
	(参加費、資料代等					円)
	(手土産代	円／箇所	×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容				円)
	(その他2	(内容				円)
	(その他3	(内容				円)

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎				
用務	多気町内・明和町内県道整備箇所要望調査				
調査日程及び調査先	平成21年 9月 2日 多気町・明和町・松阪市 多気・明和町内・松阪建設部				
支出内訳	1 旅費				7,020 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	134 km	=	4,020 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200067

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎				
用務	大台町医療問題調査(厚生連大台病院支援)				
調査日程及び調査先	平成21年9月3日 大台町・松阪市 大台町役場・松阪厚生会福祉事務所				
支出内訳	1 旅費				6,120 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円/km ×	104 km	=	3,120 円)
	(宿泊費	16,500 円/泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円/日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円/箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200068

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	学校栄養職員意見交換会
調査日程 及び 調査先	平成21年 9月 4日 多気町相可 多気郡教育会館・多気町相可小学校

支出内訳	1 旅費				5,550	円
	(運賃等1					円)
	(運賃等2					円)
	(運賃等3					円)
	(運賃等4					円)
	(運賃等5					円)
	(自家用車使用	30 円/km	×	85 km	= 2,550	円)
	(宿泊費	16,500 円/泊	×	泊	= 0	円)
	(調査雑費	3,000 円/日	×	1 日	= 3,000	円)
	(加減額1					円)
	(加減額2					円)
	(加減額3					円)
	2 付随する経費				0	円
	(参加費、資料代等					円)
	(手土産代	円/箇所	×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容				円)
	(その他2	(内容				円)
	(その他3	(内容				円)

20200069

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	明和町地域総合型スポーツ調査・知的障がい者福祉調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 9月 6日 明和町・松阪市嬉野町 明和町民グランド・嬉野ふるさと会館

支出内訳					
1 旅費				7,290	円
(運賃等1					円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km ×	143 km	=	4,290	円)
(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0	円)
(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000	円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費				0	円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=		円)
(その他1	(内容				円)
(その他2	(内容				円)
(その他3	(内容				円)

20200070

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	松阪港整備状況調査
調査日程及び調査先	平成21年 9月 7日 松阪市大口町 松阪港
支出内訳	1 旅費 6,150 円
	(運賃等1 円)
	(運賃等2 円)
	(運賃等3 円)
	(運賃等4 円)
	(運賃等5 円)
	(自家用車使用 30 円／km × 105 km ＝ 3,150 円)
	(宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円)
	(調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円)
	(加減額1 円)
	(加減額2 円)
	(加減額3 円)
	2 付随する経費 0 円
	(参加費、資料代等 円)
	(手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円)
	(その他1 (内容 円)
	(その他2 (内容 円)
	(その他3 (内容 円)

20200071

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	大台町生涯学習調査・県政意見交換会
調査日程 及び 調査先	平成21年 9月 12日 大台町栃原・多気町土屋 大台町グリーンプラザ・土屋地区個人宅
支出内訳	1 旅費 7,410 円 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円／km × 147 km ＝ 4,410 円) (宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1 円) (加減額2 円) (加減額3 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1 (内容 円) (その他2 (内容 円) (その他3 (内容 円)

20200072

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	大台町地域おこし水上カーニバル調査・世界新体操選手権大会運営状況調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 9月 13日 大台町・伊勢市 奥伊勢湖・サンアリーナ

支出内訳					
1 旅費				7,890	円
(運賃等1	高速大宮大台～伊勢西(往復)			900	円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km ×	133 km	=	3,990	円)
(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0	円)
(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000	円)
(加減額1					円)
(加減額					円)
(加減額					円)
2 付随					円
(参加費、資					円)
(手土産					円)
(その他1					円)
(その他2					円)
(その他3					円)

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 中日本

料金所(自) 大宮大台
料金所(至) 伊勢本線

09年 9月13日
15時58分

割引前料金	¥850－
割引△	¥400－
通行料金	¥450－
(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)	

車種 5

取扱番号
11091-32556-67496

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

019

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 中日本

料金所(自) 伊勢本線
料金所(至) 大宮大台

09年 9月13日
18時52分

割引前料金	¥850－
割引△	¥400－
通行料金	¥450－
(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)	

車種 5

取扱番号
11091-32653-54408

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

019

20200073

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	早稲田大学地域研究会と大台全地域民俗調査(9時～22時)
調査日程 及び 調査先	平成21年 9月 17日 大台町 大台町全地域
支出内訳	1 旅費 6,960 円 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円／km × 132 km ＝ 3,960 円) (宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1 円) (加減額2 円) (加減額3 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1 (内容 円) (その他2 (内容 円) (その他3 (内容 円)

20200074

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	県教育団体協議・早稲田大学地域研究会懇談会
調査日程及び調査先	平成21年 9月 18日 津市・大台町 県教育文化会館・奥伊勢フォレストピア

支出内訳					
1 旅費				7,530	円
(運賃等1					円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	151 km	= 4,530	円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	= 0	円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	= 3,000	円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費				0	円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代	円／箇所	×	箇所	=	円)
(その他1	(内容				円)
(その他2	(内容				円)
(その他3	(内容				円)

20200075

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	熊野古道調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 9月 19日 紀北町・尾鷲市 馬越峠・古道センター

支出内訳					
1 旅費					7,550 円
(運賃等1	高速紀勢大内山～大宮大台				200 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km ×	145 km	=	4,350 円)	
(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)	
(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)	
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随す					0 円
(参加費、資料					円)
(手土産代		箇所	=		円)
(その他1					円)
(その他2					円)
(その他3					円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 紀勢大内山
料金所(至) 大宮大台

09年 9月19日
17時33分

割引前料金	¥350－
割引△	¥150－
通行料金	¥200－
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11091-94739-04843

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

019

20200076

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	伊勢・二見地域観光入込み客調査
調査日程及び調査先	平成21年 9月 21日 伊勢市内 内宮地域・二見地域

支出内訳					
1 旅費					7,530 円
(運賃等1	高速大宮大台～伊勢西				450 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	136 km	＝	4,080 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	＝	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	＝	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(					円)
2					0 円
(					円)
(			箇所	＝	円)
(					円)
(					円)
(					円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 大宮大台
料金所(至) 伊勢本線

09年 9月21日
11時52分

割引前料金	¥850－
割引△	¥400－
通行料金	¥450－

(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)

車種 5

取扱番号
11092-12493-40260

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

019

20200077

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	県政懇談会
調査日程 及び 調査先	平成21年 9月 22日 多気町 河田地区個人宅

支出内訳	1 旅費				5,520	円
	(運賃等1					円)
	(運賃等2					円)
	(運賃等3					円)
	(運賃等4					円)
	(運賃等5					円)
	(自家用車使用	30 円／km	×	84 km	= 2,520	円)
	(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	= 0	円)
	(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	= 3,000	円)
	(加減額1					円)
	(加減額2					円)
	(加減額3					円)
	2 付随する経費				0	円
	(参加費、資料代等					円)
	(手土産代	円／箇所	×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容				円)
	(その他2	(内容				円)
	(その他3	(内容				円)

20200078

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	外国人留学生日本語弁論三重県大会
調査日程 及び 調査先	平成21年 9月 23日 津市 県総合文化センター
支出内訳	1 旅費 7,140 円 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円／km × 138 km ＝ 4,140 円) (宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1 円) (加減額2 円) (加減額3 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1 (内容 円) (その他2 (内容 円) (その他3 (内容 円)

20200079

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	老人福祉意見交換会
調査日程 及び 調査先	平成21年 9月 26日 大台町栃原 日進公民館

支出内訳	1 旅費			5,190	円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	73 km ＝	2,190	円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊 ＝	0	円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日 ＝	3,000	円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費			0	円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所 ＝		円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200080

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	三重県映画フェスティバル
調査日程 及び 調査先	平成21年 9月 27日 津市 県総合文化センター

支出内訳					
1 旅費				7,140	円
(運賃等1					円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	138 km	= 4,140	円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	= 0	円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	= 3,000	円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費				0	円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代	円／箇所	×	箇所	=	円)
(その他1	(内容				円)
(その他2	(内容				円)
(その他3	(内容				円)

20200081

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	経済危機対策基金事業調査(「県政だより」10月号)
調査日程 及び 調査先	平成21年 10月 2日 津市 県議会

支出内訳	1 旅費				7,050 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円/km ×	135 km	=	4,050 円)
	(宿泊費	16,500 円/泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円/日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円/箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200082

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎				
用務	明和町老人福祉意見交換会				
調査日程及び調査先	平成21年 10月 4日 明和町 明和中央公民館				
支出内訳	1 旅費				6,060 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円/km ×	102 km	=	3,060 円)
	(宿泊費	16,500 円/泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円/日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円/箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200083

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	県地域医療再生計画・南勢志摩地域医療再生計画調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 10月 5日 津市・大台町 大台町役場・県健康福祉部

支出内訳	1 旅費				7,050 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	135 km	=	4,050 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200084

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	台風18号郡内被害調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 10月 8日 多気郡・松阪市 多気郡全地域・町役場・松阪建設部・農林商工・森林環境部
支出内訳	1 旅費 7,260 円 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円／km × 142 km ＝ 4,260 円) (宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1 円) (加減額2 円) (加減額3 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1 (内容 円) (その他2 (内容 円) (その他3 (内容 円)

20200085

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	多気町勢和地区老人福祉意見交換会
調査日程 及び 調査先	平成21年 10月 11日 多気町 勢和公民館

支出内訳	1 旅費				5,250	円
	(運賃等1					円)
	(運賃等2					円)
	(運賃等3					円)
	(運賃等4					円)
	(運賃等5					円)
	(自家用車使用	30 円／km	×	75 km ＝	2,250	円)
	(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊 ＝	0	円)
	(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日 ＝	3,000	円)
	(加減額1					円)
	(加減額2					円)
	(加減額3					円)
	2 付随する経費				0	円
	(参加費、資料代等					円)
	(手土産代	円／箇所	×	箇所 ＝		円)
	(その他1	(内容				円)
	(その他2	(内容				円)
	(その他3	(内容				円)

20200086

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	明和町スポーツ活動調査・県政懇談会
調査日程 及び 調査先	平成21年 10月 12日 明和町／大台町 明和町学校・大台町江馬個人宅

支出内訳					
1 旅費				6,360	円
(運賃等1					円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	112 km	= 3,360	円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	= 0	円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	= 3,000	円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費				0	円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代	円／箇所	×	箇所	=	円)
(その他1	(内容				円)
(その他2	(内容				円)
(その他3	(内容				円)

20200087

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	風力発電調査(大台町への民間事業者設置計画に関連して)
調査日程 及び 調査先	平成21年 10月 14日 津市 青山高原
支出内訳	1 旅費 8,070 円
	(運賃等1 円)
	(運賃等2 円)
	(運賃等3 円)
	(運賃等4 円)
	(運賃等5 円)
	(自家用車使用 30 円／km × 169 km ＝ 5,070 円)
	(宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円)
	(調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円)
	(加減額1 円)
	(加減額2 円)
	(加減額3 円)
	2 付随する経費 0 円
	(参加費、資料代等 円)
	(手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円)
	(その他1 (内容 円)
	(その他2 (内容 円)
	(その他3 (内容 円)

20200088

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	生涯学習調査・県政意見交換会(地域医療)
調査日程 及び 調査先	平成21年 10月 18日 多気町・大台町 多気町文化会館・栗谷公民館

支出内訳	1 旅費				6,030 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円/km ×	101 km	=	3,030 円)
	(宿泊費	16,500 円/泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円/日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円/箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200089

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎				
用務	浄化槽法第7条検査に関する調査				
調査日程及び調査先	平成21年 10月 21日 津市 県環境森林部				
支出内訳	1 旅費				7,050 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円/km ×	135 km	=	4,050 円)
	(宿泊費	16,500 円/泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円/日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円/箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200090

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎
用務	台風18号による農地小規模被害現地調査
調査日程及び調査先	平成21年 10月 22日 多気町 被害現場・多気町役場

支出内訳						
1 旅費					6,120	円
(運賃等1						円)
(運賃等2						円)
(運賃等3						円)
(運賃等4						円)
(運賃等5						円)
(自家用車使用	30	円／km ×	104	km ＝	3,120	円)
(宿泊費	16,500	円／泊 ×		泊 ＝	0	円)
(調査雑費	3,000	円／日 ×	1	日 ＝	3,000	円)
(加減額1						円)
(加減額2						円)
(加減額3						円)
2 付随する経費					0	円
(参加費、資料代等						円)
(手土産代		円／箇所 ×		箇所 ＝		円)
(その他1	(内容					円)
(その他2	(内容					円)
(その他3	(内容					円)

20200091

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎				
用務	高齢級間伐施行現場と共進会出場予定和牛肥育状況調査				
調査日程及び調査先	平成21年 10月 23日 大台町 大井春日谷・下真手肥育農家				
支出内訳	1 旅費				5,010 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	67 km	=	2,010 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200092

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎					
用務	勤労者地域づくり事業調査・県立高校職業教育調査(職業教育フェアー)					
調査日程及び調査先	平成21年 10月 25日 松阪市・津市 松阪[illegible]ファーム・県総合文化センター					
支出内訳	1 旅費					7,680 円
	(運賃等1	高速松阪～津				300 円)
	(運賃等2					円)
	(運賃等3					円)
	(運賃等4					円)
	(運賃等5					円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	146 km	=		4,380 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=		0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=		3,000 円)
	(加減額1					円)
	(加減額2					円)
	(加減額3					円)
	2 付随する経費					0 円
	(参加費、資料代等					円)
	(手土産代				=	円)
	(その他1	(内容				円)
	(その他2	(内容				円)
	(その他3	(内容				円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 松阪
料金所(至) 津

09年10月25日
13時23分

割引前料金	¥550-
割引△	¥250-
通行料金	¥300-
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11102-55329-91489

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

019

20200093

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎				
用務	地域医療計画意見交換会・高齢者運転免許更新講習調査				
調査日程及び調査先	平成21年 10月 27日 大台町 長ケ公民館・大台警察署				
支出内訳	1 旅費				4,950 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	65 km	=	1,950 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200094

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎				
用務	特別支援教育困難校調査				
調査日程及び調査先	平成21年 10月 29日 明和町 大淀小学校・明和町教育委員会				
支出内訳	1 旅費				6,150 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	105 km	=	3,150 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200095

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	神宮徴古館・農業館・美術館調査、大学駅伝調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 11月 1日 伊勢市 神宮徴古館・農業館・美術館

支出内訳					
1 旅費					7,260 円
(運賃等1	高速大宮大台～伊勢(往復)				900 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	112 km	＝	3,360 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	＝	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	＝	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2					円
(参加					円)
(手					円)
(そ					円)
(そ					円)
(そ					円)

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 中日本
料金所(自) 伊勢本線
料金所(至) 大宮大台
09年11月 1日
16時27分
割引前料金 ¥850－
割引△ ¥400－
通行料金 ¥450－
(ETCﾊﾝｼﾞｯﾄ)
車種 5
取扱番号
11110-13148-13975
本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の詳細は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。
019

20200096

ご利用ありがとうございます。
NEXCO 中日本
料金所では一旦停車してください。

利用証明書
料金所 伊勢本線
ご照会先は、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333(有料)
09年11月 1日 9時52分
車種 軽二
割引前料金 ¥850－
割 引△ ¥400－
ご利用額 ¥450－
(ﾌﾟﾗｽﾄ)
一入口料金所－ 大宮大台
ETC 有効期限13年 1月
会員番号 (支払 － 1回払い)
＊＊＊＊＊＊＊＊4682200 6
高速道路ルート・料金検索やお得な旅行商品
情報発信中！詳細はHP「高速日和」にて！
中日本高速道路株式会社
愛知県名古屋市中区錦2－18－19
取扱番号208－00440926－19

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	郡内各町平成22年度投資的事業予定調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 11月 2日 多気郡各町 各町役場

支出内訳	1 旅費				6,150 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	105 km	=	3,150 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200097

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	平成22年度県予算調整方針調査
調査日程及び調査先	平成21年 11月 5日 津市 県議会

支出内訳

1 旅費 8,000 円

(運賃等1	高速大宮大台～津・津～松阪			950 円)
(運賃等2				円)
(運賃等3				円)
(運賃等4				円)
(運賃等5				円)
(自家用車使用	30 円／km ×	135 km	=	4,050 円)
(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
(加減額1				円)
(加減額2				円)
(加減額				)

2 付随

(参加費、

(手土産

(その他

(その他

(その他

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 中日本

料金所(自) 大宮大台
料金所(至) 津

09年11月 5日
8時22分

割引前料金	¥1,100－
割引△	¥550－
通行料金	¥550－
(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)	

車種 5

取扱番号
11110-54501-15574

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

004

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 中日本

料金所(自) 津
料金所(至) 松阪

09年11月 5日
9時48分

割引前料金	¥550－
割引△	¥150－
通行料金	¥400－
(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)	

車種 5

取扱番号
11110-54560-08740

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

033

20200098

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	大台町・多気町地域おこし調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 11月 8日 大台町・多気町 大台町奥伊勢フォレストピア・多気町文化会館
支出内訳	1 旅費 5,850 円 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円／km × 95 km ＝ 2,850 円) (宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1 円) (加減額2 円) (加減額3 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1 (内容 円) (その他2 (内容 円) (その他3 (内容 円)

20200099

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎				
用務	:県「食と農の活力向上推進条例」案調査				
調査日程及び調査先	平成21年 11月 13日 津市 県議会				
支出内訳	1 旅費				7,050 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	135 km	=	4,050 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200100

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	会派獣害対策調査事前協議・県政懇談会(夜)
調査日程 及び 調査先	平成21年11月14日 大台町 滝広地区個人宅・小切畑地区個人宅

支出内訳					
				4,800	円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	60 km ＝	1,800	円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊 ＝	0	円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日 ＝	3,000	円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費			0	円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所 ＝		円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200101

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	「薬草を生かした地域づくり」調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 11月 15日 多気町 波多瀬地区「元丈の館」
支出内訳	1 旅費 5,940 円
	(運賃等1 円)
	(運賃等2 円)
	(運賃等3 円)
	(運賃等4 円)
	(運賃等5 円)
	(自家用車使用 30 円／km × 98 km ＝ 2,940 円)
	(宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円)
	(調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円)
	(加減額1 円)
	(加減額2 円)
	(加減額3 円)
	2 付随する経費 0 円
	(参加費、資料代等 円)
	(手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円)
	(その他1 (内容 円)
	(その他2 (内容 円)
	(その他3 (内容 円)

20200102

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎				
用務	郡内農業現状調査(県政だより11月号資料)				
調査日程及び調査先	平成21年 11月 17日 郡内各町 大台町・多気町・明和町役場				
支出内訳	1 旅費				6,150 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円/km ×	105 km	=	3,150 円)
	(宿泊費	16,500 円/泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円/日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円/箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200103

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎				
用務	県「茶業会議所」との意見交換会				
調査日程及び調査先	平成21年 11月 18日 津市 プラザ洞津				
支出内訳	1 旅費				7,050 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	135 km	=	4,050 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200104

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎				
用務	県議会「条例検討会」委員協議				
調査日程及び調査先	平成21年 11月 19日 津市 県議会				
支出内訳	1 旅費				7,800 円
	(運賃等1	高速津～大宮大台			750 円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	135 km	=	4,050 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代				円)
	(その他1 (内容				円)
	(その他2 (内容				円)
	(その他3 (内容				円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 津
料金所(至) 大宮大台

09年11月19日
14時36分

割引前料金	¥1,100－
割引△	¥350－
通行料金	¥750－
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11111-95906-55902

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

033

20200105

405

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎				
用務	県政懇談会				
調査日程及び調査先	平成21年 11月 20日 大台町 下三瀬地区個人宅				
支出内訳	1 旅費				4,080 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	36 km	=	1,080 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200106

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎				
用務	総合産業フェアー				
調査日程及び調査先	平成21年 11月 22日 松阪市 松阪市産業振興センター				
支出内訳	1 旅費				6,000 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円/km ×	100 km	=	3,000 円)
	(宿泊費	16,500 円/泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円/日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円/箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200107

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎				
用務	緊急雇用創出事業調査・明和町職員県政懇談会(夜)				
調査日程及び調査先	平成21年 11月 25日 大台町・明和町 大台町役場・明和町役場				
支出内訳	1 旅費				7,020 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	134 km	=	4,020 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200108

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎					
用務	松阪・多気地域広域農道事業調査(政府「事業仕分け事業」対象)					
調査日程及び調査先	平成21年 11月 26日 多気町・松阪市 松阪市・多気町整備現場・松阪農林商工環境事務所					
支出内訳	1 旅費				6,480	円
	(運賃等1					円)
	(運賃等2					円)
	(運賃等3					円)
	(運賃等4					円)
	(運賃等5					円)
	(自家用車使用	30 円/km	×	116 km	= 3,480	円)
	(宿泊費	16,500 円/泊	×	泊	= 0	円)
	(調査雑費	3,000 円/日	×	1 日	= 3,000	円)
	(加減額1					円)
	(加減額2					円)
	(加減額3					円)
	2 付随する経費				0	円
	(参加費、資料代等					円)
	(手土産代	円/箇所	×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容				円)
	(その他2	(内容				円)
	(その他3	(内容				円)

20200109

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎					
用務	松阪牛共進会調査					
調査日程及び調査先	平成21年 11月 29日 松阪市 松阪ベルファーム					
支出内訳	1 旅費				6,060	円
	(運賃等1					円)
	(運賃等2					円)
	(運賃等3					円)
	(運賃等4					円)
	(運賃等5					円)
	(自家用車使用	30 円/km	×	102 km	= 3,060	円)
	(宿泊費	16,500 円/泊	×	泊	= 0	円)
	(調査雑費	3,000 円/日	×	1 日	= 3,000	円)
	(加減額1					円)
	(加減額2					円)
	(加減額3					円)
	2 付随する経費				0	円
	(参加費、資料代等					円)
	(手土産代	円/箇所	×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容				円)
	(その他2	(内容				円)
	(その他3	(内容				円)

20200110

403

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	国・県鳥被害防止対策調査(12月号県政だより　資料)
調査日程 及び 調査先	平成21年 11月 30日 津市 県議会
支出内訳	1 旅費　7,050 円 (運賃等1　円) (運賃等2　円) (運賃等3　円) (運賃等4　円) (運賃等5　円) (自家用車使用　30 円／km × 135 km ＝ 4,050 円) (宿泊費　16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費　3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1　円) (加減額2　円) (加減額3　円) 2 付随する経費　0 円 (参加費、資料代等　円) (手土産代　円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1　(内容　円) (その他2　(内容　円) (その他3　(内容　円)

20200111

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	市町鳥獣被害防止計画調査(12月号県政だより 資料)
調査日程 及び 調査先	平成21年 12月 2日 松阪管内市町 松阪市役所・大台町・多気町役場
支出内訳	1 旅費 6,150 円 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円／km × 105 km ＝ 3,150 円) (宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1 円) (加減額2 円) (加減額3 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1 (内容 円) (その他2 (内容 円) (その他3 (内容 円)

20200112

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎				
用務	多気JA農産物直売所「スマイル」開設調査				
調査日程及び調査先	平成21年 12月 5日 多気町 新設直売所				
支出内訳	1 旅費				5,400 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	80 km	＝	2,400 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	＝	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	＝	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	＝	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200113

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	議案調査・連合松阪地方協議会懇談会(夜)
調査日程 及び 調査先	平成21年 12月 10日 津市・松阪市 県議会・松阪産業振興センター

支出内訳					
1 旅費					10,600 円
(運賃等1	高速大宮大台～津				550 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	235 km	=	7,050 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	=	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	=	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費					0 円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代					円)
(その他1	(内容				円)
(その他2	(内容				円)
(その他3	(内容				円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 大宮大台
料金所(至) 津

09年12月10日
9時12分

割引前料金	¥1,100－
割引△	¥550－
通行料金	¥550－
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11121-05315-16533

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

004

20200114

第１０号様式（第９条第１項第２号関係）

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大　野　秀　郎　　㊞
用務	宮川地域風力発電事業調査・県政懇談会
調査日程 及び 調査先	平成２１年　１２　月　１１日 大台町 大杉自然学校・菅合地区
支出内訳	１　旅費　1,740 円 （運賃等１　円） （運賃等２　円） （運賃等３　円） （運賃等４　円） （運賃等５　円） （自家用車使用　30 円／km × 58 km ＝ 1,740 円） （宿泊費　16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円） （調査雑費　3,000 円／日 × 1 日 ＝ 0 円） （加減額１　円） （加減額２　円） （加減額３　円） ２　付随する経費　0 円 （参加費、資料代等　円） （手土産代　円／箇所 × 箇所 ＝ 円） （その他１　（内容　円） （その他２　（内容　円） （その他３　（内容　円）

20200115

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	「美し国駅伝」明和町予選調査
調査日程及び調査先	平成21年 12月 12日 明和町 馬之上

支出内訳						
1 旅費					6,000	円
(運賃等1						円)
(運賃等2						円)
(運賃等3						円)
(運賃等4						円)
(運賃等5						円)
(自家用車使用	30 円／km	×	100 km	=	3,000	円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	=	0	円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	=	3,000	円)
(加減額1						円)
(加減額2						円)
(加減額3						円)
2 付随する経費					0	円
(参加費、資料代等						円)
(手土産代	円／箇所	×	箇所	=		円)
(その他1	(内容					円)
(その他2	(内容					円)
(その他3	(内容					円)

20200116

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎				
用務	松阪・多気地区の読書活動調査				
調査日程及び調査先	平成21年 12月 13日 松阪市・多気町 松阪市図書館・多気郡内図書館				
支出内訳	1 旅費				6,630 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	121 km	=	3,630 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200117

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	「条例検討会」委員協議・県政懇談会(夜)
調査日程 及び 調査先	平成21年 12月 21日 津市・多気町 県議会・多気町朝柄地区

支出内訳					
1 旅費					9,540 円
(運賃等1	高速大宮大台～津				750 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	193 km	＝	5,790 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	＝	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	＝	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随[illegible]経費					0 円
(参加費、					円)
(手土[illegible]		×	箇所	＝	円)
(その他					円)
(その他					円)
(その他					円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 大宮大台
料金所(至) 津

09年12月21日
10時59分

割引前料金	¥1,100－
割引△	¥350－
通行料金	¥750－
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11122-15046-47957

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

033

20200118

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎				
用務	宮川ダム貯水量調査(宮川発電所取水口まで)				
調査日程及び調査先	平成21年 12月 23日 大台町大杉 宮川ダム				
支出内訳	1 旅費				4,560 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円/km ×	52 km	=	1,560 円)
	(宿泊費	16,500 円/泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円/日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円/箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200119

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	大台町における風力発電計画の県協議調査
調査日程 及び 調査先	平成21年 12月 25日 津市 県議会

支出内訳	1 旅費				7,050 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	135 km	=	4,050 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200120

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎				
用務	大台町地域要望調査				
調査日程及び調査先	平成21年 12月 26日 大台町内 栃原地区				
支出内訳	1 旅費				5,250 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	75 km	=	2,250 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200121

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	漁港調査
調査日程及び調査先	平成21年 12月 27日 津市 河芸港

支出内訳

1 旅費 8,890 円

(運賃等1 高速大宮大台～津 550 円)

(運賃等2 円)

(運賃等3 円)

(運賃等4 円)

(運賃等5 円)

(自家用車使用 30 円／km × 178 km ＝ 5,340 円)

(宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円)

(調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円)

(加減額1 円)

(加減額2 円)

(加減額3 円)

2 付随する経費 0 円

(参加費、資料代等 円)

(手土産代 ＝ 円)

(その他1 (内 円)

(その他2 (内 円)

(その他3 (内 円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 大宮大台
料金所(至) 津

09年12月27日
8時55分

割引前料金	¥1，100－
割引△	¥550－
通行料金	¥550－
(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)	

車種 5

取扱番号
11122-76558-36448

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

004

20200122

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	地域要望調査
調査日程 及び 調査先	平成21年12月28日 多気町 勢和地区

支出内訳					
1 旅費					5,190 円
(運賃等1					円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	73 km	＝	2,190 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	＝	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	＝	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費					0 円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代	円／箇所	×	箇所	＝	円)
(その他1	(内容				円)
(その他2	(内容				円)
(その他3	(内容				円)

20200123

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	大台町における「総門山」から「大紀町」風力発電計画現地調査
調査日程及び調査先	平成21年 12月 29日 大台町内 総門山を中心とする稜線
支出内訳	1 旅費　5,610 円 (運賃等1　円) (運賃等2　円) (運賃等3　円) (運賃等4　円) (運賃等5　円) (自家用車使用　30 円／km × 87 km ＝ 2,610 円) (宿泊費　16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費　3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1　円) (加減額2　円) (加減額3　円) 2 付随する経費　0 円 (参加費、資料代等　円) (手土産代　円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1　(内容　円) (その他2　(内容　円) (その他3　(内容　円)

20200124

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	大台町における「不動ケ岳」～「湯谷トンネル」風力発電計画箇所現地調査
調査日程及び調査先	平成21年 12月 30日 大台町内 不動ケ岳～湯谷トンネル稜線
支出内訳	1 旅費 5,040 円 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円／km × 68 km ＝ 2,040 円) (宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1 円) (加減額2 円) (加減額3 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1 (内容 円) (その他2 (内容 円) (その他3 (内容 円)

20200125

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	地区懇談会・教職員OB県政懇談会
調査日程 及び 調査先	平成22年 1月 2日 大台町・津市 栗谷公民館・県教育文化会館

支出内訳					
1 旅費					8,450 円
(運賃等1	高速大宮大台～津(往復)				1,400 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	135 km	＝	4,050 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	＝	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	＝	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随す					0 円
(参加費、資					円)
(手土産代					円)
(その他1					円)
(その他2					円)
(その他3					円)

ご利用ありがとうございます。
NEXCO 中日本
料金所では一旦停車してください。

領収書

料金所 大宮大台
お問合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333(有料)

10年 1月 2日19時10分
車種 普通
通行料金 ¥700-
(現金)
-入口料金所- 津
平成22年1月1日(金)から5日(火)は
ETC休日特別割引の対象!(普通車以下)
中日本高速道路株式会社
愛知県名古屋市中区錦2-18-19
取扱番号204-00331829-00

ご利用ありがとうございます。
NEXCO 中日本
料金所では一旦停車してください。

領収書

料金所 津
お問合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333(有料)

10年 1月 2日12時54分
車種 普通
通行料金 ¥700-
(現金)
-入口料金所- 大宮大台
平成22年1月1日(金)から5日(火)は
ETC休日特別割引の対象!(普通車以下)
中日本高速道路株式会社
愛知県名古屋市中区錦2-18-19
取扱番号208-00821215-00

20200126

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	伊勢・二見観光客入込み状況調査
調査日程及び調査先	平成22年 1月 3日 伊勢市 伊勢市内

支出内訳					
1 旅費					7,360 円
(運賃等1	高速大宮大台～伊勢西(往復)				1,000 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	112 km	＝	3,360 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	＝	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	＝	3,000 円)
(加減額1					円)
(は					円)
(は					円)
2					0 円
(参					円)
(三					円)
(へ					円)
(へ					円)
(へ					円)

ご利用ありがとうございます。
NEXCO 中日本
料金所では一旦停車してください。

領収書

料金所 伊勢本線
お問合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333(有料)

10年 1月 3日11時44分
車種 普通
通行料金 ￥500-
(現金)

-入口料金所- 大宮大台
平成22年1月1日(金)から5日(火)は
ETC休日特別割引の対象!(普通車以下)
中日本高速道路株式会社
愛知県名古屋市中区錦2-18-19
取扱番号208-02141111-00

ご利用ありがとうございます。
NEXCO 中日本
料金所では一旦停車してください。

領収書

料金所 大宮大台
お問合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333(有料)

10年 1月 3日16時04分
車種 普通
通行料金 ￥500-
(現金)

-入口料金所- 伊勢本線
平成22年1月1日(金)から5日(火)は
ETC休日特別割引の対象!(普通車以下)
中日本高速道路株式会社
愛知県名古屋市中区錦2-18-19
取扱番号202-00111538-00

20200127

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎				
用務	平成22年度郡内各町当初予算編成見通し調査				
調査日程及び調査先	平成22年 1月 5日 多気郡 各町役場				
支出内訳	1 旅費				6,150 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	105 km	=	3,150 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200128

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	地域小正月民俗行事調査
調査日程及び調査先	平成22年 1月 7日 尾鷲市 須賀利地区

支出内訳

1 旅費 7,980 円

(運賃等1 高速大宮大台～紀勢大内山(往復) 450 円)

(運賃等2 円)

(運賃等3 円)

(運賃等4 円)

(運賃等5 円)

(自家用車使用 30 円／km × 151 km ＝ 4,530 円)

(宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円)

(調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円)

(加減額1 円)

円)

円)

円)

0 円

円)

＝ 円)

円)

円)

円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 大宮大台
料金所(至) 紀勢大内山

10年 1月 7日
11時 9分

割引前料金	¥350－
割引△	¥100－
通行料金	¥250－
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11010-77543-25405

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

033

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 紀勢大内山
料金所(至) 大宮大台

10年 1月 7日
18時34分

割引前料金	¥350－
割引△	¥150－
通行料金	¥200－
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11010-77774-71459

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

004

20200129

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	明和町消防訓練調査・大台町新成人意見交換会
調査日程 及び 調査先	平成22年 1月 10日 明和町・大台町 明和総合体育館・大台町グリーンプラザ

支出内訳					
1 旅費				7,560	円
(運賃等1					円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km ×	152 km	＝	4,560	円)
(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	＝	0	円)
(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	＝	3,000	円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費				0	円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代	円／箇所 ×	箇所	＝		円)
(その他1	(内容				円)
(その他2	(内容				円)
(その他3	(内容				円)

20200130

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎				
用務	大台町における風力発電計画調査				
調査日程及び調査先	平成22年 1月 12日 松阪市 ㈱CEF				
支出内訳	1 旅費				6,210 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円/km ×	107 km	=	3,210 円)
	(宿泊費	16,500 円/泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円/日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円/箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200131

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎				
用務	松阪管内県立高校新規卒業予定者就職内定状況調査				
調査日程及び調査先	平成22年 1月 15日 松阪管内 管内県立高校				
支出内訳	1 旅費				6,840 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	128 km	=	3,840 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200132

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎				
用務	県道31号天ケ瀬バイパス整備計画進捗状況調査				
調査日程及び調査先	平成22年 1月 18日 松阪市 松阪建設部				
支出内訳	1 旅費				6,090 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	103 km	=	3,090 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200133

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎				
用務	県政意見交換会				
調査日程 及び 調査先	平成22年 1月 19日 大台町 栃原個人宅				
支出内訳	1 旅費				5,250 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円/km ×	75 km	=	2,250 円)
	(宿泊費	16,500 円/泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円/日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円/箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200134

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	多気郡小中学校平成22年度教職員定数見込み調査
調査日程 及び 調査先	平成22年 1月 20日 津市 県教育委員会

支出内訳					
1 旅費				7,050	円
(運賃等1					円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	135 km	= 4,050	円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	= 0	円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	= 3,000	円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費				0	円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代	円／箇所	×	箇所	=	円)
(その他1	(内容				円)
(その他2	(内容				円)
(その他3	(内容				円)

20200135

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	多気郡サイエンス・アドベンチャー活動調査
調査日程 及び 調査先	平成22年 1月 23日 多気郡 多気中学校
支出内訳	1 旅費 5,400 円 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円／km × 80 km ＝ 2,400 円) (宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1 円) (加減額2 円) (加減額3 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1 (内容 円) (その他2 (内容 円) (その他3 (内容 円)

20200136

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	津市地域おこし報告会
調査日程 及び 調査先	平成22年 1月 24日 津市 グリーンプラザ津

支出内訳					
1 旅費					7,690 円
(運賃等1	高速大宮大台～津				550 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	138 km	=	4,140 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	=	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	=	3,000 円)
(加減額					円)
(加減額					円)
(加減額					円)
2 付随					0 円
(参加費、					円)
(手土産			箇所	=	円)
(その他					円)
(その他					円)
(その他					円)

ご利用ありがとうございます。
利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 大宮大台
料金所(至) 津

10年 1月24日
9時43分

割引前料金	¥1,100−
割引△	¥550−
通行料金	¥550−
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11012-46331-80570

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

019

20200137

第１０号様式（第９条第１項第２号関係）

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大　野　秀　郎
用務	公共事業入札状況調査
調査日程 及び 調査先	平成２２年　１月　２９日 松阪県民センター 松阪建設部・松阪農林商工環境部
支出内訳	１　旅費　6,150円 （運賃等１　円） （運賃等２　円） （運賃等３　円） （運賃等４　円） （運賃等５　円） （自家用車使用　30円／km　×　105 km　＝　3,150円） （宿泊費　16,500円／泊　×　泊　＝　0円） （調査雑費　3,000円／日　×　1日　＝　3,000円） （加減額１　円） （加減額２　円） （加減額３　円） ２　付随する経費　0円 （参加費、資料代等　円） （手土産代　円／箇所　×　箇所　＝　円） （その他１　（内容　円） （その他２　（内容　円） （その他３　（内容　円）

20200138

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	平成22年度当初予算調査
調査日程 及び 調査先	平成22年 2月 19日 多気郡各町 各町役場

支出内訳					
1 旅費					6,240 円
(運賃等1					円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	108 km	=	3,240 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	=	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	=	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費					0 円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代	円／箇所	×	箇所	=	円)
(その他1	(内容				円)
(その他2	(内容				円)
(その他3	(内容				円)

20200139

第１０号様式（第９条第１項第２号関係）

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大　野　秀　郎
用　　務	「美し国おこし・三重」市町駅伝
調査日程 及　び 調査先	平成２２年　２　月　２１日 伊勢市 県営陸上競技場
支出内訳	１　旅費　7,110 円 （運賃等１　高速勢和多気～伊勢西　300 円） （運賃等２　円） （運賃等３　円） （運賃等４　円） （運賃等５　円） （自家用車使用　30 円／km × 127 km ＝ 3,810 円） （宿泊費　16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円） （調査雑費　3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円） （加減額１　円） （加減額２　円） （加減額３　円） ２　付随する経費　0 円 （参加費、資料代等　円） （手土産代　円／箇所 × 箇所 ＝ 円） （その他１　（内容　円） （その他２　（内容　円） （その他３　（内容　円）

20200140

ご利用ありがとうございます。

利 用 証 明 書

NEXCO 中日本

料金所(自)　勢和多気
料金所(至)　伊勢本線

１０年　２月２１日
９時５７分

割引前料金	￥５５０－
割引△	￥２５０－
通行料金	￥３００－
(ETCクレジット)	

車種　5

取扱番号
11022-10302-35120

本利用証明書は、ＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

019

20200141

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	県道維持管理修理要望箇所調査
調査日程 及び 調査先	平成22年 2月 23日 多気町 勢和地区
支出内訳	1 旅費 5,610 円 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円／km × 87 km ＝ 2,610 円) (宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1 円) (加減額2 円) (加減額3 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1 (内容 円) (その他2 (内容 円) (その他3 (内容 円)

20200142

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	林地開発・保安林解除に関する調査(風力発電)
調査日程 及び 調査先	平成22年 2月 25日 松阪市・津市 松阪環境森林部・県環境森林部

支出内訳					
1 旅費					7,050 円
(運賃等1					円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	135 km	=	4,050 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	=	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	=	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費					0 円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代	円／箇所	×	箇所	=	円)
(その他1	(内容				円)
(その他2	(内容				円)
(その他3	(内容				円)

20200143

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	チリ地震による津波避難勧告に係る調査
調査日程 及び 調査先	平成22年 2月 28日 明和町 明和町役場

支出内訳	1 旅費				6,090 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	103 km	=	3,090 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200144

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	地上デジタル放送再受信権に関する調査
調査日程 及び 調査先	平成22年 3月 5日 津市 県議会

支出内訳	1 旅費				7,050 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	135 km	=	4,050 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200145

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎				
用務	議案検討				
調査日程及び調査先	平成22年 3月 12日 津市 県議会				
支出内訳	1 旅費				7,050 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	135 km	=	4,050 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200146

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	生涯学習活動調査・県政懇談会
調査日程 及び 調査先	平成22年 3月 13日 明和町・大台町 明和町中央公民館・佐原個人宅

支出内訳	1 旅費				7,290 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	143 km	=	4,290 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200147

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	地域づくり調査「ふるさと村」
調査日程 及び 調査先	平成22年 3月 21日 多気町 五桂地区
支出内訳	1 旅費 5,520 円 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円／km × 84 km ＝ 2,520 円) (宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1 円) (加減額2 円) (加減額3 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1 (内容 円) (その他2 (内容 円) (その他3 (内容 円)

20200148

第１０号様式（第９条第１項第２号関係）

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大　野　秀　郎　　㊞
用　　務	平成２２年度公共事業調査
調査日程 及　び 調査先	平成２２年　３月　２６日 津市 県議会

支出内訳						
1　旅費						7,600 円
（運賃等１	高速大宮大台～津					550 円）
（運賃等２						円）
（運賃等３						円）
（運賃等４						円）
（運賃等５						円）
（自家用車使用	30 円／km	×	135 km	＝		4,050 円）
（宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	＝		0 円）
（調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	＝		3,000 円）
（加減額１						円）
（加減額２						円）
（加減額３						円）
2　付随する経費						0 円
（参加費、資料代等						円）
（手土産代	円					円）
（その他１	（内容					円）
（その他２	（内容					円）
（その他３	（内容					円）

ご利用ありがとうございます。

利　用　証　明　書

NEXCO 中日本

料金所(自)　大宮大台
料金所(至)　津

１０年　３月２６日
８時５２分

割引前料金	￥１，１００－
割引△	￥５５０－
通行料金	￥５５０－
(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)	

車種　5

取扱番号
11032-61132-82764

本利用証明書は、ＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

004

202000149

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	鮎漁解禁時期・農業用水整備調査
調査日程 及び 調査先	平成22年 3月 28日 大台町・多気町 宮川上流漁業組合・丹生、津田地区

支出内訳	1 旅費				6,450	円
	(運賃等1					円)
	(運賃等2					円)
	(運賃等3					円)
	(運賃等4					円)
	(運賃等5					円)
	(自家用車使用	30 円／km	×	115 km ＝	3,450	円)
	(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊 ＝	0	円)
	(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日 ＝	3,000	円)
	(加減額1					円)
	(加減額2					円)
	(加減額3					円)
	2 付随する経費				0	円
	(参加費、資料代等					円)
	(手土産代	円／箇所	×	箇所 ＝		円)
	(その他1	(内容				円)
	(その他2	(内容				円)
	(その他3	(内容				円)

20200150

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 9 月 29 日

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	※ 00890 ― 9 （通常払込 貯金加入者負担）
	※ 186495
加入者名	※ 松阪地区日中友好協会
金額	※ 8000
ご依頼人	※ 大出川小度川 大野秀郎 様
料金	日附印 21-09-29 三重県庁内 郵便局
備考	(22270)04 N91370032

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

領　収　証　　大野秀郎　様　　No.

★　¥8,000-

但　2009年4月－2010年3月会費として

2009年 9 月 29 日　上記正に領収いたしました

収入印紙

アピカ リヨ-11T

内訳

税抜金額

消費税額

〒515-0033
三重県松阪市垣鼻町1762
松阪地区日中友

20200151

166

政務調査費領収書（個人分）

大野　秀郎

（調査研究費・~~研修費~~・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日 平成　21年　8月19日

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	※00830－0 ※　8738 6
加入者名	※(社)三重県人権教育研究協議会
金額	※　千 百 十 万 千 百 十 円 　　1200
ご依頼人	※おなまえ 大野　秀郎　様
料金	(消費税込み)　日　附　印 120円　21-08-19 荻原郵便局 (22072)05
備考	N91270013

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

説明

20200152

研修賞

20200153

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	東海ブロック自治体議員フォーラム研修会
調査日程 及び 調査先	平成21年 5月 19日・20日 愛知県豊橋市 ホテルアソシア豊橋

支出内訳					
1 旅費					33,330 円
(運賃等1	高速大宮大台～津				550 円)
(運賃等2	近鉄津～名古屋				3,700 円)
(運賃等3	JR名古屋～豊橋				2,560 円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	134 km	=	4,020 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	1 泊	=	16,500 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	2 日	=	6,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費					0 円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代					円)
(その他1	(内容				円)
(その他2	(内容				円)
(その他3	(内容				円)

ご利用ありがとうございます。

利 用 証 明 書

NEXCO 中日本

料金所(自) 大宮大台
料金所(至) 津

09年 5月19日
9時15分

割引前料金	¥1,100－
割引△	¥550－
通行料金	¥550－
(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)	

車種 5

取扱番号
11051-97075-82157

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

004

20200154

1210 之號

宿　泊　証　明　書

宿泊者氏名	大野　秀郎　様
宿　泊　日	2009 年 1 月 19 日から　1 泊

上記のとおり宿泊したことを証明します。

2009 年 1 月 20 日

ホテルアソシア豊橋
440-0075 愛知県豊橋市花田町西宿無番地
宿泊施設名　Tel:(0532)57-1010・Fax:(0532)57-103[illegible]

※　上記様式は、政務調査用務で宿泊を要した場合に、宿泊先で発行を依頼し、旅費等支出計算書に添付するものとする。

※　宿泊先で同様の内容が記載された宿泊先所定の証明書がある場合は、それをもって代えることができる。

第５回東海州議会
第７回東海ブロック自治体議員フォーラム研修会　次第

進行司会　高木ひろし

５月１９日（火）

１２：３０	受付
１３：３０	開催式
１３：３１	開催あいさつ　代表世話人　三谷哲央
１３：３６	各県連世話人挨拶 岐阜県　渡辺　嘉山 静岡県　藤田　寛 愛知県　かしわぐま　光代
１３：４５	愛知県連代表あいさつ　伴野　豊
１３：５０	東海州議会 総括・特別決議案
１４：３０～１５：３０	研修会第１部（岐阜県連枠） テーマ：東海地域の「航空宇宙産業」の現状と将来について 講　師：㈱VR テクノセンター 航空宇宙生産技術中核人材育成プロジェクト コーディネーター　川合勝義氏
１５：４０～１６：４０	研修会第２部（静岡県連枠） テーマ：議員から一言 弁　士：阿部卓也静岡県議会議員 源間謙太郎静岡県議会議員 田中照彦浜松市議会議員 山崎真之輔浜松市議会議員
１６：５０～１７：５０	研修会第３部（本部枠） テーマ：民主党の政策について 講　師：逢坂誠二氏
１８：３０～２０：００	懇親会

５月２０日（水）

９：００～　９：３０	受付
９：３０～１０：３０	研修会第４部（愛知県連枠） テーマ：中小企業から見た日本経済復活の戦略 講　師：樹研工業社長　松浦元男氏
１０：４０～１１：４０	研修会第５部（三重県連枠） テーマ：医療行政の動向と自治体立病院の課題 講　師：島根県隠岐広域連合立隠岐病院 前副院長　米田幸夫氏
１１：４０	閉会式 次回開催県代表あいさつ　三谷哲央 閉会あいさつ

20200156

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	「障がいを持つ子どもの発達支援」アドバイザー研修会
調査日程及び調査先	平成21年 6月 21日 津市桜橋 三重県教育文化会館

支出内訳					
1 旅費				7,140	円
(運賃等1					円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	138 km	= 4,140	円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	= 0	円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	= 3,000	円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費				0	円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代	円／箇所	×	箇所	=	円)
(その他1	(内容				円)
(その他2	(内容				円)
(その他3	(内容				円)

20200157

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	児童教育・保育研修会・県政報告会(夜)
調査日程及び調査先	平成21年 7月 24日 志摩市賢島・松阪市船江町 宝生苑・船江公民館

支出内訳					
1 旅費					12,350 円
(運賃等1	高速大宮大台～伊勢西～勢和多気・伊勢二見鳥羽ライン				1,400 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	265 km	=	7,950 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	=	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	=	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					
加減額3					
2 付随する経費					

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 中日本

料金所(自) 大宮大台
料金所(至) 伊勢本線
09年 7月24日
11時13分
割引前料金 ¥850－
割引△ ¥250－
通行料金 ¥600－
(ETCクレジット)
車種 5
取扱番号
11072-49962-49944
本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。
033

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 中日本

料金所(自) 伊勢本線
料金所(至) 大宮大台
09年 7月24日
16時48分
割引前料金 ¥850－
割引△ ¥250－
通行料金 ¥600－
(ETCクレジット)
車種 5
取扱番号
11072-40119-60962
本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。
033

20200158

領収書
(料金徴収が現金以外の表示でない場合は利用証明書とさせていただきます。) 前払…ハイウェイカード
伊勢二見鳥羽ライン 三重県道路公社
料金 円 車種 年 月 日 料金所
残金200 経二 09/07/24 朝 熊 006
ご利用ありがとうございます。
様

料金所では一旦停車して下さい。

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 ㊞
用務	特別支援教育研修会
調査日程 及び 調査先	平成21年 7月 25日 津市 三重県教育文化会館
支出内訳	1 旅費 8,340 円 (運賃等1 高速大宮大台～津・津～勢和多気(~~往復~~) 1,200 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円／km × 138 km ＝ 4,140 円) (宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額 円) (加 円) (加 円) 2 f 0 円 (参加 円) (手 円) (そ 円) (そ 円) (そ 円)

ご利用ありがとうございます。
NEXCO 中日本
料金所では一旦停車してください。

領収書

料金所 勢和多気

お問合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333(有料)

09年 7月25日18時16分
車種 普通
通行料金 ¥500-
(現金)
-入口料金所- 津
高速道路ルート・料金検索やお得な旅行商品
情報発信中！詳細はHP「高速日和」にて！
中日本高速道路株式会社
愛知県名古屋市中区錦2-18-19
取扱番号212-00141751-00

ご利用ありがとうございます。
NEXCO 中日本
料金所では一旦停車してください。

箇所 領収書

料金所 津

お問合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333(有料)

09年 7月25日11時55分
車種 普通
通行料金 ¥700-
(現金)
-入口料金所- 大宮大台
高速道路ルート・料金検索やお得な旅行商品
情報発信中！詳細はHP「高速日和」にて！
中日本高速道路株式会社
愛知県名古屋市中区錦2-18-19
取扱番号208-00051128-00

20200159

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	多気郡教職員研修会
調査日程及び調査先	平成21年 8月 9日 多気町 多気郡教育会館

支出内訳					
1 旅費				5,400	円
(運賃等1					円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	80 km	= 2,400	円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	= 0	円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	= 3,000	円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費				0	円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代	円／箇所	×	箇所	=	円)
(その他1	(内容				円)
(その他2	(内容				円)
(その他3	(内容				円)

20200160

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎				
用務	新政策議員フォーラム政策研修会(マニフェスト)				
調査日程及び調査先	平成21年 8月 11日 松阪市 フレックスホテル				
支出内訳	1 旅費				6,090 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円/km ×	103 km	=	3,090 円)
	(宿泊費	16,500 円/泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円/日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円/箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	特別支援教育研修会・県政懇談会(夜)
調査日程 及び 調査先	平成21年 8月 22日 多気町相可・大台町栃原 多気郡教育会館・日進公民会

支出内訳	1 旅費				6,540 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	118 km	=	3,540 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200162

133

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	民主教育政治連盟全国研修会
調査日程 及び 調査先	平成21年 10月 17日 桑名郡長島町 花みずき

支出内訳

1 旅費 12,170 円

(運賃等1 高速大宮大台～湾岸長島・津～大宮大台 1,550 円)

(運賃等2 円)

(運賃等3 円)

(運賃等4 円)

(運賃等5 円)

(自家用車使用 30 円／km × 254 km ＝ 7,620 円)

(宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円)

(調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円)

(加減額1 円)

(加減額2 円)

(加 円)

2 円

(参加 円)

(手 円)

(そ 円)

(そ 円)

(そ 円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 大宮大台
料金所(至) 湾岸長島

09年10月17日
10時23分

割引前料金	¥2,250－
割引△	¥1,250－
通行料金	¥1,000－
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11101-72894-93876

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

019

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 津
料金所(至) 大宮大台

09年10月17日
18時17分

割引前料金	¥1,100－
割引△	¥550－
通行料金	¥550－
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11101-73179-72537

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

019

20200163

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	松阪地区労センター平和学習会
調査日程 及び 調査先	平成21年 11月 21日 松阪市 フレックスホテル

支出内訳	1 旅費				6,150 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	105 km	=	3,150 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200164

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	全国同和教育研究会
調査日程 及び 調査先	平成21年 11月 28日 四日市市 四日市ドーム

支出内訳	1 旅費				9,150 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	205 km	=	6,150 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	「美し国おこし・三重」拡大懇談会・県政懇談会(夜)
調査日程及び調査先	平成21年 12月 20日 玉城町・明和町 玉城町健康福祉会館・明和町大淀個人宅

支出内訳	1 旅費				7,440 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	148 km	=	4,440 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200166

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者職氏名	大野秀郎				
用務	地域意見交換会・県教育関係団体県政懇談会				
調査日程及び調査先	平成22年 1月 9日 大台町・津市 佐原公民館・県教育文化会館				
支出内訳	1 旅費				7,590 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	153 km	=	4,590 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200167

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	地区県政懇談会・松阪地区歯科医師会県政意見交換会
調査日程 及び 調査先	平成22年 1月 17日 大台町・松阪市 小切畑公民館・華王殿

支出内訳	1 旅費				6,720	円
	(運賃等1					円)
	(運賃等2					円)
	(運賃等3					円)
	(運賃等4					円)
	(運賃等5					円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	124 km	=	3,720	円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0	円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000	円)
	(加減額1					円)
	(加減額2					円)
	(加減額3					円)
	2 付随する経費				0	円
	(参加費、資料代等					円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=		円)
	(その他1	(内容				円)
	(その他2	(内容				円)
	(その他3	(内容				円)

20200168

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	議会改革研修会・地区県政意見交換会
調査日程 及び 調査先	平成22年 1月 21日 津市・大台町 県議会・滝谷個人宅

支出内訳					
1 旅費					7,890 円
(運賃等1	高速津～松阪				300 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	153 km	=	4,590 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	=	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	=	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費					0 円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代				=	円)
(その他1	(内				円)
(その他2	(内				円)
(その他3	(内				円)

ご利用ありがとうございます。

利 用 証 明 書

NEXCO 中日本

料金所(自) 津
料金所(至) 松阪

10年 1月21日
17時20分

割引前料金	¥550－
割引△	¥250－
通行料金	¥300－
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11012-19834-00939

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

004

20200169

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	治山工事現場調査・新政策議員フォーラム研修会
調査日程 及び 調査先	平成22年 2月 14日 大台町(午前)、松阪市 大村谷・上川町連合松阪地方協議会事務局

支出内訳					
1 旅費				6,360	円
(運賃等1					円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	112 km	= 3,360	円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	= 0	円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	= 3,000	円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費				0	円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代	円／箇所	×	箇所	=	円)
(その他1	(内容				円)
(その他2	(内容				円)
(その他3	(内容				円)

20200170

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	連合三重「地域政策」研修会
調査日程 及び 調査先	平成22年 3月 20日 津市 都ホテル

支出内訳

1 旅費 8,080 円

(運賃等1	高速大宮大台～津・津～勢和多気			1,000 円)
(運賃等2				円)
(運賃等3				円)
(運賃等4				円)
(運賃等5				円)
(自家用車使用	30 円／km ×	136 km	=	4,080 円)
(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
(加減額1				円)
(加減額2				円)
(加減額				円)

2 付随 0 円

(参加費、 円)

(手土産 円)

(その他 円)

(その他 円)

(その他 円)

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 中日本
料金所(自) 大宮大台
料金所(至) 津
10年 3月20日
13時52分
割引前料金 ¥1,100－
割引△ ¥550－
通行料金 ¥550－
(ETCクレジット)
車種 5
取扱番号
11032-08480-47071
本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。
019

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 中日本
料金所(自) 津
料金所(至) 勢和多気
10年 3月20日
17時23分
割引前料金 ¥850－
割引△ ¥400－
通行料金 ¥450－
(ETCクレジット)
車種 5
取扱番号
11032-08622-35313
本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。
019

20200171

会議資

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	「県立病院改革の基本的な考え方」(案)の検討
調査日程 及び 調査先	平成21年 4月 9日 津市 県教育文化会館

支出内訳						
1 旅費						8,190 円
(運賃等1	高速多気～津　津～松阪					900 円)
(運賃等2						円)
(運賃等3						円)
(運賃等4						円)
(運賃等5						円)
(自家用車使用	30 円／km	×	143 km	=		4,290 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	=		0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	=		3,000 円)
(加減額1						円)
(加減額2						円)
(加減額3						円)
2 付随する経費						0 円
(参加費、資料代等						円)
(手土産代						円)
(その他1	(内					円)
(その他2	(内					円)
(その他3	(内					円)

No.1482

利用明細書

2009年 4月 9日　15:37
入口料金所　勢和多 .
出口料金所　津
車種　軽自動車
通行料金　¥600円
合計　¥600円

No.1483

利用明細書

2009年 4月 9日　17:48
入口料金所　津
出口料金所　松阪
車種　軽自動車
通行料金　¥300円
合計　¥300円

20200173

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	治山工事予定箇所調査・地方連絡会議
調査日程 及び 調査先	平成21年 6月 2日 大台町大井・松阪市 春日谷・松阪県民センター

支出内訳	**1 旅費**					6,690 円
	(運賃等1					円)
	(運賃等2					円)
	(運賃等3					円)
	(運賃等4					円)
	(運賃等5					円)
	(自家用車使用	30 円／km	×	123 km	=	3,690 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1					円)
	(加減額2					円)
	(加減額3					円)
	2 付随する経費					0 円
	(参加費、資料代等					円)
	(手土産代	円／箇所	×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容				円)
	(その他2	(内容				円)
	(その他3	(内容				円)

20200174

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	相可高校合併地域対策会議・県政懇談会
調査日程 及び 調査先	平成21年 7月 5日 多気町相可・大台町熊内 相可高校・熊内公民館

支出内訳	1 旅費				5,880 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	96 km	=	2,880 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200175

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎				
用務	真内町議会議員との学校教育問題意見交換会				
調査日程及び調査先	平成21年 8月 2日 多気郡多気町相可 多気郡教育会館				
支出内訳	1 旅費				5,400 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	80 km	=	2,400 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200176

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	「子どもの権利条例」制定請願教育関係団体協議(夜)
調査日程 及び 調査先	平成21年 8月 6日 津市 三重県教育文化会館

支出内訳					
1 旅費					5,330 円
(運賃等1	高速大宮大台～津(往復)				1,100 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	141 km	＝	4,230 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	＝	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	日	＝	0 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2					0 円
(参;					円)
(手					円)
(そ					円)
(そ					円)
(そ					円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 大宮大台
料金所(至) 津

09年 8月 6日
17時57分

割引前料金	¥1,100－
割引△	¥550－
通行料金	¥550－
(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)	

車種 5

取扱番号
11080-60899-63810

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

019

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 津
料金所(至) 大宮大台

09年 8月 6日
20時 6分

割引前料金	¥1,100－
割引△	¥550－
通行料金	¥550－
(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)	

車種 5

取扱番号
11080-60964-39283

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

019

20200177

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	議会改革諮問会議傍聴
調査日程 及び 調査先	平成21年 10月 10日 津市 津グリーンホテル

支出内訳					
1 旅費					7,590 円
(運賃等1	高速津～勢和多気				450 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	138 km	＝	4,140 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	＝	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	＝	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する					0 円
(参加費、資料					円)
(手土産代					円)
(その他1					円)
(その他2					円)
(その他3					円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 津
料金所(至) 勢和多気

09年10月10日
16時50分

割引前料金	¥850－
割引△	¥400－
通行料金	¥450－
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11101-05476-34399

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/にアクセスして下さい。

019

20200178

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	連合松阪地方協議会政策制度協議
調査日程 及び 調査先	平成21年 11月 12日 松阪市 松阪市役所
支出内訳	1 旅費 6,000 円 (運賃等1 円) (運賃等2 円) (運賃等3 円) (運賃等4 円) (運賃等5 円) (自家用車使用 30 円／km × 100 km ＝ 3,000 円) (宿泊費 16,500 円／泊 × 泊 ＝ 0 円) (調査雑費 3,000 円／日 × 1 日 ＝ 3,000 円) (加減額1 円) (加減額2 円) (加減額3 円) 2 付随する経費 0 円 (参加費、資料代等 円) (手土産代 円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1 (内容 円) (その他2 (内容 円) (その他3 (内容 円)

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	議会改革に係る議員意見聴取・県政懇談会(夜)
調査日程 及び 調査先	平成21年 12月 8日 津市・大台町薗 県議会・薗地区個人宅

支出内訳					
1 旅費					8,020 円
(運賃等1	高速大宮大台～津				550 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	149 km	=	4,470 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	=	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	=	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付					0 円
(参加					円)
(手土			箇所	=	円)
(その					円)
(その					円)
(その					円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 大宮大台
料金所(至) 津

09年12月 8日
9時11分

割引前料金	¥1,100－
割引△	¥550－
通行料金	¥550－
(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)	

車種 5

取扱番号
11120-86854-42035

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

004

20200180

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	県政諸課題協議
調査日程及び調査先	平成21年 12月 18日(夜)～19日 津市 教育文化会館

支出内訳					
1 旅費					19,060 円
(運賃等1	高速津～大宮大台				550 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km ×	67 km	=		2,010 円)
(宿泊費	16,500 円／泊 ×	1 泊	=		16,500 円)
(調査雑費	3,000 円／日 ×	日	=		0 円)
(加減額1	(注)旅費19日復路				円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費					0 円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代					円)
(その他1	(内容				円)
(その他2	(内容				円)
(その他3	(内容				円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 津
料金所(至) 大宮大台

09年12月19日
8時24分

割引前料金	￥1，100－
割引△	￥550－
通行料金	￥550－
(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)	

車種 5

取扱番号
11121-98310-06590

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

019

20200181

宿　泊　証　明　書

宿泊者氏名	大野太郎
宿　泊　日	2/ 年 12月 18日から 1 泊

上記のとおり宿泊したことを証明します。

2/ 年 12月 19日

津市桜橋2丁目142番地

宿泊施設名：　ホテル いせわん　印

※　上記様式は、政務調査用務で宿泊を要した場合に、宿泊先で発行を依頼し、旅費等支出計算書に添付するものとする。

※　宿泊先で同様の内容が記載された宿泊先所定の証明書がある場合は、それをもって代えることができる。

20200182

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	「条例検討会」委員協議
調査日程 及び 調査先	平21年12月24日 津市 県議会

支出内訳					
1 旅費					7,600 円
(運賃等1	高速大宮大台～津				550 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	135 km	＝	4,050 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	＝	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	＝	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
(加減額3					円)
2 付随する経費					0 円
(参加費、資料代等					円)
(手土産代					円)
(その他1	(内容				円)
(その他2	(内容				円)
(その他3	(内容				円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 大宮大台
料金所(至) 津 ＝

０９年１２月２４日
８時１８分

割引前料金	￥１，１００－
割引△	￥５５０－
通行料金	￥５５０－
(ETCｸﾚｼﾞｯﾄ)	

車種 5

取扱番号
11122-46824-53727

本利用証明書は、ＥＴＣ利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

004

20200183

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 ㊞
用務	高齢者との意見交換会(午前)・町会議員との意見交換会(夜)
調査日程 及び 調査先	平成22年1月31日 大台町・多気町 上菅個人宅・多気町役場

支出内訳	1 旅費				6,120 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	104 km	＝	3,120 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	＝	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	＝	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	＝	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200184

第１０号様式（第９条第１項第２号関係）

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大　野　秀　郎　㊞
用務	県民主教育研究会博物館整備・県立病院改革等協議（夜）・注昼・条例検討
調査日程 及び 調査先	平成22年2月2日～2月3日 津市 県教育文化会館
支出内訳	1　旅費　18,540円 （運賃等１　円） （運賃等２　円） （運賃等３　円） （運賃等４　円） （運賃等５　円） （自家用車使用　30円／km　×　68 km　＝　2,040円） （宿泊費　16,500円／泊　×　1泊　＝　16,500円） （調査雑費　3,000円／日　×　日　＝　0円） （加減額１　円） （加減額２　円） （加減額３　円） 2　付随する経費　0円 （参加費、資料代等　円） （手土産代　円／箇所　×　箇所　＝　円） （その他１　（内容　円） （その他２　（内容　円） （その他３　（内容　円）

宿　泊　証　明　書

宿泊者氏名	大野秀郎
宿　泊　日	2010 年 2 月 2 日から 1 泊

上記のとおり宿泊したことを証明します。

2010 年 2 月 2 日

津市桜橋2丁目142番地

宿泊施設名　ホテル いせわん　印

※　上記様式は、政務調査用務で宿泊を要した場合に、宿泊先で発行を依頼し、旅費等支出計算書に添付するものとする。

※　宿泊先で同様の内容が記載された宿泊先所定の証明書がある場合は、それをもって代えることができる。

20200186

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	健康福祉常任委員会参考人招致(三重大学)傍聴
調査日程及び調査先	平成22年 2月 9日 津市 県議会

支出内訳					
1 旅費					8,000 円
(運賃等1	高速大宮大台～津・津～松阪				950 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	135 km	＝	4,050 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	＝	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	＝	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
					円)
					0 円
					円)
					円)
					円)
					円)
					円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 大宮大台
料金所(至) 津

10年 2月 9日
9時14分

割引前料金	￥1,100－
割引△	￥550－
通行料金	￥550－
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11020-99336-25018

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

004

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 津
料金所(至) 松阪

10年 2月 9日
12時42分

割引前料金	￥550－
割引△	￥150－
通行料金	￥400－
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11020-99436-27467

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-user.jp/ にアクセスして下さい。

033

20200187

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	県政報告会
調査日程及び調査先	平成22年 2月 11日 明和町 有爾中公民館

支出内訳					
1 旅費					6,470 円
(運賃等1	高速大宮大台～玉城				350 円)
(運賃等2					円)
(運賃等3					円)
(運賃等4					円)
(運賃等5					円)
(自家用車使用	30 円／km	×	104 km	＝	3,120 円)
(宿泊費	16,500 円／泊	×	泊	＝	0 円)
(調査雑費	3,000 円／日	×	1 日	＝	3,000 円)
(加減額1					円)
(加減額2					円)
					円)
					0 円
					円)
		×	箇所	＝	円)
					円)
					円)
					円)

ご利用ありがとうございます。

利用証明書

NEXCO 中日本

料金所(自) 大宮大台
料金所(至) 玉城

10年 2月11日
12時38分

割引前料金	￥650－
割引△	￥300－
通行料金	￥350－
(ETCクレジット)	

車種 5

取扱番号
11021-10605-85494

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.ete-user.jp/ にアクセスしてください。

019

20200188

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎 
用務	県政意見交換会
調査日程 及び 調査先	平成22年3月1日 大台町下楠 個人宅
支出内訳	1 旅費　5,340円 (運賃等1　円) (運賃等2　円) (運賃等3　円) (運賃等4　円) (運賃等5　円) (自家用車使用　30円／km × 78 km ＝ 2,340円) (宿泊費　16,500円／泊 × 泊 ＝ 0円) (調査雑費　3,000円／日 × 1日 ＝ 3,000円) (加減額1　円) (加減額2　円) (加減額3　円) 2 付随する経費　0円 (参加費、資料代等　円) (手土産代　円／箇所 × 箇所 ＝ 円) (その他1　(内容　円) (その他2　(内容　円) (その他3　(内容　円)

20200189

第10号様式(第9条第1項第2号関係)

旅費等支出計算書

旅行者 職氏名	大野秀郎
用務	大台町における風力発電計画に係る問題点協議
調査日程 及び 調査先	平成22年 3月 7日 伊勢市大倉町 森守るクラブ

支出内訳	1 旅費				6,360 円
	(運賃等1				円)
	(運賃等2				円)
	(運賃等3				円)
	(運賃等4				円)
	(運賃等5				円)
	(自家用車使用	30 円／km ×	112 km	=	3,360 円)
	(宿泊費	16,500 円／泊 ×	泊	=	0 円)
	(調査雑費	3,000 円／日 ×	1 日	=	3,000 円)
	(加減額1				円)
	(加減額2				円)
	(加減額3				円)
	2 付随する経費				0 円
	(参加費、資料代等				円)
	(手土産代	円／箇所 ×	箇所	=	円)
	(その他1	(内容			円)
	(その他2	(内容			円)
	(その他3	(内容			円)

20200190

資料購入費

20200191

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費
期　日　平成２１年　４月２３　日

請　求　書　21 年 4 月 11 日　No.

大野先生　様

〒519-2181 三重県多気郡多気町相可1562-1
多気ブックセンター株式会社
代表取締役 小野孝男
TEL 0598 (38) 4361　FAX 0598 (38) 4362
E-Mail takibook@dream.ocn.ne.jp
取引銀行 百五銀行多気支店　口座番号 170951 一般社団法人多気ブックセンター協

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額 ¥11,749-	税率 5 %	消費税額等

月日	品名	数量	単価	金額（税抜・税込）	摘要
2 25	1 現代用語の基礎知識 2009	1	2980	2980	
3 3	2 失われた20年	1	1995	1995	
	3 G212 江戸の食生活	1	1260	1260	
	4 S179 障害とともだちの生きるかたち	1	840	840	
10	5 多文化ブックレットNo.25 多様に進化する移民社会の実態	1	504	504	
	6 1179 ドキュメント アメリカの金権政治	1	777	777	
	7 1158 政権交代論	1	819	819	
	8 1180 日本の中世を歩く	1	735	735	
	9 1128 中国の五大小説(下)	1	945	945	小計
4 10	10 No.253 教育改革を新市長に問う	1	504	504	12,367
3 10	11 No.251 学校給食	1	504	504	個別5%
	12 No.252 「教員評価」	1	504	504	△618
	合　計			11749	

コクヨ　ウ-322

内訳

上記正に領収いたしました

収入印紙 200円

但　書籍代

¥11,749-

大野先生　様

領　収　証　21 年 4 月 23 日

4 月 21 日　No.

〒519-2181 三重県多気郡多気町相可1562-1
多気ブックセンター株式会社
代表取締役 小野孝男
電話 0598 (38) 4361　FAX 0598 (38) 4362
E-Mail takibook@dream.ocn.ne.jp
取引銀行 百五銀行多気支店　口座番号 170951 一般社団法人多気ブックセンター協

大野秀郎　様

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額 ¥9,476-	税率 5 %	消費税額等

月日	品名	数量	単価	金額（税抜・税込）	摘要
4 21	1 松阪多気合併誌	1	9,975	9975	
	2				

20200192

2/4-23

請　求　書

21年 2月12日　No.

〒519-2181 三重県多気郡多気町相可1562-1
多気ブックセンター株式会社
代表取締役 小[illegible]
電話 0598 (38) 4361 FAX 0598 (38) 4362
E-Mail takibookc@dream.ne.jp
取引銀行 百五銀行多気支店 口座番号 1709511 口座名 多気ブックセンター㈱

大野先生　様

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額 ¥958－　税率 5%　消費税額等

月	日	品名	数量	単価	金額（税抜・税込）	摘要
2	12	1 No.749 学校から宗教の自由がなくなる	1	504	504	
		2 No.748 「英語が使える日本人」は育つのか？	1	504	504	
		3				
		4				
		5				

38-7766

請　求　書

21年 2月24日　No.

〒519-2181 三重県多気郡多気町相可1562-1
多気ブックセンター株式会社
代表取締役 小[illegible]
電話 0598 (38) 4361 FAX 0598 (38) 4362
E-Mail takibookc@dream.ne.jp
取引銀行 百五銀行多気支店 口座番号 1709511 口座名 多気ブックセンター㈱

大野先生　様

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額 ¥3,152－　税率 5%　消費税額等

月	日	品名	数量	単価	金額（税抜・税込）	摘要
2	24	1 1124 中国という世界 人、風土、近代	1	819	819	
		2 1125 「戦地」派遣 変わる自衛隊	1	819	819	
		3 1126 ルポ 貧困大国アメリカ 地域で支えるために	1	819	819	
		4 1127 日本庭園 空間の美の歴史	1	861	861	
		5				
		6				
		7				
		8				
		9				
		10				
		11	小計		3318	
		12	値引	5%	△166	
		合　計			3152	

コクヨ ウ-322

20200193

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・(資料購入費)・広報費・事務所費・事務費

期　日　平成２１年　６月２９　日

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0	0	8	3	0	−	0
				5	0	8	8	4

加入者名　山村　ふさ

金額	千	百	十	万	千	百	十	円
					1	5	9	0

ご依頼人　おなまえ欄　多気郡大台町栃原　大野秀郎　様

料金	(消費税込み)	日附印
	120 円	21-06-25 領内郵便局 (22243)01 N91270004

備考

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

説　明　李屋敷留子の物語（体験）「カルピアンカ物語」
山村ふさ著

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・(資料購入費)・広報費・事務所費・事務費
期　日　平成２１年　６　月２４　日

振替払込金受領証

総合

取扱年月日	21-06-25	取扱時間	11:17	摘要	
取扱店番号	22243	処理通番	NO17	被代行店番号	

請求種別
電信払込み

受取先口座番号 [redacted]　お受取人おなまえ [redacted] 様

ご依頼人おなまえ オオノヒデオ 様

送金金額	*7,000 円	送金料金	*525 円	特殊取扱料金	*100 円
合計金額	*7,625 円				

指定番号桁数　33 桁　　受入明細番号　1 号

ショセキメイ、ダイキンノハイッタリョウシュウショヲオオクリクダサイ

ご 1　この受領証は、お取扱いの証拠となるものですから大切に保管してください。
注 2　口座番号の先頭の数字が「0」の場合は振替口座、「1」の場合は総合口座です。
意 3　料金には、消費税が含まれています。

印紙税申告納付につき麹町税務署承認済

ゆうちょ銀行（東京都千代田区霞が関1－3－2）　取扱店　（お客さま控）

「作業小田のろ過」「除草剤」

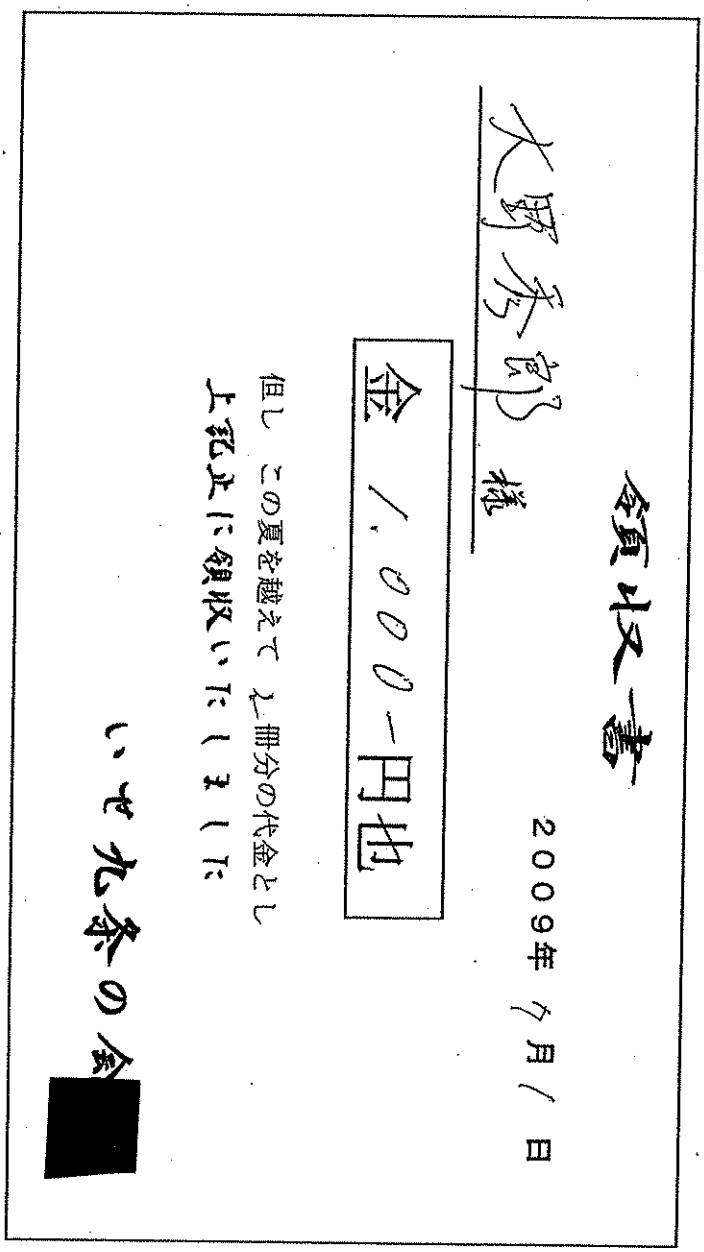
説　明

20200195

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　平成２１年　７月１　日


領収書

大野秀郎 様

金 1,0000－円也

但し この夏を越えて 七冊分の代金とし

上記正に領収いたしました

いせ九条の会 [redacted]

2009年 7月 1 日

説

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・~~資料購入費~~・広報費・事務所費・事務費

期　日　　平成２１年　7　月　1　日

領収書

平成21年 7 月1 日

大野秀郎 様

金２，０００円也

但し　書籍「三重県議会―その改革の軌跡」の代金
として上記正に領収しました。

112-0002 東京都文京区小石川5丁目26-8
TEL03-3811-5701
（株）公人の友社　代表取締役
武内　英晴

説　明

20200197

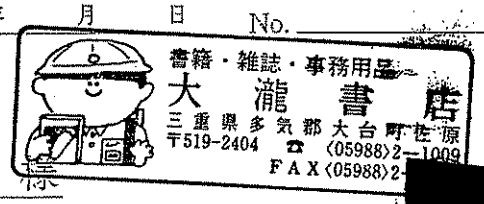
政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　平成２１年７月７日

請　求　書　21年　月　日　No.

大野　様



下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額 ¥9,540-　税率　%　消費税額等

	品名	数量	単価	金額（税抜・税込）	摘要
1	生活保護の論点	1		2415-	
2	日本の産業政策会社法	1		6090-	
3	アエラ 5部	5		1140-	
4	値引			¥105-	
5					

領　収　証

大野　様　21年7月7日

★9,540-

但

上記正に領収いたしました



説　明

内　訳

税抜金額

消費税額等(　%)

コクヨ　ウケ-1048

20200198

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　平成２１年 7 月 15 日

領収証

大野秀郎 様　No.

★ 金 18,261 －

但 書籍代

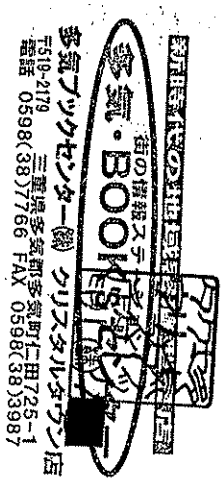
21 年 7 月 15 日 上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等（ %）

収入印紙 コクヨ ウケ-1097



説　明

領収済

請　求　書　21年7月8日　No. 2

大野 先生

街の情報ステーション 多気・BOOKセンター
多気ブックセンター㈱ クリスタルタウン店
〒519-2179 三重県多気郡[redacted]
電話 0598(38)7766 FAX 0598(38)[redacted]

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額　　税率 5%　消費税額等

月日	品名	数量	単価	金額（税抜・税込）	摘要
5 22	1 寺よ、変われ	1	819	819	
	2 名誉毀損	1	819	819	
	3 キャラ化する／される子どもたち	1	504	504	
	4 地球温暖化	1	735	735	
	5 イワシと気候変動	1	735	735	
	6 平和構築	1	819	819	
	7 政治の精神	1	819	819	
	8 ノモンハン戦争	1	819	819	
7 2	9 脱「世界同時不況」	1	567	567	
8	10 母乳と環境汚染	1	567	567	
	11	小計		7203	
	12	消費税 5%		961	
	合計			8261	

コクヨ ウ-322

領収済

月 8日　No. 1

街の情報ステーション 多気・BOOKセンター
多気ブックセンター㈱ クリスタルタウン店
〒519-2179 三重県多気郡[redacted]
電話 0598(38)7766 FAX 0598(38)[redacted]

税込合計金額　　税率 5%　消費税額等

月日	品名	数量	単価	金額（税抜・税込）	摘要
4 16	1 エドワード・ホッパー 孤独の肖像	1	2,940	2940	
25	2 1/183 毘首法師	1	1,029	1029	
	3 1/183 ビジネス・インサイト	1	819	819	
	4 1/181 ルポ雇用劣化不況	1	735	735	
	5 1/182 イスラエル	1	819	819	
27	6 735 脱貧困への政治	1	504	504	
5 12	7 介護情報Q&A 757	1	840	840	
	8 子どもの声に耳をすませば 755	1	504	504	
	9 チョコラ！ 756	1	700	700	
14	10 かけはし	1	1,575	1575	
22	11 デジタル社会はばまれるか	1	735	735	
	12 ニッテルの人間学	1	819	819	
	合計	小計		12019	

20200200

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務費

期日 平成 21 年 9 月 28 日

領　収　証　　大野 秀郎　様　No.

☆ ¥15,122－

但 本代

21 年 9 月 28 日　上記正に領収いたしました

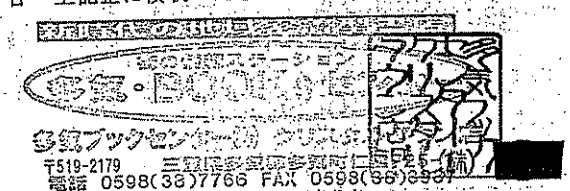
内　訳

税抜金額

消費税額等(　%)

収　入　印　紙

コクヨ　ウケ-1097



説明

20200201

2年9月24日
領収済

請求書

21年9月24日 No. 1

大野 先生 様

下記のとおり御請求申し上げます

〒610-2170 電話 0566([redacted]) FAX 0566([redacted])

税込合計金額 ¥95,122－ 税率 5% 消費税額等

月日		品名	数量	単価	金額（税抜・税込）	摘要
7	9	1 No.762 ガザの悲劇は終わっていない	1	504	504	
		2 No.763 希望と絆	1	504	504	
	27	3 新「ふるさと」の発想	1	735	735	
		4 〃 世代間連帯	1	819	819	
		5 〃 国際金融出入門	1	819	819	
		6 〃 和歌とは何か	1	819	819	
		7 〃 新しい労働社会	1	735	735	
		8 〃 道楽三昧	1	819	819	
		9 〃 贅沢の条件	1	735	735	
9	10	10 No.764 教育を子どもたちのために	1	504	504	
	24	11 ダーウィンの思想	1	777	777	
		12 司法官僚	1	819	819	
		合計	小計		8589	

コクヨ ウ-322

月日		品名	数量	単価	金額（税抜・税込）	摘要
8	24	1 タイ中進国の模索	1	819	819	
		2 四コマ漫画	1	777	777	
9	11	3 No.766 新型インフルエンザ・クライシス	1	567	567	
		4 小生教育裁判 No.765	1	504	504	
9	24	5 現代思想の断層	1	819	819	
		6 和辻哲郎 文化革命の挫折	1	819	819	
		7 シベリア抑留	1	735	735	
		8 消費税をどうするか	1	735	735	
		9 長寿を科学する	1	735	735	
		10 キリマンジャロの雪が消えた	1	819	819	
		11	小計		7329	
		12	計		14918	
			値引	5%	△796	
		合計			14122	

コクヨ ウ-322

20200202

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・(資料購入費)・広報費・事務所費・事務費
期日 平成 21 年 11 月 13 日

No.

請求書

津市中央5番21号
株式会社別所書店
外商部
代表取締役 別所業啓
TEL 059-226-3366
FAX 059-225-7673

三重県議会議員
大野　秀郎様

¥2,793

取引銀行　百五銀行津駅前支店　　普通口座　9865

	品名	数量	定価	金額
1	子どもの貧困白書	1	2,793	2,793

領　収　証

No. 26543

三重県議会議員 大野秀郎様　　平成21年11月13日

★ ¥2,793-

但 子どもの貧困白書代として

上記正に領収いたしました

内　訳
税抜金額
消費税額等(　%)

津市中央5番21号
株式会社 別所書店
代表取締役 別所業啓

コクヨ　ウケ-78N

20200203

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 11 月 16 日

No.

請 求 書

津市中央5番21号
株式会社別所書店
外商部
代表取締役 別所業啓
TEL 059-226-3366
FAX 059-225-7673

三重県議会議員
大野　秀郎様

¥738

取引銀行　百五銀行津駅前支店　　普通口座　9865

	品名	数量	定価	金額
1	地方議員	1	738	738

領 収 証

平成21年 11 月 16 日

三重県議会議員　大野　秀郎様

¥738－

但　書籍（地方議員）代として
上記正に領収いたしました

〒514-0032 津市中央5-21
株式会社別所書店
代表取締役 別所業啓

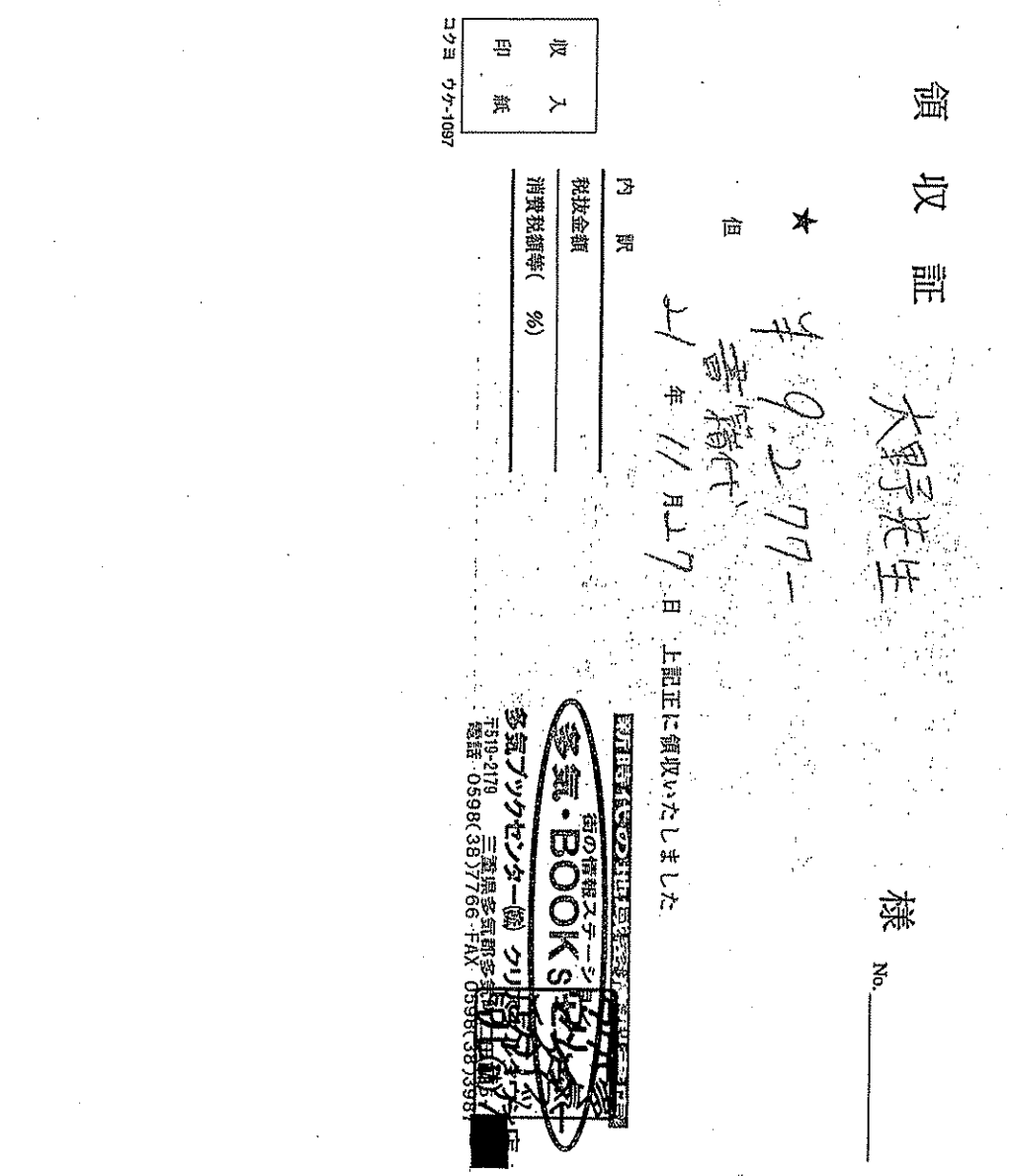
説明

20200204

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務費・事務費

期日 平成 21 年 11 月 27 日


領収証

大野秀光生　様

No.

★ 9,270-

但 書籍代

21 年 11 月 17 日 上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等（ %）

収入印紙

コクヨ ウケ-1097

多気・BOOKS

街の情報ステーション

多気ブックセンター㈱ クリエイトパル店

〒519-2179 三重県多気郡多気町

電話 0598(38)7766 FAX 0598(38)7998

説明

20200205

請　求　書　21年11月25日　No. 1

街の情報センター
多気ブックセンター
〒519-2179　三重県多気郡[redacted]
電話 0598(38)7766　FAX 0598(35)3987

大野 先生　様

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額 ¥9,277-　税率 5%　消費税額等

月	日	品名	数量	単価	金額（税抜・税込）	摘要
10	9	1 No.767荒れ野の40年	1	504	504	
		2 No.768農山村再生	1	504	504	
	23	3 オバマは何を変えたか	1	777	777	
		4 平家の群像	1	777	777	
		5 季語の誕生	1	735	735	
		6 パリ	1	819	819	
		7 健康不安社会を生きる	1	735	735	
		8 ぼくらの言葉塾	1	735	735	
11	11	9 No.769 パワーハラスメント	1	525	525	
		10 No.770 介護認定	1	525	525	
	25	11 パンデミックとたたかう	1	735	735	
		12 居住の貧困	1	798	798	
合　計			小計		8,169	

コクヨ ウ-322

月	日	品名	数量	単価	金額（税抜・税込）	摘要
11	25	1 鑑真	1	756	756	
		2 生活保障 排除から包摂へ	1	840	840	
		3				
		4				
		5				
		6				
		7				
		8				
		9				
		10	小計		1,596	
		11	計		9,765	
		12	値引	5%	△488	
合　計					9,277	

コクヨ ウ-322

20200206

政務調査費領収書 ~~(会派分)~~　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・(資料購入費)・広報費・事務所費・事務費

期　日　平成２１年 12 月 28 日

領　収　証

大野　様　　21年12月28日

☆ 5,880

但

上記正に領収致しました　コンサポート

内　訳

税抜金額

消費税額等(　%)

大龍書店
三重県多気郡大台町佐原1035
www.o-taki.jp info@o-taki.jp
電話0598-82-1009 FAX0598-82-1018

コクヨ　ウケ-1048

品名	数量	単価	金額
アエラ 10/5,12,19 26	4	380	1520
〃 11/2,9,16,30	4	380	1440
〃 1/23 11/21	2	400	800
〃 12/7,14	2	380	720
表3人			1400

説　明

ヒサゴ伝票 155 (セ4A)

20200207

政務調査費領収書 ~~(会派分)~~　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・~~資料購入費~~・広報費・事務費

年　月　日

〒 510-9523

請求書

No. 6006

¥10,500

商品コード	商品名	単価	数量	金額
11-1	伊勢年鑑2010	10,000	1	10,000
	調整			
	小計			¥10,000
	消費税			¥500
	合計			¥10,500

指定者名 [redacted]

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	※ [redacted] ※ [redacted]
加入者名	※ (株)伊勢新聞社
金額	※ 10500 円
ご依頼人	おなまえ ※ 大野秀郎 様
料金	(消費税込み) 120 円
日附印	22-01-13 領内郵便局 (22243)02
備考	[redacted] N91250002

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

説　明

政務調査費領収書 (~~会派分~~)　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　平成~~21~~22年 1 月 28 日

領　収　証　大野先生　様　No.

★　¥11,671−

但　書籍代

22 年 1 月 28 日　上記正に領収いたしました

内　訳
税抜金額
消費税額等(　%)

収入印紙

コクヨ　ウケ-1097

街の情報ステーション
多気・BOOKセンター
多気ブックセンター㈱ クリエイティブ
〒519-2179　三重県多気郡多気町[redacted]
電話 0598(38)7766 FAX 0598(38)3987

説　明

20200209

多気ブックセンター（株）
〒519-2179 三重県多気郡多気町[redacted]
電話 0598(38)7766 FAX [redacted]

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額 ¥11,671-　税率 5%　消費税額等

月日	品名	数量	単価	金額（税抜・税込）	摘要
2/10	1 No.771 加藤周一のこころを継ぐために	1	525	525	
	2 No.772 自隊とアイデンティティを問う	1	525	525	
2/2	3 大臣 増補版	1	840	840	
	4 漆の文化史	1	798	798	
	5 法隆寺を歩く	1	798	798	
	6 マルコムX	1	798	798	
	7 グリーン資本主義	1	735	735	
1/6	8 年中行事を五感で味わう	1	882	882	
1/4	9 No.773 秘密の花園	1	588	588	
	10 No.776 災害からの暮らし再生 いま考えたい	1	525	525	
	11 No.775 保育園改革 の教え	1	525	525	
2/5	12 インターネット新世代	1	798	798	
	合計	小計		8337	

コクヨ ウ-322

月日	品名	数量	単価	金額（税抜・税込）	摘要
1/25	1 白楽天	1	756	756	
	2 活字たんけん隊	1	798	798	
	3 ルポ貧困大国アメリカ	1	756	756	
	4 オバマ演説集	1	798	798	
	5 清水の次郎長	1	840	840	
	6				
	7				
	8				
	9				
	10	小計		3948	
	11	計		12285	
	12	値引	5%	△614	
	合計			11671	

コクヨ ウ-322

20200210

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　平成２１年　４月　９　日

008区00680 **領収証**　平成 **21** 年 **3** 月分

大野秀男　様

御購読ありがとうございます。

新聞・誌	部数	金額
朝日新聞（朝刊）	1	3,000
伊勢新聞	1	2,840
夕刊三重	1	1,600
合計金額（税等含みます）		¥ 7,440

上記金額正に領収しました。

奥田新聞店 新聞代
多気郡大台町小切畑３１２－１
☎<05987>５－０４１４
新聞代

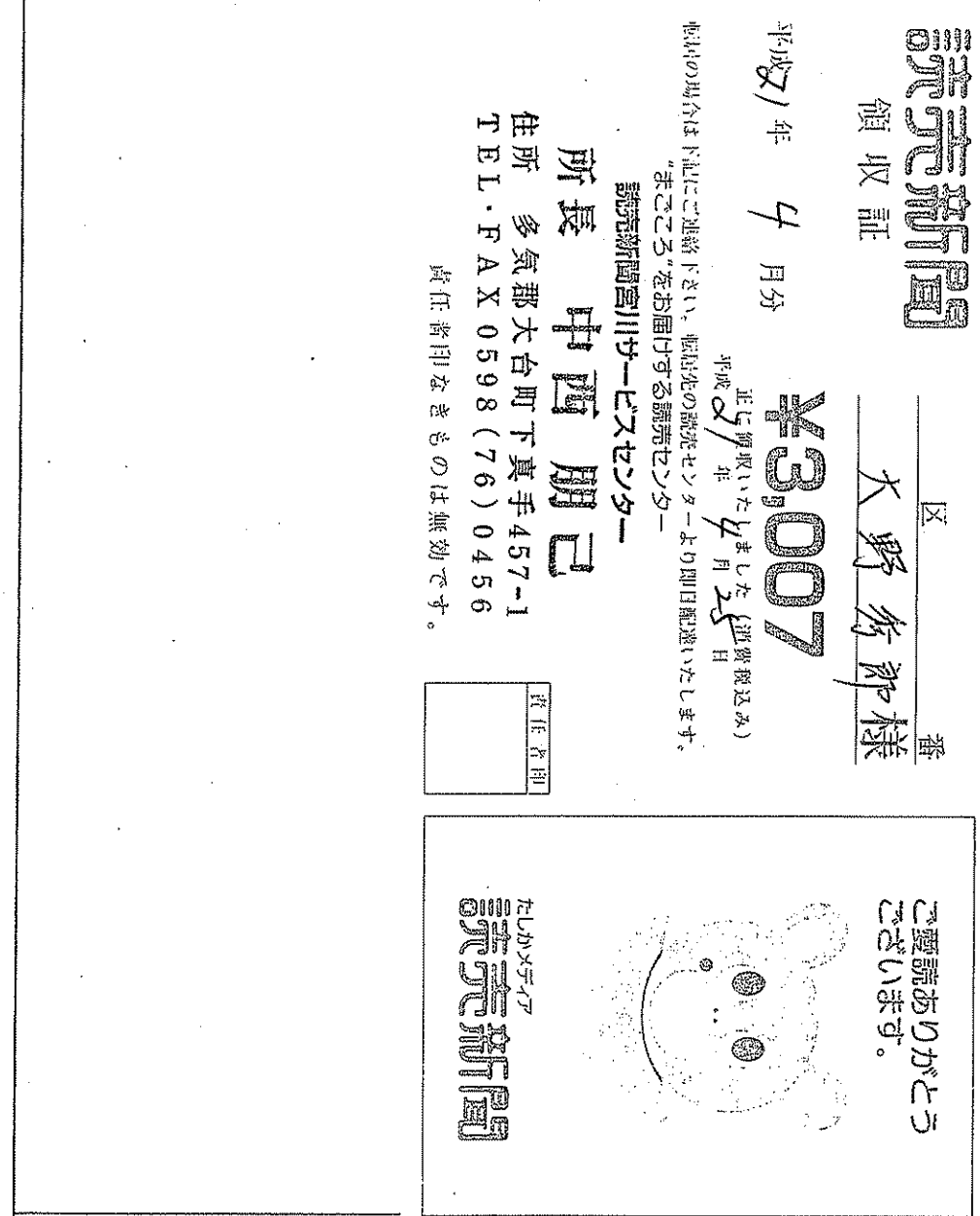
NO.0362

説　明

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　　平成２１年　４　月２６　日


読売新聞
領収証
区　大野秀和　様　番
平成21年　4　月分
¥3807
正に領収いたしました　平成21年　4月25日（消費税込み）
転出の場合は下記にご連絡ください。転出先の読売センターより即日配達いたします。
"まごころ"をお届けする読売センター
読売新聞豊川サービスセンター
所長　中西朋己
住所　多気郡大台町下真手457-1
TEL・FAX 0598（76）0456
責任者印なきものは無効です。
責任者印
ご愛読ありがとうございます。
たしかメディア
読売新聞

説　明

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・~~資料購入費~~・広報費・事務所費・事務費

期　日　　平成２１年　5　月 10　日

008区00680 領収証　平成 21 年 4 月分

大野秀郎　様

御購読ありがとうございます。

新聞・誌	部数	金額
朝日新聞（朝刊）	1	3,000
伊勢新聞	1	2,840
夕刊三重	1	1,600
合計金額(税込)を含む		¥ 7,440

上記金額正に領収しました

奥田新聞店 新聞代
多気郡大台町小切畑312-1
☎<05987>6-0414 新聞代

NO.0361

説　明

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　　平成２１年　５月２５日

読売新聞
領収証

区　　番
大野秀郎 様

平成21年　5　月分

¥3,007
正に領収いたしました（消費税込み）
平成21年　5月　25日

転居の場合は下記にご連絡下さい。転居先の読売センターより即日配達いたします。
"まごころ"をお届けする読売センター

読売新聞宮川サービスセンター
所長　中西朋己
住所　多気郡大台町下真手457-1
TEL・FAX 0598(76)0456
責任者印なきものは無効です。

責任者印

ご愛読ありがとうございます。



たしかメディア
読売新聞

説　明

20200214

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・~~資料購入費~~・広報費・事務所費・~~事務費~~

期　日　　平成２１年　6　月　10　日

008区00680 領収証　平成 21 年 5 月分

大野秀郎　様

御購読ありがとうございます。

新聞・誌	部数	金額
朝日新聞（朝刊）	1	3,000
伊勢新聞	1	2,840
夕刊三重	1	1,600
合計金額（消費税含む）		￥ 7,440

上記金額正に領収しました。

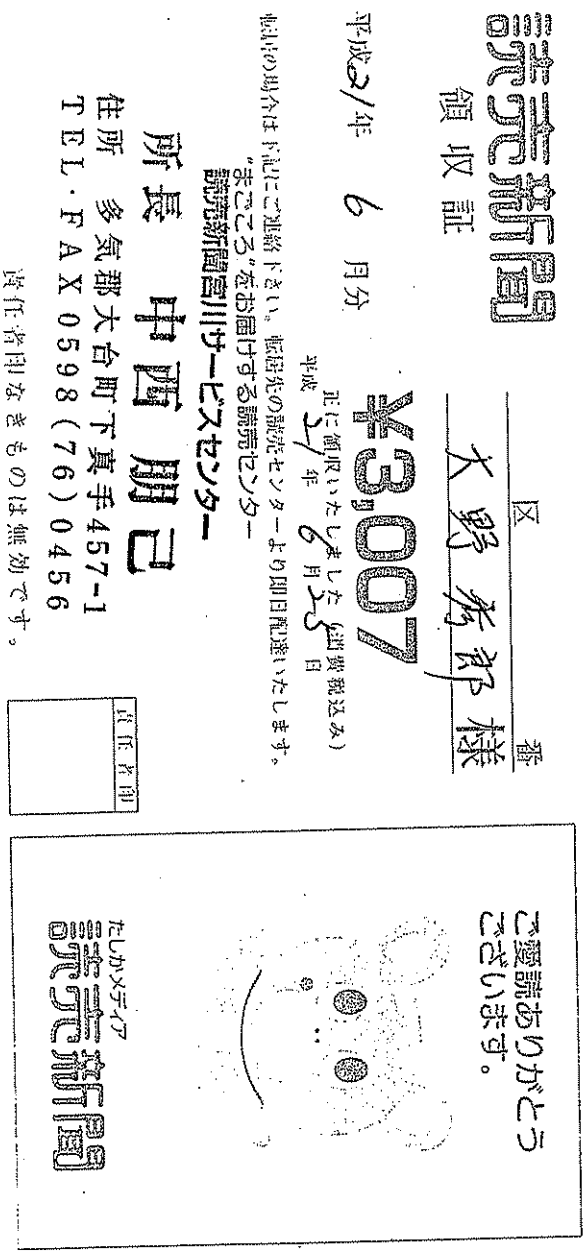
奥田新聞店 新聞代
多気郡大台町小切畑 312-1
☎<05987>6-0414

NO.0360

説　明

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費
期　日　　平成２１年　６　月２５　日



読売新聞
領収証

区
大野秀郎様
番

¥3,007
正に領収いたしました
平成21年6月25日
（諸費税込み）

平成21年　6　月分

転出の場合は下記にご連絡下さい。転居先の読売センターより即日配達いたします。
"まごころ"をお届けする読売センター
読売新聞豊川サービスセンター
所長　中西　朋已
住所　多気郡大台町下真手457-1
TEL・FAX 0598（76）0456

責任者印

責任者印なきものは無効です。

ご愛読ありがとうございます。

たしかメディア
読売新聞

説　明

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・~~資料購入費~~・広報費・事務所費・事務費
期　日　　平成２１年 6 月 21 日

日本共産党の赤旗
しんぶん赤旗
領収書

大野　秀郎　様

新聞・雑誌名	部数	金額
「しんぶん赤旗」日曜版	1	800

800 円

2009 年　4 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党の赤旗
しんぶん赤旗
領収書

大野　秀郎　様

新聞・雑誌名	部数	金額
「しんぶん赤旗」日曜版	1	800

800 円

2009 年　5 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。
日本共産党中部地区委員会
〒514-0016
三重県津市乙部６９-1
TEL 059-225-0338

ご購読ありがとうございます。

領収日 6.27　署名 [redacted]

日本共産党の赤旗
しんぶん赤旗
領収書

大野　秀郎　様

新聞・雑誌名	部数	金額
「しんぶん赤旗」日曜版	1	800

800 円

2009 年　6 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。
日本共産党中部地区委員会
〒514-0016
三重県津市乙部６９-1
TEL 059-225-0338

領収日 6.27　署名 [redacted]

20200217

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・~~資料購入費~~・広報費・事務所費・事務費

期　日　　平成２１年　７　月　~~10~~9日

008区00680 **領収証**　平成 21 年 6 月分

大野秀郎　様

御購読ありがとうございます。

新聞・誌	部数	金額
朝日新聞（朝刊）	1	3,000
伊勢新聞	1	2,840
夕刊三重	1	1,600
合計金額(消費税等を含みます)		〒 7,440

上記金額正に領収しました。

奥田新聞店 新聞代
多気郡大台町小切畑321
☎<05987>6-0414 奥田 新聞代

NO.0360

説　明

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日 平成　21 年 7 月 25 日

読売新聞

領収証

区　番

大野秀郎 様

¥3,007

正に領収いたしました（消費税込み）

平成21年7月25日

平成21年　7月分

転宅の場合は下記にご連絡下さい。転居先の販売センターより即日配達いたします。

"まごころ"をお届けする読売センター

読売新聞高川サービスセンター

所長　中西明己

住所　多気郡大台町下真手457-1

TEL・FAX 0598（76）0456

責任者印なきものは無効です。

責任者印

説明

20200219

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・(資料購入費)・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 8 月 1 日

008区00680 **領収証** 平成 21 年 7 月分

大野秀郎 様

御購読ありがとうございます。

新聞・誌	部数	金額
朝日新聞（朝刊）	1	3,000
伊勢新聞	1	2,840
夕刊三重	1	1,600
合計金額（消費税等を含みます）		〒 7,440

上記金額正に領収しました。

奥田新聞店 新聞代
多気郡大台町小切畑312-1
☎<05987>6-0414 新聞代

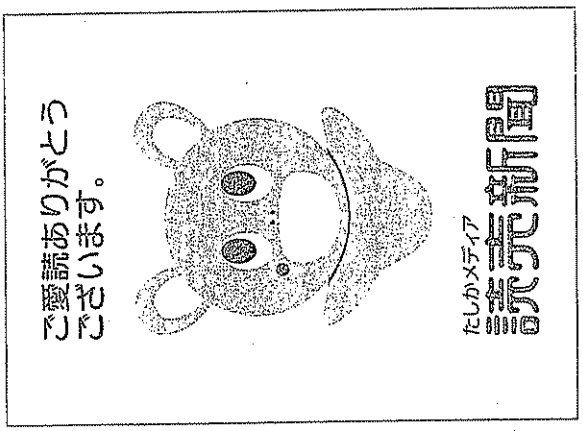
NO.0358

説明

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・~~資料購入費~~・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 8 月 25 日



読売新聞
領収証

区
番
大野 修郎 様

平成21年 8 月分

¥3807

正に領収いたしました（消費税込み）
平成 21 年 8 月 25 日

転居の場合は下記にご連絡下さい。転居先の読売センターより即日配達いたします。
"まごころ"をお届けする読売センター

読売新聞宮川サービスセンター
所長 中西 朋己

住所 多気郡大台町下真手457-1
TEL・FAX 0598(76)0456

責任者印

責任者印なきものは無効です。

説明

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・~~資料購入費~~・広報費・事務所費・事務費

期日 平成　21　年　8　月 28　日

しんぶん赤旗

大野　秀郎　様

領収書

新聞・雑誌名	部数	金額
「しんぶん赤旗」日曜版	1	800

800 円

2009 年　8 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党中部地区委員会
〒514-0016
三重県津市乙部６９-1
TEL 059-225-0338

領収日 8/28 扱者 [redacted]

ご購読ありがとうございます。

しんぶん赤旗

大野　秀郎　様

領収書

新聞・雑誌名	部数	金額
「しんぶん赤旗」日曜版	1	800

800 円

2009 年　7 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党中部地区委員会
〒514-0016
三重県津市乙部６９-1
TEL 059-225-0338

領収日 8/28 扱者 [redacted]

ご購読ありがとうございます。

説明

20200222

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・(資料購入費)・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 9 月 10 日

008区00680 **領収証** 平成 21 年 8月分

大野秀郎 様

御購読ありがとうございます。

新聞・誌	部数	金額
朝日新聞（朝刊）	1	3,000
伊勢新聞	1	2,840
夕刊三重	1	1,600
合計金額（消費税等を含む）		¥ 7,440

上記金額正に領収しました。

奥田新聞店 新聞代
多気郡大台町小阿畑321
☎<05987>6-0414
領収 新聞代

NO.0354

説明

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 9 月 25 日

読売新聞
領収証

区　　番
大野秀郎 様

平成21年 9 月分

¥3,007
正に領収いたしました（消費税込み）
平成21年9月25日

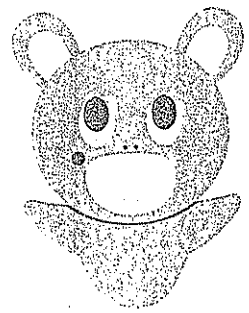
転居の場合は下記にご連絡下さい。転居先の読売センターより即日配達いたします。
"まごころ"をお届けする読売センター

読売新聞宮川サービスセンター
所長　中西朋己
住所　多気郡大台町下真手457-1
TEL・FAX 0598（76）0456

責任者印

責任者印なきものは無効です。

ご愛読ありがとうございます。



たしかメディア
読売新聞

説明

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 10 月 9 日

008区00680 領収証 平成 21 年 9 月分

大野秀郎 様

御購読ありがとうございます。

新聞・誌	部数	金額
朝日新聞（朝刊）	1	3,000
伊勢新聞	1	2,840
夕刊三重	1	1,600
合計金額（消費税等を含みます）	計	7,440

上記金額正に領収しました。

奥田新聞店 新聞代
多気郡大台町小切畑312-1
☎<05987>6-0414
領収 新聞代

NO.0353

説明

20200225

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・(資料購入費)・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 10 月 25 日

読売新聞
領収証

区　　番
大野 秀郎 様

平成21年 10 月分

¥3,007

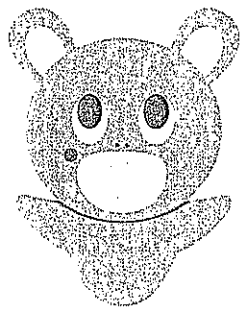
正に領収いたしました（消費税込み）
平成 21 年 10 月 25 日

転居の場合は下記にご連絡下さい。転居先の読売センターより即日配達いたします。
"まごころ"をお届けする読売センター

読売新聞宮川サービスセンター
所長　中西 朋己
住所　多気郡大台町下真手457-1
TEL・FAX 0598（76）0456
責任者印なきものは無効です。

責任者印

ご愛読ありがとうございます。



たしかメディア
読売新聞

説明

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 11 月 12 日

008区00680 領収証 平成21年10月分

大野秀郎 様

御購読ありがとうございます。

新聞・誌	部数	金額
朝日新聞（朝刊）	1	3,000
伊勢新聞	1	2,840
夕刊三重	1	1,600
合計金額の領収書をご希望	計	7,440

上記金額正に領収しました。

奥田新聞店 新聞代
多気郡大台町小阿畑
☎<05987>

NO.0353

説明

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 11 月 25 日

読売新聞
領収証

区　　番
大野秀郎 様

平成21年 11 月分

¥3,007

正に領収いたしました（消費税込み）
平成21年11月25日

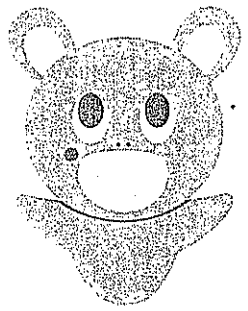
転居の場合は下記にご連絡下さい。転居先の読売センターより即日配達いたします。
"まごころ"をお届けする読売センター

読売新聞宮川サービスセンター
所長　中西朋己
住所　多気郡大台町下真手457-1
TEL・FAX 0598(76)045

責任者印なきものは無効です。

責任者印

ご愛読ありがとうございます。



たしかメディア
読売新聞

説明

20200228

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 11 月 28 日

大野　秀郎　様

新聞・雑誌名	部数	金額
「しんぶん赤旗」日曜版	1	800

領収書

800 円

2009 年 9 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党中部地区委員会
〒514-0016
三重県津市乙部６９-1
TEL 059-225-0338

ご購読ありがとうございます。

領収 11/26 受書 [redacted]

大野　秀郎　様

新聞・雑誌名	部数	金額
「しんぶん赤旗」日曜版	1	800

領収書

800 円

2009 年 10 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党中部地区委員会
〒514-0016
三重県津市乙部６９-1
TEL 059-225-0338

領収日 11/20 受書 [redacted]

大野　秀郎　様

新聞・雑誌名	部数	金額
「しんぶん赤旗」日曜版	1	800

領収書

800 円

2009 年 11 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

日本共産党中部地区委員会
〒514-0016
三重県津市乙部６９-1
TEL 059-225-0[redacted]

領収日 11/28 受書

説明

20200229

政務調査費領収書（~~会派分~~）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・~~資料購入費~~・広報費・事務所費・事務費
期　日　　平成２１年　11　月　10　日

008区00680 **領収証**　平成 21 年 11 月分

大野秀郎　様

御購読ありがとうございます。

新聞・誌	部数	金額
朝日新聞（朝刊）	1	3,000
伊勢新聞	1	2,840
夕刊三重	1	1,600
合計金額（税抜き）となります		￥ 7,440

上記金額正に領収しました。

奥田新聞店 新聞代
多気郡大台町小[illegible]
☎<05987>[illegible]

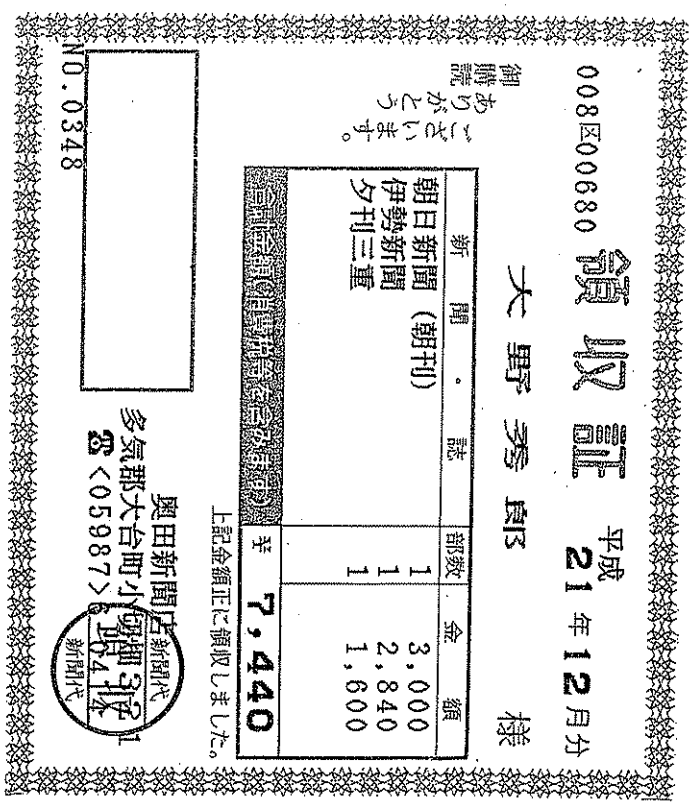
NO.0348

説　明

20200230

政務調査費領収書（会派分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費
期　日　　平成２２年　1月9　日



008区00680 領収証 平成21年12月分

大野 秀郎 様

御購読ありがとうございます。

新聞・誌	部数	金額
朝日新聞（朝刊）	1	3,000
伊勢新聞	1	2,840
夕刊三重	1	1,600

¥7,440

上記金額正に領収しました。

奥田新聞店 新聞代
多気郡大台町小阿坂3424
TEL<05987>2
新聞代

NO.0348

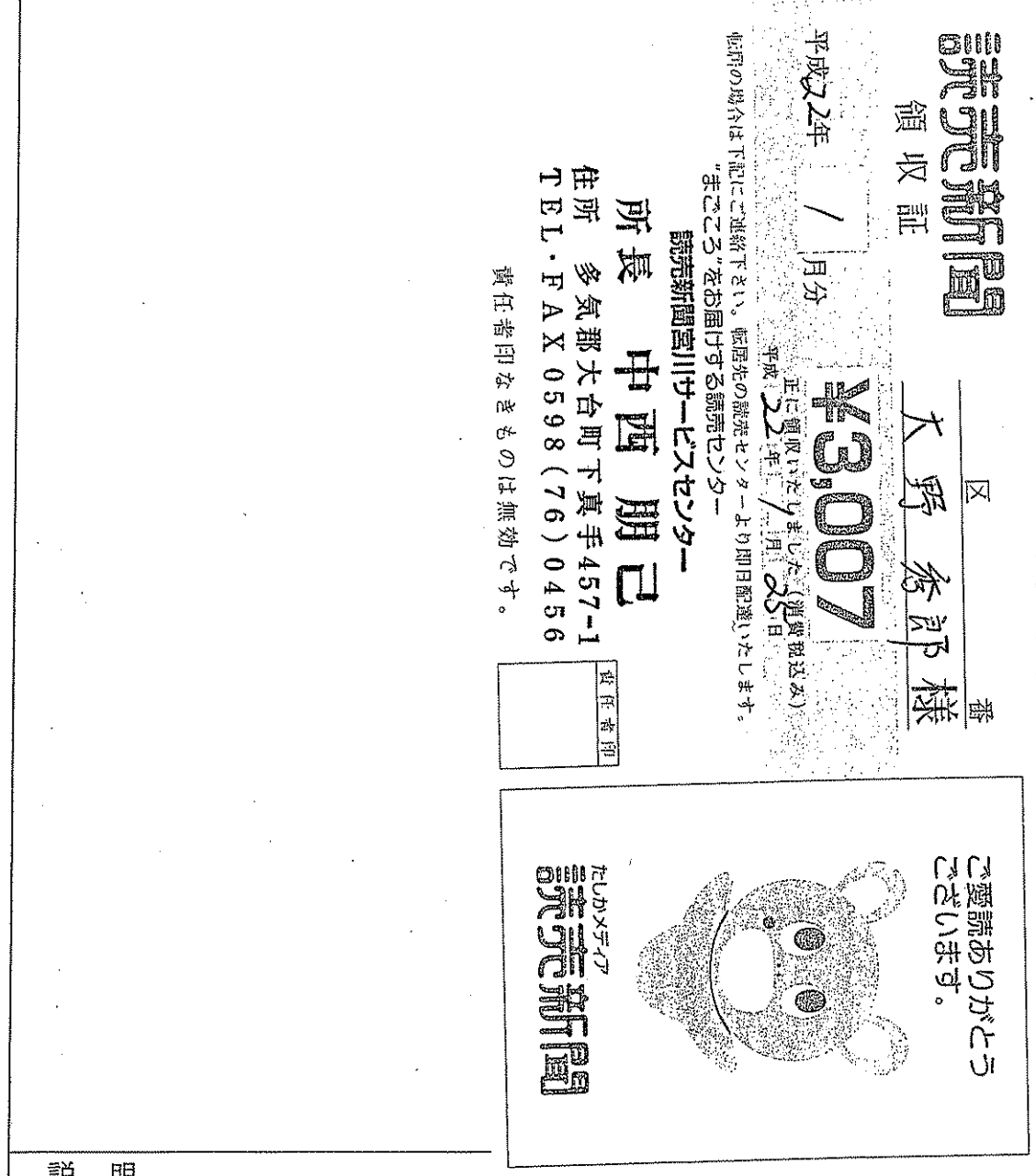
説　明

政務調査費領収書（会派分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　平成２５年　１　月　７日

説　明



20200232

政務調査費領収書（~~会派分~~）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・~~資料購入費~~・広報費・事務所費・事務費

期　日　　平成21年　2月　9日

2 2

008区00680 領収証　平成22年　1月分

大野秀郎　様

新聞・誌	部数	金額
朝日新聞（朝刊）	1	3,000
伊勢新聞	1	2,840
夕刊三重	1	1,600
合計金額（消費税等をこみます）		¥ 7,440

御購読ありがとうございます。

上記金額正に領収しました。

奥田新聞店 新聞代
多気郡大台町小切畑321
☎<05987>6-0414
領収 新聞代

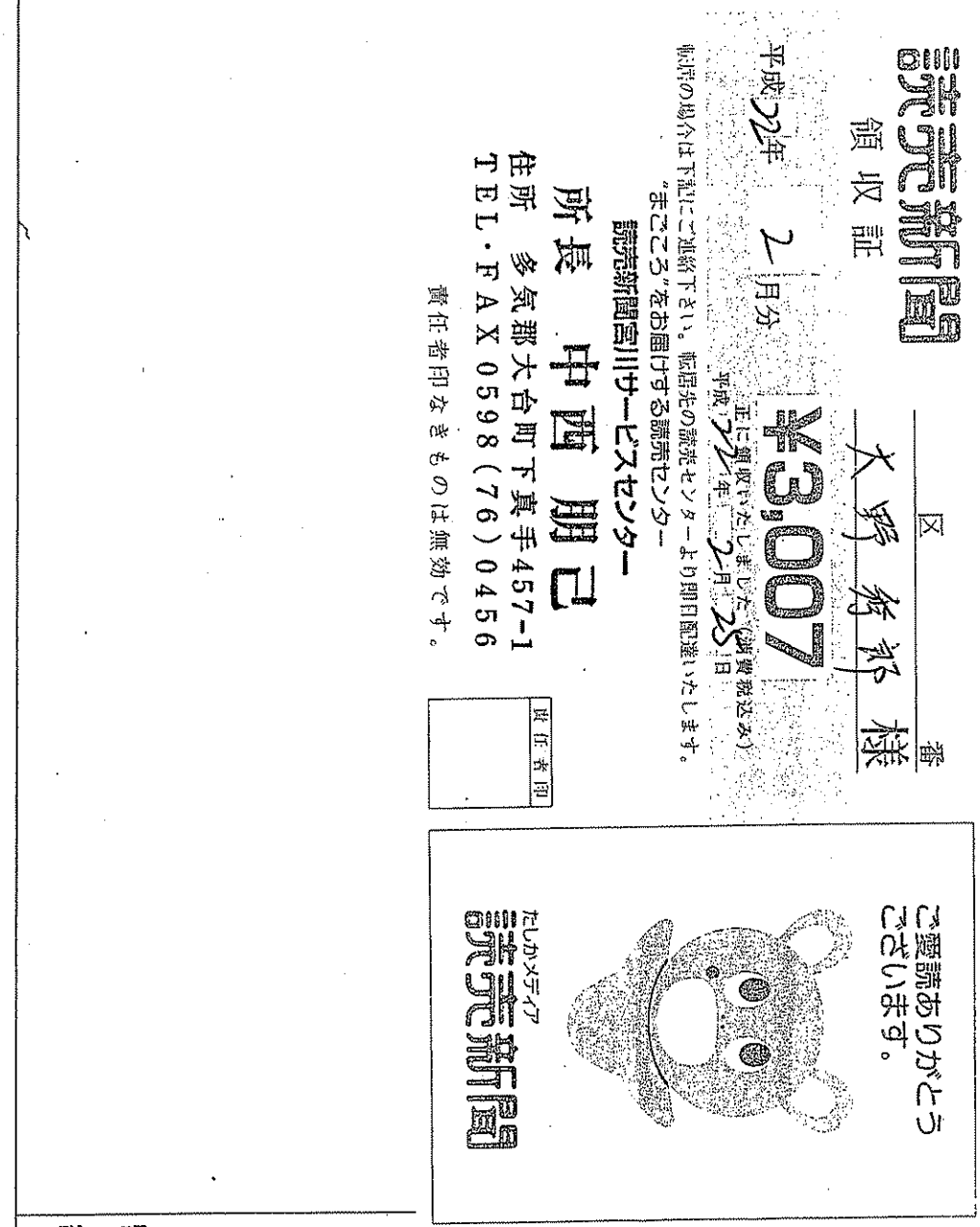
NO.0349

説　明

政務調査費領収書 ~~(会派分)~~　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・(資料購入費)・広報費・事務所費・事務費

期　日　　平成２３年　２月　２５日


読売新聞
領収証

区　大野秀郎　様

¥3,007
正に領収いたしました（消費税込み）
平成23年2月25日

平成22年　2月分

転居の場合は下記にご連絡下さい。転居先の読売センターより即日配達いたします。
"まごころ"をお届けする読売センター
読売新聞富川サービスセンター
所長　中西朋己
住所　多気郡大台町下真手457-1
TEL・FAX 0598(76)0456
責任者印なきものは無効です。

責任者印

ご愛読ありがとうございます。

たしかメディア
読売新聞

説　明

22年3月25日

読売新聞

領収証

区　番

大野秀郎 様

平成22年 3 月分

¥3,007

（消費税込み）

正に領収いたしました。 平成 22 年 3 月 25 日

転居の場合は下記にご連絡下さい。転居先の読売センターより即日配達いたします。
"まごころ"をお届けする読売センター
読売新聞宮川サービスセンター

所長　中西朋己

住所　多気郡大台町下真手457-1
TEL・FAX 0598（76）0456

責任者印

責任者印なきものは無効です。

ご愛読ありがとうございます。

たしかメディア
読売新聞

20200235

広報賞

20200236

政務調査費領収書 ~~(会派分)~~　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費
期　日　平成２１年 7 月 28 日

請　求　書（　　月限）　　21 年 6 月 18 日

大野秀郎　様

松阪市垣鼻町1790－6
和田皓文堂
和田　皓
TEL0598－21－2664
FAX0598－21－5231

税込合計金額 ¥27828－

摘　要	金　額	備　考
前月請求残高		
別紙請求書（税抜・税込）4 枚	¥27828	

領　収　証　№ 210875

大野秀郎　様　　平成 21 年 7 月 28 日

金　額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	2	7	8	2	8

内訳
- №0100657　5400－
- №0102653　10800－
- №0103973　8100－
- №0105153　3528－

中部印　別

中部印店名入伝票の御用命は……弊店へ

松阪市垣鼻町1790－6
和田皓文堂
TEL(0598)21-2664
FAX(0598)21-5231
係　印

説　明

20200237　　349

請　求　書

平成 21 年 3 月 12 日　大野秀則　様

品名	数量	単価	金額
コピー用紙 A3	2ケース	2700	5400

請　求　書

平成 21 年 4 月 9 日　大野秀則　様

品名	数量	単価	金額
コピー用紙 オリジナル A3	4ケース	2700	10800

請　求　書

平成 21 年 5 月 11 日　大野秀則　様

品名	数量	単価	金額
コピー用紙 オリジナル A3	3箱	2700	8100

請　求　書

平成 21 年 6 月 15 日　大野秀則　様

品名	数量	単価	金額
タックシール GB861	1		3528

20200238

政務調査費領収書（~~会派分~~）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・(広報費)・事務所費・事務費

期　日　平成２１年 5 月 29日

請　求　書（　　月限）　　21 年 7 月 29 日

松阪市垣鼻町1790－6
和田皓文堂
和田　皓
TEL0598－21－2664
FAX0598－21－5231

大野秀郎　様

税込合計金額　18900－

摘　要	金　額	備　考
前月請求残高		
別紙請求書（税抜・税込）2 枚	18900	

領　収　証　№210881

大野秀郎　様　　平成 21 年 8 月 3 日

金　額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
				¥	1	8	9	0	0

内訳
NO106029　8100－
NO106273　10800－

中部印　別

中部印店名入伝票の御用命は……弊店へ

松阪市垣鼻町1790－6
和田皓文堂
TEL(0598)21-2664
FAX(0598)21-5231
係　印

説　明

20200239

請　求　書

多羽根生涯

平成 21年 7月 9日　大野秀則　様

品名	数量	単価	金額
コピー用紙オズソRA3	3ケース	2700	8,100

請　求　書

多羽根生涯

平成 21年 7月 21日　大野秀則　様

品名	数量	単価	金額
コピー用紙オズソRA3	4ケース	2700	10800
消費税			
		合計	

中部印店名入伝票の御用命は……弊店

事務用品・事務用機器・視聴覚教材
教材備品・理科機器施設備品
和田皓文堂
和田　皓
〒515-0033 松阪市垣鼻町1790番地6
電話〈0598〉21-2664(代表)
FAX〈0598〉21-5231
取引銀行　百五銀行平生町出張所　普通預金118161
第三銀行愛宕町支店　当座預金101202
三重信用金庫平生町支店　当座預金917304

No. 106273

20200240

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・~~広報費~~・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 10 月 8 日

領　収　証　No 211439

大野秀郎　様

平成 21 年 10 月 8 日

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	1	6	8	0	0

内訳
- NO108302
- コピー用紙
- 色上質紙

中部印　別

中部印店名入伝票の御用命は……弊店へ

松阪市垣鼻町1790－6
和田皓文堂
TEL(0598)21-2664
FAX(0598)21-5231

係印

説明

納　品　書

平成 21年 10月 2日　　大野秀利　様

品名	数量	単価	金額
コピー用紙A3	4ケース	2700	10800
走査特急DB4水	600	10	6000

請　求　書

平成 21年 10月 2日　　大野秀利　様

品名	数量	単価	金額
コピー用紙A3	4ケース	2700	10800
走査特急DB4水	600	10	6000
消費税			
		合計	¥16800

中部印店名入伝票の御用命は……弊店へ

事務用品・事務用機器・視聴覚教材
教材備品・理科機器施設備品
和田皓文堂
和田　皓
〒515-0033 松阪市垣鼻町1790番地6
電話〈0598〉21-2664(代表)
FAX〈0598〉21-5231
取引銀行　百五銀行平生町出張所　普通預金118181
第三銀行愛宕町支店　当座預金101202
三重信用金庫平生町支店　当座預金917304

No. 108202

20200242

政務調査費領収書（会派分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　平成２１年12月20日

領収書

No.

大野秀郎　様

金額　¥21,000-

21年12月20日

但し　ﾁﾗｼ、封筒代として

上記金額正に領収いたしました

収入印紙

デザイン・製版・印刷・製本

かね正印刷

多気郡大台町粟生30-1

☎0598-83-2811 FAX 83-2812

領印

説　明

20200243

大野秀郎

県政だより



TEL 0598-77-2400
e-mail mie-hono@ma.mctv.ne.jp

1月号　　2010年　1月20日

- 地球温暖化対策（気候変動枠組条約）
- 大台町における風力発電計画

あけましておめでとうございます

みなさん、新年あけましておめでとうございます。今年も、ご指導よろしくお願いいたします。また、今年も、県政の当面する課題とその対応などについて、みなさまに適切なご判断をしていただく資料として「県政だより」をお届けいたします。

昨年は政権交代により、日本の政治の流れが大きく変わりました。県においても、国の流れの変化をうけて、改革と変化の大きい１年になると思われます。

県政は、大変厳しい財政状況の中、増え続ける失業者と不況に苦しむ企業対策、新型インフルエンザ対応、住民中心の地域づくり、県立病院の改革、新博物館の建設などが引き続き課題となっています。

政府は、二酸化炭素（ＣＯ２）など「温室効果ガス」を平成２年度に比べて２５％削減する地球温暖化防止対策を推進することを表明し、環境（エコ）対策を国の中心政策とすることにしています。

昨年１２月、デンマークで第１５回国際会議（ＣＯＰ１５）が開催された「気候変動枠組条約」と、環境に優しいエネルギーとしての大台町で開発が計画されている「大台不動ケ岳」と「大台宮川」風力発電について報告します。

「気候変動枠組条約」

２０世紀後半から、世界的に便利で手間のかからない暮らしを求め、石油や石炭などの化石燃料に大きく依存する生活様式になりました。

その結果、化石燃料から排出されるＣＯ２（二酸化炭素）など地表の温度を上げる「温室効果ガス」の量が増え続け、地球温暖化が原因と考えられる局地的（狭い範囲）な集中豪雨や大干ばつの被害が世界各地で発生しています。

20200244

国際連合は、地球温暖化防止対策として、平成４年（１９９３年）加盟国に呼びかけ、１５５カ国により「国連気候変動枠組条約」を締結（結ぶ）しました。日本は平成５年に条約に参加しました。

条約締結国は年一回の「条約国会議」（ＣＯＰ・・コップ）を開催し、参加国に対して、ＣＯＰの決定を尊重して対策を進めることを求めています。

「ＣＯＰ３」の京都議定書

１９９７年（平成９年）、京都で開催した「地球温暖化枠組条約第３回国際会議」（ＣＯＰ３）において、初めて国別目標を設定した京都議定書（各国の代表が署名した決定事項）が採択されました。

議定書は主な内容として、

（１）先進国（ヨーロッパ、アメリカ、日本など）は、全体として二酸化炭素など６種類の温室効果ガスの排出量を、１９９０年（平成２年）に比べて２００６年～２０１２年の間に、責任を持って５．２％削減（減らす）する目標を設定

（２）主な国別削減目標は、ヨーロッパ連合８％、アメリカ７％、日本６％

（３）先進国や自由貿易を行っている国との間の排出量取引（温室効果ガスの削減量の売り買い・・その国の目標を超えた削減量の売り買い）、先進国が協力して発展途上国（ロシア、中国、東南アジアなど）の排出量を少なくする取組に支援

を決定しました。世界で最も排出量が多いアメリカは議定書から離脱しましたが、日本は２００２年２月、ロシアは２００４年１１月に国会の議決を経て、議定書の削減対策を進めています。

「ＣＯＰ１５」

２０１２年に期限が切れる京都議定書後の地球温暖化防止の具体的目標と対策の決定を目指して、２００９年（平成２１年）１２月、デンマークのコペンハーゲンで「ＣＯＰ１５」が開催されました。

排出量削減量に対する先進国と発展途上国の考え方の隔たりが大きく、京都議定書後の排出削減量については合意できなく、失敗に終わりましたが、ただ一つ、「コペンハーゲン協定」として、

○ 日本、中国、アメリカなどが発展途上国対策支援のため2010年～12年に300億ドル（約2兆7，000億円）を拠出する。

ことを決定しました。来年の「ＣＯＰ１６」は、京都議定書後の取組を決める最後の機会とされています。

京都議定書への取組

日本は、平成２年に比べて２０１２年までに温室効果ガスを６％削減するため、国及び都道府県は「温暖化対策計画」策定し、対策を進めています。

三重県は、平成１２年に２０１０年度の温室効果ガス排出量を基準年度（１９９０年）と比較して６％削減する推進計画を策定しましたが、その後も排出量が増え続けているため、平成１９年の排出量を基準年度比３％削に計画を変更しました。

20200245

京都議定書の約束を実行するため、大規模工場への削減計画の策定、太陽光発電や風力発電などのクリーンエネルギーの開発、電気や石油を多く使用しないエコ製品の開発と利用促進などの対策に取り組んでいます。

風力発電は、環境に優しい電力として、世界的に注目され、開発と利用が拡大しています。

風　力　発　電

地球温暖化ガスを出さないクリーン（きれいな）エネルギーとして、世界的に利用が進められているのが、風力発電と太陽発電であります。

風力発電は、風のエネルギー（力）の４０％を電力に利用できるため、石油や石炭などの火力発電よりも効率がよく、未来のエネルギーとして期待され、ヨーロッパやアメリカなどでは利用が進んでいます。

世界の風力発電量の７４％はヨーロッパ諸国、１６％がアメリカ、１０％が日本を含めた国々であります。

風力発電の中心設備である風車の製造技術は、ヨーロッパが進んでいるため、日本も風車の多くはヨーロッパから輸入しています。

日本の風力発電

平成２１年３月末（２００９年）の全国の状況は、（発電容量１０ｋW以上）

○ **設置箇所**・・・・・・・・・・４０都道府県３７６ケ所
○ **発電容量(発電能力)**・・・・１，８５４千ｋW
○ **風車設置数**・・・・・・・・・１，５１７基

県内の風力発電

平成２１年３月末の県内の状況は、（市町が設置している発電容量１０ｋW以下の施設は含まない）

○ **発電容量**・・・・・・・・・・３４，０５７ｋW
○ **風車設置数**・・・・・・・・・３４基

青山高原周辺の風力発電

空気の澄んでいる晴れた日、高速道路の久居～津に見えている青山高原周辺には３２基の風力発電が３事業者により設置されています。

◎ 平成１１年２月・・・久居榊原風力発電施設が運転開始
○事業者・・・津市
○施設規模・・・７５０ｋWが４基
○発電容量・・３,０００ｋW

◎ 平成１５年３月・・・青山高原ウインドファーム風力発電施設が運転開始

○事業者・・・株式会社青山高原ウインドファーム
○施設規模・・７５０ｋWが２０基
○発電容量・・１５,０００ｋW

20200246

◎ 平成１８年２月・・・ウインドパーク美里風力発電施設が運転開始

○事業者・・・株式会社シーテック（中電力関連会社）

○施設規模・・・２,０００ｋＷが８基

○発電容量・・１６,０００ｋＷ

今後の県内における風力発電計画

北海道根室市に本社を置く、クリーンエナジーファクトリー株式会社は亀山市、松阪市、大台町から大紀町の山稜沿い（山の尾根沿い）、大台町内の山稜沿いの４箇所で風力発電事業を検討・計画しています。

大台町における風力発電計画

クリーンエナジーファクトリー株式会社は、大台町を中心とする風力発電計画は進めるため、平成２１年１１月から、大台町１０地区で事業説明会を実施しています。私の在住地区でも、平成２１年１２月１６日に説明会が開催されました。

この計画について、平成２２年１月８日、クリーンエナジーファクトリー株式会から提供された資料に基づいて報告いたします。

事業計画の概要（あらまし）

事 業 名 称（仮称）

「ＣＥＦ大台不動ケ岳ウインドファーム事業」、「ＣＥＦ大台宮川ウインドファーム事業」

（注）・・ＣＥＦはリーンエナジーファクトリー株式会の略表示

事　業　者

クリーンエナジーファクトリー株式会が、１００％株式を保有する子会社を設立・運営

事業は、資源エネルギー庁の「新エネルギー事業者支援対策補助金」（事業費の１／３）を申請予定

事業計画地（大台町２箇所）

○ CEF大台不動ケ岳ウインドファーム事業

「迷岳」（標高 1,200m）～湯谷トンネルの山の尾根

○ CEF大台宮川ウインドファーム事業

大台町「総門山」（そうもんざん）～大紀町を区分する山の尾根

事 業 規 模

○ 風力発電機数・・・２事業で３５基を設置

（注）・・・地区説明会では「不動岳～湯谷トンネル事業」２０基

○ 発電出力・・・・・・・・・2,500ｋＷの風車３５基を設置し87,500ｋＷ発電

○ 年間総発電量（予定）・・・220,000MWｈ（メガワットアワー・・１KWの 1,000 倍）

（注）・・・・一世帯月平均３０５ＫＷの電気使用量で換算して、６万戸分の電力

○ 総事業費・・・２５０億円（推定）

使用予定発電機（ヨーロッパ製・2,500KW）

○ ブレード（羽根）数・・・・・・・・・・・・３枚

20200247

○ ローター長径(羽根の回転)・・・・１００ｍ
○ タワーハブ高(支柱)・・・・・・・・８５ｍ

開発工程(事業計画推進予定)

○ 環境調査・・・・・・・・・・・・平成２１年　８月（実施中）
○ 風況調査(風力・風向など)　・・・平成２１年１２月（実施中）
○ 各種許認可届出・・・・・・・・・平成２２年　１月（予定）
○ 補助金申請・・・・・・・・・・・平成２２年　３月（予定）
○ 工事開始・・・・・・・・・・・・平成２３年　３月（予定）
○ 本稼働(発電事業開始)・・・・・平成２５年　４月（予定）

事業の推進方法

○ 今後、行政（町・県・国など）の指導及び環境影響評価（環境への影響調査）の結果を踏まえて柔軟に計画を変更する。

（注）事業説明・・・町と協議中

○ 今後も住民には十分な説明を尽くす。

（注）　住民の「理解と合意」の記述がない

環境対策と予想される障害

○ 環境影響評価（環境アセツメント）が実施されていないため、具体的記述なし。
○ 予想される障害

・騒音・・・風車を人家から２,０００ｍ離しているため、影響は極めて少ない（予想）
・電波・・・電波障害は無い（予想）、因果関係が明らかな障害には適切な対応
・電磁波・・人体に影響がない数値を確認
・低周波（風車の回転から出る低い音）・・「物的苦情及び人身に関わる苦情に関する参照値」を満足できる数値を確認

風力発電と環境影評価

民間事業者や行政（国・県・市町村）が大規模な開発を行う場合は、国の法律や県や市町の条令において、事業の計画段階で、事業が周囲の動植物を含む様々な環境に与える影響についての専門的な調査である環境影響評価（環境アセツメント）を実施し、住民など関係者環境アセツメントを公開し、理解と合意を得ることを義務づけています。

三重県「環境影響評価条例」

三重県は、２０ｈａ以上の開発を伴う新規事業に対して、「環境影響評価」（環境アセツ）を実施することを「三重県環境影響評価条例」において義務づけています。

今回の大台町宮川地域で計画している風力発電開発は、２事業に分割されていることもあり、２０ｈａ以下の開発であるため、県条例による「環境アセツ」の実施は業者に求められていません。

なお、風力発電の開発面積は、風車の設置面積、資材運搬、施設維持管理に必要な面積になっています。

20200248

ネド（ＮＥＤＯ）の環境影響評価

ネドの風力発電補助金

資源エネルギー庁は、風力発電を推進するため、風力発電事業に取り組む事業者に対して「新エネルギー事業者支援対策事業補助金」を独立行政法人「新エネルギー・産業技術総合開発機構」（ネド・・ＮＥＤＯ）を通して支援しています。

（注）独立行政法人・・国や県など行政が責任を持って行う事業を、行政からの資金により代行している機関

ネドの「風力発電のための環境影響評価マニュアル」

平成１５年（２００３年)、ネドは、「地域の環境とも調和する風力発電を導入するためには、計画初期の段階から地域の情報収集に努めるとともに、住民とも対話していくことにより、適切な調査を実施しながら事業計画を進めていくことが求められる。」として、出力１０,０００ｋW以上の大規模な施設を対象に、「風力発電のための環境影響評価マニュアルを作成し、風力発電に関する環境影響評価の調査と手順方法を示しました。

マニュアルは、１０,０００ｋW以下の評価方法の対象となっていない風力発電事業に対しても、同じ環境影響評価の方法や手続きの考え方を示しものとなっている。

従って、今回大台町宮川地域を中心に計画されている２つの施設についても発電規模に関係なく適用されます。

マニュアルに従った環境影響評価を実施しなければ、ネドの補助金はうけられません。

マニュアルは、平成１８年（２００６年）に改正され、現在は「マニュアル（第２版)」に基づいて環境評価を実施することになっています。

第２版のマニュアルは、「環境影響評価の必要性」、「環境影響評価の手続き」、「環境影響評価の項目及び手続きの選定」などについて示しています。

事業者の責務

マニュアルは、事業者の責務として、「環境影響評価方法書」、「環境影響評価書案」、「環境影響評価書」を作成・公開し、住民や有識者の意見を反映することを求めています。

- **○ 環境影響評価方法書・事業計画・立地場所の地域特性を適切に判断した環境影響調査方法**
- **○ 環境影響評価書案・評価方法書とそれに対する意見を踏まえた調査結果**
- **○ 環境影響評価書・評価書案に対する意見を踏まえて修正した最終の評価書**

この３種類の書類の作成期間について、マニュアルの「２つの参考例」では、１４ケ月と２１ケ月の期間を要しています。

「風力発電環境影響評価マニュアル（第２版）

環境影響評価書の内容は、方法書案のあらましとします。

20200249

環境影響評価の必要性

主たる目的

○ 環境への影響を事前に予測・評価し、その程度の回避・低減に努めること。

○ 手続きを通して周囲地域や生態系との共生を図り、住民等からの理解を得ること。

周辺地域の環境に対して悪影響を及ぼすこともあることの理解（実際に生じた問題）

○ フレード（羽根）の回転による風切り音で夜中に目が覚める（睡眠障害）

○ 風力発電機が建ってからテレビの映りが悪くなった（テレビ電波障害）

○ 猛禽類（タカ、ワシ等）が回転するブレードに衝突した（バードストライク）

○ 眺望対象（眺める景色）の前に発電機が林立して景観が損なわれた（景観阻害）

環境影響評価を進める順序

① 事前にどの程度の影響になりそうかを予測

② その影響を回避（さける）・低減（へらす）できるよう、計画を再検討

③ 計画の再検討によって影響がどの程度まで低減されるかをあらためて予測

④ 地域住民から理解・賛同を得た上で事業を進める

必要に応じて②と③を繰り返し、④に近づけることが運転開始後のトラブル（ものごと）が回避できる。

環境影響評価の手続き（手続きのあらまし）

出力１０，０００ｋW以上の大規模事業を想定いるが、その規模に満たない事業においても参考にする。

第１段階・・意見を聴取（聴く）しながら調査の項目や内容を決める

① 環境関連法規の整理

県・町等の環境法令（希少生物・天然記念物等を含む）、環境基準、規制基準の指定状況を整理する。

② 環境影響評価方法書の作成

事情計画及び建設場所の地域特性を勘案（適切に考え）、適切な環境影響評価の方法を記載した環境影響評価方法書を作成する。

③ 地域への情報提供

環境影響評価方法書を１ケ月間公開し、環境の保全の見地からの意見を求める。意見書の受付期間は、公開期間中及びその満了後２週間までとする。得られた意見は、概要としてとりまとめる。

④ 有識者（大学などの専門家）からの意見聴取

環境影響評価方法書に関して、有識者からの意見を聴取することが望ましい。

第２段階・・調査を行い、影響を予測・評価する

⑤ 環境影響評価調査の実施、環境影響評価書案の作成

第３段階・・意見を聴取しながら環境影響評価書をとりまとめる

⑥ 地域への情報提供

環境影響評価書案を１ケ月間公開し、環境の保全の見地からの意見を求める。意見書の受付期間は、公開期間中及びその満了後２週間までとする。得られた意見は、概要としてとりまとめる。 20200250

⑦有識者からの意見聴取

環境影響評価書案に関して、有識者からの意見を聴取することが望ましい。

⑧ 事業者見解の作成

環境影響評価書暗に関する住民及び有識者からの意見に対する事業者見解を作成する。

⑨ 環境影響評価書の作成

環境影響評価書案にたいする意見を考慮した環境影響評価書を作成し、求めに応じて公開する。

環境影響評価方法書の内容（あらまし）

○事業内容・・発電出力、事業実施地域、設備配置計画、工事方法、交通方法

○事業実施区域と周囲の概況・・自然状況、地形・地質状況、動植物の生息・育成・生育状況、人と自然とのふれあい活動の場の状況、文化財の状況

○評価項目及び調査・予測と評価手法

・環境影響評価の項目と選定理由

・調査方法の選定・・調査方法、調査地域、調査地点、調査期間

・予測・・・・・・・予測の手法、予測地域、予測地点、予測対象期間

大台町における風力発電に関する県の考え方

県の森林環境部の大台町に計画されている風力発電に対する考え方は、

県では、環境影響の程度が著しいものとなるおそれのある事業については、環境影響評価及び事後調査を行うことを定めた「環境影響評価条例」を制定しており、２０ｈａ以上の敷地面積の風力発電施設の事業は、同条例の対象でありますが、大台町に計画されている風力発電事業は、２０ｈａ未満であり条例の対象にはならない。

ネドは、「風力発電のための環境影響評価マニュアル」を示しており、補助金の交付あたって、同マニュアルに準じて計画者に環境影響評価や地元住民との合意形成を行うことを求めており、今回の事業においても、補助金の交付条件である同マニュアルに基づき環境影響評価を実施すると聞いている。

県は、今回の事業に対して、環境影響評価方法書及び準備書の意見の聴取手続き時に、環境保全上、必要な意見を述べていく。

なお、風力発電事業の建設に関しては、地元の意見を尊重することも大事であり、住民の方々の疑問などに対する直接的な窓口として、大台町役場の役割は大きいものと思われる。

県としては、大台町役場には、こうした住民の方々への必要な対応をいただくよう助言に努めるとともに、役場から要請があれば、技術的な助言は行いたい。

大台町における風力発電計画はかなり進んでいるようです。業者の事業計画では、今年の１月には「環境影響評価書」を公表し補助金申請ことになっています。まだ、「環境影響評価方法書」も公開されていません。

事業計画の徹底した情報公開と透明性を求める必要があると思います。みなさんからの積極的なご意見をお待ちしています。環境影響評価マニュアルが必要な方はご連絡下さい。

20200251

政務調査費領収書 ~~(会派分)~~　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・~~広報費~~・事務所費・事務費

期　日　平成２１年 12 月 21 日

請　求　書（　　月限）

21年11月24日

松阪市垣鼻町1790－6
和田皓文堂
和田　皓
TEL0598－21－2664
FAX0598－21－5231

大野秀郎　様

税込合計金額　23400－

摘　要	金　額	備　考
前月請求残高		
別紙請求書（税抜・税込）73 枚	23400	

領　収　証　No.212499

大野秀郎　様

平成 21 年 12 月 21 日

金　額	千	百	十	万	千	百	拾	円
			¥	2	3	4	0	0

内訳
NO106892 8100 ~~正領収~~
NO108571 5400 ~~正領収~~
NO109185 9900 ~~正領収~~

中部印　別

中部印店名入伝票の御用命は……弊店へ

松阪市垣鼻町1790－6
和田皓文堂
TEL(0598)21-2664
FAX(0598)21-5231
係　印

説　明

20200252

請　求　書

多羽光重作

平成 21年 8月31日　大野秀則　様

品名	数量	単価	金額
コピー用紙 A3	3ケース	2700	8100

請　求　書

平成 21年 10月 8日　大野秀則　様

品名	数量	単価	金額
コピー用紙カツシRA3	2ケース	2700	5400

請　求　書

平成 21年 10月 23日　大野秀則　様

品名	数量	単価	金額
コピー用紙カツシR A3	11×	900	9900
消費税			
		合計	

事務用品・事務
教材備品・

和田

和
〒515-0033 松阪
電話
FAX

取引銀行 百五銀行平
第三銀行
三重信用金庫

事務用品・事務用機器・視聴覚教材
教材備品・理科機器標本備品

20200253

政務調査費領収書 ~~(会派分)~~　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費
期　日　平成22年 2月22日

請　求　書（　　月限）　　22年 2月22日

大野秀郎　様

和田皓文堂
和　田　皓
TEL0598−21−2664
FAX0598−21−5231

税込合計金額 ¥52908−

摘　要	金　額	備　考
前月請求残高		
別紙請求書（税抜・税込）4枚	¥52908	

領　収　証　No.213522

大野秀郎　様　　平成22年 2月26日

金　額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	5	2	9	0	8

収入印紙 200

松阪市垣鼻町1190−6
和田皓文堂
TEL(0598)21-2664
FAX(0598)21-5231

係印

内訳	
内	NO110777 8100−
	NO110943 73600−
	NO112017 9696−
訳	NO113305 1512−

中部印　別

中部印店名入伝票の御用命は……弊店へ

説　明

請　求　書

平成 21年 12月 4日　大野秀剛　様

品名	数量	単価	金額
コピー用紙オリンパス A3	3ケース	2700	8100

請　求　書

多方教組様

平成 21年 12月 10日　大野秀剛　様

品名	数量	単価	金額
色上質 A3 厚口カット	4000	8.40	33600

請　求　書

平成 22年 1月 21日　大野秀剛　様

品名	数量	単価	金額
カートリッジ IC52C 青	1		1536
コピー用紙 A3	3ケース	2700	8100

請　求　書

多方教組様

平成 22年 2月 18日　大野秀剛 様

品名	数量	単価	金額
コピー用紙 A4 カミーAAP	1		1512

20200255

政務調査費領収書（~~会派分~~）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　平成22年 3月 9日

説　明

用紙変更のため

領収証 (Receipt)

お客さま氏名（Customer）
大野秀郎　様

右記、金額を 2010年 2月 22日付けで
口座振替により領収致しました。

発行日　2010年 3月 6日

ご請求番号 (Billing ID)	221600-1000738-00
ご請求の内訳 (Billing Details)	2010/01 料金後納ご利用額
領収金額 (Amount Paid) (うち消費税相当額)	6,380 円 303 円
金融機関	郵便貯金 本店

郵便事業株式会社

印紙税申告納
付につき廃止
税務署承認済

20200256

大野秀郎

県政だより



TEL 0598-77-2400
e-mail mie-hono@ma.mctv.ne.jp

1月号　　2010年　1月20日

- 地球温暖化対策（気候変動枠組条約）
- 大台町における風力発電計画

あけましておめでとうございます

みなさん、新年あけましておめでとうございます。今年も、ご指導よろしくお願いいたします。また、今年も、県政の当面する課題とその対応などについて、みなさまに適切なご判断をしていただく資料として「県政だより」をお届けいたします。

昨年は政権交代により、日本の政治の流れが大きく変わりました。県においても、国の流れの変化をうけて、改革と変化の大きい１年になると思われます。

県政は、大変厳しい財政状況の中、増え続ける失業者と不況に苦しむ企業対策、新型インフルエンザ対応、住民中心の地域づくり、県立病院の改革、新博物館の建設などが引き続き課題となっています。

政府は、二酸化炭素（ＣＯ２）など「温室効果ガス」を平成２年度に比べて２５％削減する地球温暖化防止対策を推進することを表明し、環境（エコ）対策を国の中心政策とすることにしています。

昨年１２月、デンマークで第１５回国際会議（ＣＯＰ１５）が開催された「気候変動枠組条約」と、環境に優しいエネルギーとしての大台町で開発が計画されている「大台不動ケ岳」と「大台宮川」風力発電について報告します。

「気候変動枠組条約」

２０世紀後半から、世界的に便利で手間のかからない暮らしを求め、石油や石炭などの化石燃料に大きく依存する生活様式になりました。

その結果、化石燃料から排出されるＣＯ２（二酸化炭素）など地表の温度を上げる「温室効果ガス」の量が増え続け、地球温暖化が原因と考えられる局地的（狭い範囲）な集中豪雨や大干ばつの被害が世界各地で発生しています。

20200257

国際連合は、地球温暖化防止対策として、平成４年（１９９３年）加盟国に呼びかけ、１５５カ国により「国連気候変動枠組条約」を締結（結ぶ）しました。日本は平成５年に条約に参加しました。

条約締結国は年一回の「条約国会議」（ＣＯＰ・・コップ）を開催し、参加国に対して、ＣＯＰの決定を尊重して対策を進めることを求めています。

「ＣＯＰ３」の京都議定書

１９９７年（平成９年）、京都で開催した「地球温暖化枠組条約第３回国際会議」（ＣＯＰ３）において、初めて国別目標を設定した京都議定書（各国の代表が署名した決定事項）が採択されました。

議定書は主な内容として、

（１）先進国（ヨーロッパ、アメリカ、日本など）は、全体として二酸化炭素など６種類の温室効果ガスの排出量を、１９９０年（平成２年）に比べて２００６年～２０１２年の間に、責任を持って５．２％削減（減らす）する目標を設定

（２）主な国別削減目標は、ヨーロッパ連合８％、アメリカ７％、日本６％

（３）先進国や自由貿易を行っている国との間の排出量取引（温室効果ガスの削減量の売り買い・・その国の目標を超えた削減量の売り買い）、先進国が協力して発展途上国（ロシア、中国、東南アジアなど）の排出量を少なくする取組に支援

を決定しました。世界で最も排出量が多いアメリカは議定書から離脱しましたが、日本は２００２年２月、ロシアは２００４年１１月に国会の議決を経て、議定書の削減対策を進めています。

「ＣＯＰ１５」

２０１２年に期限が切れる京都議定書後の地球温暖化防止の具体的目標と対策の決定を目指して、２００９年（平成２１年）１２月、デンマークのコペンハーゲンで「ＣＯＰ１５」が開催されました。

排出量削減量に対する先進国と発展途上国の考え方の隔たりが大きく、京都議定書後の排出削減量については合意できなく、失敗に終わりましたが、ただ一つ、「コペンハーゲン協定」として、

○ 日本、中国、アメリカなどが発展途上国対策支援のため2010年～12年に300億ドル（約2兆7，000億円）を拠出する。

ことを決定しました。来年の「ＣＯＰ１６」は、京都議定書後の取組を決める最後の機会とされています。

京都議定書への取組

日本は、平成２年に比べて２０１２年までに温室効果ガスを６％削減するため、国及び都道府県は「温暖化対策計画」策定し、対策を進めています。

三重県は、平成１２年に２０１０年度の温室効果ガス排出量を基準年度（１９９０年）と比較して６％削減する推進計画を策定しましたが、その後も排出量が増え続けているため、平成１９年の排出量を基準年度比３％削に計画を変更しました。

20200258

京都議定書の約束を実行するため、大規模工場への削減計画の策定、太陽光発電や風力発電などのクリーンエネルギーの開発、電気や石油を多く使用しないエコ製品の開発と利用促進などの対策に取り組んでいます。

風力発電は、環境に優しい電力として、世界的に注目され、開発と利用が拡大しています。

風　力　発　電

地球温暖化ガスを出さないクリーン（きれいな）エネルギーとして、世界的に利用が進められているのが、風力発電と太陽発電であります。

風力発電は、風のエネルギー（力）の４０％を電力に利用できるため、石油や石炭などの火力発電よりも効率がよく、未来のエネルギーとして期待され、ヨーロッパやアメリカなどでは利用が進んでいます。

世界の風力発電量の７４％はヨーロッパ諸国、１６％がアメリカ、１０％が日本を含めた国々であります。

風力発電の中心設備である風車の製造技術は、ヨーロッパが進んでいるため、日本も風車の多くはヨーロッパから輸入しています。

日本の風力発電

平成２１年３月末（２００９年）の全国の状況は、（発電容量１０ｋW以上）

- ○ **設置箇所**・・・・・・・・・・４０都道府県３７６ケ所
- ○ **発電容量(発電能力)**・・・・１，８５４千ｋW
- ○ **風車設置数**・・・・・・・・・１，５１７基

県内の風力発電

平成２１年３月末の県内の状況は、（市町が設置している発電容量１０ｋW以下の施設は含まない）

- ○ **発電容量**・・・・・・・・・・３４，０５７ｋW
- ○ **風車設置数**・・・・・・・・・３４基

青山高原周辺の風力発電

空気の澄んでいる晴れた日、高速道路の久居～津に見えている青山高原周辺には３２基の風力発電が３事業者により設置されています。

◎ 平成１１年２月・・・久居榊原風力発電施設が運転開始

○事業者・・・津市
○施設規模・・・７５０ｋWが４基
○発電容量・・３,０００ｋW

◎ 平成１５年３月・・・青山高原ウインドファーム風力発電施設が運転開始

○事業者・・・株式会社青山高原ウインドファーム
○施設規模・・７５０ｋWが２０基
○発電容量・・１５,０００ｋW

20200259

◎ 平成１８年２月・・・ウインドパーク美里風力発電施設が運転開始

○事業者・・・株式会社シーテック（中電力関連会社）

○施設規模・・・２,０００ｋＷが８基

○発電容量・・１６,０００ｋＷ

今後の県内における風力発電計画

北海道根室市に本社を置く、クリーンエナジーファクトリー株式会社は亀山市、松阪市、大台町から大紀町の山稜沿い（山の尾根沿い）、大台町内の山稜沿いの４箇所で風力発電事業を検討・計画しています。

大台町における風力発電計画

クリーンエナジーファクトリー株式会社は、大台町を中心とする風力発電計画は進めるため、平成２１年１１月から、大台町１０地区で事業説明会を実施しています。私の在住地区でも、平成２１年１２月１６日に説明会が開催されました。

この計画について、平成２２年１月８日、クリーンエナジーファクトリー株式会から提供された資料に基づいて報告いたします。

事業計画の概要（あらまし）

事 業 名 称（仮称）

「ＣＥＦ大台不動ケ岳ウインドファーム事業」、「ＣＥＦ大台宮川ウインドファーム事業」

（注）・・ＣＥＦはリーンエナジーファクトリー株式会の略表示

事　業　者

クリーンエナジーファクトリー株式会が、１００％株式を保有する子会社を設立・運営

事業は、資源エネルギー庁の「新エネルギー事業者支援対策補助金」（事業費の１／３）を申請予定

事業計画地（大台町2箇所）

○ CEF大台不動ケ岳ウインドファーム事業

「迷岳」（標高 1,200m）～湯谷トンネルの山の尾根

○ CEF大台宮川ウインドファーム事業

大台町「総門山」（そうもんざん）～大紀町を区分する山の尾根

事 業 規 模

○ 風力発電機数・・・２事業で３５基を設置

（注）・・・地区説明会では「不動岳～湯谷トンネル事業」２０基

○ 発電出力・・・・・・・・・2,500ｋＷの風車３５基を設置し87,500ｋＷ発電

○ 年間総発電量（予定）・・・220,000MWｈ（メガワットアワー・・１KWの 1,000 倍）

（注）・・・・一世帯月平均３０５KWの電気使用量で換算して、６万戸分の電力

○ 総事業費・・・２５０億円（推定）

使用予定発電機（ヨーロッパ製・2，500KW）

○ ブレード（羽根）数・・・・・・・・・・・３枚

20200260

○ ローター長径(羽根の回転)・・・・１００ｍ
○ タワーハブ高(支柱)・・・・・・・・８５ｍ

開発工程(事業計画推進予定)

○ 環境調査・・・・・・・・・・・・平成２１年　８月（実施中）
○ 風況調査(風力・風向など)　・・・平成２１年１２月（実施中）
○ 各種許認可届出・・・・・・・・・平成２２年　１月（予定）
○ 補助金申請・・・・・・・・・・・平成２２年　３月（予定）
○ 工事開始・・・・・・・・・・・・平成２３年　３月（予定）
○ 本稼働(発電事業開始)・・・・・平成２５年　４月（予定）

事業の推進方法

○ 今後、行政（町・県・国など）の指導及び環境影響評価（環境への影響調査）の結果を踏まえて柔軟に計画を変更する。

（注）事業説明・・・町と協議中

○ 今後も住民には十分な説明を尽くす。

（注）　住民の「理解と合意」の記述がない

環境対策と予想される障害

○ 環境影響評価（環境アセツメント）が実施されていないため、具体的記述なし。
○ 予想される障害

・騒音・・・風車を人家から２,０００ｍ離しているため、影響は極めて少ない（予想）
・電波・・・電波障害は無い（予想）、因果関係が明らかな障害には適切な対応
・電磁波・・人体に影響がない数値を確認
・低周波（風車の回転から出る低い音）・・「物的苦情及び人身に関わる苦情に関する参照値」を満足できる数値を確認

風力発電と環境影評価

民間事業者や行政（国・県・市町村）が大規模な開発を行う場合は、国の法律や県や市町の条令において、事業の計画段階で、事業が周囲の動植物を含む様々な環境に与える影響についての専門的な調査である環境影響評価（環境アセツメント）を実施し、住民など関係者環境アセツメントを公開し、理解と合意を得ることを義務づけています。

三重県「環境影響評価条例」

三重県は、２０ｈａ以上の開発を伴う新規事業に対して、「環境影響評価」（環境アセツ）を実施することを「三重県環境影響評価条例」において義務づけています。

今回の大台町宮川地域で計画している風力発電開発は、2事業に分割されていることもあり、２０ｈａ以下の開発であるため、県条例による「環境アセツ」の実施は業者に求められていません。

なお、風力発電の開発面積は、風車の設置面積、資材運搬、施設維持管理に必要な面積になっています。

20200261

ネド（ＮＥＤＯ）の環境影響評価

ネドの風力発電補助金

資源エネルギー庁は、風力発電を推進するため、風力発電事業に取り組む事業者に対して「新エネルギー事業者支援対策事業補助金」を独立行政法人「新エネルギー・産業技術総合開発機構」（ネド・・ＮＥＤＯ）を通して支援しています。

（注）独立行政法人・・国や県など行政が責任を持って行う事業を、行政からの資金により代行している機関

ネドの「風力発電のための環境影響評価マニュアル」

平成１５年（２００３年)、ネドは、「地域の環境とも調和する風力発電を導入するためには、計画初期の段階から地域の情報収集に努めるとともに、住民とも対話していくことにより、適切な調査を実施しながら事業計画を進めていくことが求められる。」として、出力１０,０００ｋＷ以上の大規模な施設を対象に、「風力発電のための環境影響評価マニュアル」を作成し、風力発電に関する環境影響評価の調査と手順方法を示しました。

マニュアルは、１０,０００ｋＷ以下の評価方法の対象となっていない風力発電事業に対しても、同じ環境影響評価の方法や手続きの考え方を示しものとなっている。

従って、今回大台町宮川地域を中心に計画されている２つの施設についても発電規模に関係なく適用されます。

マニュアルに従った環境影響評価を実施しなければ、ネドの補助金はうけられません。

マニュアルは、平成１８年（２００６年）に改正され、現在は「マニュアル（第２版)」に基づいて環境評価を実施することになっています。

第２版のマニュアルは、「環境影響評価の必要性」、「環境影響評価の手続き」、「環境影響評価の項目及び手続きの選定」などについて示しています。

事業者の責務

マニュアルは、事業者の責務として、「環境影響評価方法書」、「環境影響評価書案」、「環境影響評価書」を作成・公開し、住民や有識者の意見を反映することを求めています。

- **○ 環境影響評価方法書・事業計画・立地場所の地域特性を適切に判断した環境影響調査方法**
- **○ 環境影響評価書案・評価方法書とそれに対する意見を踏まえた調査結果**
- **○ 環境影響評価書・評価書案に対する意見を踏まえて修正した最終の評価書**

この３種類の書類の作成期間について、マニュアルの「２つの参考例」では、１４ケ月と２１ケ月の期間を要しています。

「風力発電環境影響評価マニュアル（第２版）

環境影響評価書の内容は、方法書案のあらましとします。

20200262

環境影響評価の必要性

主たる目的

○ 環境への影響を事前に予測・評価し、その程度の回避・低減に努めること。
○ 手続きを通して周囲地域や生態系との共生を図り、住民等からの理解を得ること。

周辺地域の環境に対して悪影響を及ぼすこともあることの理解（実際に生じた問題）

○ フレード（羽根）の回転による風切り音で夜中に目が覚める（睡眠障害）
○ 風力発電機が建ってからテレビの映りが悪くなった（テレビ電波障害）
○ 猛禽類（タカ、ワシ等）が回転するブレードに衝突した（バードストライク）
○ 眺望対象（眺める景色）の前に発電機が林立して景観が損なわれた（景観阻害）

環境影響評価を進める順序

① 事前にどの程度の影響になりそうかを予測
② その影響を回避（さける）・低減（へらす）できるよう、計画を再検討
③ 計画の再検討によって影響がどの程度まで低減されるかをあらためて予測
④ 地域住民から理解・賛同を得た上で事業を進める

必要に応じて②と③を繰り返し、④に近づけることが運転開始後のトラブル（ものごと）が回避できる。

環境影響評価の手続き（手続きのあらまし）

出力１０，０００ｋW以上の大規模事業を想定いるが、その規模に満たない事業においても参考にする。

第１段階・・意見を聴取（聴く）しながら調査の項目や内容を決める

① 環境関連法規の整理

県・町等の環境法令（希少生物・天然記念物等を含む）、環境基準、規制基準の指定状況を整理する。

② 環境影響評価方法書の作成

事情計画及び建設場所の地域特性を勘案（適切に考え）、適切な環境影響評価の方法を記載した環境影響評価方法書を作成する。

③ 地域への情報提供

環境影響評価方法書を１ケ月間公開し、環境の保全の見地からの意見を求める。意見書の受付期間は、公開期間中及びその満了後２週間までとする。得られた意見は、概要としてとりまとめる。

④ 有識者（大学などの専門家）からの意見聴取

環境影響評価方法書に関して、有識者からの意見を聴取することが望ましい。

第２段階・・調査を行い、影響を予測・評価する

⑤ 環境影響評価調査の実施、環境影響評価書案の作成

第３段階・・意見を聴取しながら環境影響評価書をとりまとめる

⑥ 地域への情報提供

環境影響評価書案を１ケ月間公開し、環境の保全の見地からの意見を求める。意見書の受付期間は、公開期間中及びその満了後２週間までとする。得られた意見は、概要としてとりまとめる。

20200263

⑦有識者からの意見聴取

環境影響評価書案に関して、有識者からの意見を聴取することが望ましい。

⑧ 事業者見解の作成

環境影響評価書暗に関する住民及び有識者からの意見に対する事業者見解を作成する。

⑨ 環境影響評価書の作成

環境影響評価書案にたいする意見を考慮した環境影響評価書を作成し、求めに応じて公開する。

環境影響評価方法書の内容（あらまし）

○事業内容・・発電出力、事業実施地域、設備配置計画、工事方法、交通方法

○事業実施区域と周囲の概況・・自然状況、地形・地質状況、動植物の生息・育成・生育状況、人と自然とのふれあい活動の場の状況、文化財の状況

○評価項目及び調査・予測と評価手法

・環境影響評価の項目と選定理由

・調査方法の選定・・調査方法、調査地域、調査地点、調査期間

・予測・・・・・・・予測の手法、予測地域、予測地点、予測対象期間

大台町における風力発電に関する県の考え方

県の森林環境部の大台町に計画されている風力発電に対する考え方は、

県では、環境影響の程度が著しいものとなるおそれのある事業については、環境影響評価及び事後調査を行うことを定めた「環境影響評価条例」を制定しており、２０ｈａ以上の敷地面積の風力発電施設の事業は、同条例の対象でありますが、大台町に計画されている風力発電事業は、２０ｈａ未満であり条例の対象にはならない。

ネドは、「風力発電のための環境影響評価マニュアル」を示しており、補助金の交付あたって、同マニュアルに準じて計画者に環境影響評価や地元住民との合意形成を行うことを求めており、今回の事業においても、補助金の交付条件である同マニュアルに基づき環境影響評価を実施すると聞いている。

県は、今回の事業に対して、環境影響評価方法書及び準備書の意見の聴取手続き時に、環境保全上、必要な意見を述べていく。

なお、風力発電事業の建設に関しては、地元の意見を尊重することも大事であり、住民の方々の疑問などに対する直接的な窓口として、大台町役場の役割は大きいものと思われる。

県としては、大台町役場には、こうした住民の方々への必要な対応をいただくよう助言に努めるとともに、役場から要請があれば、技術的な助言は行いたい。

大台町における風力発電計画はかなり進んでいるようです。業者の事業計画では、今年の１月には「環境影響評価書」を公表し補助金申請ことになっています。まだ、「環境影響評価方法書」も公開されていません。

事業計画の徹底した情報公開と透明性を求める必要があると思います。みなさんからの積極的なご意見をお待ちしています。環境影響評価マニュアルが必要な方はご連絡下さい。

20200264

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　　平成２１年　５月　１１　日

領収証（Receipt）

お客さま氏名（Customer）
大野秀郎　　様

右記、金額を 2009年 4月 20日付けで
口座振替により領収致しました。

印紙税申告納
付につき邇町
税務署承認済

発行日　2009年 5月 9日

ご請求番号（Billing ID）	221600-1000842-00
ご請求の内訳（Billing Details）	2009/03 料金後納ご利用額
領収金額（Amount Paid）（うち消費税相当額）	6,960 円 331 円
金融機関	郵便貯金 本店

郵便事業株式会社　郵便事業株式会社之印

説　明
3月分 政務調査費

20200265



3月号

2009年3月20日

・県立病院改革の基本方針（案）

県立病院のあり方見直し

2月16日から始まった「平成21年第1回三重県議会定例会」には、総額6，840億円の「平成21年度一般会計当初（年度初め）予算案」と「県立病院改革に関する考え方（基本方針）（案）」などが提出されています。今回の議会では、100年に一度と言われている不況を対処する「緊急雇用・経済対策」、多額の赤字を抱えている「県立病院改革の基本方針」、一段と過疎化と高齢化が進む「中山間地域振興対策」などが議論の中心となっています。

「緊急雇用・経済対策」は2月号で報告しました。3月号は「県立病院改革の基本方針」について報告し、4月号では「中山間地域振興対策」を予定しています。

県は、民間企業では困難な県民サービスを実施するため、公営企業として、県立病院、水道水供給、工業水供給、水力発電の事業を実施しています。公営企業は「独立採算」で運営することが、原則となっています。

三重県は、「総合医療センター」（四日市市大字日永）、「こころの医療センター」（津市城山）、「一志病院」（津市白山町）、「志摩病院」（志摩市阿児町）の四県立病院を運営しています。

県立病院は、臨床研修医（医学部卒業後学生が自由に選択した病院で研修）の都市への集中などによる医師不足などから、厳しい経営状況になっています。

四県立病院全体の平成19年度決算は、県の一般会計から約33億円の繰り入れ（経営を支援する負担金）をしていますが、13億5千万円の赤字となり、累積欠損金（これまでの赤字総額）は約34億円になっています。

全国の多くの公立病院（県や市町村経営の病院）は、三重県と同じような厳しい経営状況にあるため国（総務省）は、知事や市町村長に「公立病院改革ガイドライン」通知を出し、平成21度3月末までに「経営形態の見直し」を含めた経営改善計画をつくることを求めています。

そのため、県は「県立病改革の基本方針（案）」を策定し県議会に提出しました。

20200266

四つの県立病院

総合医療センター

◎ 目　的

高度医療、高度救急、地域病院の支援を中心に県の医療をリードする病院

◎ 沿　革(歴史)

○ 戦　　前・・・・・旧海軍燃料廠(しょう・・・工場)の付属病院として発足
○ 昭和22年・・・・・県立大学医学部付属塩浜病院に移管
○ 昭和49年・・・・・県立大学の国立三重大学への移管により、県立総合塩浜病院
○ 平成 6年・・・・・塩浜から日永(現在地)に移転
○ 平成10年から・・施設の拡充(ベット数増、救急救命センターなど)

◎ 規模と現状

○ 医師定員・・・・・・・77名(現状は68名で9名が不足)
○ 看護師定員・・・・・308名(現状は271名で37名が不足)
○ 病床(ベット)数・・救急救命30床を含め446床、看護師不足のため332床の利用制限)
○ 診療科・・・・・・・・・20科と救急救命センター

◎患者の状況

年　度	1日平均 外来患者数	1日平均 入院患者数	年間 病床利用率
平成16年度	764人	338人	75.7%
17年度	735人	335人	75.0%
18年度	647人	297人	66.7%
19年度	630人	306人	68.6%

◎ 経営の現状

年　度	経常損益(収入－支出)	純損益(退職金の積立金を支出に加える)	県の繰入金(収入に含まれている)
平成16年度	3億5千9百万円の赤字	4億3千7百万円の赤字	14億　4百萬円
17年度	3千3百万円の赤字	1億　1百万円の赤字	15億1千4百万円
18年度	5億9千6百万円の赤字	6億1千5百万円の赤字	11億6千9百万円
19年度	4億9千1百万円の赤字	5億　4百万円の赤字	12億　7百万円

こころの医療センター

◎ 目　的

国の「精神衛生法」により精神科急性医療の拠点病院として、県が設置しなければならない精神病院

◎ 沿　革

○ 昭和25年・・・・・県立高茶屋病院として開設
○ 昭和29年・・・・・家城から白山に移転(現在地)
○ 平成7年から・・・全面改修を実施

20200267

○ 平成11年・・・・・「県立こころの医療センター」に名称変更

◎ 規模と現状

○ 医師定員・・・・・・20名（現状は15名で5名が不足）

○ 看護師定員・・・・141名（現状は138名で3名が不足）

○ 病床数・・・・・・・・400床

○ 診療科・・・・・・・・4科（精神科、精神科、内科、歯科）

◎ 患者の現状

年　度	1日平均 外来患者数	1日平均 入院患者数	年間 病床利用率
平成16年度	189人	364人	91.1%
17年度	191人	351人	87.8%
18年度	205人	348人	86.9%
19年度	212人	344人	85.9%

◎ 経営の現状

年　度	経常損益（収入－支出）	純損益（退職金の積立金を支出に加える）	県の繰入金（収入に含まれている）
平成16年度	5千6百万円の赤字	1億2千7百万円の赤字	10億9千8百万円
17年度	3千6百万円の黒字	2千4百万円の赤字	11億3千3百万円
18年度	2千2百万円の黒字	8千8百万円の赤字	9億3千7百万円
19年度	1千2百万円の黒字	8千2百万円の赤字	9億4千6百万円

一 志 病 院

◎ 目　的

在宅医療支援（家庭医）とガン緩和ケアの地域医療病院

◎ 沿　革

○ 昭和20年・・・・・「日本医療団」が家城診療所として開設

○ 昭和23年・・・・・「日本医療団」の解散により、県立一志病院として開設

○ 昭和61年・・・・・施設の全面整備

○ 平成11年・・・・・療養型病床群（老人医療）の取入れ

◎ 規模と現状

○ 医師定員・・・・・9名（現状は5名で4名の不足）

○ 看護師定員・・・・35名（現状は25名で10名の不足）

○ 病床数・・・・・・・・90床（現状は療養病床44床を休止）

○ 診療科・・・・・・・・8科（医師不足により3科が休診）

◎ 患者の現状

年　度	1日平均 外来患者数	1日平均 入院患者数	年間 病床利用率
平成16年度	120人	86人	95.5%
17年度	98人	76人	84.7%
18年度	76人	44人	48.8%
19年度	78人	30人	33.2%

20200268

◎ 経営の現状

年　度	経常損益(収入－支出)	純損益(退職金の積立金を支出に加える)	県の繰入金(収入に含まれている)
平成16年度	5千9百万円の赤字	9千8百万円の赤字	2億7千2百万円
17年度	9千万円の赤字	1億8百万円の赤字	3億1千5百万円
18年度	2億1千9百万円の赤字	2億3千万円の赤字	2億9千1百万円
19年度	8千1百万円の赤字	1億1千5百万円の赤字	3億1千5百万円

志摩病院

◎ 目　的

志摩地域の中核病院、東紀州を含む県南地域の基幹病院、へき地医療拠点病院

◎ 沿　革

○ 大正15年……高砂病院が病床30床の病院を開設(現在地)
○ 昭和20年……日本医療団が志摩地方病院として引継ぐ
○ 昭和23年……日本医療団の解散により、県立志摩病院を病床90床で開設
○ 昭和62年……改修整備を始め、平成3年に完了
○ 平成17年……外来診療棟整備を始め、平成19年に完成

◎ 規模と現状

○ 医師定員……41名(現状は30名で11名が不足)
○ 看護師定員……191名(現状は176名で15名が不足)
○ 病床数……350床(現状は医師不足により310床)
○ 診療科……14科(現状は医師不足により13科)

◎ 患者の現状

年　度	1日平均 外来患者数	1日平均 入院患者数	年間 病床利用率
平成16年度	633人	301人	86.0%
17年度	612人	301人	87.7%
18年度	579人	300人	85.8%
19年度	573	292人	83.3%

◎ 経営の現状

年　度	経常損益(収入－支出)	純損益(過去の退職金建替金の支出に加える)	県の繰入金(収入に含まれている)
平成16年度	2百万円の黒字	5千万円の赤字	8億5千9百万円
17年度	2千5百万円の黒字	2千5百万円の黒字	8億8千8百万円
18年度	1億7千4百万円の赤字	1億9千2百万円の赤字	7億　1百万円
19年度	3億7千6百万円の赤字	6億4千4百万円の赤字	7億1千6百万円

平成19年度(20年3月末)の県立病院の状況

◎ 医師数……定員147名に対し118名であり、29名の不足
◎ 看護師数…定員675名に対し631名であり、44名の不足

20200269

◎ 経常損益(医療収入—医療支出)……9億3千6百万円の赤字
◎ 特別損益(過去の退職金立替金の返還)……4億8百万円
◎ 平成19年度の赤字総額……経常損益＋特別損益=13億9千2百万円
◎ 累積赤字(平成19年度末までの赤字総額)……33億9千2百万円
◎ 県の一般会計からの繰入金……33億2千1百万円

県立の四病院は、平成19年度末で約34億円の赤字を抱え、毎年、県は一般会計から30億円以上支援をしていますが、県の財政状況が厳しいなか大きな負担となっています。

県議会「公営企業の民営化検討委員会」(病院事業)最終報告

平成18年4月、県議会議長は、厳しい運営が続いている病院事業経営のあり方を検討する議長の諮問機関として、医療関係・経営の専門家・議員9名による「三重県公営事業の民営化検討委員会」を設置しました。平成19年2月、検討委員会は最終報告を議長に提出しました。

最終報告の主な内容

県立病院の担うべき役割

① 高度先端医療の最終的なよりどころ(高度がん治療など県で一つあれば望ましい医療の場)
② 居住地に関わらず、県民が公平に医療を受けられる(医療空白地域の補完する場)
③ 県の次の世代を担う優秀な医師を根付かせる教育・研修を行なう(医師を育てる場)

全国の公立病院の状況

① 役割は、へき地医療拠点病院、がん診療拠点病院、地域防災医療センター、救急救命センター、エイズ治療拠点病院などが多い。
② 平成15年度で、公立病院の6割が赤字であり、一般会計からの繰り入れや損失補てんがなければ、ほとんどの病院が赤字である。
③ 一般的に民間病院は黒字傾向、公立病院は赤字傾向である。
④ 県立病院の役割は狭いものになっていることから、県や市町は病院経営をしだいに手放していく傾向にある。

民営化の手段としての経営形態(考えられる経営方法)

① 地方公営企業法の全部適用
管理者(病院長)に、人事・職員給与・組織など経営の責任とともにすべての権限を委ねる。
② 地方独立行政法人
知事が指定した団体(医療法人など・・病院など)が経営を行ない、県は運営に必要な経費の一部を交付(補助)する。団体は3年～5年の経営計画を知事に提出し、議会の承認を得る。経営は独立採算(収入で支出をまかなう)
③ 指定管理者制度
知事は、民間病院の経営ノウハウ(知恵)を活用するため、期間を決めて、民間病院などに経営のすべてを委託(任せる)し、大きな改修や医療機器の購入は県が支援する。経営は独立採算
④ 民間への譲渡、統合、廃止
民間の隣接病院に資産を売り渡す。この場合、土地建物価格、職員の引き受けなど問題が多い。その他に他の病院との統合や病院を廃止する。

20200270

県立病院の改革の方向

◎ 総合医療センター

北勢地域医療の大事な担い手であり、今後は、四日市市立病院との役割分担を進め、救急対応可能な地域病院の役割をはたす。経営は、最終的に完全民営化を視野に入れつつ、当面は「指定管理者制度」を検討する。

◎ こころの医療センター

県の精神医療のモデル施設とし、精神福祉行政に必要であり、県のある程度の支援は欠かせない。今後の経営は、県との連携を深めつつ「地方独立行政法人化」を検討する。

◎ 一志病院

旧一志郡内の医療空白地域をうめる役割を残しつつ、介護、保険を中心とした施設への転換を前提に、今後の経営は「津市への移管」を検討する。

◎ 志摩病院

志摩地域の「へき地医療拠点病院」でり、一定の県の助成は必要である。今後の経営は、将来的に市立病院など周辺の医療施設との統合を見据えて、市の受け入れ、市への移譲、新しい病院の設立なども考えられる。

県「病院事業の在り方検討委員会」の答申

平成19年7月、知事は、県立病院のあり方を検討するために、県内の医療関係者・県民代表を含めた10名による「病院事業の在り方検討委員会」設置しました。平成20年9月、検討委員会は、知事に、今後の改革の方向について答申しました。

県立病院の経営形態の在り方

総合医療センター

○ 機能が重なっている市立四日市病院との集約化や役割分担を検討し、将来的には、県と市が連携して医療を提供することが重要である。

○ 厳しい経営状況を早期に改善するため、病院長が責任を持って運営と取り組みができるように、早期に実現が可能な「一般地方独立行政法人」に移行するこが適当である。

こころの医療センター

○ 県の精神障がい福祉行政との連携を強め、病院長の権限と責任をより明確にして「公営企業法全部適用」を継続し、期限を区切って経営改善の努力を求める。

○ 経営改善が認められないと評価された場合は、指定管理制度への移行が適切である。

一 志 病 院

○ 医療範囲が津市白山・美杉地域に限定されていることから津市への移譲が考えられるか、市町の厳しい財政事情から、市への移譲は困難であると考えられる。

○ 保険・医療・福祉にまたがる高齢者ケアへの転換を踏まえて、県立病院としては廃止し、地域のニーズ（必要）に応えられる「事業者（民間）に移譲する」ことが適切である。

志 摩 病 院

○ 地域医療に必要な医師の確保と病院体制をたて直し、経営を抜本的に改善する必要がある。

○ へき地などの地域医療のノウハウを持った事業者（病院）を前提に「指定管理制度」を取り入れることが適切である。

20200271

公立病院改革ガイドライン(基本方針)

平成19年12月、 総務省は「経済財政改革の基本方針2007」により、「公立病院改革ガイドライン(基本方針)」を策定し、公立病院を設置している知事と市町長に対して、平成20年度内にガイドラインを踏まえた「公立病院改革プラン」を策定し、病院事業経営改革に取り組むことを通知しました。

ガイドラインの主な内容

◎ 公立病院の役割(地域で必要な医療で、民間病院では採算面から提供が困難な医療の確保)
- ○ 山間へき地・離島など民間医療機関が困難な過疎地などの医療
- ○ 救急・周産期(お産)・災害・精神など不採算・特殊部門に医療
- ○ がんセンター・循環器センターなど地域の民間病院では限界のある高度・先進医療
- ○ 医師研修計画的な実施など医師派遣の拠点としての機能

◎ 公立病院改革の3つの視点
- ○ 経営の健全化のため、経営の数値目標を設定し、経営の効率化を図る。
- ○ 再編・ネットワーク化、中間的病院や医師を派遣する基幹病院と日常的な医療を行なう病院・診療所との再編成とネットワーク(連携)を進め、その位置づけを明らかにする。
- ○ 経営形態の見直し、一般地方独立行政法人化、指定管理者制度、病院の民間譲渡などを含め、経営のあり方を抜本的に見直す。

◎ 改革プランの期間
- ○ 経営の効率化(改善)・・・・・3年程度
- ○ 再編・ネットワーク化・経営形態の見直し・・・・・5年程度

◎ 改革プランの内容
- ○ 経営数値目標の設定
  - ・ 経常収支比率・・・収入と支出の割合 ・ 職員給与比率・・・支出に占める給与の割合
  - ・ 100床当たりの職員数と給与 ・ 病床利用率 ・ 平均入院日数 ・ 患者一人当たりの医療収入 ・ 臨床研修医受入人数 ・ 医師派遣件数
- ○ 患者の満足度

◎ 改革プランの公表と評価・・・知事や市町長は改革の数値目標を住民に公表し、年1回住民の代表を含めた委員会で評価する。国は全国の改革状況を年1回以上調査し結果を公表する。

県議会の「病院事業の在り方見直しに関する申し入れ」

平成19年6月、県議会は、議長に提出された「議会公営企業事業の民営化検討委員会」の最終報告を含めて、県立病院のあり方を協議する「県立病院等調査特別委員会」を設置し、平成20年2月、知事に対し、県立病院のあり方の基本的な考え方を申し入れました。

主な知事への「県立病院等調査特別委員会」の知事への申し入れ

◎ 現在、実施している病院事業への公営企業法全部適用(病院長に経営の権限と責任をまかせる)の成果と課題を検証(確認)する

◎ 民営化にこだわることなく、県民福祉の向上の視点から経営形態の見直しに取り組むこと。

20200272

「健康福祉病院常任委員会」の知事への申し入れ

平成21年2月、県議会「健康福祉病院常任委員会」は、県議会の協議経過、国のガイドライン、県の「在り方検討委員会」答申などを踏まえて、改めて、知事に病院事業のあり方を申し入れました。

基本的事項

① すべての県民に適切な医療を提供する「県民福祉の向上」の原則により見直すこと。
② 公営企業法全部適用による課題の改善の見込みと、その理由・根拠を明らかにする。
③ 病院長の経営責任と明確にし、医院長のリーダーシップと職員の職務への意欲を高める。

総合医療センター

市立四日市病院との機能分担を明確にするため、県との連携や調整ができる経営形態とする。

こころの医療センター

県の関与が必要であるため、病院のリーダーシップの発揮と事務部門を強化を図る。

一志病院

現在取り組んでいる家庭医療を県内に広めるため、県の家庭医療の政策の手かがりとする。

志摩病院

地域医療を守る必要から医師を確保し、地域の中核病院機能の維持することを慎重に検討する。

「県立病院改革に関する考え方(基本方針)」(案)

平成21年2月16日、知事は、県が設置した「病院事業の在り方検討委員会」の答申を重視した「県立病院改革に関する(基本方針)」(案)を県議会に提出しました。

「基本方針」の主な事項

改革の目的

◎ 病院の運営を見直し、健全な経営を継続を目的に、各病院が県民に良質で満足度の高い医療を安定・継続して提供することを目指す。改革は基本方針により3年を目途に着実に実行する。

総合医療センターの運営

◎ 現在の政策医療(救急救命・がん治療など)を引き続き果すため、柔軟な経営ができる「一般地方独立行政法人」に移行する。

こころの医療センターの運営

◎ 精神衛生法により、県に設置が義務付けられている病院であるため、県立病院として医院長のリーダーシップが発揮できる「地方公営企業法全部適用」の経営を継続する。

一志病院の運営

◎ 県立病院としては廃止し、「民間ノウハウが活用できる事業者に移譲」し、地域の保険・医療・福祉にまたがる総合的な高齢者ケアに転換し、引き続き当地域(白山、美杉など)の医療を確保する。

志摩病院の運営

◎ 三重大学の一層の協力を得ることを前提に、引き続き県立病院として維持し、医師の確保と経経営の改善を図るため「指定管理制度」を取り入れる。

私たちの会派「新政みえ」は、県立病院の現状、議会からの「知事に対する申し入れ事項を踏まえて「基本方針」の問題点及び課題などを検討しています。みなさんのご意見をお聞かせ下さい。

20200273

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　　平成２１年　6　月　18　日

説　明

印紙

発行日　2009年 6月 6日

ご請求番号 (Billing ID)	221600-1000075-00
ご請求の内訳 (Billing Details)	2009/04 料金後納ご利用額
領収金額（Amount Paid） （うち消費税相当額）	2,320 円 110 円
金融機関	郵便貯金 本店

郵便事業株式会社

お客さま氏名（Customer）
大野秀郎　様

右記、金額を 2009年 5月 20日付けで
口座振替により領収致しました。

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

20200274



大野秀郎 県政だより

Tel 0598-77-2400
e-mail mie-hono@ma.mctv.ne.jp

4月号

2009年4月20日

- 平成２１年度予算執行に対する指摘事項
- 水力発電の中電譲渡の「確認書」

4月号は、平成21年度当初予算を中心に「中山間地域振興対策」を報告する予定でありましたが、資料の整理ができなかったので5月号でいたします。

会期が、2月16日～6月30日までの「平成21年第1回三重県議会定例会」は、3月23日に「平成21年度当初予算」を原案通り可決しました。

4月号は、県議会が、県予算や県政の諸課題を詳細に審査するため設置している常任委員会における、平成21年度当初予算の執行(事業の実施)に当たって執行部(知事・教育長・警察本部など)に対する行った指摘事項(特に留意する)と、水力発電所の中部電力への譲渡(売り渡し)交渉の現状について報告します。

平成21年度予算執行に対する指摘事項

平成21年度当初予算案の詳細審査を付託(議会を代表して審査)された6つの常任委員会は、それぞれ2日間の集中審査を行ない、3月23日、常任委員長が予算執行に当たっての留意事項を本会議に報告しました。

委員長報告と、関連する主な当初予算額について報告します。

防災農水商工常任委員会

県内には、16伊勢湾地区漁業組合と24外湾漁業組合(鳥羽市から南牟ろ郡まで)があります。国と県は、平成21年度中に、約50億円の赤字を抱えている24外湾地区漁業組合のうち、合併に不参加の5組合と解散する2組合を除く17組合を合併し、経営の立直しを図り、平成26年度には、伊勢湾地区と外湾地区の漁業組合を一つに合併する計画をしています。

20200275

県は、平成21年度中の合併を目指している17外湾地区漁協に対して、当面、自力では返済できない借入金19億円の利息補給を、21年度から5年間継続して行なう予定について、

○外湾地区合併漁協早期自立支援事業・・・・１億４，２７０万円

指摘事項

「県南部の漁協の広域合併に対する支援」(外湾地区)について、県は外湾地域の漁協の合併に取り組むことにより、経営基盤を確立し、漁協が漁業者に対する本来的な役割が発揮できるように支援を行なう。 この予算の執行にあたっては、外湾地区漁協の合併が、

① 現在調整している17漁協の合併とすること。

② 三重県漁連など系統団体の一致した支援を行なうこと。

③ 平成21年のうちに合併すること。

また、合併の必要性や県の支援について、漁協組合員や広く県民の理解が得られるよう、努めること。

生活文化環境森林常任委員会

不況により増えている失業者に対する就業や生活支援事業、平成26年度完成を目指して整備を入った新博物館整備の関連事業、森林整備に必要な林道事業について、

○主な就労・生活支援

・学卒者・離職者などの公共職業訓練事業費・・・・・２億３，６５０万円

・労働者福祉対策金貸付事業（利子の一部補給）・・・１０億９，７４０万円

○現在の博物館収蔵品などの移動展示費・・・・・・・・・・・・１，２８０万円

○総合文化センター１５周年記念事業費・・・・・・・・・・・・・・５００万円

○林道整備事業費　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８億２，４２０万円

指摘事項

①「雇用対策の充実」について、金融・経済危機が世界的に広がり景気は急速に悪化し、雇用情勢は厳しさを増しており、非正規労働者の離職者など、求職者に対する支援が強く求められていること。

県は、雇用不安が高まるなか、外国人の就業について実態を把握し、支援を行なうこと。また、男女共同参画が後退することのないように、女性の離職者の雇用支援に重点を置いた取り組みを実施すること。

②「新博物館の整備」に関連して、県立博物館の移動展示は、新博物館の開館に向けての収蔵物の活用事業として、平成21年度は県内3箇所で実施した。

移動展示は、県民が博物館を直接体感することができ、新博物館の情報発信の機会でもある。

県は、開催地の市町、関係団体などと十分な連携をとり、博物館の魅力が県民に伝わるよう、充実した展示を行なう努力すること。

③「総合文化センター記念事業」について、総合文化センターを文化の発信拠点として、機能をさらに充実するため、質の高い公演などの15周年記念事業が予定している。

20200276

県は、今後、県立美術館など周辺の県文化施設を含め、エリア(地域)全体を文化ゾーンとして連携した取り組みを推進すること。

④「三重の森林づくり」について、森林の整備・保全や木材の利用促進を図るため、地形や作業内容に応じた林道整備が必要である。
県は、森林組合などの地域における関係者と連携し、輸送力を高めるなど、効率的な森林施業ができるよう林道の整備を行い、また、作業道の整備に努めること。

健康福祉病院常任委員会

県が提案している「県立病院改革に関する考え方(基本方針)」(案)について、

○県立病院改革準備費・・・・・・・・・・・・・・９９万円

○県立病院当初予算・・・・・・・・１８億３，３３０万円の赤字

指摘事項

① 「平成21年度三重県病院事業会計予算」について、20億円近い赤字予算になっていることは、非常に残念であり、予算の見直しの意見も出されたが、原案を可決した。

② 県立病院改革準備事業99万円について、

・この予算は、県立病院の見直しの説明会の開催や検討に必要な費用として計上されているものであり、県立病院の見直しを進めるための検討や調整を行なう必要最低限の費用として認めるが、2月17日に知事か提示した「県立病院改革に関する考え方(基本方針)(案)」(私の県政だより3月号で報告)については、そのまま了承するものではない。

・基本方針は、今後も継続して審議することから、県は、地元説明会やパブリックコメント(県民からの意見)集約の段階で、県議会との協議の場を設定し、地域医療を守るために、県立病院改革についての説明責任を十分に果すこと。

県土整備企業常任委員会

河川の土砂撤去と企業庁施設改良について、

○河川土砂撤去費と・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２億１，３５０万円

○企業庁の施設改良費・・・・・・・・・・・・・・・・３９億４，１００万円

・耐震化対策費・・・・・・・・・・・・・・・8億8，540万円

・老朽化対策事業費・・・・・・・・・・・・18億6，540万円

・その他危機管理対策費など・・・・・11億9，020万円

指摘事項

① 県は、河川施設の維持管理は、県民生活の安全・安心を守るために重要であり、河川に堆積した土砂の撤去を進めている。
平成21年度は、県単独事業による維持管理事業や砂利採取制度により、58箇所約15万㎥の河川掘削を予定しているが、草木の処理や土砂処分地の確保について市町や地域住民と十分な連携を図り、平成20年度を上回るように努めること。

② 企業庁は、「三重県企業庁施設改良計画」により、浄水場、発電所などの耐震化対

20200277

策や老朽劣化対策などの施設改良に取り組んでいるが、工業用水の施設改良がやや遅れている。景気と雇用対策のためにも、可能な限り、工事発注を早め改良計画を着実に推進すること。

教育警察常任委員会

今年10月、伊勢市で開催予定の「世界新体操選手権大会」、高等学校修学奨学金、昨年紀北町で女子高校生の誘拐監禁事件を起こした民間派遣会社からの「キャリアコーディネーター」(高校生の就職支援相談員)事業のあり方、教育内容の一部が変更する学習指導要領などについて、

○世界新体操選手権大会開催事業費 ・・・・・・・・・・・５億２，６２０万円
○高等学校等進学支援事業費（修学奨学金） ・・・・・・・４億５，３７０万円
○次期教育振興ビジョン策定事業費 ・・・・・・・・・・・・・・・・４２万円
○キャリア教育実践事業費（キャリアコーディネーター採用） ・・・４，２４０万円

学習指導要領関連予算

○小学校外国語活動推進事業費（英語ノート）・・・・・・・・・・・８００万円
○小学校外国語授業実践研修事業費・・・・・・・・・・・・・・・２００万円
○地域連携学校スポーツ支援事業費（武道の地域指導者育成）・・３，０８０万円
○新学習指導要領に対応する教育課程編成支援事業（高等学校）・・ ６６０万円

警察本部緊急雇用創出事業

○道路標示点検事業費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４，０００万円

指摘事項

① 事業費5億2，600万円の「世界新体操選手権大会」について、観光や地域振興への経済波及び効果など、事前に具体的な成果指標(成果の具体的な目標)とそれを実現するための取り組みを県民に明らかにすべきである。

② 高等学校修学奨学金について、経済的な理由により修学が困難な生徒を支援するため、償還(返す)期間の延長や返還猶予(遅らせる)に保護者の「失職」を加えるなど、制度を充実したことは評価するが、雇用情勢の深刻化が進む中、経済的理由により教育に格差が生じないよう、引き続き制度改善の検討を進めること。

③ 学校教育を中心とする基本計画である「次期教育振興ビジョン(仮称)」の策定について、次期教育振興ビジョンは、平成23年度以降の県教育の目指す方向を示す、きわめて重要な計画であることから、地域こん談会などの県民の意見を反映し、その策定過程を随時議会に報告すること。

④ 学習指導要領の改訂への対応について、今回の学習指導要領の改訂により、全部の児童や生徒が、外国語活動(小学校)や武道(中学校)を学習する必修化への対応が求められている。そのため、教員の研修体制の確立と、地域人材の積極的な活用を検討すること。

⑤ 昨年問題となった「キャリアコーディネーター活用事業」について、学校の安全・安心を最重要課題とし、「就職支援相談員活用事業」として県の直接雇用(臨時県職員として採用)により人材を確保し、高校生の就職支援を継続すること。

⑥ 警察本部の緊急雇用創造事業について、30名弱の雇用を予定しているが、今後、

20200278

補正予算の対応への可能性を見据え、将来的に雇用を生み出すことが可能なるような事業の検討を含め、県の雇用・経済対策に積極的に努めること。

政策総務常任委員会

平成２１年度当初一般会計の予算規模、土地の境界を決定する地籍調査事業について、

○ 一般会計当初予算額　6，692億円・・・・20年度　6，770億円　比較78億円(1.1%)の減
○ 県税収入　2，264億円・・・・20年度　2，713億円　比較448億円(16.5%)の減
○ 地方交付税　1，286億円・・・・20年度　1，236億円　比較50億円(4.0%)の増加
○ 国庫支出金(補助金)　669億円・・・・20年度　682億円　比較13億円(1.9%)の減少

地籍調査事業として、

○ 地籍調査費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3，400万円
○ 地籍調査促進緊急雇用創出事業費・・・・1，220万円

指摘事項

① 平成21年度当初一般会計の予算規模について、予算総額は平成20年度当初予算よりも1．1%少ない6，696億円であり、9年連続してマイナスになっている。
このような厳しい財政状況であっても、県民のニーズ(要望)を優先した予算を確保することが大切である。
県は、引き続き県税収入などの財源の確保と、県民のニーズを反映した予算編成に努めること。

② 「地籍調査の促進」について、市町が実施する地籍調査は、土地をめぐる問題や経済活動の基礎資料となる重要な調査である。
県は、市町に対して必要な支援を行い、地籍調査を実施していない市町や休止している市町に対して積極的に働きかけ、地籍調査の促進に努めること。

平成21年度当初予算の採決に当たって報告された常任委員長の「指摘事項」は、具体的に事業を実施する執行部は、十分に留意(無視することなく気をつける)することが求められます。
また、県議会は、「指摘事項」の取り組み状況を随時報告を求めます。

水力発電事業の中部電力への譲渡に関する確認書

平成21年3月30日、 県と企業庁は、中部電力に水力発電事業を平成22年度末(平成23年3月31日)に譲渡(売り渡す)・譲受(買い取る)するための「確認書」を交わしました。

水力発電事業の中部電力への譲渡は、当初の計画では平成21年度末の予定でありましたが、関係する土地の境界決定などに手間取り1年遅れることになりました。

譲渡する水力発電事業

譲渡する発電事業は、10ケ所の発電所と2箇所のダムであります。

20200279

10ケ所の水力発電所

発電所名	最大電力	型　式	所 在 地
青蓮寺　発電所	2, 000kW	ダ ム 式	名張市 中知山
比奈知　発電所	1, 500kW	ダ ム 式	名張市 上比奈知
蓮　　発電所	4, 800kW	ダ ム 式	松阪市 飯南町森
青田　　発電所	2, 800kW	水 路 式	松阪市 飯南町青田
長　　発電所	2, 600kW	水 路 式	多気郡 大台町長ケ
宮川第一発電所	25, 600kW	ダム水路式	紀北町 紀伊長島区島原
宮川第二発電所	28, 600kW	水 路 式	紀州町 紀伊長島区三浦
宮川第三発電所	12, 000kW	ダム水路式	多気郡 大台町大杉
三瀬谷　発電所	11, 400kW	ダ ム 式	多気郡 大台町菅合
大和谷　発電所	6, 400kW	水 路 式	多気郡 大台町久豆

2箇所のダム

ダ ム 名	ダムの高さ	ダムの幅	発電利用	所 在 地
不動谷ダム	20. 5m	44. 0m	100. 0%	多気郡大台町大杉
三瀬谷ダム	39. 0m	100. 0m	100. 0%	多気郡大台町弥起井

水力発電事業の譲渡・譲受に関する確認書

県政策部長及び企業庁長と中部電力専務が交わした「三重県企業庁水力発電事業の譲渡・譲受に関する確認書」の主な事項は、

譲渡・譲渡受に関する確認書

1. 県、企業庁、中部電力は、全水力発電所と2つのダムの譲渡・譲受に向けて、引き続き誠意をもって協議を継続する。
2. 企業庁と中部電力は、譲渡・譲受に関して、これまでの地域貢献の取組の課題、用地の課題についての協議の内容と対応方針は別紙2のとおりである。
3. 県、企業庁、中部電力は、課題が解決されることを条件として、平成22年度末(平成23年3月31日)の譲渡・譲受を目標に協議を進める。
   なお、県、企業庁、中部電力は、協議により譲渡・譲受の資産と価格を決定する
4. 県及び企業庁は、課題の解決に向けて責任をもって対応する。

平成21年3月30日

三重県政策部長

三重県企業庁長

中部電力株式会社取締役専務執行役員

20200280

地域貢献の取組の課題と対応方針

確認書の(別紙の2による)よる、地域貢献の取り組みの対応方針の具体的な内容は、

課題と対応方針

1.宮川の流量回復

○平成18年4月から実施している宮川ダムからの毎秒0.5㎥の維持放流を継続する。

○「粟生頭首工」直下で毎秒3㎥を下回る場合は、流量回復のため年間1,000㎥を限度に放流する。

2. 治水機能の確保(洪水対策)

○ 宮川ダムの事前放流(洪水が心配される場合の宮川ダムから事前放流)

- 宮川ダムの事前放流の運用を継続する。
- 宮川ダム放流と連携 して三瀬谷ダムの水位を事前に下げる運用を継続する。

○三浦湾への緊急発電放流(平成16年の宮川災害の反省から大洪水時の濁水の三浦湾への緊急放流)

- 三浦漁協と中部電力と引き続き協議し、平成22年度末までに結論を出す。

○三瀬谷ダム湖内の砂利採取

- ダムの運用に支障がない範囲で、採取時にダム湖の水位を下げる。(砂利採取は無料とする)

3. 三瀬谷ダム・宮河ダムからの灌漑補給(宮川用水への補給)

○宮川ダムに確保されている年間750万㎥の農業用水を確保する。

○750万㎥を上回る渇水時(水不足)には、国、県、宮川用水、中部電力と協議する。

4. 三瀬谷ダムの工業用水(三瀬谷ダムは、１９７０年代初め日本４大開発拠点となった南伊勢地域開発の工業用水確保を主な目的として建設)

○関係市町村から、南伊勢工業用水道事業を廃止ことの合意を得ている。

○平成21年度末までに、南伊勢工業用水道事業廃止の手続きを進め、三瀬谷ダムは発電専用ダムとする。

5.森林環境の保全(企業庁は、県が実施する宮川上流の森林整備に毎年3,000万円の補助金を負担)

○中部電力が、一時金として対応することについて引き続き協議する。(民間企業が県に毎年補助金を負担することに問題があるため)

6.稚鮎の放流(三瀬谷ダム建設時に、宮川上流漁業組合と補償として、毎年５０万匹の鮎の放流を行なう「覚書」を交換)

○「覚書」により中部電力が補償を継続する。

7. 三浦湾漁場環境の保全(三浦湾漁協との協定により、緊急の場合を除き、濁度２０度以上の宮川ダムからの発電は停止)

○協定による運用を継続する。

8. 三瀬谷ダムの流木除去(必要に応じ、企業庁が除去)

○ダムの運用に支障がないように、必要に応じ中部電力が除去する。

20200281

９．関連施設の利用（ダム湖の漕艇場利用、三瀬谷ダム堰堤の生活道路利用）

○大台町との協定により、漕艇場としての利用を継続する。（漕艇場の維持管理は大台町）

○大台町との協定により、三瀬谷ダム堰堤の生活道路としての利用を継続する。

１０．三瀬谷ダム下流の濁水対策（ダム下流の濁水の漁業への影響に対して、下流漁業組合から求められている対策）

○関係者と調整した対策を継続する。

１１．「奥伊勢湖環境保全対策協議会」への参画（大台町と県が毎年拠出金・・20年度は県５００万円拠出・・による三瀬谷ダム湖周辺の環境整備）

○中部電力の協議会への参画について、引き続き協議する。

１２．発電所など用地の土地権利の取得（導水路用地を含む）

○企業庁は、中部電力と協議のうえ、必要な土地の権利を取得する。（企業庁が取得し、その後、中部電力に譲渡）

１３．電気・土木・通信設備の修繕・改修・不要設備の整理

○企業庁は、中部電力と協議のうえ、維持管理に必要な修繕・改修を行なう。（企業庁が修繕・改修し、その後、中部電力に譲渡）

１４．補償契約など継続事項の整理、魚道改修などの要望への対応

○企業庁は、中部電力と協議のうえ、補償契約、その他の約束事項、地元要望などについて解決する。（企業庁が解決し、その後、中部電力に譲渡）

１５．灌漑分水（長ケ・神原などの農業用水）の管理区分の整理

○企業庁は、中部電力と協議のうえ、灌漑分水の施設の所有、管理を整理する

企業庁は、

○ 宮川ダムからの毎秒0.5㎥の維持放流
○ 洪水時の宮川ダム・三瀬谷ダムからの事前放流
○ 三瀬谷ダム湖の砂利採取
○ 宮川ダムからの年間７５０万立㎥の農業用水の放流
○ 宮川上流漁協に対する、毎年、５０万匹の稚鮎の放流
○ 三瀬谷ダムの流木除去
○ 三瀬谷ダム湖の漕艇場利用
○ 三瀬谷ダム堰堤の生活道路として利用

の課題について、中部電力と合意しています。

平成21年度の中部電力への譲渡関連予算

企業庁は、平成21年度予算で、中部電力への譲渡関連予算約4億2千万円を計上しています。

○ 水力発電施設整備費・・・・240，939円（耐震・老朽化対策）
○ 用地測量委託費・・・・・・・・118，711円（ダム湖などの境界測量）
○ 設備管理図書整備費・・・・ 36，150円（ダム・発電所などの設計図面の整理）

水力発電事業の中部電力への譲渡は、三瀬谷ダム湖などの用地の境界決定の遅れなどにより、平成22年度末に延期されましたが、関係する地域と深く関わる大洪水時の濁水の三浦湾への放流など重要な問題が解決されていません。

20200282

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日　平成21年5月1日

領収証　(Receipt)

発行日　2009年 7月 7日

ご請求番号 (Billing ID)	221600-1000153-00
ご請求の内訳 (Billing Details)	2009/05 料金後納ご利用額
領収金額 (Amount Paid) (うち消費税相当額)	￥ 2,900 円 138 円
金融機関	郵便貯金 本店

郵便事業株式会社

お客さま氏名 (Customer)
大野秀郎　様

右記、金額を 2009年 6月 22日付けで
口座振替により領収致しました。

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

説　明
領収証は5月分
郵送事務

20200283



大野元裕 県政だより

Tel 0598-77-2400
e-mail mie-hono@ma.mctv.ne.jp

5月号

2009年5月20日

- 過疎・準過疎地域対策
- 「県立病院改革」（案）公聴会

過疎対策事業

人口減少、高齢化、少子化に歯止めがかからない県内中山間地域を抱える市町は、コミュニティ(地域社会)の再生、地域に根ざした産業おこし、少子高齢化対策に必死に頑張っています。

国及び県は、中山間地域の多くを過疎・準過疎地域に指定し、特別の財政的措置を行い、市町の地域対策事業を支援しています。

国は、昭和54年、過疎地域の福祉の向上、働く場の確保、地域間格差(生活条件の差)をなくすため10年間を期限とする「過疎地域対策緊急措置法」(過疎法)を制定して以来、3回にわたり新たな「特別措置法」を制定し過疎地域対策に取り組んでいます。

県は、独自の対策として、「財政力が低く(税収入が少ない)、人口が減り続け、若年者が少なく、高齢者が多いなど地域の活力が低下し国の過疎地域に指定されない地域を準過疎地域に指定し、「三重県準過疎地域自立促進要綱」により県単独の支援を行なっています。

しかし、地形や地理的条件などが厳しい地域では、著しい人口減少や高齢化による集落機能(住民が地域を守る取り組み)を維持することが困難、身近な生活交通の不足、空き家の増加、獣害の発生、荒れる森林と耕作されない田畑の増加など一層深刻な状況に直面しています。

一方、過疎地域は、森林資源確保、洪水などの自然災害の防止、自然景観の保全などの大切は役割を果し、歴史的な地域文化(行事・生活様など)も守り続けています。

県内29市町では、7市町の8地域が国の過疎地域、4市町の5地域が県の準過疎地域に指定されています。

5月号は、過疎・準過疎地域対策事業と平成21年度県の過疎対策事業を中心にて報告します。

20200284

国指定の県内過疎地域

市町・地域	平成17年 人口	面積			平成20年 財政力指数
		総面積	耕地面積(%)	山林面積(%)	
津市旧美杉村地域	6,392人	206.7㎢	6.0㎢(2.9%)	176.2㎢(85.2%)	0.22
松阪市旧飯南町地域	5,800人	76.3㎢	4.3㎢(5.6%)	66.8㎢(87.5%)	0.21
松阪市旧飯高町地域	5,002人	240.9㎢	2.1㎢(0.9%)	227.0㎢(94.2%)	0.25
大台町	11,099人	362.9㎢	5.2㎢(1.4%)	338.1㎢(93.2%)	0.28
大紀町	10,788人	233.5㎢	6.4㎢(2.7%)	211.7㎢(90.7%)	0.23
南伊勢町	16,687人	243.0㎢	6.8㎢(2.8%)	205.9㎢(84.7%)	0.25
紀北町	19,963人	257.0㎢	3.7㎢(1.4%)	229.7㎢(89.4%)	0.31
熊野市	21,230人	373.6㎢	7.3㎢(2.0%)	329.3㎢(88.1%)	0.31

(注)財政力指数・・・市町税の収入に占める割合(地域は合前の割合)

県指定の県内準過疎地域

市町・地域	平成17年 人口	面積			平成20年 財政力指数
		総面積	耕地面積(%)	山林面積(%)	
多気町旧勢和村地域	5,281人	53.6㎢	6.5㎢(12.1%)	38.6㎢(72.0%)	0.25
志摩市旧大王町地域	8,465人	12.9㎢	0.4㎢(3.2%)	3.5㎢(27.1%)	0.32
志摩市旧浜島町地域	6,012人	27.6㎢	1.3㎢(4.7%)	18.4㎢(66.7%)	0.40
尾鷲市	22,103人	193.2㎢	0.9㎢(0.5%)	177.1㎢(91.7%)	0.45
熊野市	21,230人	373.6㎢	7.3㎢(2.0%)	329.3㎢(88.1%)	0.31

(注)財政力指数・・・市町税の収入に占める割合(地域は合前の割合)

昭和45年度～平成21年度の国の過疎地域対策事業

国は、過疎地域対策の緊急財政支援を行なうため、「過疎法」と言われている10年間を期限とする特別措置法を制定しています。昭和45年に制定された「過疎法」は、3回再制定され、現在は平成21年度末が期限の「過疎地域自立促進特別措置法」により事業を実施しています。

過疎地域の市町村は、策定している自立促進計画により、必要な財政支援を受けています。

「過疎地域対策緊急措置法」(昭和45年4月制定)

○ **期　間**・・・昭和45年度～昭和54年度

○ **目　的**・・・人口の著しい減少により、生活水準・生活機能の維持が困難になっている地域の人口減少を防止し、地域社会の基盤を強化する。

○ **条　件**・・・① 人口・・昭和40年国勢調査人口が昭和35年調査と比較して0.1以上減少
② 財政力指数・・昭和41年～43年の平均が0.4以下

○ **全国指定市町村数**・・・1,039市町村　○ **全国事業費**・・・7兆9,018億円

○ **主な事業**・・・小中学校・保育園・消防施設整備の3/2補助、過疎対策事業債(国が70%を返還)、基幹道路の県代行(県費による道路整備・・・大台町大杉南岸道路)、市町村バス運行など

20200285

「過疎地域振興特別措置法」(昭和55年3月制定)

○**期　間**・・・昭和55年度～平成元年度
○**目　的**・・・人口の著しい減少により、地域社会の機能が低下し、生活水準・生活機能が他の地域と比較して低い地域の振興を図る。
○**条　件**・・・①人口・・・昭和50年国勢調査人口が昭和35年調査と比較して0．2以上減少
②財政力指数・・・昭和51年～53年の平均が0．37以下
○**全国指定市町村数**・・・1，157市町村　○ **全国事業費**・・・17兆3，669億円
○**主な事業**・・・緊急措置法に加えて、高齢者コミュニティセンター整備、中小企業の資金確保など

「過疎地域活性化特別措置法」(平成2年度3月制定)

○**期　間**・・・平成2年度～平成11年度
○**目　的**・・・人口の著しい減少により、地域の活力が低下し、生産機能・生活環境の整備が他の地域と比較して、低い地域の活性化を図る。
○**条　件**・・・①人口・・昭和60年国勢調査人口が昭和35年調査と比較して0．25以上減少
人口減少が0．20以上で、昭和60年国勢調査の65歳以上人口が16％以上
又は15歳～30歳人口が16％以下
②財政力指数・・昭和61年～63年の平均が0．44以下
○**全国指定市町村数**・・・1，230市町村　○ **全国事業費**・・・36兆3，286億円
○**主な事業**・・・振興措置法の学校・保育園・消防施設補助55％に下げ、下水道事業の県代行、高齢者福祉の増進など

「過疎地域自立促進特別措置法」(平成12年3月制定)

○**期　間**・・・平成12年度～平成21年度
○**目　的**・・・人口の著しい減少により活力が低下している地域の自立促進を図る。
○**条　件**・・・①人口・・平成7年国勢調査人口が、昭和35年調査と比較して0．30以上減少
人口減少が0．25以上で、平成7年国勢調査の65歳以上人口が24％以上又は15歳～30歳人口が15％以下
平成7年国勢調査人口が、昭和45年調査と比較して0．19以上減少
②財政力指数・・平成8年～10年の平均が0．42以下
○**全国指定市町村数**・・・1，210市町村　○ **全国事業費**・・・24兆1，413億円
○**主な事業**・・・活性化措置法に加えて、交通の確保、小規模校教育の充実、地域文化の振興など

国の過疎地域対策は、昭和45から3回の財政措置法の制定を繰り返し、切れ目なく継続していますが、現行の「自立促進特別措置法」は平成22年3月末で10年間の期限となります。しかし、政府は、財政的状況が厳しいことから新たな特別措置法の制定に慎重になっています。

そのため、平成19年11月、関係する市町で設置している「三重県ふるさと振興協議会」と県は、「三重県過疎地域対策研究会」を発足させ、総務省に現行指定地域の維持を含めた新たな法律の制定を要望しています。県議会は、平成20年6月、「ふるさと振興協議会」から提出された「新過疎対策法の制定を求める意見書」を採択し、国に提出しました。

20200286

現行の「過疎地域自立促進とくべ法」による具体的な財政支援

○ **国の補助率のかさ上げ**
- 統合する公立小・中学校の校舎・体育館の新増設補助 1/2を5．5/10にかさ上げ
- 公立保育所の補助 5/10を5．5/10、民間保育所の補助を 2/3にかさ上げ
- 消防施設(常備消防)の整備の補助1/3を5．5/10にかさ上げ

○ **過疎対策事業債の発行**
- 自立促進計画により実施する事業に対して過疎対策事業債が発行できる
- 過疎対策事業債で総務大臣が指定したものは、国が元利償還費用の70%を負担する

○ **県代行事業**
- 国が認めた市町道、農道、林道、漁港施設は、県事業として県費で実施できる
- 国が認めた下水道の幹線・処理場などの事業は、県事業として県費で実施できる

○ **医療の確保**
- 県は、診療所の設置、患者輸送車(救急車)の整備、定期的な巡回診療、保健師による保健指導を県費で実施しなければならない
- 県は、病院、診療所に対して医師又は歯科医師の派遣、巡回診療車の巡回診察の協力を要請できる、費用は県費負担

○ **高齢者福祉の増進**
- 県は、市町村計画により実施する「老人福祉法」の事業、高齢者の住居用施設整備費用の一部を補助できる
- 国は、高齢者の自立的活動支援の施設建設費用の一部を補助する

○ **交通の確保**
- 国・県・市町村は、住民生活に必要な公共交通の確保に努める

○ **教育の充実**
- 国・県・市町村は、過疎地域の教育の特殊事情を考慮して、学校教育及び社会教育の充実するために適切な配慮をする

○ **地域文化の振興**
- 国・県・市町村は、過疎地域で伝承されている文化的所産(祭り・行事・生活習慣・食生活など)の保存と活用の適切な措置に努め、文化の振興に配慮する

○ **国有林野の活用(国有林など)**
- 国は、市町村計画を実施するために必要な国有林野の活用に配慮する

○ **金融措置(資金貸付)**
- 日本政策金融公庫は、農業(畜産を含む)・林業経営者(法人を含む)に県が認定した事業に必要な資金を貸し付ける
- 国は、中小企業の経営改善に対して、国の基準に適合すると県が認めた事業に必要な資金を確保する

「過疎法」、「過疎債」、「過疎対策事業」はよく聴き、よく使われていますが、過疎法により国・県・市町村が行なわねばならない対策事業の実施状況を確かめ、その成果を確認し、課題・問題点について指摘して下さい。

20200287

平成12年度～21年度の県の過疎地域対策事業

県は、国の過疎地域指定に入らない一部の地域を、国の「過疎地域自立促進特別措置法」により準過疎地域に指定し、「三重県準過疎地域自立促進要綱」により支援事業を実施しています。

「三重県準過疎地域自立促進要綱」(平成12年10月策定)

○**期　間**・・・平成12年度～平成21年度
○**目　的**・・・国の「過疎法」の趣旨により、人口の著しい減少により地域の活力が低下している地域の自立促進を図る
○**条　件**・・①人口・・平成7年国勢調査人口が、昭和35年調査と比較して0．23以上減少
人口減少が0．18以上で、平成7年国勢調査の65歳以上人口が24%以上又は15歳～30歳人口が15%以下
平成7年国勢調査人口が、昭和45年調査と比較して0．15以上減少
②財政力指数・・平成8年～10年の平均が0．49未満
○**指定市町村数**・・・4市町(5地域)
○**主な事業**・・・・・・生活バス路線補助、市町授運行路線補助、定住・交流事業補助、林道整備補助、小規模事業資金貸付、市町の地域づくり支援資金貸し付けなど

県の過疎地域支援事業

県は、国の過疎法及び県自立促進要綱により、独自の支援事業を実施しています。

○ **産業振興**・・・・・・・①県南地域への産業誘致支援(鳥羽市・志摩市を含む)
②県南地域の工業団地整備支援(鳥羽市・志摩市を含む)
○ **補助金の特例**・・・①準過疎地域の消防施設補助金5．5/10にかさ上げ
②準過疎地域を含め当分の間の生活バス路線補助
③準過疎地域を含め市町自主運行バス運賃収入が経費の5%以内まで補助
④準過疎地域を含め市町の定住・交流・将来のビジョンづくり事業に300万円を限度に補助(離島、東紀州地域も含む)
⑤準過疎地域を含め林道整備事業補助金を2/10にかさ上げ(全補助7/10)
○ **貸付金の特例**・・・①準過疎地域を含め「小規模貸付金」の利率優遇(紀宝町も含む)
②準過疎地域を含め「特定地域企業立地促進資金」の利率優遇
③準過疎地域・東紀州・離島を含め「市町の地域づくり支援資金」(金利政府資金の1/2、期間10年～15年(2年間据え置き)の貸付

平成21年度県の過疎地域対策関係予算

平成21年度当初の**過疎地域対策関係予算**は、**総額73億9，889万円**であり、項目別には、

○ **産業振興関係**・・・・・・・・・・・・・・・・・22億2，929万円
○ **道路整備・生活交通維持関係**・・・・45億4，647万円
○ **生活環境整備関係**・・・・・・・・・・・・・・4億8，264万円
○ **医療関係**・・・・・・・・1，646万円
○ **教育関係**・・・・・・・1億2万円
○ **自立促進関係**・・・・2，400万円

であります。

20200288

平成21年度の過疎地域対策事業

平成12年3月に制定された「「過疎地域自立促進特別措置法」の規定により、県は、「三重県過疎地域自立促進計画」を策定し、国の補助金を含めて、毎年、県過疎地域対策事業を実施しています。平成21年度は事業費約74億に対して、国の補助金は29億4，000万円であります。

過疎地域の市町は、県と同様に「自立促進計画」を策定し、国・県の補助と過疎債を利用して対策事業を実施しています。

平成21年度の「三重県過疎地域自立促進計画事業」

松阪管内を中心に隣接地域を含めた個別の事業内容と予算額を中心に報告します。

地域づくり・生活交通・医療

事　業	事　業　内　容	事業費	対象地域
地域づくり支援	市町の定住・交流・地域の将来像づくり補助金	2，400万円	過疎・準過疎・離島地域
市町の地域づくり支援	地域づくり支援貸付金で国の利率1/2	4億0，000万	県全域
中山間地域活性化支援	農林水産物製造・加工・販売施設整備貸付金	2，000万円	過疎・準過疎地域
山漁村再生モデル事業	都市との交流により山漁村を再生する支援	300万円	過疎・準過疎地域など
生活バス路線維持	過疎地域の路線バス運行者への補助金	1，223万円	県全域(過疎地域976万)
市町自主運行バス維持	市町の自主運行バスの補助金	1億4，423万	県全域・大台等過疎3，576
巡回診察	へき地医療対策費	1，327万円	伊勢志摩・東紀州
ドクターヘリ共同事業	他県との共同運航費	319万円	東紀州

産業振興(農業・漁業など)

事　業	事　業　内　容	事業費	対象地域
農業基盤整備	農業用水路施設整備	1，000万円	大台町長ケ地区
漁業環境整備	も場の造成	3，400万円	大紀町錦地区
中小企業支援	過疎地域小規模事業者への低利の資金貸付	2億3，390万	県全過疎地域
熊野古道振興	名古屋駅から熊野古道までのシャトルバス運行	1，320万円	尾鷲市・紀北町・熊野市
中山間地農業継続支援	農業継続して行なう地域への直接支払い事業	2億2，952万	指定地域・特別認定地域
鳥獣害防止総合対策	箱わな・侵入防止柵の設置、肉処理加工施設	2億4，294万	大台町長ケ地区
獣害に強い地域づくり	獣類の異動情報の把握、捕獲体制の整備	2，000万円	県内12箇所
県南部への企業誘致	県南部の企業立地への新設備の補助金	4，150万円	東紀州・大台町・大紀町他1
県南部の工業用地整備	県南部市町工業用地整備の補助金	2億9，073万	県南地域

森林・生活環境整備

事　業	事　業　内　容	事業費	対象地域
農業用水確保森林整備	貯水池などに土砂の流入を防ぐ森林整備	6，714万円	旧宮川村・飯南・飯高町
森林整備促進事業	森林施業に必要な区域決定事業支援	1，436万円	松阪市
森林整備促進事業	森林施業に必要な区域決定事業支援	101万円	大紀町
自然公園整備事業	大杉谷登山歩道災害復旧整備事業	2億1，350万	大台町旧宮川村
基幹市町村道整備	木屋村山線全長6，000m・新設600m	8，500万円	旧大宮町・南島町

20200289

基幹市町村道整備	野又超線全長15，500m・新設525m	1億3，000万	旧宮川村・紀伊長島町
合併浄化槽市町整備	合併浄化槽設置・維持管理費用の一部県支援	1，602万円	松阪市・大台町・南伊勢町
合併浄化槽市町整備	国補助事業の浄化槽設置費用の一部県支援	1，262万円	松阪市・大台町・南伊勢町

道路整備

事　業	事　業　内　容	事業費	対象地域
道路改良	国道166号の田引バイパス580m	4億2，000万	松阪市旧飯高町
道路改良	国道368号の仁柿峠バイパス500m	2億6，000万	松阪市旧飯高町
道路改良	国道422号の八知山拡幅60m	2，000万円	大台町旧宮川村
道路改良	国道422号の明豆拡幅370m	9，000万円	大台町旧宮川村
道路改良	県道相鹿瀬大台線改良820m	1億3，000万	大台町
道路改良	県道飯南三瀬谷停車場線改良418m	1，000万円	松阪市旧飯南町
道路改良	県道遠峡線 80m	3億5，000万	松阪市旧飯高町
道路改良	県道高奈上三瀬線640m	5，500万円	大台町
道路改良	県道伊勢大宮線打見639m	4，000万円	大紀町旧大宮町
道路改良	県道打見大台線神原500m	4，000万円	松阪市旧飯高町
道路改良	県道桧原大内山線米ケ谷40m	2，000万円	大紀町旧大内山村
道路改良	県道飯南三瀬谷停車場線改良110m	8，000万円	松阪市旧飯南町

予算の細かな事業確認が大切

県や市町は、年度当初予算の大枠の費用(総務費・農林費・商工費・福祉費・環境費・建設費・教育費など)や、身近な事業などは広報しています。

しかし、個々の事業について、事業費負担(どこが、どのような割合で負担するのか)、事業目的、費用対効果(費用と効果)、事業の数値目標(参加人数、利用者人数、生産量など)、などの細かな説明はされていないことが多いようです。私たちは、個々の事業について県や市町に詳しく説明を求めることが、予算を有効に使い、ムダ使いをなくすことになります。

県の事業には国の補助事業と県の単独事業(全額県が負担)、同様に、市町の事業にも国や県の補助事業と単独事業があります。

補助事業は、県や市町の負担が少ないため、容易に事業を実施し、費用対効果に疑問が残る事業もあり、整備した施設などの一部には眠っているものも見られます。

単独事業は、厳しい財政状況の中で県や市町が全額負担する事業であり、知事や市町長の政策事業に充てられることが多くなっています。単独事業を通して、首長の具体的な政策実現への取り組みを確かめること大切であります。

「県立病院改革の基本方針」(案)の公聴会

「県立病院改革」については、私の「県政だより3月号」で報告しました。

平成21年4月22日、県議会の健康福祉病院常任委員会は、県が提出した「県立病院改革の基本方針」(案)について、公聴会を開催し、賛成と反対の学識経験者と住民から意見を聴きました。

学識経験者で反対の米田幸夫前島根県隠岐広域連合隠岐病院副院長と、賛成の内田淳正三重大学学長の順に公述しました。その意見を要約して報告します。

20200290

米田幸夫公述人の意見(反対の立場)

○ 県立病院は、2次、3次の基幹病院として救急医療などの不採算部門、感染症、精神医療等の政策医療、災害拠点病院、地域の医療水準の向上の機能を担う責務がある。このことから、総合医療センター、こころの医療センター、志摩病院は、立地条件、規模、診察機能は異なるが、県立病院としての使命と機能を果している。

○ 一志病院は、高齢化が進む「奥一志地域」の医療のセーフティーネットを担っている。現行の経営形態を維持し、現在取り組んでいる総合医の育成、保険、医療、福祉にまたがる総合的な高齢者ケアを、津市と連携しながら、医療政策として検討すべきである。

○ 公立、私立病院を問わず、経営悪化の要因は、①研修医の都市への集中、地方大学病院の医師の引き上げによる医師不足、②診療報酬の改定で、7対1の看護師配置基準(入院患者7人に1人看護師)が新設され、地方の病院で看護師の確保が困難になり、診療抑制や病床閉鎖が起っている、③2年ごとの診療報酬の改定で、平成14年から連続4回引き下げられた、ことにある。

○ 県は、平成20年度一般会計から45億円繰り出しているが、50%は国が交付税で負担しているため、実質の県の繰り出しは20億円強であり、また、1床への繰り出し金は全国平均より少ない。

○ 独立行政法人、指定管理者では、中途撤退、倒産、県と事業者の考え方の違いの課題がある。

○ 県立病院の改革は、①県、議会、病院事業庁との連携と協力関係が必要であり、病院の現状を踏まえた県行政全体の課題、②病院事業庁、病院長、病院の管理職の強力なに統率力、③病院職員としての質の向上とプロとしての意識改革、チーム医療の推進、④地域住民と友好協力と信頼関係を築き、住民と一体となって病院の現状を考える、四点を中心に経営改善に取り組むことを優先すべきである。

内田淳正公述人の意見(賛成の立場)

○ 県立総合医療センターは、県の政策医療である災害、救急、感染症の拠点病院、医師を育てる病院であり、県立病院として維持することが必要である。公営企業法の全部適応(人事・勤務条件・経営方針などのすべてを病院事業庁にゆだねる)を10年間実施したが、十分な効果が上がっていない、さらなる意識改革を求めるため、独立行政法人を選択する改革は必要である。

○ こころの医療センターは、精神患者に対する中核を担う病院であり、診察機能はもとより、医師を育てる病院としてなくてはならなく、県立病院として維持していく必要がある。現在の経営形態でいくことは受け入れられる状況である。

○ 県立志摩病院は、志摩地区という比較的限定された地域の病院である。その中で、1次、2次救急も含めて住民の健康を守る中核病院に位置づけると県立病院として維持していくことは否定できない。指定管理者制度の適用については、いくつか成功している事例もある。例えば、自治医大がやっている「地域医療振興協会」が成功事例を持っている。そういう人たちの協力を得て運営していくのは一つの選択肢であり、病院運営を改善するために必要なステップである。

○ 県立一志病院の民間への譲渡は、限られた地域の県立病院として維持することが県民全体の合意が得られるかということを考えた結果であると思う。高齢者に対して自由度のある医療提供体制を維持することは県立病院では問題が多い、現在の継続して引き受けてくれる事業主(病院)により、もう一段進んだ高齢者医療システムをつくることは、県のモデルケースにもなるし、地域の人々の期待にも応えられる。

20200291

政務調査費領収書（個人分）

大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 8 月 10 日

お客さま氏名（Customer）
大野秀郎

様

右記、金額を 2009年 7月 21日付けで
口座振替により領収致しました。

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

発行日　2009年 8月 6日

ご請求番号 (Billing ID)	221600-1000231-00
ご請求の内訳 (Billing Details)	2009/06 料金後納ご利用額
領収金額（Amount Paid） （うち消費税相当額）	2,320 円 110 円
金融機関	郵便貯金 本店

郵便事業株式会社

説明　ほかの郵便物により

20200292



大野秀郎 県政だより

Tel 0598-77-2400
e-mail mie-hono@ma.mctv.ne.jp

6月号

2009年6月20日

- 県の森林・林業政策
- 森林組合が担う森林整備（平成１９年度決算から）

県の森林・林業政策

県内の森林の多くは、木材価格の低迷から、間伐、枝打ち、下刈りなどの手入がなされずに放置され、森林の持っている、水源の確保、土砂災害の防止、二酸化炭素を吸収し地球温暖化防止などの働きが弱まっています。

そのため、平成17年、県議会は、森林の多面的な働きを確保するための環境林整備と保全、林業生産が継続できる生産林整備、森林を県民の財産として県民の参画による里山整備などを目的とする「三重の森づくり条例」を制定しました。

平成18年、「森づくり条例」に基づき「三重の森林づくり基本計画」を策定し、年間8，000ha の森林間伐を環境林、生産林、里・竹林などで進めています。

近年、国も、世界的に取り組んでいる地球温暖化防止の「CO2削減対策」と「国産材利用率の30%達成」のために森林整備に力をいれています。

国や県の森林整備事業の大部分は、森林組合が「受け皿」となって行っています。6月号は、県内の森林整備を担っている森林組合の平成19年度の状況について報告します。

県内11の森林組合は、いなべ市の「石榑（いしぐれ）森林組合」（生産森林組合や殖産森林組合のような小さな組織であり、ほとんど森林施業を行って）を除く、10森林組合を中心に森林整備事業を担っています。

一方、森林組合には、効率的な運営が求められ、農協や漁協と同様に、さらなる合併が必要であるとも言われています。

20200293

県の森林・林業事業

平成17年10月に県議会の提案で制定した「三重の森林づくり条例」により、平成18年3月に「三重の森林づくり基本計画」を策定し、平成19年度から県政の重点事業として、森林整備と県産材の利用拡大などに取り組んでいます。

計画では、森林を環境林（林道から400m以上離れている）と生産林に区分し、年間8,000haの間伐を目標に森林整備を進めています。

県が行なっている森林整備事業は、森林環境創造事業(針葉樹と広葉樹の混交した環境林づくり)、造林事業(植林、間伐、枝打ちなどが行き届いた生産林づくり)、高齢樹林整備事業(良質の木材を確保する40年生以上の間伐)、治山事業(保安林の整備)などが中心であります。

林業・木材事業は、林道事業(効率的に作業ができる)、県産材の利用促進事業、担い手育成事業(後継者づくり)などであります。

平成19年度の森林・林業事業

平成19年度の「三重の森林づくり」当初（4月）予算額は、77億6，000万円でありました。
その内訳は、

◎　森林整備の主な事業・・・・・・・・・・・・４８億７，０００万円

- ○ 森林環境林創造事業（環境林間伐と広葉樹植林）・・・・・・・・・・・3億8，300万円
- ○ 環境林整備保安事業（居住地上流の保安林間伐）・・・・・・・・・・・1億8，300万円
- ○ 造林事業（生産林の間伐など）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2億9，700万円
- ○ 高齢林間伐促進事業（40年生以上の生産林間伐）・・・・・・・・・・1億2，700万円
- ○ 治山事業（保安林間伐と治山工事）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18億1，200万円

◎　林業・木材産業の振興の主な事業・・・・・２８億７，０００万円

- ○ 「三重の木を使おう」事業（三重の木を使った住宅新築補助）・・・2億2，600万円
- ○ 林道事業（林道整備）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10億5，500万円
- ○ 担い手育成事業・・・820万円

平成19年度は、目標面積8，000haに対して9，074haの間伐を実施しました。

平成20年度の森林・林業事業

平成20年度の「三重の森林づくり」当初予算額は、78億3，000万円でありました。
その内訳は、

◎森林整備の主な事業・・・・・・・・・・・・５３億５，０００万円

- ○ 森林環境創造事業・・・・・・・・2億9，600万円
- ○ 環境林整備保安事業・・・・・・1億6，400万円
- ○ 造林事業・・・・・・・・・・・・・・・・3億3，300万円
- ○ 高齢林間伐促進事業・・・・・・1億9，500万円
- ○ 治山事業・・・・・・・・・・・・・・・・29億4，000万円

◎　林業・木材産業の振興の主な事業・・・・　２４億５，０００万円

- ○ 「三重の木を使おう」事業・・・・1億円

20200294

○ 林道事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10億600万円
○ 担い手育成事業・・・・・・・・・・・・・・・・・1，200万円

平成20年度は、目標面積8，000haに対して9，167haの間伐を実施しました。

平成21年度の森林・林業事業

平成21年度の「三重の森林づくり」予算額は、2月の緊急雇用・経済対策予算(全額21年度の事業実施)と合わせて、72億2千万円であります。

その内訳は、

◎ **森林整備の主な事業・・・・５３億２，０００万円)**
○ 森林環境事業・・・・・・・・・・・・・・・2億4，200万円
○ 造林事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・3億4，300万円
○ 治山事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・29億4，700万円
○ 高齢林間伐促進事業・・・ ・・・・・1億6，800万円
◎ **林業・木材産業の振興の主な事業（県産材の利用拡大）**
○ がんばる三重の林業創出事業・・・・8，100万円(森林の団地化により効率的な木材搬出)
○ 「三重の木を使おう」推進事業・・・・・1，200万円(「三重の木」の情報発信)
○ 林道事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8億2，400万円

「三重の森林づくり基本計画」と森林整備

「三重の森林づくり基本計画」により、平成19年度から、森林整備に本格区的に取り組んでいます。

森林整備の推移

項　　目	当初予算額	間伐整備目標	間伐実施面積	間伐目標達成率
平成18年度	—	な し	7，452ha	—
19年度	48億7，000万円	8，000ha	9，074ha	113%
20年度	53億5，000万円	8，000ha	9，167ha	115%
21年度	53億2，000万円	8，000ha	—	—

森林組合が担う森林整備

間伐を中心とする森林整備事業の大半は、森林組合が行っていますが、しだいに、民間や個人業者(認定林業事業体)が積極的に施業を行なうようになっています。組合の事業状況は、「平成19年度森林組合統計」を資料としました。(「20年度森林組合統計」は未発表)

森林組合の森林整備施業状況

項　目	県の森林整備面積	森林組合施業面積	森林組合施業割合
平成17年度	6，043ha	5，393ha	89．2%
18年度	7，452ha	6，237ha	83．6%
19年度	9，074ha	6，499ha	71．6%

森林組合の整備事業には、「緑資源機構」などからの委託事業が一部含まれています。

20200295

県内森林面積と組合員所有面積

県内の所有者別森林面積

県内には、37万3，000haの森林があり、6%の約2万4，000haが国有林、残りの約35万haが民有林であります。民有林の約88%の30万7，000haが私有林となっています。

平成18年度県内所有者別森林面積

項　目	国有林	民有林				
		県有林	市町有林	財産区有林	緑資源機構	私有林
森林面積	23，600ha	3，700ha	21，300ha	6、000ha	11，500ha	307，000ha
面積割合	6.0%	1.0%	5.7%	1.6%	3.1%	82.3%
民有林中割合	—	1.2%	6.1%	1.7%	3.3%	87.7%

県内森林組合

森林組合員所有面積

県内には11森林組合があり、組合員は、県有林などを除いた民有林の57%約19万haを所有していますが、全国平均の65%よりも低くなっています。特に、民有林の所有率は54%と全国平均より14%低くなっています。

平成19年森林組合員所有面積の全国比較

森林所有区分	森林組合員所有面積	森林全体の組合員所有割合	
	面　積	三重県	全　国
私　有　林	165，545ha	54%	68%
市町有林	19，782ha	93%	90%
財産区有林	4，910ha	73%	72%
合　　計	190，237ha	57%	65%

(注)全国割合は平成18年

県内組合の組合員が所有する面積は、一つの組合平均で17，294haであります。

国が「森林組合合併助成法」で基準としている、組合員所有面積15，00ha以上の基準をみたしている組合は6組合あり、全国平均割合を上回っています。

平成19年組合員所有の森林面積別割合　　(全国・平成18年)

組合数 / 面積	県内森林組合		全国森林組合	
	組合数	割　合	組合数	割　合
5，000ha　未満	1組合	9%	193組合	25%
5，000ha～10，000ha	3組合	27%	178組合	24%
10，000ha～15，000ha	1組合	9%	129組合	17%
15，000ha　以上	6組合	55%	260組合	34%
合　　計	11組合	100%	760組合	100%

20200296

組合の規模

県内では、組合員1，000人未満が3組合、3，000人以上が3組合であります。一方、2組合は組合員の出資金が1億円を越えています。

組合員の出資金

森林組合は、組合員が所有する森林整備のために設立している組織であり、「森林組合法」で基本的に短期借入金（短い期間の借金）などを除き、組合員の出資金で運営することになっています。

出資金

組合員出資金が3，000万円以上の組合の割合は、全国平均よりも高くなっています。

平成19年度の出資金規模

組合員出資金額	三重県		全国	
	組合数	組合割合	組合数	組合割合
500万円	1組合	9%	９７組合	１３％
500～1，000万円	—	—	４８組合	６％
1，000～3，000万円	—	—	１３３組合	１８％
3，000～5，000万円	2組合	１８％	１２６組合	１７％
5，000万円　以上	8組合	７３％	３５４組合	４６％
合　計	１１組合	１００％	７５８組合	１００％

組合の規模（平成19年度）

森林組合名	組合員数	理事人数		常勤職員数	組合員等出資金	雇用労働者人数
		常勤理事	非常勤理事			
石榑(いしぐれ)	853人	0	5人	0人	8．8万円	0人
鈴鹿	1，629人	1人	14人	7人	4，874万円	10人
中勢	4，357人	1人	11人	26人	1億784万	22人
宮川	1，665人	1人	11人	17人	1億2，726万	26人
松阪飯南	1，746人	1人	13人	91人	1億9，563万	164人
大紀	2，006人	1人	14人	9人	6，256万円	57人
いせしま	3，080人	1人	22人	13人	6，905万円	62人
伊賀	3，534人	2人	16人	9人	6，850万円	49人
おわせ	964人	1人	17人	16人	9，102万円	19人
熊野市	677人	1人	4人	27人	5，795万円	63人
紀南	1，447人	0	15人	6人	4，776万円	27人

組合の事業

森林組合は、間伐を中心として森林整備事業を行っていますが、一部の組合は、製材などの木材加工事業を実施しています。

森林整備事業

森林組合は、平成19年度で県全体の森林整備面積9，167haの約72％の6，499ha、18年度には、7，452haの約84％の6237haの整備を実施しました。

20200297

平成19年度・18年度森林整備事業

組合名	年度	新植	下刈	除伐	切捨間伐	その他(枝打)	合計
石樽	平成19年度	—	—	—	—	—	—
	18年度	—	—	—	—	—	—
鈴鹿	平成19年度	1ha	6ha	1ha	346ha	21ha	375ha
	18年度	1ha	10ha	—	228ha	71ha	310ha
中勢	平成19年度	47ha	159ha	148ha	724ha	54ha	1, 132ha
	18年度	31ha	124ha	171ha	831ha	53ha	1210ha
宮川	平成19年度	4ha	4ha	2ha	879ha	19ha	932ha
	18年度	8ha	35ha	17ha	725ha	36ha	821ha
飯南松阪	平成19年度	20ha	96ha	70ha	922ha	9ha	1, 117ha
	18年度	31ha	106ha	13ha	558ha	514ha	1, 222ha
大紀	平成19年度	7ha	34ha	—	359ha	25ha	425ha
	18年度	20ha	37ha	—	505ha	23ha	585ha
いせしま	平成19年度	—	20ha	371ha	66ha	144ha	601ha
	18年度	—	28ha	258ha	33ha	31ha	360ha
伊賀	平成19年度	2ha	6ha	51ha	398ha	18ha	475ha
	18年度	4ha	30ha	65ha	281ha	—	380ha
おわせ	平成19年度	3ha	24ha	—	408ha	7ha	452ha
	18年度	6ha	42ha	—	421ha	16ha	385ha
熊野市	平成19年度	14ha	125ha	9ha	436ha	26ha	610ha
	18年度	14ha	111ha	14ha	435ha	45ha	619ha
紀南	平成19年度	—	46ha	—	324ha	10ha	380ha
	18年度	5ha	46ha	6ha	288ha	12ha	365ha
事業別合計	平成19年度	98ha	554ha	652ha	4, 862ha	333ha	6, 499ha
	18年度	120ha	569ha	544ha	4, 203ha	801ha	6, 237ha

経営状況

森林組合は、利益を得ることが目的の団体ではなく、赤字経営に陥らないことが求められています。

森林組合全体の経営推移

項目	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
総事業収入	51億7, 000万	46億3, 000万	45億9, 900万	44億4, 400万	47億2, 900万
総事業支出	37億8, 000万	34億0900万	35億3, 600万	34億4, 400万	36億5, 300万
事業収益	13億9, 000万	12億2, 100万	10億6, 300万	10億0400万円	10億7, 600万
管理事務費	13億300万	12億2, 800万	10億1, 300万	9億3, 900万	9億9, 000万
事業利益	8, 700万	—700万円	5, 000万円	6, 500万円	8, 600万

森林組合の経営状況

各組合の経営状況は、年度により多少の変動があります。

20200298

平成18年度・19年度各組合の経営状況　　（単位　円）

組合名	年度	総事業収入	総事業支出	事業収益	管理運営費
石榑	平成18年度	38万	21万	174万	695万
	19年度	395万	214万	181万	633万
鈴鹿	平成18年度	2億1，230万	1億2，049万	9，181万	8，308万
	19年度	1億9，427万	9，086万	1億0，342万	8，839万
中勢	平成18年度	6億0，142万	4億9，007万	1億0，235万	1億2，554万
	19年度	6億5，017万	5億0，855万	1億4，163万	1億3，867万
宮川	平成18年度	7億9，269万	6億1，725万	1億7，544万	1億6，835万
	19年度	6億2、130万	4億6、528万	1億5，602万	1億6，552万
松阪飯南	平成18年度	13億1,577万	11億，3998万	1億7，579万	1億5，853万
	19年度	16億0,950万	14億2，248万	1億8，702万	1億6，589万
大紀	平成18年度	3億5，595万	2億4，580万	1億1，015万	8，728万
	19年度	3億5，765万	2億3、986万	1億1，779万	1億0，019万
いせしま	平成18年度	3億3，883万	2億5，026万	8，857万	7，842万
	19年度	4億2，207万	3億1，519万	1億0，688万	8，418万
伊賀	平成18年度	1億4，495万	8，218万	6，277万	5，763万
	19年度	2億0，215万	1億2，689万	7，526万	6，110万
おわせ	平成18年度	3億4，875万	2億，6037万	8，839万	7，906万
	19年度	3億1，406万	2億3，945万	7，461万	7，369万
熊野市	平成18年度	2億1，382万	1億5，598万	5，784万	5，239万
	19年度	2億1，853万	1億6，578万	5，275万	6，032万
紀南	平成18年度	1億1，900万	6，874万	5，024万	5，239万
	19年度	1億3，869万	7，795万	6，073万	5，147万
組合総計	平成18年度	44億4，384万	34億431万	10億0，353万	9億3，806万
	19年度	47億2，879万	36億5，250万	10億7，629万	9億9，002万

経営状況は、

○ 総事業収入・・・・すべの事業（森林整備・指導・木材加工・販売など）から得た総収入

○ 総事業支出・・・・管理事務費（事務所の人件費など事業を管理費用）を除いた、すべての事業（作業賃金・作業設備備品など）の費用

○ 事業収益・・・・・・（総事業収入）―（総事業支出の金額）

○ 管理運営費・・・・事務関係人件費など組合運営に必要な費用

○ 事業収益・・・・・・（事業収益）―（管理事務費）＝（マイナスになれば赤字経営）

により判断します。平成18年度は2組合、19年度は3組合が赤字経営に陥っています。

事業の収益

組合は、森林整備事業を中心に運営していますが、一部の組合では加工事業を行い森林整備事業と合わせて経営の2本柱になっています。

20200299

各組合の事務所費用などの管理運営費を除いた事業収益は、森林整備事業では着実に収益を上げていますが、加工分野では収益に大きなばらつきがあります。

平成19年度の森林整備と加工事業

組合名	森林整備事業			加工事業(製材・木工製品など)		
	事業収入	事業費用	事業利益	事業収益	事業費用	事業損益
石穂	288万	115万	—173万	0	0	0
鈴鹿	1億7、667万	7,785万	9,909万	0	0	0
中勢	3億9,435万	2億5,785万	1億3,650万	1億2,905万	1億4,003万	—1,098万
宮川	2億6,213万	1億5,213万	1億1,000万	3億0,828万	2億2,900万	7,928万
松阪飯南	6億6,044万	5億7、518万	8,526万	6億4,341万	5億7,008万	7,333万
大紀	3億2,317万	2億1,269万	1億1,048万	0	0	0
いせしま	3億4,272万	2億4,393万	9,879万	0	0	0
伊賀	1億8,496万	1億1,973万	6,523万	0	0	0
おわせ	1億5,142万	1億0,361円	4,781万	5,412万	5,947万	—535万
熊野市	1億7、340万	1億1、134万	6,206万	3,468万	4,565万	—1,097万
紀南	1億2,973万	6,995万	5,978万	95万	121万	—26万
組合総計	27億9,927万	19億2,437万	8億7,490万	11億7,057万	10億4,543万	1億2,514万

経営状況

組合の経営状況は、事業収益から差し引く、事業費用に管理運営費の人件費が占める(作業員賃金を除く)割合により、大きく左右されます。

平成19年度の事業収益と管理運営費

組合名	事業収益と管理運営費			管理運営費と人件費		
	事業利益	管理運営費	管理費割合	管理運営費	管理運営人件費	人件費割合
石穂	181万	633万	350%	633万	32万	5.0%
鈴鹿	1億0,342万	8,839万	85・5%	8,839万	7,181万	81.2%
中勢	1億4,163万	1億3,867万	97.9%	1億3,867万	9,269万	66.8%
宮川	1億5,602万	1億6,552万	106.8%	1億6,552万	1億3,726万	82.9%
松阪飯南	1億8,702万	1億6、589万	88.7%	1億6、589万	1億4,438万	87.0%
大紀	1億1,779万	1億0,019万	85.0%	1億0,019万	7,136万	62.6%
いせしま	1億0,688万	8,418万	78.7%	8,418万	6,272万	74.5%
伊賀	7,526万	6,110万	81.2%	6,110万	4,290万	70.2%
おわせ	7,461万	7,369円	98.8%	7,369円	4,806万	65.2%
熊野市	5,275万	6、032万	114.3%	6、032万	4,093万	67.9%
紀南	6,073万	5,147万	84.7%	5,147万	3,854万	74.9%
組合総計	10億7,629万	9億9,002万	91.9%	9億9,002万	7億5,096万	75.9%

これまで、国や県などの森林整備事業は、森林組合が中心に行なう「事業のしくみ」になっていましたが、民間事業者からの事業参入の要望が強まり、しだいに民間業者の参入が広がっています。

今後の森林組合運営は、民間事業者との競合が求められることになります。

20200300

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 9 月 10 日

説明 [redacted]

領収証 (Receipt)

お客さま氏名 (Customer)
大野秀郎　様

右記、金額を 2009年 8月 20日付けで
口座振替により領収致しました。

発行日　2009年 9月 6日

ご請求番号 (Billing ID)	221600-1000309-00
ご請求の内訳 (Billing Details)	2009/07 料金後納ご利用額
領収金額 (Amount Paid) (うち消費税相当額)	2,900 円 138 円
金融機関	郵便貯金 本店

郵便事業株式会社

印紙税申告納付につき趣旨
税務署承認済

20200301



大野秀郎 県政だより

Tel 0598-77-2400
e-mail mie-hono@ma.mctv.ne.jp

7月号

2009年7月20日

- 国の生活・雇用・経済危機対策事業
- 県の第二次～第四次対策事業

緊急雇用・生活・経済対策

昨年9月からの世界的な経済不況による、派遣切り、雇い止めなどにより全国的に失業者が増加し、一部では、住むところのない人々、授業料や給食費を払えない子どもや生徒の増加など、私たちがこれまでに経験したことのない厳しい社会的状況になっています。

この事態に対応するため、政府は、平成20年度第一次補正予算（11兆5、000億円）、平成20年度第二次補正予算（27兆円）、平成21年度当初予算（37兆円）、平成21年度第一次補正予算（14兆7,000億円）により、約90兆円で巨額の緊急雇用・生活・経済対策を行なっています。対策事業は、消費税のアップ(増額)と関連しているため、平成23年度（平成24年3月31日）までを期限とする事業が中心となっています。

県は、国の対策事業に対応するため、平成21年6月末までに第一次から第四次にわたる約360億円の補正予算を編成し、県議会の議決を得て、市町とともに実施しています。

さらに、国が平成21年度第一次補正予算による一部の事業化が遅れているため、県は、第五次の補正予算編成が求められています。

国の対策事業は、「バラマキ」と批判された2兆円の巨費を投じた「生活給付金」、多額の税金を使った土日の高速道路料金の値下げなど、緊急の不況対策とはかけ離れた目玉事業があります。

不況の中で、厳しい生活をしている人々への支援、土日の渋滞に困る長距離トラックへの支援など、国民が真に求めている対策を実現する必要があります。

県議会は、「地域雇用対策特別委員会」と「地域経済対策特別委員会」を設置して、現状と必要な対策事業について調査しています。7月号は、国、県の緊急雇用・生活・経済対策を報告します。

20200302

国の緊急雇用・生活・経済対策事業

国の平成20年度補正と21年度当初予算の75兆円と、平成21年度第一次補正の14兆7,000千億円の主な対策事業について報告します。

平成20年度補正～21年度当初予算による対策

75兆円の対策で、私たちに関わりが深い主な事業は、

平成20年度補正・21年度当初予算の主な事業

対策事業	対策の具体的内容
出産育児一時金の拡充	出産育児一時金を21年1月から38万円、10月からは42万円に増額
子育て応援特別手当の支給	今年、来年、再来年に小学校に入学する第二子以降の子どもに1人年3，6000円の特別手当を支給
妊婦健診の14回分無料化	市町により公費負担の対象範囲は異なるが、原則14回分が無料
保育料の無料化	平成21年度から同時に保育園にあずける場合、第三子以降の子どもの保育料を無料
住宅ローンの減税	住宅ローン減税の延長、最大一般住宅で60万円から500万円、200年住宅は600万円に拡大
中小企業の育児支援の拡充	中小企業に対する育児休業などの助成金の対象を2人から5人に拡充、また、2人目以降の助成金を60万円から80万円に増額
高速道路料金の引き下げ	大都市圏を除き、ETC 利用の乗用車はどこまで行っても1,000円、平日も30%～50%の引き下げ
定額給付金の支給	1人1,2000円(18歳以下・65歳以上は20,000万円)を給付
エコカー購入時の減税	エコカー購入時に、重量税と取得税の減免
雇用保険料の引き下げ	平成21年度に限り、雇用保険料(失業保険)をこれまでの 1.2%から0.8%に引き下げ
中小企業への減税	中小企業の軽減税率22%を2年間18%に引き下げ
雇用調整助成金の拡充	解雇せずに雇用を維持した企業は、賃金等の80%(大企業は2/3)を助成
中小企業等の奨励金制度	フリーター、内定取り消しの学生、契約期間内の解雇された労働者を雇入れた中小企業は1人100万円(大企業は50万円)の奨励金を給付 中小企業の障がい者雇用に135万円、高齢者雇用に90万円、母子家庭の母の雇用に90万円を給付
雇用保険制度の拡充	再就職が困難な人への失業給付期間を60日延長、パート労働者の適用範囲を1年以上見込みから6か月以上に拡大
金融証券税制の延長	上場株式の譲渡益・配当の税金10%に23年末まで延長
高齢者医療費負担の引下げ	低所得者の自己負担額の50%引き下げ
緊急雇用創出基金	県・市町が実施する6か月のつなぎ雇用
ゆるさと再生雇用基金	3年後の地域の新たな雇用を確保する雇用

20200303

平成21年度第一次補正の経済危機対策

5月29日に成立した国の平成21年度第一次補正予算約の14兆7,000千億円による主な経済危機対策事業は、

平成21年度補正項目別予算

対策項目	予算額
雇用対策事業	１兆２，６９８億円
金融対策事業	２兆９，６５９億円
低炭素革命	１兆５，７７５億円
健康長寿・子育て	２兆０，２２１億円
底力発揮	１兆８，０６３億円
21世紀型インフラ整備	７，７５８億円
地域活性化等	１，９８１億円
安全・安心確保等	１兆７，０８９億円
地方公共団体への配慮	２兆３，７９０億円
総対策予算	１４兆６，９８７億円

主な項目別対策事業

主な雇用対策　（１兆２，６９８億円）

○ **再就職支援・能力開発・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７，０６８億円**
・緊急人材育成(職業訓練など)・就業支援　・・・・・・・・７，０６８億円

○ **雇用創出対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３，０８５億円**
・緊急雇用創出事業の充実（追加）・・・・・・・・・・・・３，０８５億円
県に設置している基金を増額し、県及び市町の事業を拡充

○ **住宅・生活対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２，５００億円**
・住宅・生活支援の資金貸付事業・・・・・・・・・・・・・・７０２億円
最大186万円まで、6か月後に就職していた場合は一部返済免除
・雇用保険料の値下げなど　・・・・・・・・・・・・・・・１，４０８億円
・再就職支援の住宅手当制度・・・・・・・・・・・・・・・・３０８億円

○ **雇用維持対策　・・・・・・・・・・・・６，０１２億円(労働保険特別会計から拠出)**
・雇用調整助成金の拡充
(従業員を解雇しないで、休業や労働時間を短縮した場合の補助金)

主な金融対策　（２兆９，６５９億円）

○ **中小企業の資金繰り支援　・・・・・・・・・・・・・・・・１兆５，４５４億円**
・緊急保証・・１兆１，２３６億円　・セーフティネット貸付等・・２，７１８億円

○ **中堅・大企業の資金繰り支援等・・・・・・・・・・・・・・・７，１７４億円**
・危機対策貸付・・３，０１３億円　・政策投資銀行への出資・・・３，５００億円
(注)政策投資銀行・・・産業・地方の活性化のために長期貸付を行なう政府出資中心の銀行

○ **住宅・土地金融の円滑化等・・・・・・・・・・・・・・・・・・７，０３１億円**

20200304

主な低炭素革命(地球温暖化対策)　(１兆５，７７５億円)

○ **太陽光発電**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**６，０８１億円**
- スクールニューディール構想・・・・・・・・・・・・・・・４，８９２億円
  - 学校耐震化・太陽光発電などのエコ改修・・・・・・・・２，６４１億円
  - 学校への地上デジタルテレビ・パソコンの整備・・・・２，０９８億円
  - 住宅・オフィス(事務所)への太陽光発電導入支援・・・・・４７０億円

○ **低燃料車・省エネ製品等**・・・・・・・・・・・・・・・・・**８，６６５億円**
- 環境対応車への買い換えなどの普及促進・・・・・・・・・３，７０２億円
- グリーン家電の普及加速(エコポイント)・・・・・・・・・２，９４６億円

○ **交通機関・インフラ革新**・・・・・・・・・・・・・・・・・・**２９８億円**
- インターチェンジ・高速道への進入路・主要港などの整備

○ **資源大国実現**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**７３１億円**
- 石油・天然ガス発掘企業への支援・廃プラッスチックなどの資源再利用の推進

主な健康長寿・子育て　(２兆２２１億円)

○ **地域医療・医療新技術**・・・・・・・・・・・・・・・・・・**８，２０７億円**
- 地域医療再生交付金・・・・・・・・・・・・・・・・・・３，１００億円
  - 県・市町が地域医療を確保するために自由に使える資金
- 先端医療提供機関(地域中核病院)の機能強化・・・・・・・・７２６億円
- 医療施設の耐震化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１，７４１億円
- 未承認薬等の解毒集中対策・・・・・・・・・・・・・・・・７９７億円
- 新型インフルエンザ対策事業・・・・・・・・・・・・・・１，２７９億円

○ **介護職員の待遇改善・介護拠点整備**・・・・・・・・・・・**８，３６１億円**
- 介護職員の待遇改善・・・・・・・・・・・・・・・・・・３，９７５億円
- 介護施設の緊急整備等（スプリンクラー設置など）・・・・２，４９５億円
- 介護施設の開設等に対する支援・・・・・・・・・・・・・・７９９億円

○ **子育て・教育支援**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**３，６５２億円**
- 子育て応援特別手当の拡充・・・・・・・・・・・・・・・１，２５４億円

○ **安心子ども基金の拡充**・・・・・・・・・・・・・・・・・・**１，５００億円**
- 市町村の保育園整備、「認定子ども園」(保育園と幼稚園を同じ施設で実施)の拡充、放課後児童クラブの充実のために県に平成２２年度を期限に基金

○ **高校の授業料の減免、奨学金の緊急支援**・・・・・・・・・・**４８６億円**

主な底力(そこぢから)発揮　(１兆０，１３１億円)

○ **農林漁業の底力の発揮**・・・・・・・・・・・・・・・・・・**１兆０，１３１億円**
- 農地集積加速促進事業(企業などによる農業規模の拡大)・・２，９７９億円
- 水田の米粉用米等の生産拡大と利用の拡大・・・・・・・・１，２３８億円
- 森林整備・林業再生事業基金・・・・・・・・・・・・・・・１，２３８億円

○ **先端技術開発・人材力強化・中小企業支援**・・・・・・・・**７，９３２億円**
- 世界最先端研究支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３，０００億円
- 「ものづくり」基盤技術支援・・・・・・・・・・・・・・・・７０５億円

主な２１世紀型インフラ整備　（１兆５，６４４億円）

○ 地域連携と競争力強化の基盤整備 ・・・・・・・・・・・・・・・・４，２６２億円

・三大都市圏（東京・名古屋・大阪）の環状道路整備（公共事業）・・１，４４１億円

・港湾・空港整備（公共事業）・・・・・・・・・・・・・・・・・・２，０４０億円

・新幹線整備（整備新幹線・公共事業）・・・・・・・・・・・・・・・７３３億円

○ＩＴによる底力発揮・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２，８２７億円

・地上デジタルテレビの普及・パソコン等ITの普及拡大・・・・・・６２４億円

・文化・芸術に対する支援・・・・・３１５億円（問題になっている「アニメ館」など）

地域活性化等　（１，９８１億円）

○定住自立圏等民間投資促進交付金・・・・・・・・・・・・・・・・・５５０億円

・地方の中心都市周辺地域の人口減少を食止め、地域を活性化する病院建設・商店街開発などを行なう民間事業者に対する支援

主な安全・安心確保等　（１兆７，０８９億円）

○社会保障・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２，２９３億円

・年金記録問題対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５１９億円

・障がい者自立支援対策の推進等・・・・・・・・・・・・・・・１，５７４億円

国に設置されている基金を増額し、県や市町に対してデイサービスの充実、小規模作業所設置、就業促進などの支援

・高齢者医療対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５６億円

低所得所の保険料の軽減（1年間）など

○消費者政策の抜本的強化等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１２億円

○防災・安全対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１兆１，７１１億円

・公共施設等の耐震化・予防安全対策（公共事業）・・・・・・・２，７０６億円

・ゲリラ豪雨、洪水、高潮等と災害対策（公共事業）・・・・・・３，６８５億円

・交通安全確保対策等（信号機設置・交差点改良など・・公共事業）・・３，１９５億円

地方公共団体への配慮　（約２兆４，０００億円）

○地域活性化・経済危機対策臨時交付金・・・・・・・・・・・・・１兆円

・都道府県や市町村が経済危機対策として「新たな事業」を実施する臨時交付金

三重県・・・・６０億９，３００万円　　多気町・・・・２億６，６１５万円

明和町・・・・　１億３，８０２万円　　大台町・・・・３億４，７６２万円

○地域活性化公共投資臨時交付金（都道府県や市町村が緊急に必要とする「新たな公共事業」実施の費用）**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１兆３，７９０億円**

（市町村の交付額は、現在、調整中で、三重県には４１億０，８００万円の配分が見込まれている）

県の雇用・生活・経済対策事業

県は、これまでに国の対策に対応するため、四回の補正予算を中心に事業を進めています。しかし、国が平成２１年度補正予算の一部の事業化がおくれているため、さらに、第五次の補正予算の編成が必要となっています。現在、県と市町村は、第一次と第二次の対策事業を進めていますが、第三次と第四次の事業の取組はこれからとなります。

20200306

雇用・生活・経済対策の規模

県は、四次に分け約364億円の対策事業を実施することになっています。

第一次～第四次の対策予算額

対策項目	第一次対策	第二次対策	第三次対策	第四次対策	項目別合計
雇用対策	35億9,600万円	14億7,900万円	4,900万円	1億7,800万円	53億0,200万円
経済対策	26億9,100万円	2億4,800万円	202億5,200万円	0	231億9,100万円
生活対策	5億6,200万円	1億5,400万円	35億5,400万円	36億5,700万円	79億2,700万円
各次別合計	68億5,100万円	18億8,100万円	238億5,500万円	38億3,600万円	364億2,000万円

（注）・第一次対策・・・平成21年2月　・第二次対策・・・平成21年5月
・第三次対策・・・平成21年6月　・第四次対策・・・平成21年6月

3年間に340億円基金事業

今回、国が予算化した緊急雇用・生活・経済対策事業の多くは、緊急な事業計画の策定が困難なため、15の基金を中心に事業を実施します。県も、国の支出金で約340億円の10基金事業を予定しています。県は、約340億の基金から、第一次～第四次の対策に約85億円を取り崩しています。

基金事業は平成21年度～23年度の3年間の事業であり、3年間に限られた基金中心の対策事業では、厳しいに現状に求められている事業としては、即効性に欠けていると思います。

基　金　の　概　要

○ 基金　総額・・・・・約340億円
○ 基金の期間・・・・平成21年度～23年度の3年間（平成24年3月31日まで）
○ 事　　業・・・・・県が基金から拠出して県の事業として実施、市町・施設などは県の基金から補助金により事業を実施
○ 期間内に実施できなかった基金の残金は、国に返還

国の補正予算により設置した基金

○ 緊急雇用創出事業臨時特例基金（50%は市町事業を予定）・・・・110億7,000万円
○ ふるさと再生特例基金（市町の事業費を含む）・・・・・・・・・・・・・・・・43億8,000万円
○ 森林整備加速化・林業再生基金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10億円
○ 安心子ども基金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17億1,900万円（平成27年3月31日まで）
○ 消費者行政活性化基金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1億9,500万円
○ 障がい者自立支援対策臨時特別基金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25億9,900万円
○ 介護職員待遇改善臨時特例基金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・75億9,500万円
○ 介護基盤緊急整備等臨時特例基金・・・・・・・・・・・・・38億4,000万円（スプリンクラー等設置補助）
○ 社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16億6,900万円
○ 自殺対策緊急強化基金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1億5,600万円

対　策　の　財　源

対策事業財源の６６％約２３９億円は交付金など国の支出金で充てられ、県の財政負担は３４％約１２１億であります。県が負担する約１２１億円の９４％約１１４億円は、「県の借金」となる県債であり、今後、県民に新たな負担を求めることになります。

20200307

対策費用の財源　（単位万円）

財源の支出先			第一次対策	第二次対策	第三次対策	第四次対策	合計
国からの支出金	地域活性化交付金	生活対策 臨時交付金	3億2,800	—	—	—	3億0,200
		経済危機対策臨時交付金	—	—	54億4,300	6億5,000	60億9,300
		公共投資 臨時交付金	—	—	41億0,800	—	41億0,800
	その他の国庫支出金		4億8,100	700	31億5,300	1億2,500	37億6,500
	基金からの繰入金	補正予算による基金から	30億4,000	12億0,880	11億5,800	30億6,100	85億4,200
		国の 財政調整基金から	3,500	5億8,600	2億3000	—	8億5,100
		その他の 国の基金から	2億1,100	—	—	—	2億1,100
県負担	県税からの負担金		4億4,700	—	—	—	4億4,900
	新たな県債の発行		23億	—	90億5,500	—	113億5,500
	その他		3,800	26	2億9,500	4	3億3,300
合計			68億8,500	18億8,100	234億4,400	38億3,600	360億0,900

県の第二次～第四次の主な対策事業

県の第一次事業（平成21年2月補正）の主な事業は、私の「県政だより2月号」で報告しましたので、今回は第二次～第四次の主な事業について報告します。

雇用関連対策事業

○ **緊急雇用創出事業（基金事業・第一次～第四次対策）**
- 県実施事業・・・・・・１９億９，７００万円（１９５事業に１，４５０人雇用）
- 市町実施事業・・・・・・６億１，３００万円（２５市町で１８２事業に６２８人雇用）

○ **ふるさと雇用再生事業（基金事業・第一次～第四次対策）**
- 県実施事業・・・・・・・５億２，２００万円（４７事業に１２８人雇用）
- 市町実施事業・・・・・・２億１，７００万円（２０市町で４３事業に７８人雇用）

○ **地域ニーズ対応型職業訓練助成事業・・・・・・1億0,850万円（第二次対策）**
- 市町が実施する職業訓練費用に対する助成

○ **アビーリティーUP支援事・・・・・・・・・・・・・ 7,686万円（第二次対策）**
- 離職者の大型・特殊自動車免許取得費1／2補助

生活関連対策事業

○ **消費者行政活性化事業（基金事業）・・・・・・・・・5,008万円（第三次対策）**
- 県と市町の消費生活相談体制の確立・強化

○ **私立学校耐震化補助金・・・・・・・・・・・・・・1億5,735万円（第四次対策）**
- 私立学校耐震化改築（県3／4補助）、補強（国1／2、県1／4）などの補助

○ **私立高等科学校授業料減免補助金（拡充）・・・・1億4,531万円（第二次対策）**
- 減免額を最高9、000円から23,000円に引上げ

○ **交通施設バリアアリー化事業 ・・・・・・・・・・2億5,760万円（第三次対策）**
- 駅のエレベーターなどバリアフリー化への支援

○ **障がい者施設耐震化等整備事業（基金事業）・・・ 8億1,784万円（第四次対策）**

20200308

・障がい者施設の耐震化とスプリンクラー設置補助

○ **感染症・食の安全に検査機器整備事業・・・・・・・1億0069万円（第三次対策）**
・新型インフルエンザ・食の安心・安全を確保する検査機器購入費用

○ **介護基盤緊急整備等特別対策事業（基金事業）・・・7億5,667万円（第四次対策）**
・小規模介護施設、特別養護老人施設等へのスプリンクラー設置支援

○ **介護職員処遇改善交付金事業（基金事業）・・・・・9億9,183万円（第四次対策）**
・介護職員の処遇改善に取り組む事業者への支援

○ **障がい者自立支援緊急対策助成事業（基金事業）・・4億3,131万円（第四次対策）**
・福祉・介護職員の処遇改善、サービス施設充実に対する支援

○ **安心子ども基金保育基盤整備事業（基金事業）・・・3億9,250万円（第三次対策）**
・待機児童への保育に対応する保育所整備

○ **高等学校進学支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・3,000万円（第三次対策）**
・進学奨励金の枠を600人から700人に拡大

○ **道路標識設置・信号機の更新・・・・・・・・・・・・・2億4987万円（第三次対策）**

○ **災害警備対策事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6,549万円（第三次対策）**
・警察署への非常用発電機の整備

経済対策関連事業

○ **県産材利用促進対策事業（基金事業）・・・・・・・・・・7,500万円（第三次対策）**
・間伐材や県産材を活用した公共施設整備への支援

○ **低公害車等導入促進事業・・・・・・・・・・・・・・・2億0,008万円（第三次対策）**
・古い県公用車のエコカーへの買い替え

○ **電子県庁総合システム運用管理費・・・・・・・・・・・1億3,282万円（第三次対策）**
・県職員事務用パソコン等の買い替えなど

○ **産業教育基盤整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・2億9580万円（第三次対策）**
・県立専門高校（職業科）の設備・備品の充実

○ **新しい時代に対応した産業教育推進事業・・・・・・・4億4,026万円（第三次対策）**
・県立高校への産業・理科備品の整備

○ **中小企業等経営安定化事業・・・・・・・・・・・・・・1億3,903万円（第二次対策）**
・貸付期間の2年据え置き、融資枠の拡大

○ **チャンスづくり事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1億0,861万円**
・企業の新たな生産施設、研究開発施設の建設支援（第二次対策）

○ **中小企業等経営安定化事業・・・・・・・・・・・・・・1億2,000万円（第三次対策）**
・農業関連貸付金事業等

○ **チャンスづくり事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・1億6,260万円（第三次対策）**
・三重の農水産などの元気づくり

○ **農業・水産基盤等公共事業・・・・・・・・・・・・・・10億7,250万円（第三次対策）**

○ **林道・治山関連公共事業・・・・・・・・・・・・・・・11億5,433万円（第三次対策）**
・林道・治山・治山施設リフォームなど

○ **県土整備関連県単独公共事業・・・・・・・・・・・・19億2,750万円**

20200309

政務調査費領収書（個人分）

大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・(広報費)・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 9 月 10 日

お客さま氏名（Customer）
大野秀郎　様

右記、金額を 2009年 9月 24日付けで
口座振替により領収致しました。

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

発行日　2009年10月 6日

ご請求番号 (Billing ID)	221600-1000378-00
ご請求の内訳 (Billing Details)	2009/08 料金後納ご利用額
領収金額（Amount Paid） （うち消費税相当額）	2,900 円 138 円
金融機関	郵便貯金 本店

郵便事業株式会社

説明
9月号 広報紙より
郵送料

20200310



大野秀郎 県政だより

Tel 0598-77-2400
e-mail mie-hono@ma.mctv.ne.jp

8月号

2009年8月20日

・松阪地域の緊急雇用事業

地域雇用対策調査特別委員会

県議会は、昨年の秋以降の世界的経済危機による雇用状況の悪化の現状と、国が進めている緊急雇用対策事業の各市町の取組状況を把握し、県民の皆さんが求めている必要で有効な施策を検討するため、今年度、１３人の議員による「地域雇用対策調査特別委員会」を設置しています。

特別委員会は、３～４人のグループに分かれ、県内５地域の雇用状況、企業の現状、県の就職相談・支援の取組、市町の緊急雇用事業の取組状況などについて、７月８日～２５日に聴き取り調査を行いました。　私も委員として南勢地域の２市町と２企業を調査しました。

７月号は、聴き取り調査を含め、関係の深い松阪市の雇用状況、松阪地域各市町の「緊急雇用対策事業」、「ふるさと雇用再生事業」、県内企業の現状について報告します。

松阪市の雇用状況

松阪市は、今回の世界的な不況による製造業（ものづくり業）への影響を調査するため、平成２１年４月に市内製造業者１４２社（従業員２０人程度の規模）に対し、「緊急経済状況における生産及び雇用状況調査」を実施しました。その結果、９２社（回収率６４．８％）から解答果が得られました。

生産の状況（昨年の同時期と比較）

○昨年とほぼ同じ水準・・・・17.4％（12社）　　○生産を縮小・・・・75.0％（69社）
○生産を増加・・・・・・・・・・・・5.4％（５社）　　○その他・・・・・・・・・2.2％（２社）
生産を増加した業種は、食品５社、化学１社、印刷１社でありました。

今後の生産見込み

○当面は現状維持……65.5%（60社）　○生産を縮小……21.8%（20社）
○生産を増加…… 7.6%（ 7社）　○その他…… 5.4%（ 5社）
生産増加が見込める企業は、電子、化学、機械、食品、給食、印刷で取引先の拡大と新製品開発によります。

雇用状況

調査時期	正規従業員	派遣従業員	パート	期間従業員	合　計
平成20年4月	8,780人	2,521人	1,702人	221人	13,224人
平成21年4月	8,626人	1,061人	1,723人	266人	11,676人
20年－21年	154人減少	1,460人減少	21人増加	45人増加	1,548人減少

派遣社員を減らした業種は、自動車関連が995人、電子、家電関連が220人となっています。

今後の雇用計画

○現状の人員を確保……65.9%（60社）　○人員を削減……17.6%（16社）
○今後も増員……7.7%（ 7社）　○その他（主に未記入 ……8.8%（ 8社）
増員の企業は、食品、給食関連が多くなっています。

新規学卒採用計画

○採用予定……19.8%（18社）　○現状では予定なし（状況により検討）‥29.7%（27社）
○当面は予定なし‥‥45.0%（41社）　○その他（主に未記入）……5.5%（ 5社）
現状では採用を予定していない企業は、７４．７%（６８社）と非常に高い割合になっています。

緊急雇用対策事業

県は、国の緊急雇用対策である「緊急雇用創出事業」費（６か月の短期雇用の確保）１１０億７，000万円と、「ふるさと再生事業」（３年後に正規雇用を確保）に４３億８,000万円を、３年間の基金（平成２３年年度末）として積み立て、３年間にわたる雇用対策事業を進めています。
現在、この基金のうち２月に予算化した「緊急雇用創出事業費」の２０億２，７00万円、「ふるさと雇用再生事業」の７億８，７00万円により、県・市町が雇用対策に取組んでいます。
県の取組みについては、これまでの「県政だより」で報告しましたので、今回は、松阪地域の市町の取組みについて報告します。

松阪地域の緊急雇用創出事業

単位：千円、人

市町名	事　業　名	事業内容	事業費	新規雇用人数
多気町	ファミリーサポート事　業	子育てを助けてほしい人（依頼会員）の要望に応じて子育てのお手伝いができる人（提供会員）を紹介し、相互の信頼と了解の上で有償で一時的に子どもを預かる会員組織である。ｾﾝﾀｰは、会員の募集・登録等に関する業務、援助活動の調整、援助会員になるための講習及び指導に関する業務・会員間の交流、広報等を行い、会員間の相互援助活動を支援する。	1,792	1

20200312

多気町	魅力ある観光地づく事　業	『五桂池ふるさと村』『五箇篠山城跡』『元丈の里』施設周辺において雑木等の受光伐・整理伐・破砕・下刈りの作業実施。なお『元丈の里』については、平成22年度から実施予定。	3,919	3
多気町　計			5,711	4
明和町	行政ﾁｬﾝﾈﾙ運営事業	行政チャンネルの運営（事務及び番組計画等）	1,700	1
	新しい農商工等連携地域活性化事　業	農商工等連携により、地域資源を有効に活用し、地域の活性化を図る。	1,334	1
	学校施設等維持管理事　業	労務員を臨時雇用により、町内の小中学校、幼稚園等を巡回し、屋内外施設の維持管理のための作業及び耐震対策として窓ｶﾞﾗｽへのﾌｨﾙﾑ貼りを行う。	2,580	2
	保育所施設維持管理事　業	労務員を臨時雇用により、町内の保育所を巡回し、屋内外施設の維持管理のための作業及び耐震対策として窓ｶﾞﾗｽへのｶﾞﾗｽ飛散防止ﾌｨﾙﾑ貼りを行う。	1,895	2
	国史跡斎宮跡関係資料のデジタル化事　業	今まで蓄積されたｱﾅﾛｸﾞﾍﾞｰｽの情報をﾃﾞｼﾞﾀﾙ化し、ﾃﾞｼﾞﾀﾙﾃﾞｰﾀとして情報をﾊﾟｿｺﾝで整理する。	1,127	1
	白砂青松海岸周辺整備事　業	大淀浜公園ｷｬﾝﾌﾟ場を含む海岸松林の整備・除草等を実施	2,521	3
	確定申告関係業務の電子化 事 業	ﾃﾞｰﾀ化された帳票の提出を促進することにより、ﾊﾟﾝﾁなどのﾃﾞｰﾀ化にかかる事務と経費の削減を図るとともに、電子申告の推進を図る。	1,248	1
	地震時のおける住宅家具等転倒防止対策事業	労務員を臨時採用し、町内の災害時要援護者世帯の家具等を調査し、転倒防止措置を講じる。	4,083	8
	不法投棄防止活動事　業	不法投棄防止ﾊﾟﾄﾛｰﾙのための労務員を臨時雇用により、町内を巡回し、不法投棄防止ﾊﾟﾄﾛｰﾙ及び原因者の分からない不法投棄物の回収、処分などの労務作業を行う。	1,368	2
	中国語版ごみ仕分け読本作成等 事　業	中国語ができる人員を臨時採用し、中国語版ごみ仕分け読本等を作成し、町内在住の中国人にごみの処理についての啓発を行う。	336	1
	乳幼児フォローアップ事　業	乳幼児相談ｺｰﾅｰを設置し電話・直接相談業務を行う。対象者の心のｹｱをすることにより虐待防止や育児放棄につながらないようにしていく。	826	1
明和町　計			19,018	23
大台町	臨時職員雇用（徴税事務）	徴税等に必要な滞納者の電話番号名簿作成、電話による納税の催促及び督促などの徴税事務を行う臨時職員を雇用し、期限内納付の啓発と滞納者への納税催促を実施し、税の公平を確保する。	440	1

20200313

大台町	町道等環境美化推進事　業	町内の町道・林道・農道等の沿線に不法投棄されないように、新たに作業員を雇用し、常時車で巡回ﾊﾟﾄﾛｰﾙを実施する。不法投棄があった場合は、即座に回収及び摘発に向けた調査を行う。不法投棄を防止するために看板の設置や荒廃地等の草刈りを実施する。	4,413	2
	間伐材有効活用推進事 業（委託事業）	森林の適正な管理を行うために実施した間伐において、切り捨てられた未利用間伐材を搬出する作業員を雇用し、ﾍﾟﾚｯﾄやﾁｯﾌﾟ材として活用し資源の循環を図る。	11,266	6
	登山道・ハイキングコース整備 事 業	近年、参加する観光にﾆｰｽﾞが変化しており、大台町内でも熊野古道などを多くの観光客が歩いてみえる。今後さらに観光産業を推進していくため、通行困難となっている登山道や熊野古道に隣接する脇街道の草木などを伐開する作業員を雇用し、登山道・ﾊｲｷﾝｸﾞｺｰｽとして整備し魅力ある観光地づくりを図る。	6,518	4
	農地台帳整備事 業	農地台帳の地目・地番・農振図を新たに一元化するため、事務職員を雇用し、農地台帳の整備を実施、農地の適正な管理を図る。	860	1
大台町　計			23,497	１４
多　気　郡　内　合　計			48,226	４１
松阪市	ケーブルテレビ伝送路現状調査 事 業	伝送路設置基準の適合、樹木等による支障の有無などの実施調	486	2
	行政情報番組ライブラリー化事業	これまで制作・放送し、現在業務用ﾃｰﾌﾟに保存されている番組をDVDに保存しなおし、ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰ化することで、行政情報を広く発信できるようにする。	468	2
	不法投棄防止監視パトロール事　業	地上ﾃﾞｼﾞﾀﾙ化に伴う家電製品の大量廃棄が懸念される中、不法投棄の防止と啓発に努める。	4,981	3
	消防施設等実態調査事　業	火災予防広報及び消防水利・消防団車庫の実態調査	4,150	4
	外国人子どもアシスタント事 業	母語とひらかな・カタカナの読み書きができる程度の簡単な日本語が理解できる外国人を、市内の小中学校・幼稚園へ派遣し、外国人児童生徒及び園児へ母語での通訳を行う。	1,278	1
	子どもいきいきサポート 事 業	市内小中学校や幼稚園の特別支援学級や通常の学級に在籍する支援が必要な園児・児童生徒の円滑な学校生活を支援し、教職員の指導の補助を行う。	7,915	１５

20200314

松阪市	史跡管理委託事 業	向山古墳、片野池古墳、滝之川古墳公園の樹木伐採及び除草	15,015	8
	森林施業集約事 業	森林所有者の境界の明確化、調査、測量、森林施業の実施	1,815	1
松 阪 市 合 計			36,108	36

松阪地域のふるさと雇用再生事業

町村名	事業名	事業内容	事業費	新規雇用人数
明和町	観光産業振興 事 業	地域資源に根ざした観光ﾌﾟﾗﾝの商品化を行い、観光客を誘致し、継続的な地域産業の振興を図る。	1,882	1
	国史跡斎宮跡休憩所活用推進 事 業	地域特産物の販売や飲食ｻｰﾋﾞｽの充実を図り、活性化を図る。	1,415	1
計			3,297	2
大台町	観光・交流推進事業	本年度計画している多くの観光客が訪れる「道の駅奥伊勢おおだい」に隣接する木造仮設住宅への観光協会事務局の移転に伴い、観光協会に常設職員を雇用して、365 日体制で本町を訪れる･訪れたいという人へのｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ機能を向上させるとともに、観光協会の各種交流事業や地域の歴史ｸﾞﾙｰﾌﾟなどの活動を商品化し集客･交流人口を拡大する。	4,617	3
計			4,617	3
多 気 郡 内 合 計			7,914	5
松阪市	バイオマス木材カスケード利用 事 業	木質ﾊﾞｲｵﾏｽｴﾈﾙｷﾞｰの原料となる伐材等の集積を森林内や林道沿いで行い、木質ﾊﾞｲｵﾏｽｴﾈﾙｷﾞｰﾁｯﾌﾟ化施設へ運搬し、ﾁｯﾌﾟ化を行う。	3,629	2
	飯高地域遊休農地活用 事 業	山に隣接した耕作放棄地の多くは、農業後継者が職を求めて都市へ流出したことで長い年月により徐々に進んできた。残された農家も高齢化により大半が耕作を放棄している。荒らさないように耕作している農家にも追い打ちをかけるように獣害（猿、猪、鹿）対策で頭を悩ませている現状である。 具体的には、波瀬むらづくり協議会を中心に櫛田川の源流地域を活かしたきれいな水と環境を売り出すためクレソンを中心とした野菜や山菜の産地化を目指しているが、栽培面積を増やしたり、収穫と出荷作業を行うにあたり、高齢化、後継者不在による耕作放棄地の有効活用が困難となっている。	3,691	2

20200315

松阪市		1年目に休耕田に水を引くための水路の土砂清掃作業及び草木で生い茂った休耕田を耕耘機などで復元しながら野菜、梅、山菜等の集穫・出荷を行い、2年目に新規就農者の研修を兼ねたクレソンの試験栽培を行いながら野菜、梅、山菜等の集穫・出荷も継続し、3年目に研修を終えた就農者が新たな就農希望者を指導しながらクレソンを中心とした野菜、梅、山菜等の販路開拓を行い、事業終了後に自立した雇用の場とする。		
松　阪　市　　合　　計			7,320	4

県内企業の現状

○　員弁地区　中小企業　（A社）

・企業インターシップについて

毎年、数十人を受け入れているが、学生側より就職を断るｹｰｽが多く、この５～６年は東海三県の技術者の入社はない状況である。学生及び学校側は、大手企業志向が強いようであり、中小企業にとっても技術者は宝であり財産であるが、残念ながら人材（技術者）の確保ができなかった。

・行政の地場産業育成に対する支援が進んでいない

・現在、沖縄県の企業誘致セミナーに参加し、５年後に沖縄県に工場建設を予定しており開設に向けた技術取得のため、沖縄県より技術者１３人を本社工場にて雇用している。

○　四日市地区　大企業　　（B社）

・昨年１１月より時間外勤務を減らし、１～３月には契約社員の３０％を契約更新できず期間満了による解約、生産工場稼働を２０％減産した。　１日4,500人の社員が勤務し、内1,000人以上の契約社員が勤務していたが、現在の契約社員は800人。(他工場も含めた全体としての契約期間満了の解約数4,500人)

・　４月以降、生産は回復の兆しであり、四日市工場としては２０％の減産をしながら事業展開している。今後は電気産業の経営状況を見ながら雇用拡大に努めていく。

平成２１年４月の新規採用者　高卒７０人　大卒３０人

来年度は今年の10～20％の採用見込み（予想）

・今後の四日市工場増設に伴う雇用は1,000人規模であるが、新規雇用の割合は約６０％を予定している。(ライン増設１ラインにつき雇用200人程度)

・現在、技術提携を行っている米国企業の方を、四日市工場で200人雇用している。

○　鈴鹿地区　大企業　　（C社）

・生産台数　１，６１５台（日）（国内へ４９％　輸出５１％）

20200316

・ 生産車種　　９種
・ 従業員数　７，０５０人（内　正規 7,000 人、期間社員 1,600 人は雇い止め）
・ 生産台数増は、従業員数は変えずに、休日稼働によって対応。
・ この間の経済状況によって、給与等に影響あり。
・ 来年度　新規採用者は４割減。（国内全社で、昨年度は 1,490 人。今年度は 890 人予定）

○　津地区　大企業　　（Ｅ社・Ｉ造船株式会社の協力会社）

Ｉ造船株式会社

・　従業員　約 2,000 人
・　昨年秋以降も、造船は工期がながいので、現在は忙しい状況が続いているが、受注は途絶えてきている。しかし、荷動きは出てきており、順調に回復している。
・問題は、中国、韓国との競争。低コストで高い品質が求められる。
Ｅ社が担っているペンキを塗る作業に高い専門的技術が求められる。
（船の耐用年数は 12 年　手入れ次第で 25 年～30 年）

Ｅ社

・ 造船は３Ｋの仕事　中でも塗装は、一番３Ｋ。
・ ２０年ほど前から、日系ブラジル人を雇いだした。初めは２人からはじめたが、当初はすぐ辞めていった。社宅を整備し、家族を呼ぶ体制を整えることによって定着していった。現在、従業員の７割が日系ブラジル人。全員直接雇用の準社員。造船業界は不況の影響が遅く、解雇者は出していない。長い人で勤続１６年。作業グループに分け、どのグループにも日本語を話せる人が１人はいる。
・ 課題（社長の話）
うちは、ブラジル人のおかげで成り立っている。
仕事も親睦も、日本人も外国人も一緒。特別給付金は平等に分ける。家族で生活できるために社宅を整備し、子どもとの会話ができない家庭がでてきたため、ブラジル人学校（無許可）を作った。

○　伊賀地区　大企業　　（Ｆ社）

・キャンディドロップを昭和４年大阪市で創業し、昭和２４年湯川博士ノーベル賞受賞と同時に「ノーベル賞飴」を発表。平成８年名張市の八幡工業団地に第１工場、１４年に第２工場竣工。全国２位の売上実績となり、本年第３工場を計画。
・ 名張市の市有地 8.5ha をＦ社に売却、そのうち 4ha を工場用地として２２年１月造成に着工、２３年３月に工場を完成させ、一部倉庫などの稼働を始め、７月に新工場の本格稼働を予定。
・ 大阪からの従業員であったが、現在は名張市定住者も増加している。今後は、新たな 50 人程度の雇用をはじめ、地域連帯の模索を検討。
・ 現第１・２工場において生産工程や雇用状況の現地調査を実施。

○ 玉城地区　大企業　　（G社）

・ 建築業界に属している。建築偽装から受注が落ちた。その上に金融危機。
・ 単純に生産量でみると７割。３割減。今後の予測もたたない。むしろ悪化するか。操業有史以来の状況になっている。
・ 新規住宅着工か７５万戸という予測。昨年度は１０４万戸。これだけでも７割になっている。
・ 雇用調整の制度を４月から活用している。ワークシェアリング的に休んでいただいて政府からいただいているお金を使っている。７月は苦しいので一斉に金曜日に休むことを予定している。
・ 今年の春は３３人新規採用をした。しかし、来年の３月は相当シビアにしぼりこんでいく。定年や退職を補充せず、派遣についても減らしていく。
・ 障がい者の方を1.8をクリアしようということで、７人一気に雇用した。
・ 雇用調整金にしても２ヶ月はかかるのではないか。資金繰り的には１ヶ月くらいで入ってくると助かる。中小企業には、つなぎ融資があるが、大企業にはそれがない。
・ 雇用調整の上限額を上げてもらえれば。あとは住宅産業的な施策を。都市計画的なものがあると建設業界としてはありがたい。

○ 松阪地区　中小企業（H社）

・ 今回の不況はメドがたたない。過去はメドが立てられた。今回は自動車産業が破綻、下請けに値引き攻撃をかけている。
・ 鋳物屋は日本から全滅するのではないかと思う。埼玉や桑名など各地の産地で、だいたい１割くらいになっている。鋳物の産業自体を守ってほしい。桑名など三重県は鋳物の町。伊勢松阪は３０軒あった。今は２軒。９９人いたのを６４人で頑張っている。
・ 鉄くずなどの材料費７００万円のところが２，５００万円まで上がった。　８月１８日をピークに下がってきているが、続いて不況に入った。３７．２％前年比ダウン。７月を入れると４０％ダウンということになる。
・ 雇用調整助成金を４月に。もう背に腹はかえられず。６０人弱を申請。休業。
労働時間の短縮では炉を使っているので、かえってコスト高に。
・ 首は切らない、何か何でも切らないという信念。助成金もなるべく受けないでいたかった。全員が協力してやろうという。辛抱していれば必ずいいときが来る。辛抱していれば生活は保証出来る。給料は安いが家庭的。

「地域雇用対策調査特別委員会」は、今回行った調査をもとに、当面、各市町が「使い勝手が悪い」と指摘している「緊急雇用創出事業」の実情に合った事業への制度改正、事業実施に対する制約が多い「ふるさと雇用再生事業」の見直しなどを国及び県に提言することにしています。

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 11 月 9 日

領収証（Receipt）

お客さま氏名（Customer）
大野秀郎　様

発行日　2009年11月 6日

ご請求番号（Billing ID）	221600-10004583-00
ご請求の内訳（Billing Details）	2009/09 料金後納ご利用額
領収金額（Amount Paid）（うち消費税相当額）	7,540 円（359 円）
金融機関	郵便貯金 本店

上記、金額を 2009年 10月 20日付けで
口座振替により領収致しました。

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

郵便事業株式会社

説明　領収書

20200319



大野秀郎 県政だより

Tel 0598-77-2400
e-mail mie-hono@ma.mctv.ne.jp

9月号

2009年9月20日

- 森林整備加速化・林業再生基金事業
- 自然に根ざした「循環生活」

森林整備加速化・林業再生基金事業

8月30日に行われた第45回衆議院議員選挙により、政権は交代し、国の政治のしくみや予算編成方法も大きく変わることになります。

平成21年5月29日に成立した経済危機対策の平成21年度補正予算14兆7，000万円（私の「県政だより」7月号で報告）の多くは、時間的に事業の具体化が出来なかったため、国や県に15の基金に繰り入れ、基金からの繰り出しにより、平成23年度末までの3年間に、国・県・市町村などを通して事業を進めることになっています。

県は、国からの交付金により、10基金を造成（設置）し、事業の実施に取組んでいますが、基金は国の補助金であるため、細かな事業内容や補助割合などが設定され、これまでと同じように「使い勝手」の悪い補助金制度になっています。

県は、国の1，238億円の「森林整備加速化・林業再生基金」から、平成21年度に交付される10億円の受け皿として、「三重県森林整備加速化・林業再生基金」造成（設置）し、基金事業を選定しています。

基金事業を選定するため、県と各地区（県民センター）の環境森林事務所に「三重県森林整備加速化・林業再生協議会」と審議会を設置し、申請（希望）が出された事業が、国の制度にあっているかを審査し、県は国に、地区は県に事業申請をしています。

9月号は、「三重県森林整備加速化・林業再生事業」について報告します。

なお、政権交代により、まだ交付されていない予算の削減が予測されます。

20200320

国の基金事業メニュー（種類）と補助率

国は、8つの「森林整備加速化・林業再生基金」事業メニューとその補助率を設定しています。

基金事業メニューと補助率

メニュー	支援対象事業	補助率等
木材加工流通施設整備（燃料チップ等）	燃料用チップ（木片）、ペレット（小さなかたまり）の加工業者の加工流通施設の整備	・加工施設：年間加工量　1㎥当たり7千円 ・保管施設：1㎥当たり5千円
木造公共施設整備	市町村が行う地域材（県産材）を活用した公共施設の整備	・　部材費：県産材利用1㎥当たり5万円 ・　建築費：1㎡当たり13万5千円
バイオマス利用施設整備	温泉や公共施設の燃料用ボイラーの整備・発電事業者のボイラーの改良等	・燃料チップ等の年間利用料1㎥当たり5千円
特用林産施設整備	木炭や竹、きのこ等特用林産物の生産加工施設等の整備	・施設整備等の1／2
間伐材安定供給コスト（費用）支援	燃料用チップ・ペレットの加工業者が、間伐材の安定取引協定に基づき、燃料用間伐材の伐採・搬出・運搬等コストに見合う価格で安定的に買い取る取組	・間伐材買入れ量1㎥当たり3千円 （協定に基づく買入れ開始から最大2年間、2年目は半額）
流通経費支援	素材（丸太）生産業者と製材業者等が、間伐材の安定取引協定に基づく、協定価格による安定的な取引	・道のり50km以上、1㎥当たり1千円 ・道のり100km以上、1㎥当たり2千円 （協定に基づく原木の運搬開始から最大2年間、2年目は半額）
利子助成	素材生産業者や製材工場等が、安定供給協定のために必要な費用の長期的な資金の借入	・利子（上限利率3%）の2／3を助成
地域材（県産材）利用開発支援	地域材の新たな利用法を開発する製材工場等が行う製品化に向けた実証試験等の取組	・費用の10／10（100%）

県の基金事業メニューと事業費

県は、国の8つ事業を14の事業に細分化し、平成23年度までに、国からの約38億円の交付金を見込んで、3年間の事業計画を作成しています。

20200321

県の基金事業メニュー・3年間の事業計画

メニュー	平成21年度		平成22年度		平成23年度		合　計	
	数　量	事業費	数　量	事業費	数　量	事業費	数　量	事業費
事業推進費	—	1,400万	—	1,400万	—	2,400万	—	5,200万
間　伐	0	0	2,000ha	5億	2,000ha	5億	4,000ha	10億
林内道路整備	7,290m	1億9,550万	11,170m	7,640万	9,750m	3,780万	28,210m	3億970万
森林境界明確化	0	0	300ha	1,350万	300ha	1,350万	600ha	2,700万
里山再生対策	6ha	1,670万	6ha	1,580万	70ha	1,720万	82ha	4,960万
高性能機械等導入	2施設	1,590万	0	0	3施設	2,600万	5施設	4,190万
木材加工流通施設整備	23施設	3億3,220万円	2施設	5,000万	5施設	3億9,940万	30施設	7億8,160万
木造公共施設整備	9施設	6億300万円	7施設	3億5,470万	6施設	2億3,800万円	22施設	11億9,570万
バイオマス利用施設	0	0	1施設	150万	2施設	6,000万	3施設	6,150万
特用林産施設	0	0	0	0	0	0	0	0
間伐材安定供給支援	55,910㎥	1億8,490万	58,706㎥	8,810万	1,000㎥	300万	115,616㎥	2億7,600万
流通経費支援	2,480㎥	450万	2,940㎥	310万	3,660㎥	100万	9,080㎥	8600万
利子助成	0	0	0	0	0	0	0	0
地域木材利用	0	0	0	0	0	0	0	0
合　計	—	13億6,670万円	—	11億1,700万円	—	13億2,030万円	—	38億400万円

松阪地区基金事業の申請

県の「松阪農林商工環境事務所」は、「三重県森林整備加速化・林業再生協議会」の規約により、「松阪地区部会審議会」を設置しました。審議会は、平成21年6月18日に第一回部会で5事業、8月27日の第二回部会で22事業を審議（検討）し、地区計画書として「県協議会」に提出しました。

第一回・第二回基金事業松阪地区計画書

20200322

第１回　事業計画　（具体的内容）

メニュー	事業種目	実施市町	事業主体	実施予定年度	事業内容	事業費（円）	基金事業費（円）	指標	現状値	目標値		備考
									数値	数値	年度	
木材加工流通施設等整備	間伐材等加工流通施設整備（木材処理加工流通施設整備）	多気町	三重中央木材加工協同組合	H21	【プレカット加工施設装置】 木材乾燥機（高温 50m3）2基	40,000,000	20,000,000	間伐材等利用量	9,400m3	12,000m3	24	増設
					バイオマスボイラー（2.5t）1基	30,000,000	15,000,000					
			計			70,000,000	35,000,000					
		松阪市	松阪木材団地協同組合	H21	【木材製材施設装置】 木材乾燥機（中温 25m3）2基	20,000,000	10,000,000	間伐材等利用量	3,800m3	4,000 m3	24	更新
			計			20,000,000	10,000,000					
		大台町	株式会社　眞栄	H21	【木材製材施設整備】 帯鋸盤１台・自動送材車１台 集塵装置1式	11,000,000	5,500,000	間伐材等利用量		200 m3	24	新規整備
			計			11,000,000	5,500,000					
	計					101,000,000	50,500,000					
	木質バイオマス加工流通施設等整備（木質バイオマス供給施設整備）	大台町	E2リバイブ　株式会社	H21	【木質バイオマス供給施設装置】 ペレット製造用装置・木粉乾燥機1台・異物除去機１台・原料等輸送装置（コンベアー）1式・ペレタイザーへの投入装置１式・システム制御装置１式	65,000,000	21,000,000	木質バオイマス利用量	1,000 m3	3,000 m3	24	施設機能強化
	計					65,000,000	21,000,000					
計						166,000,000	71,500,000					
木造公共施設等整備	医療・社会福祉関連施設整備	多気町	多　気　町	H21	【勢和保育園整備】 木造一部鉄骨平屋建・木造部分床面積 1578.06m2・ 木材使用量 251m3・園児数 150 名	568,617,000	225,588,100	地域材使用量		251 m3	21	新設
								施設利用者数（年間延べ人数）		25,882 人	24	
		松阪市	社会福祉法人松阪市社会福祉協議会	H22	【障がい者グループホーム整備】 木造平屋建・床面積 168m2 木材使用量 40m3	36,000,000	23,330,000	地域材使用量		40 m3	21	新設
								施設利用者数（年間延べ人数）		4,500 人	24	
	計					604,617,000	248,918,100					
合計						770,617,000	320,418,100					

4 20200323

第２回　事業計画　（具体的内容）

メニュー	事業種目	実施市町	事業主体	実施予定年度	事業内容	事業費(円)	基金事業費(円)	指標	現状値	目標値		備考
									数値	数値	年度	
林内路網整備	中核作業道整備	松阪市	田中林業(株)【松阪市】	H21	2路線(2,050m)	107,500,000	107,500,000	林内路網密度	18.2m/ha	18.3m/ha	21	
		多気町	多気町　【多気町】	H21	1路線(740m)	37,000,000	37,000,000	林内路網密度	15.7m/ha	15.8m/ha	21	
計			2		**3路線（2,790m）**	**144,500,000**	**144,500,000**					
	間伐材等加工流通施設整備（木材処理加工施設整備）	多気町	三重中央木材加工協働組合【多気町】	H21	ﾊﾞｲｵﾏｽﾎﾞｲﾗｰ施設(木粉定量供給装置１式)	36,000,000	18,000,000	間伐材等利用量	9,400m3	12,000m3	24	第１回要望(ﾎﾞｲﾗｰ装置の追加)
					製品保管･配送施設１棟(976m2)	90,000,000	45,000,000					第１回要望の施設追加
	〃	松阪市	(有)ナニハ木材【松阪市】	H21	モルダー　1基	12,161,000	6,081,000	間伐材等利用量	2,000m3	2,100m3	24	不燃材生産の拡大
	〃	松阪市	WP流通検査協同組合【松阪市】	H21	ｷﾞｬｸﾞﾓﾙﾀﾞｰ1基･耳摺ﾓﾙﾀﾞｰ1基･集塵装置１式･製品保管庫1棟(32m2)	55,766,000	27,833,000	間伐材等利用量	10,492 m3	14,332 m3	24	新規に羽柄材の生産供給(3840m3)
	〃	松阪市	(有)阪内木材 【松阪市】	H21	自動背割り･自動横切機１式	5,100,000	2,550,000	間伐材等利用量	1,950 m3	2,100 m3	24	通し柱生産規模拡大
	〃	松阪市	(有)斉藤木材 【松阪市】	H21	ｸﾞﾚｰﾃｨﾝｸﾞﾏｼﾝ ﾏｰｷﾝｸﾞ1式	6,500,000	3,250,000	間伐材等利用量	10,000 m3	10,800 m3	24	建築基準法への対応
	〃	松阪市	(株)田上　【松阪市】	H21	ﾓﾙﾀﾞｰ装置１式･ﾌｫｰｸﾘﾌﾄ２台･工場増設１式･ｻｲﾛ1	37,381,000	18,690,000	間伐材等利用量	5,607 m3	6,000 m3	24	生産規模拡大
	〃	松阪市	(有)小津木材 【松阪市】	H21	高温乾燥機1基	17,900,000	8,950,000	間伐材等利用量	1,500 m3	2,000 m3	24	乾燥材の生産拡大株
	〃	松阪市	(有)丸辻共栄木材【松阪市】	H21	ﾁｯﾊﾟｰ1基 クレーン装置１式	9,756,000	4,878,000	間伐材等利用量（製材）	1,200 m3	1,500 m3	24	間伐材の利用拡大を目指す製紙用ﾁｯﾌﾟ等の生産拡大
								間伐材等利用量（ﾁｯﾌﾟ）	360トン	450トン	20	
	〃	松阪市	（株）山　甚【松阪市】	H21	製材機械１式(全自動二面丸鋸角挽装置･曲材矯正装置･ﾁｪﾝｽﾗｯｼｬｰ･ﾁｪｯﾊﾟｰ･搬送装置)	31,120,000	15,560,000	間伐材等利用量	18,000 m3	23,000 m3	24	小丸太製材、ﾁｯﾌﾟ生産拡大

20200324

	〃	松阪市	中川林業(株)【松阪市】	H22	(: 集出荷用機械) ｸﾞﾗｯﾌﾟｸﾚｰﾝ1台	12,400,000	6,200,000	間伐材等流通量	22,894 m3	23,600 m3	24	
	〃	松阪市	松阪地区木材協同組合 【松阪市】	H21	ｸﾞﾗｯﾌﾟﾙ付きﾊﾞｯｸﾌｫｰ1台	12,400,000	6,200,000	間伐材等流通量	17,500 m3	18,500 m3	24	
	〃	松阪市	松阪木材(株)【松阪市】	H21	(木材集出荷用機械)ｸﾞﾗｯﾌﾟｸﾚｰﾝ1台・ﾌｫｰｸﾘﾌﾄ2台	14,500,000	7,250,000	間伐材等流通量	36,000 m3	37,000 m3	24	
	〃	大台町	(有)丸天木材市場 【大台町】	H21	(木材集出荷用機械) ｸﾗｯﾌﾟｸﾚｰﾝ1台	14,000,000	7,000,000	間伐材等流通量	18,000 m3	22,000 m3	24	
計						**354,984,000**	**177,442,000**					
木造公共施設等整備	公共施設等再生整備		大台町教育委員会 【大台町】	H21	公民館1棟(500m2・木材使用量100m3)	140,000,000	72,500,000	施設利用者数 木材使用量		1,119人 100 m3	24 21	
	〃		田村町六才自治会 【松阪市】	H21	公民館1棟(82m2・木材使用量18m3)	13,750,000	11,970,000	施設利用者数 木材使用量		925人 18 m3	24 21	
	〃		西黒部自治会 【松阪市】	H21	公民館1棟(122m2・木材使用量25m3)	20,130,000	17,720,000	施設利用者数 木材使用量		936人 25 m3	24 21	
	医療・社会福祉関係施設整備		(有)教學舎 【松阪市】	H21	乳幼児園体育館(326m2)	70,000,000	17,010,000	施設利用者数 木材使用量		490人 60 m3	24 21	
	〃		福祉法人清翠会 【松阪市】	H22	保育園(内装190m2及び地域材使用190m3)	300,000,000	18,500,000	施設利用者数 木材使用量		1,589人 200 m3	24 21	
	〃		(株)日医工三重 【松阪市】	H21	田村保老所(老人ホーム) (828m2)	150,000,000	120,530,000	施設利用者数 木材使用量		4,376人 175 m3	24 21	
計						**693,880,000**	**288,230,000**					
間伐材安定供給コスト支援	未利用間伐材等供給促進		ｳｯﾄﾞﾋﾟｱ木質 ﾊﾞｵｲﾏｽ利用協同組合	H21 ～ H23	間伐材等安定取引協定・・1年目:55,910m3	167,730,000	167,730,000	ﾊﾞｲｵﾏｽ利用量	42,448 m3	55,910m3	21	原材料の建築廃材、製材端材の減少に伴う間伐材、林材残材へのシフト
					・2年目:58,706m3	88,058,000	88,058,000			58,706m3 60,641m3	22 23	
計						**255,788,000**	**255,788,000**					
合 計						**1,449,152,000**	**865,960,000**					

20200325

三重県森林整備加速化・林業再生協議会

県は、国の方針により、「三重県森林整備加速化・林業再生協議会」設置して、基金事業として申請された事業を検討し、事業計画書を作成することになっています。

協議会委員

会　長	県市町村林野振興対策協議会会長
副会長	県森林組合連合会代表理事
委　員	県木材組合連合会会長、県木材市売連盟会長、県林業経営者協会会長 県木材チップ工業会理事、県環境森林部室長２名

第一回協議会

期　日	平成２１年７月１日
結　果	事業メニューと年度別事業計画を決定

第二回協議会

期　日	平成２１年９月４日
結　果	各地区部会から提出された計画書を県に提出

松阪地区部会審議会

審議会委員

部会長	松阪農林商工環境事務所森林・林業室長
委　員	松阪飯南森林組合参事、宮川森林組合参事、松阪市・多気町・大台町各林業・産業課長

第一回地区審議会

期　日	平成２１年度６月１８日
結　果	事業者から提出された６計画書を審議し、計画書の県提出を決定

第二回地区審議会

期　日	平成２１年８月２７日
結　果	事業者から提出された２２計画書を審議し、計画書の県提出を決定

事業推進の問題点

○基金事業が県の各地区森林・林業室を通して、関係団体に説明されたのは、５月２８日であり、６月１８日の第一回審議会まで、短期間であった。

○基金事業説明は、関係団体と市町村が対象であり、それ以外の事業者への情報提供が不十分であっとことが懸念される。

○審議会は、事業者から事業説明を受けているようであるが、事業内容の具体的な検証が不十分であったことが懸念される。

○協議会、審議会が形式的に設置され、事業計画の決定は、県が主導したことか懸念される。

20200326

自然に根ざした「循環生活」　　福井　克則さん

地球温暖化問題は、 国際的にすべての国々が協力して取組むべき緊急の課題なっています。そのため、近年、国内でも、国が中心となり、森林整備、クリーンエネルギー（風力・太陽光発電など）、エコカーの普及などを進めています。地球環境を守り資源の循環を求めて活動をしている福井　克則さんからいただいたご意見を報告します。

福井　克則さん

大台町御棟（おむなぎ）にお住まいの福井　克則さんは、10年ほど前から、県内の都市部から転居し、野菜づくり、山仕事などの手伝いなどをしながら、地球環境を考えるNGO活動をされています。

福井さんのご意見

なぜ地球破壊が進むのか、根本原因は、経済優先の社会システム（しくみ）と、「お金」がないと生きてゆけないという不安。「お金」を得ることが人生の目的になってしまっていることにある。

戦後の教育と国策が、結果として森林荒廃など地球を壊しているという事実を受け入れること、そして、物質的な豊かさから精神的な心の豊かさへ価値観をシフト（考え方を変える）させることが必要である。

そのためには、一人ひとりの価値観の転換と、教育と国策を転換させることが不可欠。今の価値観の延長では、この課題を実現させることは、かなり困難だと思う。

森林や海などの地球環境改善を後に回していると、生命が住めない地球になってしまう。国や社会が「なんとかしてくれる」という考えでは、現実は変わらない。

一人ひとりが、自分の人生を創造することが大切であり、教育者・経済人・政治家・宗教家をはじめ、すべての人々が深く理解することが必要である。

最も大切かつ不可欠なことは、家族のきずなを取り戻すことであろう。家族を分断させ都市人口を増加させることで、購買力を増大させ、世界の一部の人に「お金」が集まるシステムを稼動（動かす）させている。

戦前までの日本社会は、共同システムの村社会が中心であり、豊かな自然の中で助け合うこと、小さな社会の中での自分の役割の達成が喜びであった。一人ひとりの人格や技能の向上が優先され、「お金」は後から結果として現れるものであった。

自然破壊や環境汚染を起こしている、真の原因を見つめ、身近な豊かな自然や生活の源である森林を回復し、一人ひとりが結びつける村（地域）社会づくりが大切であり、そのために、私は、「自分は何をしたいか」、「何が出来るか」、「どんな役目ができるのか」、「何を手伝えるのか」を考え、実践することに努めています。

「お金」で欲しいものを買い「使い捨てる」生活では、地球環境は回復しません。使ったものを出来だけ自然にもどし、自然が再び私たちにもどしてくれる、人間の生活と自然が循環する社会や地域に回復することを目指して生きています。

みなさまのご意見をお寄せください、お待ちしています。

20200327

政務調査費領収書（~~会派分~~）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　平成２１年 12 月 16 日

領収証（Receipt）

発行日　2009年12月 6日

お客さま氏名（Customer）
大野秀郎　様

ご請求番号（Billing ID）	221600-1000535-00
ご請求の内訳（Billing Details）	2009/10 料金後納ご利用額
領収金額（Amount Paid）（うち消費税相当額）	5,800 円（276 円）
金融機関	郵便貯金 本店

右記、金額を 2009年 11月 20日付けで
口座振替により領収致しました。

印紙税申告納付につき omitted
税務署承認済

郵便事業株式会社

説明
政務調査費により支出



大野秀郎 県政だより

Tel 0598-77-2400
e-mail mie-hono@ma.mctv.ne.jp

１０月号

2009年１０月20日

- 地域医療再生基金事業（大台町医療問題）
- 交付金による基金（貯金）事業の現状

平成21年5月29日、麻生内閣は、経済危機対策に対応するため14兆7、000千億円の平成21年度第一次補正予算を成立させました。取り急いで行った編成した予算であったので事業の具体化が遅れ、とりあえず予算を国と県の基金（貯金）に積み立て、平成21年度から23年度末までの3年間に国、県、市町などが事業を実施する基金事業が多くなっています。

県は、国からの経済危機対策交付金（補助金）の「受け皿」として、12の基金を設置しました。また、平成21年12月には新たに「地域医療再生基金」の設置を県議会に提案する予定をしています。

「県政だより10月号」は、基金事業の現状、大台町において検討中の「地域医療再生基金」を利用した「南勢志摩地域医療再生計画（基本的な考え方）」について報告します。

基金事業は、事業の実施を急いでいるため、事業情報の幅広い徹底と交付金決定の経過などを含めて透明性を高めることが求められています。

貴重な私たちの税金の使い道を確かめるため、みなさまの疑問点の指摘やご意見をお待ちしています。

なお、基金事業の一部は、新しい内閣による事業の見直しが行われています。

地域医療再生基金事業（大台町医療問題）

厚生労働省は、平成21年度第一次補正で予算化した3，100億円の「地域医療再生臨時交付金」の事業を進めるため、都道府県の「地域医療再生計画」を聴き取り、各都道府県に2計画程度の事業を認め、補助金を基金として交付する作業を進めています。

県健康福祉部では、作成した2つの医療計画について、厚生労働省との協議を早期に終わり、12月には県議会に「地域医療再生基金」の設置と事業推進の予算案の提出を準備しています。

20200329

地域医療再生基金事業のあらまし

○ 目　　的・・・救急医療、地域の医師確保など地域の医療問題の解決を図るため、都道府県が策定する地域医療再生計画の取り組みに対する支援

○ 支援内容・・・県の「保健医療計画」の二次保健医療圏と医師不足など県全体の取り組み
・平成25年度末までの複数年度にわたる取り組みを支援（施設整備25年度末）
・一つの地域100億円（全国10箇所以内）と25億円（全国80箇所程度）

○ 補 助 率・・・設定されていない、都道府県に一律の負担は求めていない

○ 手 続 き・・・都道府県は計画を年10月中旬までに計画を厚生労働省に提出、厚生労働省は11月下旬までに審査を終わり交付決定、都道府県は基金設置と事業の推進

三重県保健医療計画と地域医療再生計画（案）

三重県保健医療計画

県は、大きく四つの「一次保健医療圏」を設定し、重度な救命救急治療施設、災害拠点病院、がん治療施設などを中心に地域内で医療が完結する（すべての治療ができる）ことを目指しています。

四つの保健医療圏

○ 北勢保健医療兼・・・・・・・亀山市、鈴鹿市、四日市市、いなべ市、桑名市、木曽岬町、東員町、菰野町、朝日町、川越町

○ 中勢伊賀保健医療圏・・・津市、伊賀市、名張市

○ 南勢志摩保健医療圏・・・松阪市、伊勢市、鳥羽市、志摩市、多気町、明和町、大台町、度会町、玉城町、南伊勢町、大紀町

○ 東紀州保健医療圏・・・・・尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町

二つのサブ保健医療圏

四つの保健医療圏で地域が広い、中勢伊賀保健医療圏と南勢志摩保健医療圏には、二次医療圏として二つのサブ（補完）医療圏を設定し、地域内での医療の完結を目指しています。県の地域医療再生計画は、医師など医療関係者の確保と二次保健医療圏の充実が中心であります。

○ 伊賀サブ保健医療圏・・・伊賀市、名張市

○ 伊勢志摩サブ医療圏・・・伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会町、玉城町、南伊勢町

県地域医療再生計画（案）のあらまし

県から、厚生労働省に10月中旬に提出する「三重県地域医療再生計画」（案）のあらましは、

○ 事業費・・・477億円（うち12月に国の交付金で設置する予定の基金の支援125億円）

○ 県全体で取り組む課題と事業

- 地域医療を担う医師確保・・医学生修学資金、研修病院支援、地域医療医師の支援など
- 看護職員の確保・・看護師等養成所の支援、看護師等修学資金、院内保育所の整備など
- 助産師の確保・・助産師養成所の支援、助産師修学資金、
- 在宅歯科診療の推進
- 事業費・・・152億円（うち基金から61億円

20200330

○ 中勢伊賀地域の課題に取り組む事業
- 三重大学への救命救急センター設置、ドクターヘリ(医師が乗っているヘリ)の導入、小児救急医療体制の充実、周産期(出産)医療体制の充実
- 伊賀サブ地域に二次救急体制の確立
- 事業費・・・81億円(うち基金47億円)

○ 南勢志摩地域の課題と取り組む事業
- 報徳病院と大台厚生病院との再編、ドクターヘリの導入
- 医師派遣制度の推進(へき地医療体制の支援)
- 東紀州地域・・・産科医療体制の確立、医師派遣制度の推進(へき地医療体制の支援)
- 事業費・・・245億円(うち基金17億円)

南勢志摩保健医療圏における紀勢地域の医療

平成21年9月8日、大台町は、町議会(全員協議会)に「南勢志摩地域医療圏における紀勢地域の医療計画について」(地域医療再生計画の概要)を説明し、今後、県、大紀町などとの協議会や有識者による検討委員会で計画の具体化を図ることにしています。

大台町の「紀勢地域の医療」(基本手な考え方)のあらまし

○ 目　　標・・地域の医療ニーズ(要望)に応えるため、大台厚生病院と報徳病院を統合再編と必要な施設整備の実施
・休日診療体制、救急医療体制、リハビリテーションなどの医療体制の充実

○ 施設構成・・報徳病院と大台厚生病院を統合した施設整備
・施設内容・・基幹(中心)病院、無床(入院できない)病院、介護老人施設、休日夜間診察対応施設
・整備場所・・今後の検討課題

○ 施設規模・・現在の2病院125床　(一般77、療養48)から、基幹病院60、介護老人施設50

○ 事 業 費・・

総　　額	20億7,500万円
基 幹 病 院	12億5,000万円
介護老人保健施設	8億0,000万円
無 床 診 療 所	2,500万円

○ 医療体制(医師)・・基幹病院・・内科医4名、整形外科医2名　・介護老人施設・・内科医1名
・眼科、耳鼻咽喉科は非常勤医師による外来診療

○ 整備計画・・・平成22年度・・有識者検討委員会による検討　・ 23年度・・基本設計
・ 24年度・・実施設計　・ 25年度・・着 工　・ 26年度・・竣 工
・ 27年度・・開　設

○ 運　　営・・・近隣の町との直接運営とし、指定管理者制度(日々の運営は民間に委託)を含めて、今後の検討課題

県の「南勢志摩地域における地域医療体制の再構築」

県は、大台町の基本的な考え方を受けて、「南勢志摩地域における地域医療体制の再構築」計画を策定し、費用として、厚生労働省に6億弱の補助金申請の準備をしています。

20200331

南勢志摩地域における地域医療体制の再構築（再編整備等）

現状



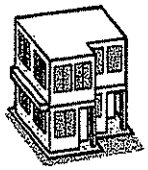
大台町国民健康保険報徳病院
・一般30床

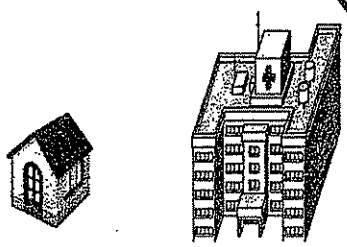
大台厚生病院
・一般47床
・療養48床



診療所、福祉施設

実施後





介護老人保健施設（50床）
＋併設無床診療所
機能転換等のうえ、回復期・維持期診療、在宅医療の支援を担う

新公立病院（一般60床）
救急医療、急性期疾患の診療機能を担う



医療・福祉サービスの充実・連携強化による高齢者保健福祉体制の充実

医師等の 支援





修学資金



大学

課題

○深刻な医師不足を背景に、医療提供体制の維持が困難となっている。

方策

○ 大台厚生病院と報徳病院の再編統合
・初期救急医療体制の確保
・高齢者保健福祉体制の充実 等

20200332

交付金による基金事業の現状

県基金事業

（ 百万円以下は四捨五入）

県の基金名称	基金事業の概要	国の予算額	県基金積立額	事業実施年 度	H21年度事業費
介護職員処遇改善等臨時特例基金	介護職員の処遇改善等を行う事業者助成	4，773億円	75億9,500万円	H21～H23	12億3，800万円
介護基盤緊急整備等臨時特例基金	特別養護老人ホーム整備・スプリンクラー設置	2，495億円	38億4，500万円	H21～H23	7億5，700万円
障がい者自立支援対策臨時特例基金	福祉・介護人材の待遇改善・事業所の新体系移行の促進	1，523億円	42億5，600万円	H21～H23	4億7，900万円
安心こども基金	保育サービスの充実・こども家庭への支援	1，500億円	28億9，800万円	H21～H26	4億5，700万円
社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金	障がい者関連施設等の耐震化・スプリンクラーの整備	1，062億円	16億6，900万円	H21～H23	3億3，000万円
自殺対策緊急強化基金	相談体制の確率・相談人材の育成	100億円	1億5，600万円	H21～H23	5，700万円
緊急雇用創出事業臨時特例基金	6ケ月の短期雇用の確保	4，500億円	105億7,000万円	H21～H23	41億1，800万円
ふるさと再生特別基金	新たな雇用の創造	2，500億円	43億8，000万円	H21～H23	12億3，600万円
森林整備加速化・林業再生基金	間伐・林道整備、木材利用の促進	1，238億円	10億円	H21～H23	8億3，400万円
三重県グリーンニューディール基金	地球温暖化対策、アスベスト処理等	547億円	24億800万円	H21～H23	1億3，000万円
医療施設耐震化臨時特例基金	災害拠点病院、救急救命センター等の耐震化	1，222億円	25億6，700万円	H21～H22年度着工事業	3，200万円
高校生修学支援臨時特例基金	高校生への授業料免除、奨学金の交付	486億円	1億300万円	H21～H23	12月の予算化予定
地域医療再生臨時特例交付金	地域医療の強化、医師確保の支援	3，100億円	12月に基金をつくり、事業化の予定		
地方消費者行政活性化交付金	地方消費者行政の強化	250億円	1億9，600万円	H21～H23	12月に基金を追加予定

20200333

基　金　事　業

基金事業とは、

○ 基金造成(設置)・・・平成21年度第一次補正予算(麻生内閣)の経済危機対策14兆7，000億円で県・市町村が行う事業交付金(補助金)の「受け皿」として設置
○ 基　　金・・・・・・・平成21年度12月議会で議決を求める予定の基金を含め13基金
○ 基金事業者・・・・・・・県、市町、法人(社会福祉、学校等)、民間事業者
○ 基金の期間・・・・・・・一部を除き平成21年度～23年度の3年間
○ 基金からの交付金(補助金)決定・・・・市町、法人、団体などからの申請を審査し県が決定
○ 基金の残金・・・・・・・基金期間(大部分は23年度末)後の残金は国に返還

介護職員処遇改善等臨時特例基金

国からの約 76 億円の「介護職員処遇改善等臨時特例交付金」による基金事業

○ 事業概要・・・介護職員の処遇改善を行う事業者に対する交付金の支給
○ 交付決定・・・事業者からの申請により県が支給決定
○ 交 付 率・・・介護報酬の1．1%～4．2%の範囲で増額、基金10／10(全額交付)
○ 取組状況・・・申請の受付中
○ 課　　題・・・介護職員の賃金の確実な改善になっているかの検証

介護基盤緊急整備等臨時特例基金

国からの約 38 億円の「介護基盤緊急整備等臨時特例交付金」による基金事業

○ 事業概要・・・特別養護老人ホーム等の整備やスプリンクラーの整備
○ 交付決定・・・事業者の社会福祉法人からの申請により県が交付決定
○ 交 付 額・・・整備面積により立法メートル単価で定額給付
○ 対象法人・・・小規模特別養護老人ホームの整備、特別養護老人ホームのスプリンクラー設置
○ 取組状況・・・申請の準備中

障がい者自立支援対策臨時特例基金

国からの約 43 億円の「障がい者自立支援対策臨時特例交付金」による基金事業

○ 事業概要・・・福祉・介護職員の処遇改善や事業所の新体系への移行促進
○ 交付決定・・・市町・社会福祉法人等からの申請により県が交付決定(申請受付中)
○ 交 付 率・・・事業者の運営の安定化(基金1／2、県1／4 、市町 1／4)
　　新体系移行(基金10／10)
　　福祉・介護職員の処遇改善(報酬の0．9%～15．5%の範囲で基金10／10)
○ 取組状況・・・交付先を一部決定、引き続き申請受付中

(注)新体系への移行・・・サービス利用者の定額負担(10%)に見合う施設整備と介護職員などを配置

安　心　こ　ど　も　基　金

国からの約 29 億円の「子育て支援対策臨時特例交付金」による基金事業

○ 事業概要・・・保育サービスの充実、こども・家庭への支援、ひとり親家庭への支援の拡大等
○ 交付決定・・・保育所整備・・・・・・・・・・・・市町の整備計画による市町の優先順位により県が決定
保育士等の人材育成・・・市町が保育士の研修事業を市町と県の協議で決定
児童養護施設の環境改善・・・・事業者の要望を踏まえて県が決定
○ 交 付 率・・・保育所整備・・・・・・・・・民営(基金1／2、市町1／4、設置者1／4)
保育士等の人材育成(基金1／2、市町1／2)
児童養護施設改善・・・法人設置(基金1／2、県1／2)
市設置(基金1／2、県1／4、市1／4)
○ 取組状況・・・8市2町の20保育所に交付(大台町1施設)、平成22年度は今後申請
○ 課　　題・・・財政が厳しい(お金がない)ない市町は事業に取り組めない

社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金

国からの約 17 億円の「社会福祉施設等耐震化等臨時特例交付金」による基金事業

○ 事業概要・・・障害者関連施設等の耐震化、スプリンクラーの整備
○ 交付決定・・・社会福祉法人からの申請により県が交付決定
○ 交 付 率・・・法人(民営)・・基金1／2、県1／4、設置者1／4
市町立・・・・・・基金1／2、市町1／2
○ 取組状況・・・申請を受付中
○ 課　　題・・・財政か厳しい施設や市町は事業に取り組めない

自殺対策緊急強化基金

国からの約 1 億6，０００万円の「地域自殺対策緊急強化交付金」による基金事業

○ 事業概要・・・相談体制の確立、相談できる人材の育成
○ 交付決定・・・県事業は関連団体と協議、市町事業は市町の申請により県が決定
○ 交 付 率・・・市町が実施する事業・・基金10／10(全額)
○ 取組状況・・・市町に対しては交付決定
○ 課　　題・・・事業実施への手がかりがむつかしい

緊急雇用創出事業臨時特例基金

国からの約 106 億円の「緊急雇用創出事業臨時特例交付金」による基金事業

○ 事業概要・・・県・市町による失業者に対する6ケ月の短期の「つなぎ雇用」の創出
○ 交付決定・・・市町の申請により県が決定(県は各部局が担当部に申請)
○ 交 付 率・・・基金10／10(全額)
○ 取組状況・・・678事業(県288、市町390)、雇用人数 3274人(県1968人、市町1306人)
○ 課　　題・・・事業に関する情報が広く県民に伝えられていない
国の事業実施条件が実情にあっていない
高齢者(定年退職者)の雇用が比較的多くなっている

ふるさと雇用再生特例基金

国からの約 44 億円の「ふるさと再生雇用特例交付金」による基金事業

○ 事業概要・・・3年後に地域に根ざした新たな正規雇用の創出(3年間の支援)
○ 交付決定・・・市町・民間の申請により県が決定(県は各部局から申請)
○ 交 付 率・・・人件費10／10
○ 取組状況・・・112事業(県51、市町61)、雇用人数255人(146人、市町109人)
○ 課　　題・・・3年後の事業継続と正規雇用確保の見通しが持てない

森林整備加速化・林業再生基金

国の「森林整備加速化・林業再生事業費補助金」10億円

○ 事業概要・・・間伐と林道整備、製材施設・バイオマス利用施設等整備、間伐材の流通支援、地域木材の利用促進
○ 交付決定・・・関係団体の代表でよる「県協議会」の協議を経て、県が交付決定
○ 交 付 率・・・事業別に異なる交付(詳しくは私の「県政だより8月号」)
○ 取組状況・・・第二回分までの事業に交付決定、第三回申請受付中
○ 課　　題・・・事業に関する情報が広く関係者に伝えられていない

三重県グリーンニューディール基金

国の「地域環境保全対策費補助金」・「二酸化炭素排出抑制対策費等補助金」約25億円による基金事業

○ 事業概要・・・地球温暖化対策・不法投棄状況調査・アスベスト処理支援、漂流・漂着ゴミ回収
○ 交 付 率・・・市町10／10
○ 取組状況・・・9月議会で事業費約1億3,000万円を議決

医療施設耐震化臨時特例基金

国の「医療施設耐震化臨時特例交付金」約26億円

○ 事業概要・・・災害拠点病院、救命救急センター、二次救急病院等の耐震化
○ 交 付 率・・・基金1／2、病院設置者1／2
○ 取組状況・・・9月議会で事業費約億3,200万円を議決後に申請受付、

高校生修学支援臨時特例基金

国の「高等学校授業料減免等支援臨時特例交付金」1億300万円

○ 事業概要・・・経済状況の悪化により修学が困難な生徒への授業料免除と奨学金の補助
○ 交 付 率・・・大部分が私立学校を予定全額免除など
○ 取組状況・・・12月議会に事業費予算提出予定

地方消費者行政活性化基金

国の「地方消費者行政活性化交付金」150億円に、新たに12月に交付予定100億円の基金

○ 事業概要・・・県・市町の体制と消費センターの開設、相談員の育成
○ 交 付 率・・・県・市町10／10
○ 取組状況・・・県に顧問弁護士制度の導入、12市2町から1，800万円の計画提出
○ 課　　題・・・市町の相談担当職員の研修と住民への啓発(PR・周知)

20200336

政務調査費領収書 ~~(会派分)~~　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　平成22年 1 月 6 日

領収証 (Receipt)

お客さま氏名 (Customer)
大野秀郎　様

右記、金額を 2009年 12月 21日付けで
口座振替により領収致しました。

印紙税申告納
付につき廃止
税務署承認済

発行日　2010年 1月 6日

ご請求番号 (Billing ID)	221600-1000604-00
ご請求の内訳 (Billing Details)	2009/11 料金後納ご利用額
領収金額 (Amount Paid) (うち消費税相当額)	4,640 円 220 円
金融機関	郵便貯金 本店

郵便事業株式会社

説　明
訂正印 11日

20200337



大野秀郎 県政だより

Tel 0598-77-2400
e-mail mie-hono@ma.mctv.ne.jp

１１月号

2009年１１月20日

・「三重の食と農の活力推進条例」（仮称）の検討始まる

「三重の食と農の活力推進条例」（仮称）検討始まる

私は、平成20年6月13日、平成20年第一回県議会定例会の一般質問において、

『平成17年の県食糧自給率が42%、県が新たな水田活用として進めている2年3作（2年間に米、麦、大豆の作付け）が広がらないなどの現状から、農業政策を長期的、計画的に展開するための「三重の農業づくり条例」、または「三重の農業振興条例」を策定する。』ことを提案しました。その後、県議会においては、何人の議員から同じような要望が出されました。

また、県が毎年行っている「一万人アンケート」でも、県民の「満足度が低い」県政の課題として、「地域商工業の振興」に続いて、「農林水産業の振興」が2位になっています。

一方、県は、農業従事者の高齢化が急速に進み、現状のままで進めば、10年後には、25%の農地が耕作放棄地となり、耕地（田畑）の利用率は65～80%、農業生産高は現状の1，236億円が850～1，000億円まで落ち込むと予測しています。

県内農業の現状、県議会の要請と県民の要望などを受けて、県は、農業を振興するために「三重の食と農の活力向上推進条例」（仮称）を策定し、条例において「目指すべき10年後の三重の農業の姿」とその具体的な「取組の方向」を示す考え方を公表しました。

県議会は関係する常任委員会や各会派（議員グループ）で条例案の検討を進めていますが、県は農業関係者や市町などとの意見交換を行っています。

11月号は、「三重の食と農の活力向上推進条例」（仮称案）について報告します。

農業基本条例は、平成9年に制定された北海道をはじめとして全国22都道府県ですでに制定されています。

条例案は、今後の県農業の方向と展望を明らかにしています。内容と予定している目標などについて、ご検討いただきご意見をお寄せ下さい。

20200338

三重県農業の現状

農林水産省は、農業の全国現状を知るため、5年ごとに「農業センサス」(農地・農家の全国調査)」を実施しています。

平成22年には、次の「農業センサス」が実施されますが、平成17年までの「農業センサス」結果から、三重県農業の現状について報告します。

農　　家　　数

農家数は、昭和45年～平成17年の35年間で1／3にまで減少しています。

農家数の推移

農家数	昭和45年	昭和55年	平成 2年	平成12年	平成17年
総農家戸数	117, 669戸	101,967戸	62,373戸	49,046戸	39,851戸
昭和45年比割合	100. 0%	86. 7%	53. 0%	41. 7%	33. 9%

専業・兼業別農家数

農家は、専業農家、主として農業を行う第1種専業農家、片手間に農業を行う第2種兼業農家に区分されています。

最近は国による農家の経営規模を拡大する政策により、専業農家は増える傾向にありますが、農家の3／4は農業を片手間の副業とする第2種兼業農家となっています。

専業・兼業農家数の推移

専兼業別農家数	戸数	昭和45年	昭和55年	平成 2年	平成12年	平成17年
第2種兼業農家	農家数	75, 582	82, 441	52,001	39,680	29,831
	割合	64. 2%	80. 9%	83. 4%	80. 9%	74. 9%
第1種兼業農家	農家数	32, 819	12, 289	5,256	3,569	3,698
	割合	27. 9%	12. 1%	8. 4%	7. 3%	9. 3%
専業農家	農家数	9, 268	7,237	5,116	5,797	6,322
	割合	7. 9%	7. 1%	8. 2%	11. 8%	15. 9%
総農家戸数		117, 669	101,967	62,373	49,046	39,851

農業従事者数

主に農業に従事している農業就業数は、昭和45年～平成17年の35年間に約30%にまで減りました。

農業従事者の推移

農家数	昭和45年	昭和55年	平成 2年	平成12年	平成17年
総農業従事者数	182, 931人	108,865人	79,226人	66,552人	57,810人,
昭和45年比割合	100. 0%	59. 5%	43. 3%	36. 4%	31. 6%

20200339

年　齢　別　農業従事者数

県の農業は、65歳以上の高齢者（平成17年で全体の2／3）によって支えられています。数十年前に「3ちゃん農業」（爺ちゃん、婆ちゃん、母ちゃん）といわれていた農業従事者の状況は、様変わりしてきています。

昭和45年に32%であった全農業従事者に占める60歳以上の人口割合は、平成17年には約77%となり、昭和45年の2．4倍と高くなっています。（昭和45年までの「農業センサス」は、60歳以上をひとまとめに集計）

一方、「働き盛り」といわれている30歳～59歳の割合は、昭和45年の約56%から、平成17年には約17%と1／3に減少しました。

年齢別農業従事者数

年齢別従事者	戸　数	昭和45年	昭和55年	平成　2年	平成12年	平成17年
65歳以上の農業従事者	人　数	59，002人	33，930人	29,209人	41,405人	37,779人
	割　合	32．3%	31．2%	36．9%	62．2%	65．4%
60～64歳の農業従事者			13,808人	18,529人	6,333人	6,924人
			12．7%	23．4%	9．5%	12．0%
30～59歳の農業従事者	人　数	102，047人	52,930人	27,442人	14,324人	9,688人
	割　合	55．8%	48．6%	34．6%	21．5%	16．8%
16～29歳の農業従事者	人　数	21，882人	8,197人	4,046人	4,490人	3,419人
	割　合	12．0%	7．5%	5．1%	6．7%	5．9%
総　人　数		182，931人	108,865人	79,226人	66,552人	57,810,人
		100%	100%	100%	100%	100%

農　　地

農地として利用されている耕地面積は、昭和45年の9万7千haから、平成20年の県調査では約6万2千haとなり、昭和45年の約64%に減少しています。

耕地面積の推移

項　目	昭和45年	昭和55年	平成　2年	平成12年	平成17年	平成20年
耕地面積	97，000ha	80，800ha	72，500ha	65，700ha	63,300ha	61,800ha
昭和45年比	100．0%	83．3%	74．7%	67.7%	65．3%	63.7%

耕作放棄地

山地や小さい田畑の多い中山間地域を中心に耕作放棄地は増え続け、昭和50年に約1，600haの耕作放棄地は、平成17年には約7100haと4．5倍になりました。

耕作放棄地の推移

項　目	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成　2年	平成　7年	平成12年	平成17年
放棄地面積	1,569ha	1,818ha	1,720ha	3,258ha	4,768ha	6,373ha	7,070ha
昭和45年比	100.0%	115.9%	109.6%	207．6%	300．4%	406.2%	450.6%

20200340

主な農産物

畜産などを除く県内の主な農産物は、米、野菜、果物、麦、花き(花)でありますが、米と野菜の生産が中心になっています。

主な農産物の生産額の推移　　単位(円)

作物＼産出額	昭和45年	昭和55年	平成 2年	平成12年	平成17年
米	810億2千万	683億7千万	560億7千万	441億2千万	360億6千万
麦	17億9千万	11億3千万	22億5千万	15億5千万	16億
野 菜	294億9千万	269億6千万	228億6千万	206億6千万	184億3千万
果 物	129億8千万	106億3千万	95億8千万	110億5千万	87億3千万
花 き	5億5千万	29億	55億9千万	68億6千万	64億

専兼業別生産割合

県内農家の主作物である米・野菜の生産は、農業が副業としている第2種兼業農家の占める割合が高くなっています。

一方、大規模経営、高度な技術、長い経験が必要な畜産物、花き、茶などは、専業農家の占める割合が高くなっています。

平成17年生産物別専兼業別生産割合

作 物	専業農家	第一種兼業	第二種兼業
稲	21%	25%	54%
麦	49%	19%	32%
大 豆	62%	17%	21%
茶	58%	18%	24%
野 菜	38%	21%	41%
花き・花木・種苗	76%	12%	12%
乳 牛	84%	4%	12%
肉 牛	69%	11%	20%
豚	90%	4%	6%
鶏 卵	94%	4%	2%
ブロイラー	92%	0.4%	7%

主な農産物の今後の生産額見通し

主な農産物の生産額の推移と今後の見通し

作物＼産出額	平成 7年	平成12年	平成18年	H28年推定上位	H28年推定下位
米	595億円	441億円	360億円	275億円	275億円
畜　　産	336億円	322億円	363億円	333億円	262億円
麦 ・ 大豆	10億円	21億円	27億円	27億円	0
その他作物	590億円	554億円	486億円	380億円	318億円
総　　計	1,532億円	1,338億円	1,236億円	1,000億円	850億円

20200341

平成28年の主要農産物の生産額の見通しは、現状のままで新たな農業政策を実施しない場合の、上位は生産額の最高を、下位は最低を見通した金額であります。

現状の県農業施策を続ければ、平成28年の県内の農業生産額は、少なければ平成18年の69%まで落ち込むと見通しています。

県内農業の現状

○ 農業従事者の高齢化が進むとともに農家・農業従事者ともに減り続け、将来の県内の農業生産が不安定になることが予測される。
○ 耕作面積は減少し、耕作放棄地が増え続け、県民の農業離れが進んでいる。
○ 水田中心の第2種兼業農家が多く、大規模経営や多面的経営を行っている農家が少ない。
○ 農地や農業を地域で守る取組、人々の絆が薄れている。

「三重の食と農の活力向上推進条例」(案)

条例は、県内農業の現状、食糧自給率の向上、食の安全と安心の確保、農地の保全と継承、日本型食生活の維持と継承など農業が抱える課題解決の基本的な方向を示しています。

条例制定のねらい(目　　的)

県と農業関係者の役割を明らかにし、農業・農村を元気にする具体的な方策(対策)を定める。
◇ 条例は、およそ10年間の中長期的な基本計画の策定を規定し、農業の目指す姿とその実現への道筋を明らかにする。
◇ 「みえの食材表示制度」、「三重のブランド」などの認定制度、食育や地産地消などの県独自な制度や取組を規定する。
◇ 地域の特性を生かした農業の再生し、地域の意欲的な取組を引き出す。

条 例 の 骨 子 (主な内容)

目的と県の責務(責任と義務)と農業関係者の役割

条　例　の 目 的

農業の持続する発展と元気で魅力ある農村づくりのため、県の責務と農業者(農家など)や県民などの役割を明らかにし、県が取り組む基本的な事項を定める。

県の責務と関係者の役割

◇ **県の責務**
- 農業・農村振興(元気づけ)の施策を策定し、計画的に実施する
- 市町と連携して施策を進め、農業者など関係者の自らの取組を支援する
- 必要な施策の予算的措置(事業費の確保)に努める

◇ **農業者などの取組**
- 農業や農村の再生を自らの課題としての取り組み努力する
- 安全・安心な農産物生産に努める

◇ **県民の役割**
- 農業・農村に対する理解を深め、県の施策に協力する

20200342

基 本 的 な 施 策

◇ 施　策
- 安全・安心な農産物の安定した供給と農業技術の研究開発
- 担い手の育成・確保と生産基盤の確保
- 付加価値化（特産、安全・安全食材など）、地産地消（地域でつくり、地域で利用）の促進
- 農地の維持、農村の活性化、鳥獣被害の防止対策

◇ 基本計画の策定
- 10年間を見通した基本計画を策定し、5年毎（ごと）に見直す
- 基本計画に、具体的な方針、主な目標を入れる

安心・安全な農業生産

◇ 安全・安心な生産の推進
- 県は、「生産推進方針」（平成21年3月作成）により、環境に配慮した生産方式を促進する
- 県は、安全・安心の生産技術の指針（めやす）をつくり、指針による技術支援

◇ みえの安心食材の普及
- すでに取り組んでいる「人と自然にやさしいみえの安心食材を表示する制度」により、『認定―みえの安心食材―』マークにより安心農産物の拡充・普及
- すでに普及し始めている「三重ブランド認定制度」による『三重ブランド―認定品―』マークにより、三重の優良農産物食材の全国普及
- すでに取り組んでいる「みえ地物一番関連認定業者登録制度」による『地物一番』マークにより、事業者と連携した地産地消の普及

食　育 の 推　進

◇ 家庭、学校などさまざまな機会・場所での食育推進

◇ 県は、食育推進活動を支援する

◇ 学校の設置管理者（教育委員会）による、学校給食や教育活動の場での食育推進

農業再生・農村地域革新

◇ 地域経営ビジョンの策定
- 集落、特産地などの農業地域団体は、市町の考え方に沿って「地域経営ビジョン」をつくり、市町や県に提出することができる
- 市町や県は「地域経営ビジョン」による活動を支援

◇ 県推進会議の設置
- 県に、農業再生、農村活性化のために関係者による「県推進会議」の設置

◇ 市町推進会議の設置
- 市町に、「市町推進会議」を設置することができる
- 市町推進会議に、地域団体の活動を支援する「支援チーム」設置することができる

10年後の農業の姿と目標

条例制定の大きな意義は、県を中心とする農業振興の方向の決定、県の予算的措置、基本計画の策定であります。特に、基本計画に掲げる目標は、今後の具体的な施策と深く関連します。

県議会議員提案により平成18年に制定した「三重の森林づくり条例」は、県の責務や「森林基本計画の策定」を規定し、森林整備など県内の森林・林業への取組が前進するきっかけとなりました。

条例案では、資料として「目指す10年後の農業の姿と目標」を示しています。

目 指 す 10 年後 の 目 標

○ 平成19年88%の耕地利用率を100%とする
○ 平成19年1，099億円の農業生産額を1，300億円に高める
○ 平成20年2，192の担い手(水田4ha以上など)を3，400に増やす
○ 平成17年度23%の直接販売などビジネスを行う農業者の割合を50%に高める
○ 平成19年42%の県内食料自給率を50%に高める

水田農業が目指す10年後の姿と目標

姿

◇ 県内産米の強み（早場、美味しい、値頃感）を生かし、求めに応じた食用米生産
◇ 麦、大豆の生産拡大と、新規需要米（米粉、エサ米など）栽培など水田の高度利用
◇ 集落合意による担い手への農地集積（担い手の拡大）

目 標

○ 平成１８年４０，０００ｈａの米・麦・大豆の生産面積を４７，０００ｈａに増やす
○ 平成２０年２６%の認定農業者（２６～７０ｈａ耕作）を６０%程度に高める
○ 平成２０年２１法人組織（営農組合・会社など）を１３０法人に増やす

園芸・畜産・野菜・茶などが目指す10年後の姿と目標

姿

◇ 産地（特産地域）再生（元気づけ）の計画を実行し、先進産地化、ブランド化の確立
◇ 地域の状況に適した、適量多品目の地産地消型（地域で生産し、地域で消費）の確立
◇ 地域ブランド(有名特産地)化、新たな販売先とルートの確立(食肉センターの充実など)
◇ 新品種、優良品種の導入

目 標

○ 平成１９年１６５億円の野菜の生産額を２１０億円に増やす
○ 平成１，９８７億円の果実の生産額を９０億円に増やす
○ 平成１９年１２９億円の花き、花木の生産額を１５０億円に増やす
○ 平成１９年1キログラム１，８３０円の一番茶の価格を２，１００円に高める
○ 平成２０年２５３ｈａの水田飼料生産面積を２，８００ｈａに増やす
○ 平成２０年3品目の「三重のブランド」を6品目に増やす

20200344

担い手育成の目指す10年後の姿と目標

姿

◇ 効率的で安定している経営体(農家、生産組合、会社など)と地域の担い手が県農業の中心
◇ 受入体制を充実し、新規就農・就業者（新たに農業を始める）の確保

目　標

○ 平成２０年２，１９２の担い手（水田４ｈａ以上など）を３，４００に増やす
○ 平成２０年５０人の新規就農者を年８０人に増やす

農村活性化・土地利用の10年後の姿と目標

姿

◇ 生活環境、防災対策の充実
◇ 都市などの交流人口の拡大
◇ 集落などの土地利用調整の機能の充実と強化
◇ 担い手への農地集積
◇ 住民などを含めた農地の管理維持体制の確立

目　標

○ 平成２０年６０．７%の「農業集落排水整備率（集落合併処理）」を８３．１%に高める
○ 平成２０年４０８万人の「主要交流施設利用者数」を４２０万人に増やす
○ 平成２０年３９４「集落ぐるみの農地保全活動」を７００部落に広げる
○ 平成２０年２００集落・１，３３０ｈａの「中山間地域直性支払制度」による農地保全を２０５集落・１，３６０ｈａに広げる

安全・安心の確保・食育の目指す10年後の姿と目標

姿

◇ 安全・安心（安全な肥料・飼料、無低農薬、完全な栽培・生産管理など）の定着
◇ トレーサビリティシステム（生産履歴）の充実
◇ 学校給食への地域食材の活用

目　標

○ 平成１９年１０%の　「安全・安心生産に取り組む地域割合」を８０%に高める
○ 平成１９年２２．３%の「学校給食の地域食材利用割合」を３０%に高める
○ 平成２０年３７%の　「県産品を意識して購入する人の割合」を７０%に高める

獣害対策の目指す10年後の姿と目標

姿

◇ 住民が自ら役割を担う地域づくりの定着
◇ 鳥獣の生息管理と被害対策が一体となった取組

目　標

○ 平成２０年２０集落の「獣害対策取組集落数」を５００集落に拡充

20200345

政務調査費領収書 ~~(会派分)~~　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費
期　日　　平成21年2月22日

領収証 (Receipt)

発行日　2010年 2月 6日

お客さま氏名 (Customer)
大野秀郎
様

右記、金額を 2010年 1月 20日付けで
口座振替により領収致しました。

ご請求番号 (Billing ID)	221600-10000673-00
ご請求の内訳 (Billing Details)	2009/12 料金後納ご利用額
領収金額 (Amount Paid) (うち消費税相当額)	7,540 円 359 円
金融機関	郵便貯金 本店

印紙税申告納
付につき廃止
税務署承認済

郵便事業株式会社 (郵便事業株式会社印)

説　明

20200346



大野秀郎 県政だより

Tel 0598-77-2400
e-mail mie-hono@ma.mctv.ne.jp

１２月号

2009年１２月20日

- **鳥獣被害対策特別措置法**
- **大台町滝広地区の獣害対策**

特別措置法による鳥獣被害対策

全国的にイノシシ、サル、シカを中心に鳥獣の農作物への被害が大きくなっています。平成20年度では、東員町、川越町、朝日町、明和町を除く県内の25市町において4億3，200万円の被害をうけています。県議会でも中山間地域を中心に鳥獣被害が報告され、被害対策が課題とっています。

国は、平成19年に「鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置法に関する法律」（鳥獣被害対策特別措置法）を制定し、平成20年度から市町村が取り組む被害対策事業に対する支援（国の交付金事業）を実施しています。

三重県は、国の対策事業が始まる以前から独自の県単独の対策事業を実施しています。

11月下旬、私たち「新政みえ」（23名の県議会議員）の2期～3期議員9名は、県の獣害対策の中心である「獣害につよい集落づくり」に地域ぐるみで取り組んでいる大台町滝広地区を訪問し、住民のみなさんとの意見交換会を行い研修しました。

12月号は、国の「特別措置法」により市町が実施している被害対策事業、県が実施している対策、大台町滝広の取り組みについて報告いたします。

平成20年度県内市町の鳥獣被害額（市町の報告）

○いなべ市・・・3，120万円	○名張市・・・・3，140万円	○南伊勢町・・・7,652万円
○伊賀市・・・・・2，284万円	○伊勢市・・・・4，985万円	○伊勢市・・・・・2,284万円
○津　市・・・・・5，706万円	○鳥羽市・・・・1，469万円	○熊野市・・・・・2,344万円
○松阪市・・・・・1，827万円	○大紀町・・・・1，450万円	○御浜鳥・・・・・2,170万円

20200347

多気郡では、○大台町が1,000万円、○多気町が336万円の被害が報告されています。

鳥獣被害防止の特別措置法

平成20年2月21日から、「鳥獣による農林水産業に係る被害の防止のための特別措置法」(期間を定めた国の財政支援の法律)が施行(実施)されています。

特別措置法のあらまし

目　的

農産漁村地域の深刻な鳥獣を防止する総合的で効果的な対策を推進する。

基本指針の策定

国(農林水産大臣)は、被害防止対策の基本指針を作成する。

被害防止計画の作成

市町村は、国の基本指針に従って、県と協議し単独又は共同(隣接する市町村)して、被害防止計画を作成できる。(被害防止計画を作成した市町村事業に交付金)

- 被害防止事業・・・・被害防止計画により市町村が実施
- 国・・・・・・・・・・・・市町村の被害防止事業に対して交付金

鳥獣捕獲の許可権限の委譲

県は、被害防止計画を作成した市町村に対して、被害防止のための鳥獣捕獲の権限を委譲(まかせる)ことができる。

財政上の措置

国および都道府県は、被害防止計画により市町村が実施する事業に必要な財政措置を行う。

法律の見直しと事業期間

この法律は、施行後5年を目途に必要に応じて見直す。

市町村の被害防止計画の期間は3年間とする。

被害防止計画

国の基本指針に従って、市町村が作成する被害防止計画の主な内容は、

被害防止の基本的な方針

被害の現状、これまで実施した被害対策、被害軽減の目標と今後の取り組み方針

被害防止対策の鳥獣

被害防止計画の期間(3年間)

対象鳥獣の捕獲

捕獲予定数、捕獲鳥銃の種類、捕獲の担い手の確保

捕獲鳥獣の処理

埋没処理、一般廃棄物処理、食用肉等の活用など

被害防止計画で実施できる事業

国の交付金を利用して、市町村が被害防止計画に従って実施する事業には、ソフト事業とハード事業があります。

ソフト事業

○「箱わな」などの捕獲機材の購入費用
○ 狩猟免許講習会への参加費用
○ 犬を活用した追い払い(モンキードック)
○ 被害鳥獣の生息状況調査
○ 地域協議会の開催

ソフト事業は、1市町村に年間200万円の交付金

ハード事業

○ 侵入防止柵の設置
○ 獲鳥獣の肉などを活用する処理加工施設の整備

ハード事業は、国が費用の50%を交付、侵入防止策費用は国が50%と市町村50%を負担

なお、市町村負担の4／5は国が特別交付金で支援するため、市町村の実質的な負担は10%

平成21年度県内市町交付金事業

市　町	ソフト事業内容	交付金額	ハード事業内容	交付金額
いなべ市	狩猟講習・モンキードック・花火	200万円	金網柵5千m	200万円
鈴鹿市	テレメット・箱わな・モンキードック・花火	200万円	事業なし	—
亀山市	狩猟講習・モンキードック・花火・捕獲檻	200万円	事業なし	—
菰野町	苗木保護・モンキードック・花火・捕獲委託・伐採	200万円	電気柵2．8千m	50万円
津　市	モンキードック・花火・捕獲委託	200万円	金網柵4千m	530万円
松阪市	箱わな・モンキードック・花火・捕獲委託	200万円	金網柵1．5千m	165万円
大台町	花火・捕獲委託・サル調査・研修会	200万円	金網柵1万m	732万円
伊勢市	花火・捕獲委託・サル調査・狩猟講習	200万円	電気柵2．9千m	38万円
鳥羽市	狩猟委託・追払機材・緩衝帯	200万円	事業なし	—
志摩市	テレメトリ・パンフ作成	139万円	事業なし	—
玉城町	捕獲檻・狩猟委託・研修	50万円	事業なし	—
度会町	狩猟委託・研修・被害調査	200万円	金網柵1万2千m	2，183万円
南伊勢町	捕獲委託・狩猟講習・捕獲檻・モンキードック	200万円	電気柵2万m・金網柵4千m	550万円
大紀町	狩猟委託・研修・被害調査	100万円	複合柵約2万m・その他3．5万	5，500万円
伊賀市	捕獲檻・狩猟委託・協議会	200万円	複合柵約2万4千m	1億285万
名張市	サル調査・獣肉利用・モンキードック・緩衝帯・テレメトリ	440万円	事業なし	—
尾鷲市	捕獲檻・狩猟委託・実証圏・テレメトリ・緩衝帯	200万円	事業なし	—
紀北町	狩猟講習・捕獲檻・捕獲委託・追払機材・緩衝帯	200万円	事業なし	—
熊野市	捕獲檻・モクキードッグ・研修・緩衝帯	200万円	事業なし	—
御浜町	捕獲檻・捕獲委託・テレメトリ・追払機材・緩衝帯	132万円	事業なし	—
紀宝町	箱わな・捕獲委託・研修・花火・被害地図	81万円	電気柵1万m・複合柵1．2千m	316万円
計	21市町	3，922万円	11市町	2億4千4百万円

テレメトリはサルに着ける発信器、緩衝帯は木などを伐採して一定幅の空き地を確保する。

20200349

平成21年度、県内の市町では、特別措置法のソフト事業の交付金3，920万円により、21市町で4，900万円の事業　、ハード事業交付金の2億4千4百万円により、11市町で4億2,538万円の鳥獣被害対策事業を計画しています。名張市は奈良県の宇陀地域と共同で事業を実施しています。

大台町鳥獣被害防止計画

国、県、市町村の業務の多くは、「総合計画」をもとに個々の事業計画や方針を作成して実施する「計画行政」といわれています。鳥獣被害対策も、国の特別措置法により市町村の「被害防止計画」に従って進められています。平成20年4月、大台町は「鳥獣被害防止計画」を作成しました。

「大台町鳥獣被害防止計画」のあらまし

対象鳥獣種類と計画期間

種類・・・・ニホンジカ・イノシシ・ニホンザル　　計画期間・・・・平成20年度～22年度

被害の現状と被害軽減の目標

被害の現状（平成19年度）・・・被害金額8千万円、被害面積500ha

- ニホンジカ・・・・・被害（水稲・杉・檜）、被害金額3千万円、被害面積300ha
- イノシシ・・・・・・・被害（水稲・野菜）、被害金額5千万円、被害面積100ha
- ニホンザル・・・・被害（水稲・野菜・しいたけ）、被害金額1千万円、被害面積100ha

平成22年度の目標・・・・・・・・・被害金額4千万円、被害面積250ha

平成19年度までの被害防止対策

捕獲・・・捕獲檻の購入、猟友会への捕獲委託　捕獲の課題・・・捕獲体制の確立

防護柵・・・資材費の負担　防護柵の課題・・・集落での管理体制の確立

追い払い・・・ニホンザル

捕　獲　計　画

平成20年度・・ニホンジカ50頭、イノシシ・・50頭、ニホンザル・・30頭

平成21年度・・ニホンジカ70頭、イノシシ・・70頭、ニホンザル・・50頭

平成22年度・・ニホンジカ100頭、イノシシ・・100頭、ニホンザル・・50頭

防護柵設置計画

平成20年度・・1，000m　平成21年度・・10，000m　平成22年度・・10，000m

モンキードック

平成21年度にモデル地区育成

県の獣害対策

県は、市町が特別措置法により実施する被害防止対策を支援する「三重県獣害対策基本方針」を作成し、県費用で対策事業（県単事業）を実施しています。

三重県獣害対策基本方針

被害の現状と原因

○ 被害の現状・・・平成17年～19年度の3年間で年間約4億～6億円

○ 被害の原因・・・大規模開発、里山での人間の活動低下、耕作放棄地の増加、暖冬

20200350

被害防止対策の課題

○ 収穫の残り、未収穫果実の放置が日常の田畑の管理不足がエサ場や隠れ家になるなど、獣害防止に対する考え方と「集落をエサ場にしない」ことの理解が不十分
○ 対策が個人の努力に止まる場合が多い、防護柵設置後の管理が不十分
○ 個人や行政(県・役場)中心の取り組みから、地域ぐるみの取り組みに発展することが大切
○ 市町では、主に、猟友会への捕獲と防護柵の設置が行われ集落単位の自衛体制や被害防止の研修会などの開催が少ない

今後の県の取組

○ 目標と主な活動
  ・ 目標・・・鳥獣との「棲み分け」と農林業被害の軽減
  ・ 主な活動・・①獣害につよい地域づくりに取り組む集落支援 ②野生動物数の適正な調整と生息域への追い払い ③市町を超えた広域的な取り組みの支援

短期目標(2～3年後)

○ 獣害につよい地域づくり「モデル集落」の早期育成・・・県全体で50集落
  そのため、・地域ぐるみの取り組みに対する支援 ・地域リーダー研修による人材育成
  ・「獣害対策強化月間」の一斉追い払い運動など県全体の集中的取組
○ サルの「保護管理方針」の作成

長期目標(5～10年後)

○目標と主な活動
  ・目標・・・「生息地管理」、「個体数管理」により「人との棲み分け」と農林業被害の軽減
  ・ 主な活動・・・①野生獣の適正な保護管理 ②広葉樹の植林を進め、野生獣の生息環境の確保 ③獣害につよい地域づくりの「ネットワーク化」と連携の強化

平成21年度県獣害対策事業

獣害につよい地域づくり推進事業(2,498万円)

1. 獣害につよい地域づくり推進事業(県実施事業)・・・1,498万円
○ 県獣害対策プロジェクトの設置(県全体の推進体制)
○ 「三重県獣害対策マニュアル」(手引き書)の作成
○ 獣害対策地域リーダーの育成・・県内4ブロックで「リーダー研修会」の開催
○ 獣害対策アドバイザー(助言者)の確保と派遣・・「リーダー研修」修了者からアドバイザーを養成し、県対策支援チームと一体で現地派遣
○ 県農業研究所での獣害対策研究
2. 獣害につよい地域づくり支援事業(市町・農業団体事業12箇所、県50%補助)・・1,000万円
○ 獣害対策の普及、獣害の実態調査、地域活動計画の作成
○ 獣類の生態行動調査、獣類侵入警戒体制の確立
○ 大型獣捕獲施設、簡単な電気柵の設置

有害獣類捕獲と調査事業(798万円)

1. 有害鳥獣捕獲促進事業・・・450万円
  市町が実施するメスジカ捕獲事業に対して、1頭上限10,000万円の助成
2. サルの実態調査事業・・・348万円

20200351

3. サルの被害範囲と群れ数を調査し、効率的な防護と追い払いの「保護管理方針」の作成

林業被害対策事業

1. 防止柵の設置・・・シカなどの食害、皮剥被害の防止柵設置に1m2，100円の補助
2. 防止網の設置・・・シカなどの食害、皮剥被害の防止網設置に1m1，400円の補助
3. 防止筒の設置・・・シカなどの食害の防止筒（チューブ）設置に1本1，200円の補助
4. 皮剥被害防止テープ・・・シカなどの皮剥被害防止のテープ1本300円の補助

「獣害につよいモデル集落づくり」の現状と計画

県は、獣害対策の中心事業として、平成20年度から「獣害につよいモデル集落づくり」事業を県下全地域で進めています。

「獣害につよいモデル集落」の取組

市町・年度	H20年度末	21年度目標	22年度目標	21年度取組数	平成21年度モデル集落
桑　名	0	3集落	7集落	5集落	いなべ市・・北勢町小原、藤原町山口
四日市	0	2集落	3集落	2集落	—
鈴　鹿	0	2集落	4集落	2集落	—
津	1集落	4集落	7集落	5集落	津市片田
松　阪	2集落	5集落	8集落	9集落	松阪市広瀬、大台町滝広
伊勢志摩	0	3集落	7集落	3集落	—
伊　賀	1集落	6集落	10集落	51集落	名張市・奈垣、伊賀市・小杉など5集落
紀　州	0	4集落	7集落	7集落	—
計	4集落	29集落	53集落	84集落	11集落

対策事業の課題

国や県の補助金で行っている事業、今回の特別措置法の交付金事業の課題として、

○ サルに発信器をつけて群団を追跡して追い払うテレメトリ事業
- 発信器が作動しなくなった時点で、事業が放棄されてしまう。
- 追跡・追い払いの補助金ななくなった時点で、事業が継続されない。
- 集落全体の取り組みに発展しない。
- 隣接する地域と協働した取り組みに発展していない。

○ 金網柵の設置
- 市町からの資材の提供により、地区住民が共同作業で設置し、その後の補修も住民の手で行っている地区事業して発展しているケースあるが、業者が設置しその後の補修などに対して住民が無関心な地区が多い。
- 住民が共同作業設置した1メートル金網柵の経費・・・・1,000円～1,500円であるが、業者委託経費・・・・・10,000万円以上
- 設置後の補修体制を創り出すことが必要である。

○ モンキードック
- 方法や効果が十分に確かめられていない。（犬の種類、訓練期間、効果など）
- 1頭の訓練に1月4万円～5万円と4月～5月の訓練費用と期間が必要である。

20200352

「獣害につよい集落づくり」現地調査

11月23日、私たち県議会「新政みえ」の議員は、県の獣害対策事業の「モデル集落」になっている大台町滝広地区を調査しました。

大台町滝広地区

度会郡大紀町に隣接する大内山川南岸沿いの29戸、人口80人、高齢化率46%、農地4．5ha、林野率93%の中山間地域です。

滝広地区は、川竹　守さんがリーダーのボランティアグループ「和会」（なごみかい）が中心となり、「だれでも、いつでも、できること」を合言葉に、集落ぐるみで「サルの追い払い」を中心に獣害対策に取り組んでいます。

滝広地区の獣害対策の足取り

滝広地区の活動は、4年前の平成18年に、町が地区役員に行った研修会から始まりました。

○ 平成18年・・・区役員研修会　・受信機を町から借りる　・地区でサル対策学習会　・町外から移住した川竹さんをリーダーに「和会」を発足

○ 平成19年・・・サルの群れに発信器を着ける　・「けもの学」研修　・「けもの会」発足　・「滝広けものカレンダー」を作成し地区全戸に配布　・「和会」で受信機2題を購入

○ 平成20年・・・イノシシ、シカの侵入防止フェンス225mを住民の共同作業で設置し、作業後に懇親会　・地区古道整備　・地区内清掃　・休耕田の集落田植え　・稲刈り　・クリスマスリースづくり　・「けもの会」が継続した活動

○ 平成21年度・・地区新年会　・地区古道ハイキング　・イノシシ、シカ侵入防止フェンス1，700mを住民作業で設置　・谷川への電気柵の設置

集落ぐるみの獣害防止

基本的な考え方

○ 野生獣（けもの）の習性に根ざす対策
- サル、シカ、イノシシなど野生獣は、山野でエサを確保するのが習性である。
- 野生獣はエサを求めて、いつも異動している。
- 不足するエサを求めて人里や田畑に侵入する。
- 野生のサルはメス中心の群れであり、オスはメスの群れの周囲又は1匹（ハナレザル）で暮らす。
- 野生サルの群れには、どこでもエサがとれるため、強力なボスはいない。

○ 野生獣の食性（エサの確保）に根ざした対策
- 食べ慣れているエサしか食べない。
- 同種類の獣でも生息場所によって、食性が異なっている。
- エサ不足の場合に、やむなく慣れていないものを食べ、しだいに食性を広げていく。
- 完全に熟していない、「アオイ柿」、「アオイ栗」、「アオイ稲」を好んで食べる。

20200353

○ 基本的な対策
- 獣に新たな食性(エサ)を食べる経験をさせない。(食性を変えさせない)
- そのため、田畑や果物の残渣(ざんさ・・収穫残し)を出さない。(集落をエサ場にしない)
- サルが田畑や人里に近づけば、徹底して追い払い、山に追い上げる。

○ 集落ぐるみの取組
- 住民が充実感を持ち結びつきが深まる行事や作業を工夫して計画的に行う。
- 「いつでも、どこでも、だれでも」できることをやる。

○ 行政(県・町)に求めること
- 機材の補助に終わることなく、活動の継続に重点を置く。
- 「集落ぐるみ」の取り組みを増やす。
- 住民自らの継続した活動となる助言と支援をする。
- 活動している地区やグループのネット化(連絡網)を図る。
- ネット化を進めるNPO(利益を目的としない民間団体)を育て支援する。
- 「やる気」のある担当者を配置する。

日々の取組

獣害対策

◎ サル・・・見つければ、「花火」ですぐに追い上げる。
◎ シカ、イノシシ・・・防護網や防護柵で集落や田畑を囲い込む。
◎農作物や果物の残渣(ざんさ・・収穫の残し)を出さない。
◎防護網や防護策の補修はみんなでやる。

「和会」の取組

◎ サルなど「けもの情報」を発信する。
◎ 「みんなで参加する」地区行事を企画する。
◎ 「和会」の環を地区全体にひろげる。
◎ 「滝広けものカレンダー」を作成し、集落ぐるみで「けもの情報や対策」を蓄積する。(「情報版づくり」、「獣害地図づくり」)
◎ 「獣害とけもの」の情報を集積する。
◎ 会報「なごみ」の発行

住民の取組

◎「和会」の取り組みの参画する。
◎ みんなが日々自発的に、「集落をエサ場にしない」、「追い払い」に取り組む。
◎防護網や防護柵の補修はみんなで行う
◎ みんなで「けものカレンダー」に、自分の活動や被害や「けもの動き」に書き入れる。

課　題

◎ となり集落と連携した活動に広げる。

獣害対策は、個人や農家だけで取り組んでも大きな効果は期待できないようであり、集落でともに暮らしている住民が結びつきを深め、集落ぐるみで「みんなで、できることやる」やり方が最も効果が上がっているようです。

20200354

事務實

20200355

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・(事務費)

期　日　　平成２１年　４月　８　日

お買上明細書

2009年04月06日(月)　　5016-0001

領収証No.　　000019865

28*ｺﾋﾟｰ用紙 A4 R4KM
　@278　　5個　　¥1,390
28 ﾘﾝｸﾞ ﾌｧｲﾙ A4ﾌﾞﾙｰ
　@280　　2個　　¥560
28 ｴﾌﾟｿﾝｲﾝｸｶｰﾄﾘｯｼﾞ IC5CL05
　@1,280　　2個　　¥2,560

商品計　　9点
小　計　　¥4,510
(内消費税　　5%　　¥214)

***　ご返品時は領収証も　***
***　あわせてご提示ください　***

係:[redacted]　　10:45 3797

3797　　領　収　証

大野

¥4,510.

(消費税　¥214を含みます。) 但し
内訳 クレジット　　¥4,510

扱者印

[redacted]

2009年04月06日　上記正に領収しました。
株式会社　コメリ　　大台店
新潟県新潟市南区清水４５０１－１
TEL 05988-2-2511
◇◇印字面を内側に折って保管して下さい。◇◇

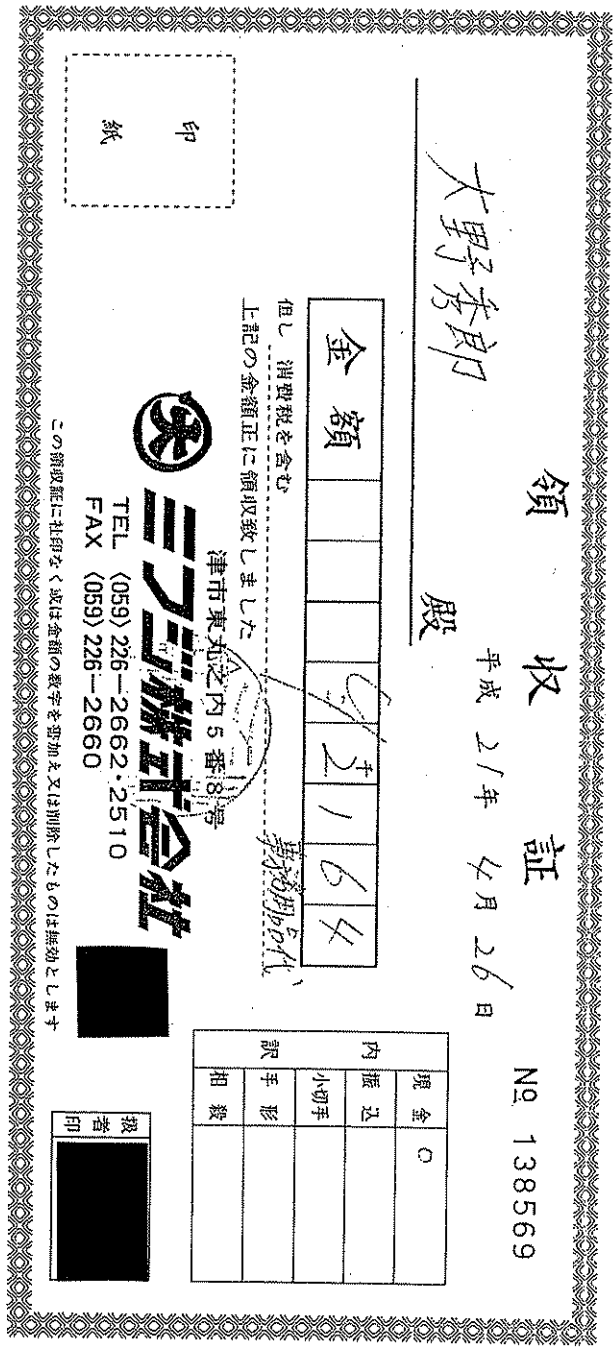
説　明

20200356

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・~~事務費~~

期　日　　平成２１年 ４ 月 26 日



説　明

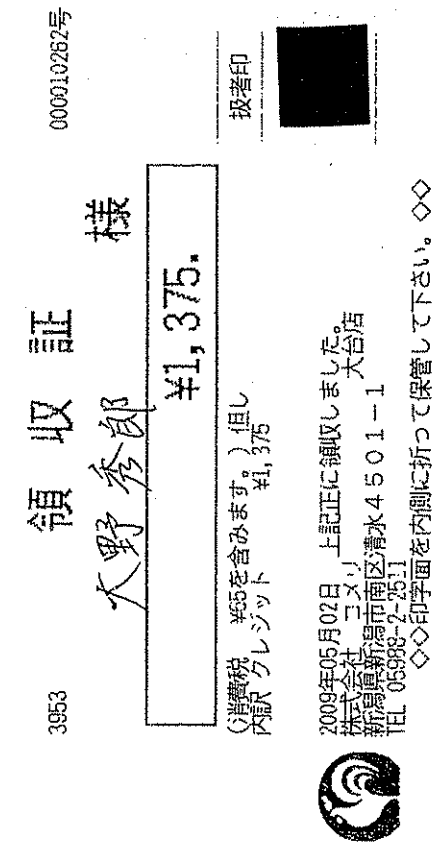
バインダー代

20200357

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・~~事務費~~

期　日　平成２１年　５月２　日



領収証　様

大野秀郎

¥1,375.

(消費税　¥55を含みます。)但し
内訳 クレジット　¥1,375

扱者印

0000102626号

3953

2009年05月02日　上記正に領収しました。
株式会社　コメリ　大谷店
新潟県新潟市南区清水４５０１－１
TEL 05982-2-2511
◇◇印字面を内側に折って保管して下さい。◇◇

お買上明細書

2009年05月02日(土)　5016-0001

領収証No　00001026

28 リヒト リングファイル F867-974
@348　2個　¥696
28 マルマン スパイラルノート N670-02
@108　2個　¥216
01 L-24YE オートレベル付　¥298
01 KDS鋭黒刃 大 10枚 LB-10BH　¥165

商品計　6点
小　計　¥1,375
(内消費税　5%　¥65)

*** ご返品時は領収証も ***
*** あわせてご提示ください ***

係:[redacted]　11:28 3953

説　明

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　　平成２１年　5　月　27　日

3101　　領　収　証　　000023715号

大野秀郎　　様

¥3,294.

（消費税　¥156を含みます。）但し
内訳 クレジット　　¥3,294

扱者印

[redacted]

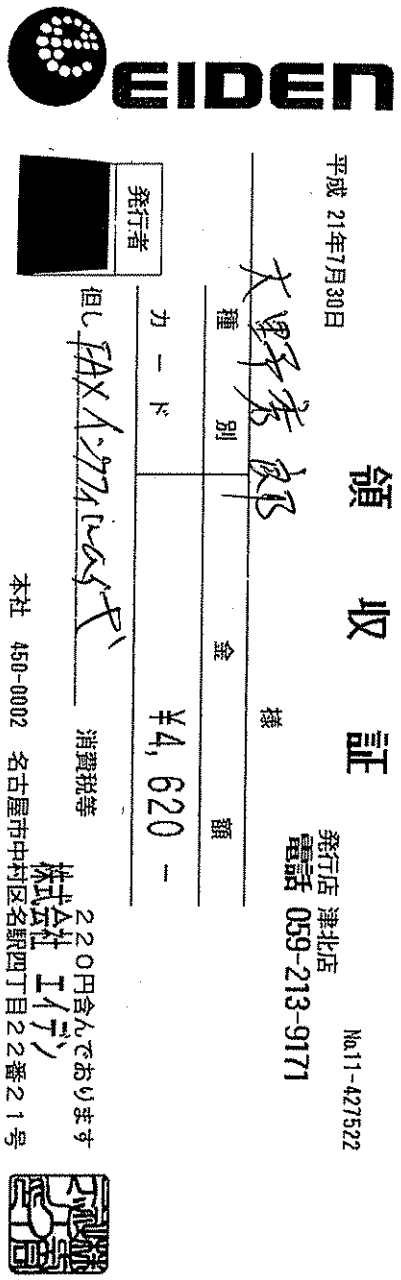
2009年05月24日　上記正に領収しました。
株式会社　コメリ　　大台店
新潟県新潟市南区清水４５０１－１
TEL 05988-2-2511
◇◇印字面を内側に折って保管して下さい。◇◇

説　明　　ボールペン、ノート、用紙代金

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　　平成２１年　７月　30　日



EIDEN

領　収　証

No11-427522

平成 21年7月30日

大野秀郎　様

種別　カード

金額　¥4,620－

但し FAXインクフィルム代　消費税等

発行店　津北店
電話 059-213-9171

発行者

220円含んでおります

株式会社 エイデン
本社 450-0002 名古屋市中村区名駅四丁目22番21号

説　明

FAXインクフィルム代

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 8 月 31 日

納　品　書

平成 21 年 8 月 26 日　大野秀郎 様

品名	数量	単価	金額
ﾓﾉｳ SR530	1		16630
ﾏﾏｶﾘｺﾞ SS121K	1		840
〃 SS18K	1		1176
〃 SS24K	1		1176

領　収　証　№210897

大野秀郎 様　　平成 21 年 8 月 31 日

金額	千	百	十	万	千	百	拾	円
				¥1	9	8	2	2

内訳
N0106737
ﾓﾉｳ SR530

中部印　別

中部印店名入伝票の御用命は……弊店へ

松阪市垣鼻町1790－6
和田皓文堂
TEL(0598)21-2664
FAX(0598)21-5231

係印 [redacted]

説明

20200361

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日 平成　21　年　9　月　17　日

6867

領収証

000012144号

大野秀郎　様

¥2,186.

（消費税　¥104を含みます。）

内訳　クレジット　¥2,186

収入印紙

[redacted]

2009年09月17日　上記正に領収しました。
株式会社ニトリ　大台店
新潟県新潟市南区清水４５０１－１
TEL 05968-2-2511
◇◇印字面を内側に折って保管して下さい。◇◇

お買上明細書

2009年09月17日(木)　5016-0001

領収証No.　000012144

28 ﾌﾟﾚｰﾄ 使捨 仕抄	ﾋﾞ301	¥308
28 ﾄﾝﾎﾞ 修正ﾃｰﾌﾟ 4mm CI-YX4		¥328
28 ﾌﾙﾀｲ 封筒 A-2 白 ﾉｰ103		¥296
@148	2個	
28 K-F26ｸﾗﾌﾄ封筒 ｸ角6ｽ30P		¥596
@198	2個	
28 K-F18ｸﾗﾌﾄ封筒 ｸ角2100P		¥798

商品計	7点	¥2,186
ﾉﾝ 書十	5%	¥104)
(内消費税)		

ご返品時は領収証も
あわせてご提示ください

17:16 0867

係：[redacted]

説明

20200362

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 11 月 17 日

領　収　証

大野秀郎　様　　21年 11月 17日

☆ ¥2,600-

但 ノート他

上記正に領収いたしました

[redacted]

内　訳
税抜金額
消費税額等(　%)



書籍・雑誌・事務用品
大瀧書店
三重県多気郡大台町佐原
〒519-2404　☎ (05988)2—1009
FAX (05988)2—1018

コクヨ　ウケ-1048

説明

20200363

政務調査費領収書 ~~(会派分)~~　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　平成２１年 12 月 31 日

領　収　証

大野　様　　21 年 12 月 31 日

☆ ¥2,688-

但　用紙代等

上記正に領収いたしました

内　訳

税抜金額

消費税額等(　%)



書籍・雑誌・事務用品
大瀧書店
三重県多気郡大台町佐原
〒519-2404　☎ (05988)2-1009
FAX (05988)2-1018

[redacted]

コクヨ　ウケ-1048

説　明　事務用消耗品

20200364

政務調査費領収書 ~~(会派分)~~　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費 ~~事務費~~

期　日　平成~~21~~22年 1 月 27 日

兼代引金額領収書

発送日:10年1月26日　　個数:1
お問い合せNo.:3526-0085-8293

〒519-2523TEL0598772488
三重県 多気郡大台町 小滝１１０

代引金額(消費税含)
¥6,930

消費税等　¥330

5kg(ｻｲｽﾞ' 80)
10kg(ｻｲｽﾞ' 100)
20kg(ｻｲｽﾞ' 140)

大野　秀郎

宮崎県 宮崎市広島１－５－３ 広島ビル北棟３Ｆ

ＮＴＴ西日本サプライ受付センタ

TEL012D-868288

******
******

集荷店 小牧店
TEL 0568-47-2111
FAX 0568-47-2177
配達店 伊勢店
TEL 0596-20-8599
FAX 0596-20-8552
e飛伝Pro Ver.1.70

ワレモノ注意
Ｕ０２－００００７
通信機器等

1

[redacted]

説　明　FAX受信印インク2本代金

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　平成２１年　４　月　１０　日

通常払込料金加入者負担

払込受領証兼 収入金領収控

ご請求額	¥1,950
ご請求番号	5086801785988

西日本電信電話株式会社
00140-7-900500

平成２１年　４月分　お支払期限　５月１１日

お客さま氏名
大野　秀郎　様

収納連絡先（金融機関専用）
(0120)77-9041

領収日付印
21-04-30
荻原郵便局
(22072)03
N91240014

（金融機関等保管）
領収証(Receipt)

お客さま番号
(0598)77-2428
ご請求番号
5086801785988
お客さま氏名
大野　秀郎　様

金　額
平成２１年　４月分
¥1,950
うち、消費税相当額
９２円

西日本電信電話株式会社
三重支店
お客さまからの
料金お問合せ先（無料）
0120-159424

収入印紙貼付欄　領収日付印
（お客さま）

社用コード 03986

ご利用料金内訳書

お客さま番号 (0598)77-2428

1 ページ

料金内訳名	金額(円)	税区分	ご利用期間等のお知らせ
【NTT西日本ご利用分】			3月11日～4月10日ご利用分が1番号分のご請求となります。
回線使用料（基本料）（住宅用）	1,850	合算	
ユニバーサルサービス料	8	合算	
消費税相当額	92	合算	
（内訳）消費税相当額（合算分）	（92）		合算表示の料金を合計した1,858円に5%を乗じて算出しています。
（合　計）	1,950		

●お支払期限後に支払われた場合は、年14.5%（1日当たり約0.04%）の延滞利息をお支払いいただく場合もあります。
●ご利用料金の内訳については、裏面をご覧ください。

▼下の部分を切り取り、裏面のお支払場所にてお支払い願います。

20200366

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　平成２１年 4 月 27 日

説　明

8,313円

西日本電信電話株式会社領収証 (Receipt)

お客さま氏名　大野　秀郎　様

お客さま番号　（0598）77-2400

右記、金額を平成 21 年 4 月 10 日口座振替により頂戴いたしました。

平成21年4月27日発行

平成 21 年 3 月分

領収金額 (Amount paid)　8,313 円

内訳
- 電話料金等　7,918 円
- 消費税相当額　395 円

金融機関名 郵便局
口座番号 04517261
※表示方法の変更（表示もしくは非表示）をご希望されるお客さまは、料金お問合せ先へご連絡ください。

NTT西日本 | 西日本電信電話株式会社
三重支店
料金お問合せ先 0120-159424 （無料）
〒514-0003
津市 桜橋
2丁目 149

印紙税申告納付につき名古屋中税務署承認済

NTT西日本
名古屋支店
〒460-0011
名古屋市中区 大須
4丁目 9-60

20200367

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　平成21年4月12日

〒519-2523
大台町小滝
110

大野　秀郎　様
番号　161379

領　収　証

15,540 円

2009年04月28日　　上記正に領収いたしました　　（消費税込み）

松阪ケーブルテレビ・ステーション㈱
〒515－0031
松阪市大津町731－6
TEL（0598）50－2200

内訳	領収金額
2009.04月分 INET10Mコース	¥ 4,725
2009.04月分 追加メールアドレス	¥ 315
2009.04～2010.03月分 一般放送利用料	¥ 10,500

ホームページ維持管理料　¥1725-

説　明

20200368

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　　平成２１年　５月３０日

説　明

5,272円の領収書

西日本電信電話株式会社領収証　(Receipt)

平成21年　5月28日発行

お客さま氏名　大野　秀郎　様

お客さま番号　（0598）77-2400

右記、金額を平成　21年　5月11日口座振替により
領収いたしました。

平成　21年　4月分

領収金額（Amount paid）　5,272円

内訳
- 電話料金等　5,024円
- 消費税相当額　248円

金融機関名　郵便局
口座番号　04517261
※表示方法の変更（表示もしくは非表示）をご希望される方は、
料金お問合せ先へご連絡ください。

NTT 西日本 | 西日本電信電話株式会社
三重支店
料金お問合せ先 0120-159424（無料）
〒514-0003
津市　桜橋
2丁目　149

印紙税申告納付につき名古屋中税務署承認済

NTT西日本
名古屋支店
〒460-0011
名古屋市中区　大須
4丁目　9-60

20200369

政務調査費領収書（個人分）

大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費
期　日　　平成２１年　6　月　2　日

大野　秀郎　様
番号　161379

領収証

5,040 円

（消費税込み）

2009年05月28日　上記正に領収いたしました



松阪ケーブルテレビ・ステーション㈱
〒515－0031
松阪市大津町731－6
TEL(0598)50－2200

内訳	領収金額
2009.05月分 INET10Mコース	￥4,725
2009.05月分 追加メールアドレス	￥315

説　明

ホームページ
維持管理料
4,725円

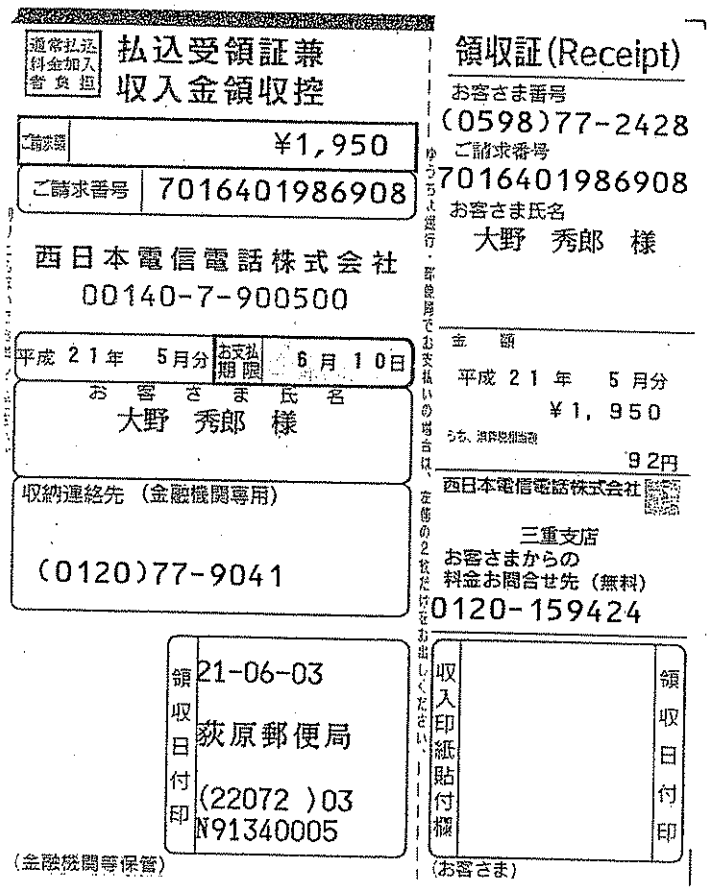
20200370

2－406

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　　平成２１年　６月３日



通常払込料金加入者負担

払込受領証兼
収入金領収控

ご請求額　¥1,950

ご請求番号　7016401986908

西日本電信電話株式会社
00140-7-900500

平成 21年 5月分　お支払期限 6月10日

お客さま氏名
大野　秀郎　様

収納連絡先（金融機関専用）
(0120)77-9041

領収日付印
21-06-03
荻原郵便局
(22072)03
№91340005

（金融機関等保管）

ゆうちょ銀行・郵便局でお支払いの場合は、左側の2枚だけをお出しください。

領収証(Receipt)

お客さま番号
(0598)77-2428

ご請求番号
7016401986908

お客さま氏名
大野　秀郎　様

金　額
平成 21 年　5 月分
¥1,950

うち、消費税相当額
92円

西日本電信電話株式会社

三重支店
お客さまからの
料金お問合せ先（無料）
0120-159424

収入印紙貼付欄

領収日付印

（お客さま）

説　明

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・~~事務所費~~・事務費

期　日　　平成２１年　6　月　8　日

領収証書

毎度ありがとうございます

大野秀郎　様

〒100-8798　郵便事業株式会社
東京都千代田区霞が関１－３－２
2009年 6月 8日　10:25

［販売］

８０円普通切手（キジバト）		
80円	37枚	¥2,960
２０円普通切手		
20円	2枚	¥40
小　計		¥3,000
課税計		¥0
(内消費税等		¥0)
非課税計		¥3,000
合計		¥3,000
お預り金額		¥3,000

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

担当 [redacted]
発行No.3271　　端01箱01
連絡先：領内郵便局
TEL:0598-77-2516

説　明

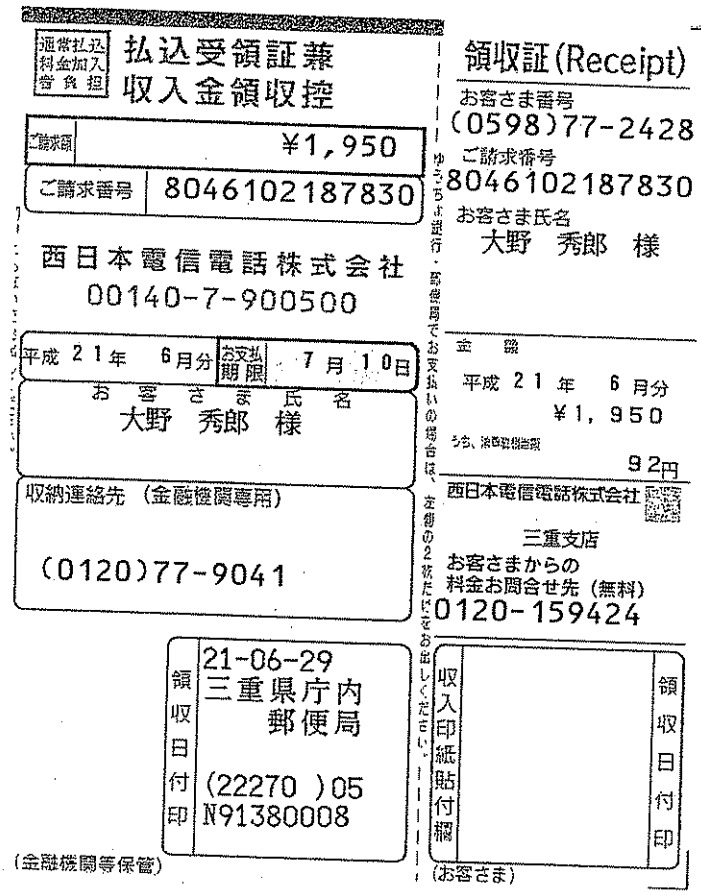
県政に係る諸連絡の切手代

20200372

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期　日　平成２１年　６　月　29　日



通常払込料金加入者負担

払込受領証兼
収入金領収控

ご請求額　¥1,950

ご請求番号　8046102187830

西日本電信電話株式会社
00140-7-900500

平成 21 年 6月分　お支払期限　7 月 10 日

お客さま氏名
大野　秀郎　様

収納連絡先（金融機関専用）
(0120)77-9041

領収日付印
21-06-29
三重県庁内
郵便局
(22270)05
N91380008

（金融機関等保管）

ゆうちょ銀行・郵便局でお支払いの場合は、左側の2枚だけをお出しください。

領収証(Receipt)

お客さま番号
(0598)77-2428

ご請求番号
8046102187830

お客さま氏名
大野　秀郎　様

金額
平成 21 年 6 月分
¥1,950

うち、消費税相当額
92円

西日本電信電話株式会社

三重支店
お客さまからの
料金お問合せ先（無料）
0120-159424

収入印紙貼付欄

領収日付印

（お客さま）

説　明　6月5日AX回線料

20200373

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・~~事務費~~

期　日　　平成２１年 ７ 月 ／ 日

西日本電信電話株式会社 領収証 (Receipt)

平成２１年 ６月２７日発行

お客さま氏名　大野　秀郎　様

お客さま番号　（0598）77-2400

右記、金額を平成 21 年 6 月 10 日口座振替により領収いたしました。

平成 21 年 5 月分

領収金額 (Amount paid)	5,140 円
内訳 電話料金等	4,897 円
内訳 消費税相当額	243 円

金融機関名 郵便局
口座番号 04517261
※表示方法の変更（表示もしくは非表示）をご希望されるお客さまは、料金お問合せ先へご連絡ください。

印紙税申告納付につき名古屋中税務署承認済

NTT西日本
名古屋支店
〒460-0011
名古屋市中区 大須 4丁目 9-60

NTT西日本 | 西日本電信電話株式会社 三重支店
料金お問合せ先 0120-159424 （無料）
〒514-0003
津市 桜橋 2丁目 149

2004

説　明

5,140円×25/
1,285円

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・雑務費
期　日　　平成２１年　７　月　３　日

〒519-2523
大台町小滝
110

大野　秀郎　様
番号　161379

領収証

5,040 円　（消費税込み）

2009年06月29日　上記正に領収いたしました

松阪ケーブルテレビ・ステーション㈱
〒515－0031
松阪市大津町731－6
TEL(0598)50－2200

内訳	領収金額
2009.06月分 INET10Mコース	￥4,725
2009.06月分 追加メールアドレス	￥315
…	

説　明

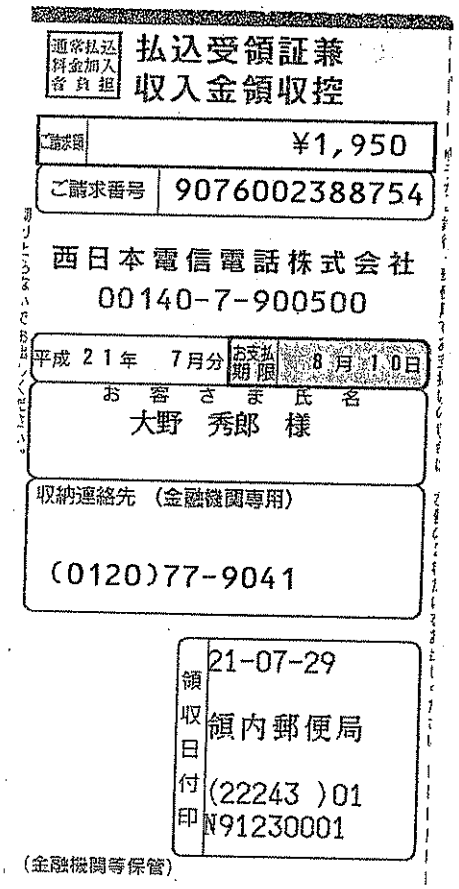
6月分
ホームページ
維持管理料
4,725

20200375

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・(事務費)

期　日　　平成２１年　7月29日



通常払込料金加入者負担

払込受領証兼
収入金領収控

ご請求額　¥1,950

ご請求番号　9076002388754

西日本電信電話株式会社
00140-7-900500

平成 21 年　7月分　お支払期限　8 月 10 日

お客さま氏名
大野　秀郎　様

収納連絡先　(金融機関専用)
(0120)77-9041

領収日付印
21-07-29
領内郵便局
(22243)01
N91230001

(金融機関等保管)

説　明

7月分FAX回線料

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費
期　日　　平成２１年 7 月 30 日

西日本電信電話株式会社領収証 (Receipt)

平成 21 年 7 月 28 日発行

お客さま氏名　大野 秀郎 様

お客さま番号　（0598）77-2400

右記、金額を平成 21 年 7 月 10 日口座振替により領収いたしました。

平成 21 年 6 月分

領収金額 (Amount paid)　6,796 円

内訳	
電話料金等	6,474 円
消費税相当額	322 円

金融機関名　郵便局
口座番号　04517261
※表示方法の変更（表示もしくは非表示）をご希望されるお客さまは、料金お問合せ先へご連絡ください。

印紙税申告納付につき名古屋中税務署承認済

NTT西日本
名古屋支店
〒460-0011
名古屋市中区 大須
4丁目 9-60

NTT西日本 | 西日本電信電話株式会社
三重支店
料金お問合せ先 0120-159424 （無料）
〒514-0003
津市 桜橋
2丁目 149

説　明
自分宛振込
6,796円の25%.
1,699円

20200317

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

大野 秀郎 様
番号 161379

領収証

5,040 円

（消費税込み）

2009年07月28日

上記正に領収いたしました

松阪ケーブルテレビ・ステーション株式会社
〒515－0031
松阪市大津町731－6
TEL(0598)50－2200

内訳	領収金額
2009.07月分 INET10Mコース	￥4,725
2009.07月分 追加メールアドレス	￥315

説明

20200378

政務調査費領収書（個人分）

大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

支出日	平成21年8月27日
支出金額	5,901円
支出の相手方	NTT西日本 名古屋支店
支出の目的	電話料金

説明

7月分電話料金 5,901円
0257 1475日

西日本電信電話株式会社 領収証 (Receipt)

平成21年8月27日発行

お客さま氏名　大野　秀郎　様

お客さま番号　(0598)77-2400

右記、金額を平成21年8月10日口座振替により領収いたしました。

平成21年7月分

領収金額 (Amount paid)	5,901円
内訳 電話料金等	5,622円
内訳 消費税相当額	279円

金融機関名　郵便局
口座番号　04511726 1

※表示方法の変更（表示もしくは非表示）をご希望されるお客さまは、料金お問合せ先へご連絡ください。

印紙税申告納付につき名古屋中税務署承認済

NTT西日本
名古屋支店
〒460-0011
名古屋市中区 大須
4丁目 9-60

NTT 西日本 | 西日本電信電話株式会社 三重支店
料金お問合せ先 0120-159424 (無料)
〒514-0003
津市 桜橋
2丁目 149

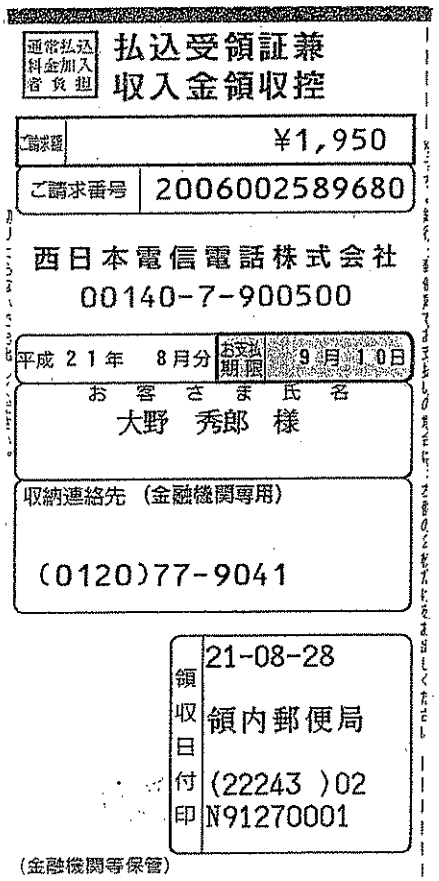
領収書
上記の金額を確かに受け取りました。
収入印紙

20200379

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 8 月 28 日



通常払込料金加入者負担　払込受領証兼収入金領収控

ご請求額　¥1,950

ご請求番号　2006002589680

西日本電信電話株式会社
00140-7-900500

平成 21 年 8月分　お支払期限 9月 10日

お客さま氏名
大野　秀郎　様

収納連絡先（金融機関専用）
(0120)77-9041

領収日付印
21-08-28
領内郵便局
(22243)02
N91270001

（金融機関等保管）

説明　領収書FAX用紙

20200380

政務調査費領収書（個人分）

大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費	期日 平成 21 年 9 月 3 日

大野　秀郎　様

番号　161379

領収証

5,040 円

（消費税込み）

2009年08月28日　　上記正に領収いたしました

松阪ケーブルテレビ・ステーション㈱
〒515－0031
松阪市大津町731－6
TEL(0598)50－2200

内訳	領収金額
2009.08月分 INET1OMコース	￥4,725
2009.08月分 追加メールアドレス	￥315

20200381

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 9 月 30 日

西日本電信電話株式会社領収証 (Receipt)

平成21年 9月28日発行

お客さま氏名 大野 秀郎 様

お客さま番号 (0598)77-2400

右記、金額を平成 21 年 9 月 10 日口座振替により領収いたしました。

平成 21 年 8 月分

領収金額 (Amount paid) 6,860 円

内訳	
電話料金等	6,535 円
消費税相当額	325 円

金融機関名 ゆうちょ銀行
口座番号 04517261
※表示方法の変更（表示もしくは非表示）をご希望されるお客さまは、料金お問合せ先へご連絡ください。

印紙税申告納付につき名古屋中税務署承認済

NTT西日本
名古屋支店
〒460-0011
名古屋市中区 大須 4丁目 9-60

NTT西日本 | 西日本電信電話株式会社 三重支店
料金お問合せ先 0120-159424 (無料)
〒514-0003
津市 桜橋 2丁目 149

20200382

説明
8月分電話料
6,860円の25%
1,715円

政務調査費領収書（個人分）

大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・(事務費)

期日 平成 21 年 10 月 7 日

〒519-2523
大台町小滝
110

大野　秀郎　様
番号　161379

領収証

5,040 円　(消費税込み)

2009年09月28日　上記正に領収いたしました

松阪ケーブルテレビ・ステーション株式会社
〒515－0031
松阪市大津町731－6
TEL(0598)50－2200

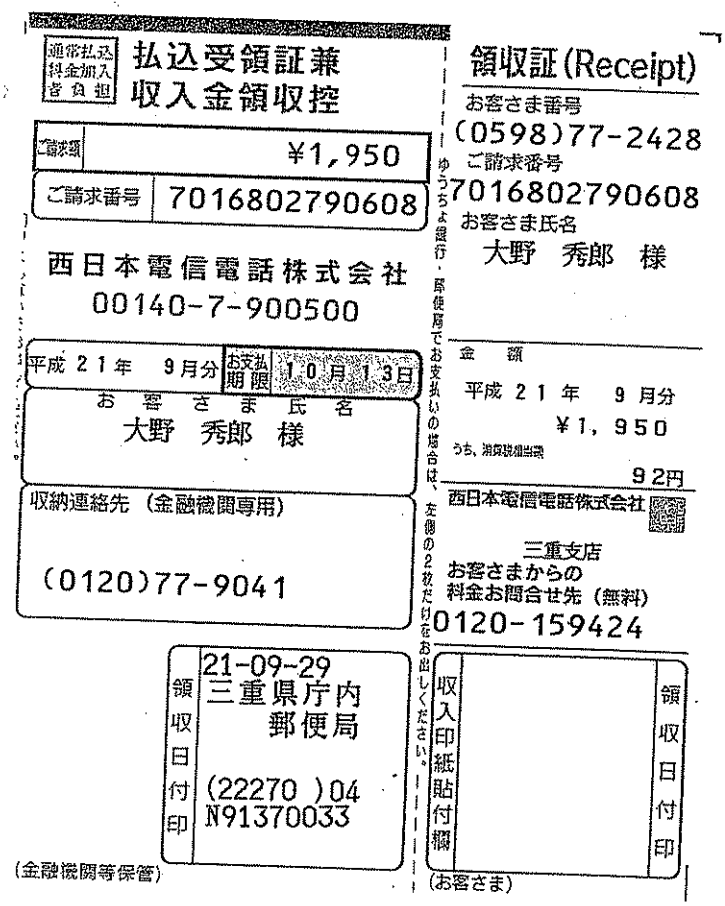
内訳	領収金額
2009.09月分 INET10Mコース	¥4,725
2009.09月分 追加メールアドレス	¥315

20200383

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 9 月 29 日



通常払込料金加入者負担

払込受領証兼
収入金領収控

ご請求額 ¥1,950

ご請求番号 7016802790608

西日本電信電話株式会社
00140-7-900500

平成 21 年 9 月分　お支払期限 10 月 13 日

お客さま氏名
大野　秀郎　様

収納連絡先（金融機関専用）
(0120)77-9041

領収日付印
21-09-29
三重県庁内
郵便局
(22270)04
N91370033

(金融機関等保管)

ゆうちょ銀行・郵便局でお支払いの場合は、左側の2枚だけをお出しください。

領収証(Receipt)

お客さま番号
(0598)77-2428

ご請求番号
7016802790608

お客さま氏名
大野　秀郎　様

金額
平成 21 年 9 月分
¥1,950
うち、消費税相当額
92円

西日本電信電話株式会社
三重支店
お客さまからの
料金お問合せ先（無料）
0120-159424

収入印紙貼付欄

領収日付印

(お客さま)

説明 9月分FAX回線料

20200384

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・(事務費)

期日 平成 21 年 10 月 28 日

通常払込料金加入者負担

払込受領証兼収入金領収控

ご請求額	¥1,950
ご請求番号	8046501183348

西日本電信電話株式会社
00140-7-900500

平成21年10月分　お支払期限　11月10日

お客さま氏名
大野　秀郎　様

収納連絡先（金融機関専用）
(0120)77-9041

領収日付印
21-10-28
三重県庁内
郵便局
(22270)05
N91390022

（金融機関等保管）

ゆうちょ銀行・郵便局でお支払いの場合は、左側の2枚だけをお出しください。

領収証(Receipt)

お客さま番号
(0598)77-2428
ご請求番号
8046501183348
お客さま氏名
大野　秀郎　様

金額
平成21年10月分
¥1,950
うち、消費税額等
92円

西日本電信電話株式会社
三重支店
お客さまからの
料金お問合せ先（無料）
0120-159424

収入印紙貼付欄

領収日付印

（お客さま）

説明　10月分FAX回線料

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 10 月 29 日

JAPAN POST GROUP　領　収　証　書　　日本郵便

（住所氏名）
大野秀郎　様

金額	億	千	百	十	万	千	百	十	円
					金	7	5	0	0

（販売等内訳）

切手	円	料金計器予納金	円
葉書（年賀・年賀以外）	250 円	料金受取人払料金	円
収入印紙	円	料金差払料金	円
販売品	円	通関料	円
料金別納料金	円	カタログゆうパック	円
料金後納料金	円	未払／不足料金	円
	円		円
	円		円

上記のとおり、領収いたしました。　年　月　日

郵便事業株式会社
〒100-8798
東京都千代田区霞が関1-3-2

お問い合わせ電話番号

備考

領収内訳

現金	750	円
証紙		円
切手		円
小切手		円

収入印紙貼付欄

種類	1通の料金
	円
通数	割引額
通	円

領収日付印
取扱店
二重領収 21.10.29 8-12

担当者印

ユ07001（19・SHI）　金額を訂正したものは無効です　A027086-27

説明　政務報告会議等事務用ハガキ代

20200386

政務調査費領収書（個人分）

大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費
期日 平成 21 年 10 月 30 日

西日本電信電話株式会社領収証 (Receipt)

平成21年10月28日発行

お客さま氏名　大野　秀郎　様

お客さま番号　(0598)77-2400

右記、金額を平成21年10月13日口座振替により領収いたしました。

領収金額 (Amount Paid)	7,489円
内訳 電話料金等	7,134円
内訳 消費税相当額	355円

金融機関名　ゆうちょ銀行
口座番号　04517261
※表示方法の変更（表示もしくは非表示）をご希望されるお客さまは、料金お問合せ先へご連絡ください。

印紙税申告納付につき名古屋中税務署承認済

NTT西日本
名古屋支店
〒460-0011
名古屋市中区大須
4丁目9-60

NTT西日本
西日本電信電話株式会社
三重支店
料金お問合せ先 0120-159424 (無料)
〒514-0003
津市桜橋
2丁目149

説明
資料作成費分
7,489円の25%
1,872円

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 11 月 5 日

説明

大野 秀郎 様

番号 161379

領収証

5,040 円

2009年10月28日

上記正に領収いたしました

(消費税込み)

松阪ケーブルテレビ・ステーション㈱
〒515－0031
松阪市大津町731－6
TEL(0598)50－2200

内訳	領収金額
2009.10月分 INET10Mコース	¥4,725
2009.10月分 追加メールアドレス	¥315

20200388

政務調査費領収書（個人分）

大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

説明
10月分電話料
5809円×25%
1452円

西日本電信電話株式会社領収証 (Receipt)

平成21年11月28日発行

お客さま氏名　大野　秀郎　様

お客さま番号　（0598）77-2400

右記、金額を平成21年11月10日口座振替により領収いたしました。

平成21年10月分

領収金額 (Amount paid)	5,809 円
内訳 電話料金等	5,534 円
内訳 消費税相当額	275 円

金融機関名　ゆうちょ銀行
口座番号　04517261
※表示方法の変更（表示もしくは非表示）をご希望されるお客さまは、料金お問合せ先へご連絡ください。

NTT西日本 | 西日本電信電話株式会社
三重支店
料金お問合せ先 0120-159424 (無料)
〒514-0003
津市 桜橋
2丁目 149

印紙税申告納付につき名古屋中税務署承認済

NTT西日本
名古屋支店
〒460-0011
名古屋市中区 大須
4丁目 9-60

領収書在中 個人情報保護法に配慮

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 12 月 2 日

大野 秀郎 様
番号 161379

領収証

5,040 円

（消費税込み）

2009年11月30日　上記正に領収いたしました

松阪ケーブルテレビ・ステーション㈱
〒515－0031
松阪市大津町731－6
TEL(0598)50－2200

内訳	領収金額
2009.11月分 INET10Mコース	¥4,725
2009.11月分 追加メールアドレス	¥315

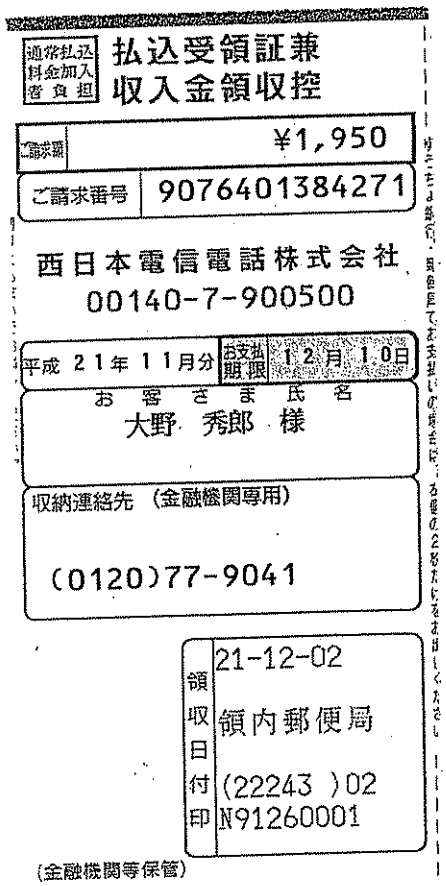
説明
ホームページ
11月分
特定政務調査費

20200390

政務調査費領収書（個人分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費

期日 平成 21 年 12 月 2 日



通常払込料金加入者負担

払込受領証兼
収入金領収控

ご請求額　¥1,950

ご請求番号　9076401384271

西日本電信電話株式会社
00140-7-900500

平成 21年 11月分　お支払期限 12月 10日

お客さま氏名
大野 秀郎 様

収納連絡先 （金融機関専用）
(0120)77-9041

領収日付印
21-12-02
領内郵便局
(22243)02
N91260001

（金融機関等保管）

説明　11月分FAX回線料

20200391

政務調査費領収書 ~~(会派分)~~　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料購入費・広報費・事務費

期　日　平成22年 1月 7日

〒519-2523
大台町小滝
110

大野 秀郎 様

番号 161379

領 収 証

5,040 円　（消費税込み）

2009年12月28日　上記正に領収いたしました

松阪ケーブルテレビ・ステーション㈱
〒515-0031
松阪市大津町731-6
TEL(0598)50-2200

内訳	領収金額
2009.12月分 INET10Mコース	¥4,725
2009.12月分 追加メールアドレス	¥315

説　明

24

政務調査費領収書（~~会派分~~）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・~~事務費~~・事務費

期　日　平成２２年　１　月　６　日

通常払込料金加入者負担

払込受領証兼収入金領収控

ご請求額	¥1,950
ご請求番号	2006401585196

西日本電信電話株式会社
00140-7-900500

平成２１年１２月分　お支払期限　１月１２日

お客さま氏名
大野　秀郎　様

収納連絡先（金融機関専用）
（0120）77-9041

領収日付印
22-01-06
三重県庁内
郵便局
（22270 ）02
¥91290008

（金融機関等保管）

ゆうちょ銀行・郵便局でお支払いの場合は、左側の2枚だけをお出しください。

領収証(Receipt)

お客さま番号
（0598）77-2428
ご請求番号
2006401585196
お客さま氏名
大野　秀郎　様

金　額
平成２１年１２月分
¥1，950
うち、消費税相当額
９２円

西日本電信電話株式会社
三重支店
お客さまからの
料金お問合せ先（無料）
0120-159424

収入印紙貼付欄　　領収日付印

（お客さま）

説　明　12月FAX回線料

政務調査費領収書 (~~会派分~~)　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・~~事務費~~

期日　平成~~21~~22年 1月30日

西日本電信電話株式会社領収証 (Receipt)

平成22年1月28日発行

お客さま氏名　大野　秀郎　様

お客さま番号　(0598)77-2400

平成21年12月分

右記、金額を平成22年1月12日口座振替により領収いたしました。

領収金額 (Amount paid)	6,561円
内訳 電話料金等	6,250円
内訳 消費税相当額	311円

金融機関名　ゆうちょ銀行
口座番号　04517261
※表示方法の変更（表示もしくは非表示）をご希望されるお客さまは、料金お問合せ先へご連絡ください。

印紙税申告納付につき名古屋中税務署承認済

NTT西日本
名古屋支店
〒460-0011
名古屋市中区 大須
4丁目 9-60

NTT 西日本 | 西日本電信電話株式会社
三重支店
料金お問合せ先 0120-159424 (無料)
〒514-0003
津市 桜橋
2丁目 149

説明
12月分電話料金
925-1640円

20200394

政務調査費領収書（会派分）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・事務費
期　日　　平成21年 2 月 3 日

〒519-2523
大台町小滝
110

大野　秀郎　様
番号　161379

領　収　証

5,040 円

（消費税込み）

2010年01月28日　　上記正に領収いたしました

松阪ケーブルテレビ・ステーション㈱
〒515－0031
松阪市大津町731－6
TEL(0598)50－2200

内訳	領収金額
2010.01月分 INET10Mコース	¥ 4,725
2010.01月分 追加メールアドレス	¥ 315

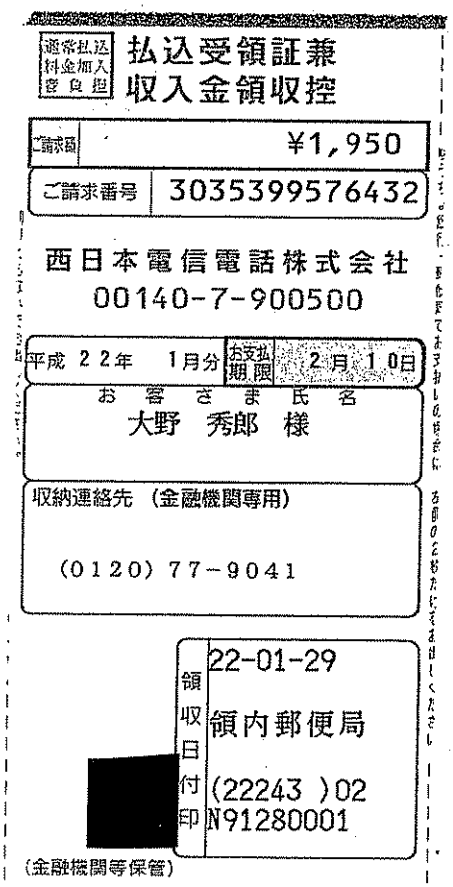
説　明　1月分ホームページ維持管理料　4,725円

20200395

政務調査費領収書（~~会派分~~）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・~~事務費~~

期　日　平成~~21~~22年 1 月 29 日



通常払込料金加入者負担

払込受領証兼
収入金領収控

ご請求額　¥1,950

ご請求番号　3035399576432

西日本電信電話株式会社
00140-7-900500

平成 22年 1月分　お支払期限 2月 10日

お客さま氏名
大野 秀郎 様

収納連絡先（金融機関専用）
(0120) 77-9041

領収日付印
22-01-29
領内郵便局
(22243)02
N91280001

（金融機関等保管）

説　明　1回分FAX回線料

20200396

政務調査費領収書 (~~会派分~~)　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費 ~~事務費~~

期　日　　平成22年 3 月 2 日

西日本電信電話株式会社領収証 (Receipt)

お客さま氏名　大野　秀郎　様

お客さま番号　(0598)77-2400

右記、金額を平成 22 年 2 月 10 日口座振替により領収いたしました。

平成22年 2月27日発行

平成 22 年 1 月分	
領収金額 (Amount paid)	5,307 円
内訳 電話料金等	5,056 円
内訳 消費税相当額	251 円

金融機関名　ゆうちょ銀行
口座番号　04517261
※表示方法の変更（表示もしくは非表示）をご希望されるお客さまは、料金お問合せ先へご連絡ください。

NTT西日本 | 西日本電信電話株式会社
三重支店
料金お問合せ先 0120-159424 (無料)
〒514-0003
津市 桜橋
2丁目 149

印紙税申告納付につき名古屋中税務署承認済

NTT西日本
名古屋支店
〒460-0011
名古屋市中区 大須
4丁目 9-60

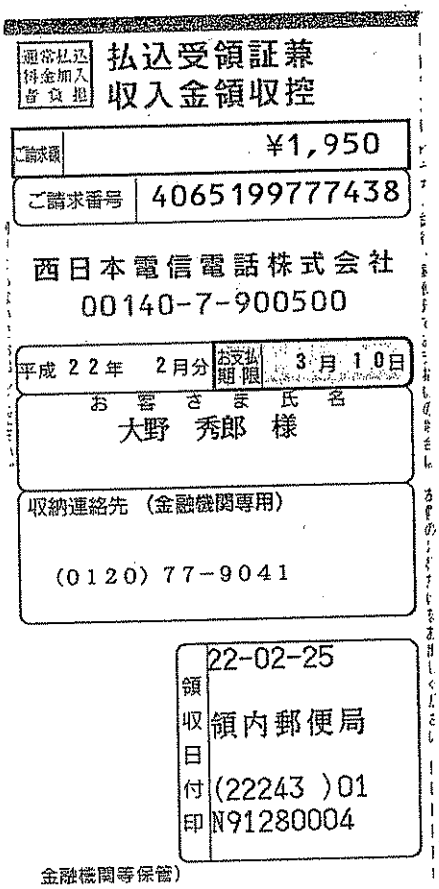
説　明
1回分活体 53円
ｵﾄﾓ 1,326円

20200397

政務調査費領収書（~~会派分~~）　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・~~事務費~~

期　日　　平成２２年 ２ 月２５ 日



通常払込料金加入者負担

払込受領証兼
収入金領収控

ご請求額　¥1,950

ご請求番号　4065199777438

西日本電信電話株式会社
00140-7-900500

平成２２年　２月分　お支払期限　３月１０日

お客さま氏名
大野　秀郎　様

収納連絡先（金融機関専用）
(0120) 77-9041

領収日付印
22-02-25
領内郵便局
(22243)01
N91280004

金融機関等保管）

説　明
２月分FAX回線料
１９５０

政務調査費領収書 ~~(会派分)~~　　大野　秀郎

調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務所費・~~事務費~~

期　日　　平成２２年　３月　５　日

〒519-2523
大台町小滝
110

大野　秀郎　様
番号　161379

領収証

5,040 円

2010年03月01日　　上記正に領収いたしました　　(消費税込み)

松阪ケーブルテレビ・ステーションジョン㈱
〒515－0031
松阪市大津町731－6
TEL(0598)50－2200

内訳	領収金額
2010.02月分 INET10Mコース	¥4,725
2010.02月分 追加メールアドレス	¥315

説　明
2月分インターネット接続料

20200399

西日本電信電話株式会社領収証 (Receipt)

お客さま氏名 大野 秀郎 様

お客さま番号 (0598)77-2400

平成 22 年 3 月 30 日発行

右記、金額を平成 22 年 3 月 10 日口座振替により領収いたしました。

平成 22 年 2 月分

領収金額 (Amount paid)		5,978 円
内訳	電話料金等	5,695 円
	消費税相当額	283 円

金融機関名 ゆうちょ銀行
口座番号 04517261
※表示方法の変更（表示もしくは非表示）をご希望されるお客さまは、料金お問合せ先へご連絡ください。

印紙税申告納付につき名古屋中税務署承認済

NTT西日本
名古屋支店
〒460-0011
名古屋市中区 大須
4丁目 9-60

NTT西日本 | 西日本電信電話株式会社
三重支店
料金お問合せ先 0120-159424 (無料)
〒514-0003
津市 桜橋
2丁目 149

2月分は4月の14日から
20200402

22年3月31日

通常払込料金加入者負担

払込受領証兼 収入金領収控

ご請求額	¥1,950
ご請求番号	5085799978446

西日本電信電話株式会社
00140-7-900500

平成 22年 3月分		お支払期限	4月12日

お客さま氏名
大野 秀郎 様

収納連絡先 (金融機関専用)
(0120) 77-9041

領収日付印
22-03-31 [redacted]
下真手
簡易郵便局
(22835)01
N91190001

(金融機関等保管)

3月FAX回答依頼書

20200401